久宝寺緑地スポーツハウス新築工事

目次

意匠図			構造図		
図面番号	図面名称	縮　尺	図面番号	図面名称	縮　尺
A － 1	特記仕様書	―――	S － 1	鉄筋コンクリート構造配筋標準図	―――
2	指定材料表	―――	2	基礎伏図 2.R 階床梁伏図	1:100
3	隣地境界線図 面積表 配置図	1:400,1:100 ,1:300	3	軸組図(1)	1:100
4	外部仕上表 内部仕上表	―――	4	〃 (2)	1:100
5	1,2 階平面図 屋根伏図	1:100	5	地中梁.地中小梁.壁版 リスト 鉄骨部材リスト	1:30 ,1:50
6	立面図，断面図	1:100	6	柱.大梁. 小梁.壁. 床版 リスト	1:50
7	矩計図， 各部詳細図(1)	1:5,1:1 ,1:20,1:30	7	架構配筋図	1:50
8	階段 詳細図	1:10,1:30	8	雑配筋図(1)	1:10,1:20,1:30
9	1 階平面詳細図 ， 展開図(1)	1:50			
10	2 階平面詳細図 ， 展開図(2)	1:50			
11	展開図(3)	1:50,1:100			
12	各部 詳細図(2)	1:1,1:50			
13	〃 (3)	1:10,1:20,1:50			
14	〃 (4)	1:10,1:20,1:30,1:50,1:100			
15	床伏図，天井伏図	1:100			
16	建具伏図	1:100			
17	建具表	1:50 ,1:100			
18	外構配置及び雨水排水図，各部詳細図(1)	1:1,1:50,1:300			
19	各部詳細図(2)	1:1 ,1:20,1:30,1:50, 1:100			
20	現況及び撤去 配置図 各部 詳細図	1:20,1:30,1:50,1:100, 1:300			

工事名称：**久宝寺緑地スポーツハウス新築工事**

工事場所	八尾市 由良等 3丁目
工事概要	敷地面積：101000.00 ㎡ 都市計画道路：(○)無 ・有 建物名称：管理事務所（一部屋外便所） 構造：鉄筋コンクリート造 建築面積：495.102 ㎡ 床面積：1階 276.633 ㎡ 2階 57.199 ㎡ 階 ㎡ 階 ㎡ 階 ㎡ 延床面積 333.791 ㎡ 既設部分（構造・階数： 建築面積： 延床面積： ）
工事範囲	1. 建築主体工事　4. 給排水・空調設備工事 2. 屋外附帯工事　5. 電気設備工事 3. 上記に伴なう撤去工事
別途工事	1. 排水管工事
用途地域	・第一種住居専用地域　(○)住居地域　・近隣商業地域　・商業地域 ・準工業地域　・工業地域　・工業専用地域　・指定なし　・権原度地区
防火地域	・防火地域　・準防火地域　(○)指定なし　・第22条指定区域外
その他	・宅造　・砂防　・風致　(○)市公園　・土地区画整理 ・河川保全　(○)市街化　・市街化調整
設計図書	図面　実(本特記仕様書を含む)、建設大臣官房官庁営繕部監修建築工事共通仕様書 平成元年度版、建築工事補足共通仕様書、現場補足説明書、本年度指定材料表

第 1 章　一般共通事項

※	本特記仕様書の取扱い方	項目又は記事欄中に○印を付けたものを適用する。※印の付いた項目、記事等は、特記の無い場合に適用する。
※	設計図書の優先順位	(1)現場補足説明書　(2)特記仕様書　3)仕上表　(4)図面 (5)指定材料表　(6)建築工事補足共通仕様書　7)共通仕様書
※	材料指定	材料の商品名、製造所、施工業者などは、特記されたもの及び「指定材料表」によるほか、監督員が同等以上と認めたものを、使用すること。
※	工法の記載のない材料	特記仕様書、補足共通仕様書及び共通仕様書に工法が記載されていない材料は、製造所、施工業者等の標準仕様により施工すること。
※	防火材料等	法定防火材料及び法定耐火材料、耐火構造、その他の指定のあるものは、その認定ラベル、認定番号等を示し監督員の承諾を受けること。
※	工事に伴なう諸手続	給排水、電気、その他の工事用設備の設置、撤去の手続、及び道路交通法、災害及び公害防止諸法その他工事に伴なう諸手続は、請負業者が行なうこと。
※	既設部分との取合い	既設建物と今回工事との取合い部分その他で、斫り、及び工事の都合などにより破損、損傷させた個所は、今回仕上及び旧仕上同材によって完全に補修しなければならない。取合い部分以外でも今回工事による損傷と認められた時も同様とする。
※	境界杭の確認	隣地及び道路との境界は工事着手と同時にこれを確認し、境界杭の埋没、側壊、滅失のおそれある個所は充分に養生並びに保存を行う。 なお、位置不明の場合は監督員、隣地所有者及び関係官公署負立会の下に定める。
※	材料検査に伴う試験	試験の基準は、日本工業規格(JIS)、日本標準規格(JES)、日本農林規格(JAS)、日本建築学会標準仕様書(JASS)とし、これらの規格の制定のないものについては、本仕様書の該当各項目又は監督員の指示による。
※	引渡及び管理責任	完成検査に合格したときは書類を添えて引渡し、工事完了後引渡しまで請負者に於て管理上の責任をもつ。 なお引渡時の状況により引続き維持管理を求めることがある。
※	別契約工事に対する協力義務	建築主体工事請負者等は別契約請負者に対して、仮設建物用地の確保、工事進入道路、並びに足場等、工事内入載エレベーターなどの使用について協力すること。
※	有価発生材の処置	有価発生材は特記なき限り、搬去工事費から、有価発生材の見積価格を控除する方式によって請負業者が引取ること。
※	解体品の処分	解体材の処分は、関連法令を遵守し請負業者の責任において、場外処分とすること。又監督員が指示する場合は処分地への搬入日時、処分時の写真等を報告書にまとめて提出すること。
※	技能士	※適用しない　・適用(適用工事種別　　)

※ 設備工事等との取扱い

	建築工事	設備工事等(△印は備品)
	1.開口部補強	a 鉄筋コンクリート造部分につ(設備機器、配管(ダクト)等)
		いては鉄筋補強
		b 木造、軽鉄下地部分について
		は、下地称取付補強、並びに
		内装材(天井、壁、床等)
		家具類の切込み
	2.電気工事関係	a 換気扇枠
		b 電動シャッター式
		c エンジンドアー式
	3.給排水衛生	a 浴槽
	工事関係	b マット排水
		c 図面に特記したカガミ
	4.点検口	床、天井の点検口
	5.排気フード	排気フードの化粧張り
	6.屋上配管貫通部	雨仕舞(防水)
	7.煙感知設置箇所	排、煙感連動装置用切込、補強
		防火扉
	8.カーテンボックス等	カーテンボックス、カーテンレール
		占端部

	1.開口部補強	イ、スリーブ、箱入れ等の材料
	(設備機器、配管(ダクト)等)	及び取付け
		ロ、ダクト、配管取付等の開口
		部補間の充填
		ハ、左記の電源接続
		ニ、便所、浴室、湯沸室の床排水
		水
		ロ、一般用の洗面用カガミ
		排気フードの製作及び取付
		煙感知器連動装置
		△カーテン、△ブラインド
		△暖房

※ 火災保険等　(○)要(建設工事保険等)　・要(火災保険)　・不要

第 2 章　仮設工事

(○)	仮囲い	・シート張　・板囲い(H：1.8m)　・亜鉛鉄板囲い(H≒2.0m) ・鋼製波板囲い(H≒3.5m)　(○)ガードフェンス　H＝1.8
・	災害防止シート	・養生シート　・養生金網　・朝顔
(○)	監督員事務所	・不要　・不要(但し、維持管理費の共同負担を要す)　・1号　(2)号 ・3号　・4号　・5号
		個人：・要　(○)不要
(○)	ガードマン	1名
※	工事用設備等	給排水、電気、その他の工事用設備の設置、撤去は請負業者が行なうこと。

第 3 章　土工事

(○)	3.2.3 埋戻及び盛土	・A種　※B種
(○)	3.2.5 残土処分	※場外処分　(○)場内処分
・	3.3.1 山止め	

第 4 章　地業工事

(○)	地業の種別	・プレストコンクリート杭(PC杭) ・高強度プレストレストコンクリート杭(PHC杭)　・鋼管杭　・H型鋼杭 ・場所打コンクリート杭　(○)直接基礎(べた基礎) 軽石コンクリート基礎
・	杭の施工法	・直打　・オーガー　・オーガー(ベントナイト併用) ・セメントミルク工法　・リバースサーキュレーション工法 ・ベノト工法　・アースドリル工法　・深礎工法
・	杭の種類、寸法等	種類等級 / 種 / 径 mm / 長さ a＋b＋…＋e m / 先端形状 / 長期耐力 t 本 / オーガー深度 m / 本数 / 備考
・	4.1.1(g)落下防止処置	
※	杭頭処理	杭の堤落防止処置及び高止まり杭の切取りは杭工事に含む。
・	4.4.3 場所打コンクリート杭	・設計基準強度 Fc＝　kg/㎠　・スランプ18cm　・
・	4.5.4 杭の載荷試験	※杭の鉛直　・水平載荷　・
・	杭の製造所	
(○)	直接基礎の許容地耐力	5 t/㎡(長期)　・平板載荷試験(　ヶ所)

第 5 章　鉄筋工事

(○)	5.1.1 異形鉄筋	※A類(○)SD295 A　(○)SD345 A　・　)・B類
(○)	5.1.2 丸鋼	※A類　・B類
(○)	5.2.1(c)継手	※重ね継手　(○)ガス圧接継手(適用ヶ所：D/9以上)
・	スパイラルフープの使用	
※	5.3.4 圧接完了後の検査	・引張試験　・超音波探傷試験

第 6 章　コンクリート工事

(○)	6.1.1(i)コンクリートの種類	(○)普通コンクリート(・砂利　※砕石) (○)軽量コンクリート(※1種　)　・
(○)	6.1.2 設計基準強度	(○)設計基準強度Fc＝ 210 kg/㎠ (○)粗し土間コンクリートはFc＝ 180 kg/㎠・　kg/㎠ (○)軽量コンクリートFc＝ 180 kg/㎠(気乾比重：　)
(○)	6.1.3 レディーミクト	(○)レディーミクストコンクリート　※1類　・2類
(○)	6.2.4 混和材料	※AE剤又はAE減水剤標準形の1種　・
(○)	6.3.2 所要スランプ	(○)基礎、地中梁(※15cm　・18cm)　(○)往楽床版壁(※18cm　・　)
(○)	6.9.1 無筋コンクリート	※6.9.1表の適用個所に応じたもの(スランプ　(○)15　・18)
・	6.11.1 水密コンクリート	
(○)	6.13.1 型枠の種類	(※)合板(厚12%)　・合板(厚15%の規格品)　(○)丸型はボイド型枠 (普通型枠)　・合板(厚12%の規格品)　300*600
(○)	6.13.1 コンクリート打放し仕上げの型枠	(○)6.13.2表による　・塗装合板(・アクリル樹脂系　・ウレタン系 ・　)
(○)	6.13.13 コンクリートの打ち放し仕上げ	(○)A種　(○)B種　・C種　(○)アクリル化粧共、他はA種、床はB種 上記以外はB種
※	細骨材の塩分含有量	塩分が0.04%をこえる細骨材を使用してはならない。
(○)	アルカリ骨材対策	(○)アルカリ骨材反応性試験により安全と認められた骨材を使用する。 (試験方法はJISA5308附属書7又は8による) ・GBRC促進法による試験　粗骨材　件、細骨材　件 詳細は監督員の指示による。
(○)	コンクリート中の塩化物	(○)塩化物量CI重量で0.3kg/㎥以下とする。 (塩化物量の測定)塩化物量の試験は50㎥ごと又はその端数につき1回以上とする。なお最初の試験は打ち込み当初行うものとする。 (1回の試験に必要な測定数は同一受けた塩化物量測定器を用いて行うこととする。

第 7 章　鉄骨工事

(○)	7.2.1 鋼材	材質：SS400，STK400
	7.10.2	規格：・JIS規格品　※7.2.7bに合格するもの ・軽量形鋼(SSC41)
(○)	7.2.2~5 接合材	(○)高力ボルト(・)JISの高力ボルト　・特殊高力ボルト ・溶融亜鉛めっき高力ボルト)
		・溶接 ・普通ボルト
		(○)アンカーボルト
・	7.2.6 ターンバックル	※JISA5540
(○)	7.3.8 仮組立て	
(○)	溶接検査	※7.5.9a1)~(b)による　・
(○)	鉄骨加工業者	建設省告示第1103号による
・	7.7.1 耐火被覆	・ラス張モルタル　・耐火材吹きつけ ・耐火板張(製造所等：　)

第 8 章　ブロック及びALCパネル工事

(○)	8.1.2 ブロックの種類	(○)補強コンクリートブロック造
	6.2.2	材料：JISA5406の規格品とする 種別：(※C種普通ブロック・　)
		(○)帳壁及び塀
		材料：JISA5406、5407及び5408
		種別：(※8.2.1表による)
・	8.5.2 ALCパネルの種類	※JISA5416規格品(　)
・	8.5.4 ALC目地のシーリング材	※9.4.1表E種　・
(○)	8.3 れんが	(○)防火埋め用れんが (○)積み所

第 9 章　防水工事

(○)	9.1. アスファルト防水	(○)歩行用屋根：保護防水密着工法　・A-1・A-2 (○)保護防水絶縁工法　(○)B-1 ※B-2 保護防水断熱工法　・A1-1・A1-2
		(○)非歩行用屋根：露出防水密着工法　・C-1・C-2 (○)露出防水絶縁工法　(○)D-1 ※D-2
		地下貯水槽：※E-1・E-2
		浴室、便所、浅面所：E-1 ※E-2
		施工業者：指定材料表による
(○)	9.1.5 防水押さえコンクリート	※軽量コンクリート　・普通コンクリート
・	9.2. 合成高分子ルーフィング防水(シート防水)	材料：・JISA6008・JISA6009 種類： 厚さ：・0.8%　・1.0　・1.2　・1.5　・2.0　・
		製造所等：
・	9.3. 塗膜防水	材料：※JISA6021の規格品 ・ウレタンゴム系(・X-1　・X-2　・X-3) ・ゴムアスファルト系(・Y-1　・Y-2　・Y-3)
		製造所等：
・	9.4. モルタル防水	指定材料表による
(○)	9.4. シーリング	種別・材種・使用区分 羽記以外 ポリサルファイド系シーリング材 1次10
		※接着性試験　※行う(※簡易接着性試験　・引張接着性試験) ・行わない
※	漏水試験	※防水槽　※受水槽

第 10 章　石工事

・	花崗岩、大理石、その他天然石張り	材料：・花崗岩(　程度)　・大理石(・国産品(　程度)・外国産(・並級　・中級　・上級))
		仕上：
(○)	10.4 テラゾーブロック張り	種石の種類：※大理石　・蛇紋石　・御影石
(○)	10.6 テラゾー左官張り	

第 11 章　タイル工事

(○)	11.1.1(a) 材料	※JISA5209規格品　(○)図示
	11.2.3	形状、寸法：
(○)	点写タイル	300*150 製造所：INAX 視覚障害者用床タイル 又は 同等品以上
(○)	11.1.1(b) 接着の使用	(○)図示
	11.2.3(d)	
※	11.3 伸縮目地	位置：※11.1.3a)2)による　(○)図示による
・	11.2 タイルの先付け	種別： (○)タイル割付け図作成し監督員の承認を得ること

第 12 章　木工事

(○)	12.1.2c) 樹種	※特記なし　(○)特記樹種：構造材は杉、他し積み材は松とする 造作材は米ヒバ
※	12.1.2c' 代用樹種の使用	※禁止しない　・一部禁止する：
(○)	12.1.7 造作用集成材	(○)樹種 ヒノキ
(○)	12.1.12 防腐防虫処理	※クレオソート(※2回塗　・2時間浸漬　・加圧法)
	12.1.13	
	12.1.14	

第 13 章　屋根及びとい工事

・	13.1 長尺亜鉛めっき鋼板葺	屋根ふき形式： 材料： 厚さ： 製造所等：
(○)	13.2 折板葺	種類：亜鉛鉄板　山高 88 厚さ：0.8
(○)	不燃断熱発泡合成樹脂(ウレタンフォーム)保温材	(○)0.4% 0.035 製造所：三菱油脂工業(株)　型番及び特質 又は同等品以上
(○)	13.4 とい	材種(※)雨管(白管)SGP　(○)硬質塩ビ管(VP)　100*　以上 (○)塗覆塩ビ雨樋 製造所：積水化学工業(株)エスロンR1 F-300 又は同等品
	分岐	(○)図示　製造所：大建ラスク(株) DK TRL 又は同等品以上

第 14 章　金属工事

・	鉄製品の防錆処理(外部)	※防錆塗料(※17.3.1表A種　・B種)　・
・	鉄製品の防錆処理(内部)	※防錆塗料(・17.3.1表A種　※B種)
(○)	14.2.1 ステンレス材	品質：※SUS304　・SUS430
		表面仕上：※ヘヤーライン仕上　(○)図示
・	14.2.2 アルミの表面処理	・A-1　・A-2　・B-1　・B-2　・C-1　・C-2　・D
(○)	14.2.3 鉄の亜鉛めっき	(○)A類(・A種　※B種) ・B類(・A種　・B種　※C種)
(○)	14.4 軽量鉄骨天井下地	(※)9形(屋外)　(○)25形(屋外)　・
(○)	14.5 軽量鉄骨壁下地	※65形　90形　100形　・
(○)	14.6.2 タラップ	※19φ丸鋼(※溶融亜鉛めっきB種、OP塗　・　) (○)図示による

第 15 章　左官工事

・	15.3.5 防水モルタル	製造所：指定材料表による
(○)	15.6.1 薄付け仕上塗材(吹付タイル)	種類：
仕上：中間取得様
製造所：福谷化学工業(株) ダイヤソフトE付上 又は同等品以上
	複層仕上塗材	種類：
仕上：
(○)	厚付け仕上塗材	種類：総合樹脂エマルション模様吹付材(内装用)
・	15.7.1 軽量骨材吹きつけ材	※JISA6917(種類　)
	吹き付け	厚さ：※5%　・ 製造所等：東邦ベライト(株) 石パールスキンII 又は同等品以上
	15.7.2 ロックウール吹きつけ材	色：・無色　・原色 厚さ： 製造所：
・	メタルラス	・JISA5505平ラス　・
・	ワイヤーラス	・JISA5504ヒシ　・

第 16 章　建具工事

(○)	外部サッシの性能	・同試験要　※試験不要
		使用区分 ※
		耐風圧 kg/㎡ 240
		気密性 ㎥/h･㎡ 8
		水密性 kg/㎡ 35
(○)	16.2.1 アルミニューム製建具	類別：・A類(オーダー)　※B類(既製)　・KJ　・BL
		表面処理：・A-1　・A-2　※B-1　・B-2　・C-1　・C-2　・D
		・着色A種(自然発色)　・焼付
		枠の見込厚(建具表を優先する)：(※)70%又は80%　(○)100%　・
		製造所：多佳アルミサッシ(株)，浪速建材工業(株) YKK ap(株)
(○)	16.2.4 シーリング材	※9.4.1表C種(ポリサルファイド系)　10%×2%以上
		・B種
(○)	16.3 鋼製建具	類別：・オーダー　(○)既製　・BL
		鋼板の材料：※亜鉛めっき鋼板　・同左又は、ボンデ処理鉄板
		製造所：多佳アルミサッシ(株)，浪速建材工業(株)，YKK ap(株)
(○)	自動閉鎖フラッシュ戸	製造所：ミヨシシャッター「スムード」又は同等品以上
・	B L 部建具	製造所：
(○)	16.4 鋼製軽量建具	製造所：
・	16.5 ステンレス製建具	製造所：
・	16.6 自動ときびら	製造所：
・	16.7 シャッター	種類及び形式：・鋼製巻込シャッター(・普通型　・防火シャッター)　・軽量シャッター
	16.8	開閉機能：・上部電動式(手動併用)　・手動式　・上部手動式 シャッターケース：・不要　※要 製造所：
(○)	ブラインドBox・カーテンBox	(○)アルミ製
(○)	トップライト	(○)アルミ製　フルマイトイエ　製造所 多佳アルミサッシ(株)又は同等品以上
(○)	16.11.1 ガラス留付材	・パテ　・シーリング(・C種)　(○)ガスケット
(○)	16.11.1(b)3乙種防火戸等の網入ガラス留付材は、建築基準法に基づく防火性能の認定を受けたものとする。	

第 17 章　塗装工事

(○)	17.1.1 材料	※JIS規格品　(○)マルチカラー 製造所：関西ペイント(株)又は同等品以上
(○)	フタイト ペイント	製造所：関西ペイント(株) フタイトポリトA 又は同等品以上
(○)	アクリル樹脂エナメル塗(アクティ)	製造所：関西ペイント(株) APカラー 又は同等品以上
・	17.3.1 鉄面防錆塗料	種別：※17.3.1表摘要に応じたもの　・

第 18 章　内装工事

(○)	18.1 ビニル床シート等	材質、厚さ：※ビニール床シート(JISA5707)、無地、厚2.5% ・
・	18.2 ビニル床タイル、ゴムタイル等	材質、厚さ：※平硬質ノンアスベスト床タイル(JISA5705)厚2.0% ・
・	18.3.2 合成樹脂塗り床	弾性ウレタン塗　仕上：※平滑仕上　・防滑仕上　・つや消し仕上 製造所等： エポキシ樹脂塗り床　仕上：・薄膜流し展べ仕上げ　・厚膜流し展べ仕上げ ・樹脂モルタル仕上げ　・防滑仕上
(○)	18.4 合板類	種類(○)普通合板(Ⅱ類)　・耐水合板(Ⅰ類)　・難燃合板 ・特殊合板　厚さ 4.0, 12
(○)	コンパネ	Φ12
(○)	18.4 せっこうボード類	種類(○)一般品JISA6901(○)厚9%準不燃　・厚12%不燃) ・特殊品(○)耐水防火ボード9φ0 (○)化粧石膏ボード9φ0　(○)化粧石膏ボード(彩様)　9φ0 目地：(○)継目処理工法　(○)突付け　・底目地
・	無石綿けい酸カルシウム板	JISA5418に準拠したノンアスベストのものとする。
(○)	フレキシブルボード	ノンアスベスト低発泡4φ0
(○)	吸音板類	材料：(○)ロックウール系(岩綿吸音板)　・グラスウール系
(○)	化粧石膏板 ヤ5吉祥	Φ30
・	18.5 フローリングボード、複層甲板等	樹種等：・なら厚15%　・ぶな厚15%　・ ・複層甲板厚12%%　・上小節　・1等)　・ 塗装：・ウレタン樹脂ワニス塗　・OS.WX　・生地のままWX拭
(○)	18.5 複合フローリング	種別：(○)天然木化粧薄合フローリング4種 ・同B種　・同C種(下張り・有　・無) 表面樹種、規格寸法等： 製造所等：
・	18.5 フローリングブロック	樹種等：・桜、カバ厚15%%　※なら厚15%　・ぶな厚15% 塗装：・ウレタン樹脂ワニス塗　・OS.WX　・生地のままWX拭
(○)	18.6 壁紙張り	材質、防火級別および製造所等 ビニルクロス　防火1級Bo　(準)サガワ 又は同等品以上
(○)	18.7 畳敷き	種別：・A種　※B種　・C種　・雲温用
・	18.8 じゅうたん敷き	品質：・ウィルトン　・タフテッド　・ニードルパンチ ・ 製造所等：
		下敷き材：・無　※実質フェルト厚8%%
(○)	18.9 断熱材	種類：押出法 ポリスチレンフォーム 保温板 2種 厚さ：25 使用場所：浴槽ユニット、製造所：クボタ(株) 又は同等品以上
(○)	土間下防湿シート	材料：・ポリエチレンフィルム厚0.15% 使用場所：1階床スラブ下

第 19 章　舗装工事

・	19.2 路床	・在来土掘削　・在来土整正　・盛土
		支持力比試験：※行わない　・行う(　箇所)
		締固の度試験：※行わない　・行う(　箇所)
・	19.3 路盤	締固の度試験：※行わない　・行う
・	19.5.1 コンクリート舗装	FC＝150 kg/cm スランプ 15cm
(○)	インターロッキング舗装	製造所：ダイトンピア(株)　マイブルピア 80 又は同等品以上
(○)	19.7.1 境界ブロック	

第 20 章　排水工事

(○)	20.1 排水管	(○)ヒューム管(HP)　(○)硬質塩ビ管(VP)　・鋼管(白管)
(○)	20.1 排水会所	材料：※現場打コンクリート製(300*　450*　)
		・市場品
		フタの材料：(※)鉄筋コンクリート製　・しま鋼板製　(○)グレーチング
		・図示による
・	20.1 排水溝	材料：現場打コンクリート製　・JISA5305U字溝 ・JISA5306鉄筋コンクリートL型　・
・	20.1 排水溝のフタ	材料：・JISA5334U形フタ　・グレーチング

第 21 章　植栽工事

・	21.1.1 植え込み用土	※現場発生土の良質土　・客土

第 22 章　雑工事

(○)	22.1.2 階段すべり止め(ノンスリップ)	・真鍮　(○)ステンレス　・アルミ 工法：・接着工法　・埋込工法 ・・踏幅寸法 35*　製造所：カネライン(株) ハイステップ35 又は同等品以上
・	22.1.4 黒板(塗板)	種類：※焼付黒板(JISS6C45)・研ぎ出し黒板(JISS6007)規格品
(○)	22.2 カーテンレール	種別：・ステンレス製　※アルミ製
(○)	セラン、シャッターイン	(○)製造所：(株)日機物産(株) ポルピー、シャッターイン200 又は同等品以上
	室名札	形式：(○)正面付　・片持出型 材質：アクリル製市場品　・
		製造所等：岩井製板(株) 又は同等品以上
(○)	建物表示板	※黄銅製ブロンズめっき25%%×180%%
(○)	ブレント(アルミ製プレハブ)	(○)製造所：弥生サブライト建設シルキー 又は同等品以上
(○)	床下換気孔	・鋳鉄製440%%×180%%×9%%程度　OP仕上
		(○)図示による 製造所：(株)クボタ(株) SK子 32*φ用 又は同等品以上
(○)	天井裏換気孔	・硬質塩ビエルボパイプ 50%%　防虫網付)
		(○)図示による 製造所 大建ラスカル(株)型番 1次10 又は同等品以上
(○)	目隠しためし(アルミパーティション)	(○)製造所 積水ユーム(株) パーティション50 又は同等品以上
・	22.5.1 砂利敷	種別：※通路A種、建物周囲その他B種　・A種　・B種
(○)	郵便ロッカー	(○)製造所：ブラス(株) スチールロッカー LK-32 又は同等品以上
・	22.6 石積み練壁	種別：・間知石積　・割石積　・練石積　・玉石積 材種：・花崗岩　・JISA5003の硬石　・
	22.6 コンクリート間知ブロック積	・A種　・B種　・C種
・	コンクリート擁壁	・鉄筋コンクリート造(Fc＝　kg/㎠) ・無筋コンクリート造(・Fc＝　kg/㎠　・容積比1：3：6)
(○)	塩ビスリット	(○)製造所：三ツマワ工業(株)　ソフトジョイナー 又は同等品以上
(○)	フェンス、外構	材種、形状：・既製品　(○)図示による ・
		製造所等：第日スチール工業(株) PCフェンス型化粧H1800 又は同等品以上
		基礎：・布基礎(巾12%%×根入450%%以上　) ・既製独立基礎　(○)図示による
(○)	パーゴラ	(○)図示
・	遊戯施設	種別：・既製品　・現場製作 製造所：・
(○)	天井点検口	(○)図示による 製造所 フクビル化学工業(株) 又は同等品以上
(○)	浴室ユニット	(○)製造所：クボタ　2点形 又は同等品以上
(○)	浴室ドア	(○)製造所：クボタ　2点形 又は同等品以上
(○)	物干金物	(○)製造所：ナスタ 型 SD-S106.5 又は CR-1 又は同等品以上
(○)	ロビー長いす	(○)製造所：コクヨ　CN-4444EB 又は同等品以上
(○)	ラウンジソファ	(○)製造所：伏勢　ラミット(株) ラミックス-7 又は同等品以上
(○)	ピクトサイン	(○)製造所：(有)設計企画研究所 ヤマサ・RK-150 又は同等品以上
・	くつふきマット	(○)製造所：ミツマワ工業(株) スプラインマットA 又は同等品以上
(○)	FRP製 大小便器、リバック、SUS Box、スロートバブル他	(○)製造所：ダクラス工業(株) ホワイト下型、A8型(自動センサー)、A8(長時間タイプ) ガイムBox、スタンダンバブル 4φ 又は同等品以上

訂正	平成　年　月　日	連絡
	・　・	・
	・　・	
	・　・	

工事名称	久宝寺緑地スポーツハウス新築工事	設計番号	設計年月日
			平成4年　月　日
図面名称	特記仕様書　縮尺	整理番号	図面番号 A/1

(平成2年 改訂)

平成 2 年度

指　定　材　料　表

1．コンクリート既製くい

R C くい P C くい	JIS A 5310（遠心力コンクリートくい）の規格品。 JIS A 5335（プレテンション方式遠心力プレストレストコンクリートくい）の規格品。
PHCくい（高強度プレストレストコンクリート(b)）	JIS A 5337（プレテンション方式遠心力高強度プレストレストコンクリートくい）の規格品。

2．鋼管ぐい等

鋼管ぐい H形鋼ぐい	JIS A 5525（鋼管ぐい）による製品。 JIS A 5526（H形鋼ぐい）による製品。

3．鉄筋（常用コンクリートの場合）

異形鉄筋 丸鋼（A種） 丸鋼（B種） 溶接金網	JIS G 3112（鉄筋コンクリート用棒鋼）の規格品。又は JIS G 3117（鉄筋コンクリート用再生棒鋼）の規格品。 JIS G 3112のSR24の規格品。又は JIS G 3117のSRR24の規格品。 共通仕様書5.1.3.b に定める試験の結果が、下記のいずれかの規格に合格するもの。 JIS G 3112のSR24 JIS G 3117のSRR24 JIS G 3551（溶接金網）の規格品。

4．ガス圧接

圧接工	圧接工は、工事に相応したJIS Z 3881（ガス圧接技術検定における試験方法及び判定基準）による技量を有し、技量資格証明書を監督員に提示して承諾を受けた者とする。

5．レデーミクストコンクリート

1 箇の場合	JIS A 5308（レデーミクストコンクリート）のJIS表示許可工場で製造されたコンクリート。

6．セメント

	JIS R 5210（ポルトランドセメント）に規定する普通・早強・超早強・中庸熱ポルトランドセメント又は下記混合セメントに規定するA種とし、JISS 5T 101（セメントの異常凝結性の判定規準）に合格するもの。 JIS R 5211（高炉セメント） JIS R 5212（シリカセメント） JIS R 5213（フライアッシュセメント）

7．砕石

	JIS A 5005（コンクリート用砕石）に規定するもので、かつ共通仕様書6.2.1表 及び 6.2.2表に示す品質のもの。

8．人工軽量骨材　（あいうえお 順）

構造用	・アサノライト	日本セメント㈱
	・宇部軽骨	宇部興産㈱
	・セイライト	セイライト工業㈱　（東京）
	・ビルトン	住友金属鉱山㈱　（東京）
	・メサライト	日本メサライト工業㈱
	・ライオナイト	大阪セメント㈱

9．混和材料　（あいうえお 順）

AE剤 AE減水剤	・山宗化学㈱	・シェルコン㈱	・WRグレース㈱
	・花王石鹸㈱	・神戸材料㈱	・山宗化学㈱
	・サンフロー㈱	・シェルコン㈱	・竹本油脂㈱
	・WRグレース㈱	・日本シーカ㈱	・藤沢薬品工業㈱
	・ポゾリス物産㈱		

10．鋼材

A種	共通仕様書7.2.1表により、JISの名称、材質、規格品の指定などは特記による。
B種	共通仕様書7.2.7(b)に定める試験結果がそれぞれのJIS規格に合格するもの。

11．高力ボルト

JISの高力ボルト 特殊高力ボルト	JIS B 1186（摩擦接合用高力六角ボルト・六角ナット・平座金のセット）の規格品。 建築基準法に基づき認定されたもの。

12．普通ボルト

六角ボルト 六角ナット メートル並目ねじ	JIS B 1180（六角ボルト）による中3級の規格品。 JIS B 1181（六角ナット）による中3級の規格品。 JIS B 0205（メートル並目ねじ）により、ねじの等級は、JIS B 0209（メートル並目ねじの許容限界寸法及び公差）の3級とする。
座金	JIS B 1256（平座金）のみがき丸の規格品。

13．軽量形鋼

	JIS G 3350（一般構造用軽量形鋼）のSSC41の規格品。

14．鉄骨加工業者

15．コンクリートブロック

	JIS A 5406（空胴コンクリートブロック）による規格品。

16．ALCパネル

	JIS A 5416（オートクレーブ養生した軽量気泡コンクリート製品）のパネルの規格品。

17．アスファルト防水（材料）

アスファルト	JIS K 2207（石油アスファルト）による防水工事用アスファルト。
アスファルトルーフィング 砂付ルーフィング	JIS A 6006（アスファルトルーフィング）による製品。 JIS A 6007（砂付ルーフィング）による製品。
網状アスファルトルーフィング	JIS A 6012（網状アスファルトルーフィング）による合成繊維ルーフィング。
ストレッチルーフィング 穴あきルーフィング	JIS A 6022（ストレッチルーフィング）による製品。 JIS A 6023（穴あきルーフィング）による製品。

18．アスファルト防水（施工業者）　（あいうえお 順）

	・近畿防水事業協同組合　・ゴムアスファルト防水工事業協同組合 ・全日アスファルト防水事業協同組合　・東亜アスファルト防水事業協同組合　・東興アスファルト工業株式会社　・東西アスファルト事業協同組合　・日本アスファルト防水工業協同組合

19．合成高分子ルーフィング（シート防水）

ルーフィング	JIS A 6008（合成高分子ルーフィング）の規格品。

20．合成高分子塗り防水（塗布防水）

主材料	JIS A 6021（屋根防水用塗膜材）の規格品。

21．モルタル防水

	西日本建設防水協同組合加盟業者の責任施工。

22．シーリング・コーキング

油性コーキング シーリング	JIS A 5751（建築用油性コーキング材）の規格品。 JIS A 5758（建築用シーリング材）の規格品。

23．防水モルタル　（あいうえお 順）

防水剤	・アスニュー　・ウォータイト　・ゲルカ　・シーカ ・シンケン　・マノール　・ユニロン　・ロータス

24．アルミ製建具（BL部品建具は除く）　（あいうえお 順）

A表	・近畿車輌㈱*　・三協アルミニウム工業㈱　・昭和アルミニウム㈱ ・トーヨーサッシ㈱　・浪速建材工業㈱　・日本軽金属㈱* ・ニューウォールシステム㈱　・不二サッシ㈱　・吉田工業㈱*
B表	・アルナ工機㈱　・岩住アルミサッシ㈱　・大阪機工㈱ ・近畿車輌㈱*　・三協アルミニウム工業㈱　・昭和アルミニウム㈱ ・昭和鋼機㈱　・神鋼ノース㈱　・立山アルミニウム工業㈱ ・トーヨーサッシ㈱　・浪速建材工業㈱　・日本アルミニウム建材㈱ ・日本軽金属㈱*　・日本建鐵㈱　・ニューウォールシステム㈱ ・不二サッシ㈱　・豊和工業㈱　・吉田工業㈱*　・㈱トーヨコ玉石
C表	・アルケン工業㈱　・アルナ工機㈱　・岩住アルミサッシ㈱ ・岩住サッシ㈱　・大阪機工㈱　・大阪理研工業㈱ ・近江ワイケイケイ工業㈱　・川鉄アルミニウム工業㈱　・近畿車輌㈱* ・栗山サッシ工業㈱　・㈱合同アーバス　・三協アルミニウム工業㈱ ・三和シャッター工業㈱　・昭和アルミニウム㈱　・昭和鋼機㈱ ・神鋼ノース㈱　・諏訪興業㈱　・セントラルサッシ㈱* ・立川ブラインド工業㈱　・立山アルミニウム工業㈱　・谷山鋼機㈱ ・㈱辻谷製作所　・トーヨーサッシ㈱　・浪速建材工業㈱ ・日本アルミニウム建材㈱　・日本軽金属㈱*　・日本建鐵㈱ ・日本建鐵㈱　・ニューウォールシステム㈱　・不二サッシ㈱ ・豊和工業㈱　・㈱三高製作所　・山金工業㈱　・吉田工業㈱* ・㈱トーヨコ玉石

25．鋼製建具（BL部品建具は除く）　（あいうえお 順）

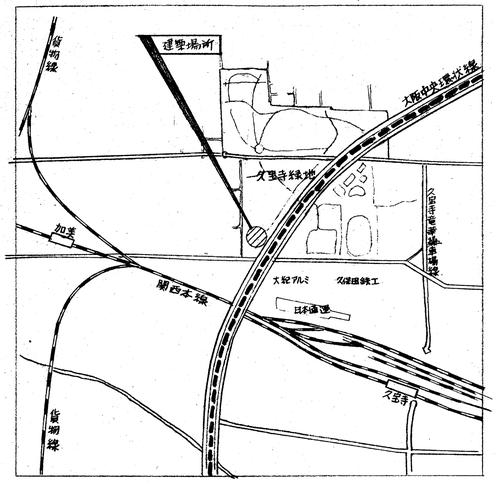
A表	・近畿車輌㈱*　・三和シャッター工業㈱　・トーヨーサッシ㈱ ・浪速建材工業㈱　・日本軽金属㈱*　・日本スピンドル製造㈱ ・豊和工業㈱
B表	・旭サッシ工業㈱　・岩住アルミサッシ㈱　・岩住サッシ㈱　・大阪機工㈱ ・近畿車輌㈱*　・三和シャッター工業㈱　・トーヨーサッシ㈱ ・浪速建材工業㈱　・日本軽金属㈱*　・日本建鐵㈱ ・日本スピンドル製造㈱　・福田鋼機㈱　・不二サッシ㈱　・豊和工業㈱ ・輸送機工業㈱
C表	・旭サッシ工業㈱　・岩住アルミサッシ㈱　・岩住サッシ㈱　・大阪機工㈱ ・大阪理研工業㈱　・加島工業㈱　・近畿車輌㈱*　・㈱合同アーバス ・㈱三協大阪鉄工所　・㈱サンコー　・三和シャッター工業㈱ ・昭和鋼機㈱　・諏訪興業㈱　・田中サッシュ工業㈱　・谷山鋼機㈱ ・㈱辻谷製作所　・トーヨーサッシ㈱　・浪速建材工業㈱　・日本軽金属㈱* ・日本建鐵㈱　・日本スピンドル製造㈱　・㈱兵庫機工　・福田鋼機㈱ ・不二サッシ㈱　・文化シャッター㈱　・豊和工業㈱　・㈱三高製作所 ・山金工業㈱　・輸送機工業㈱　・㈱トーヨコ玉石

26．シャッター製造所　（あいうえお 順）

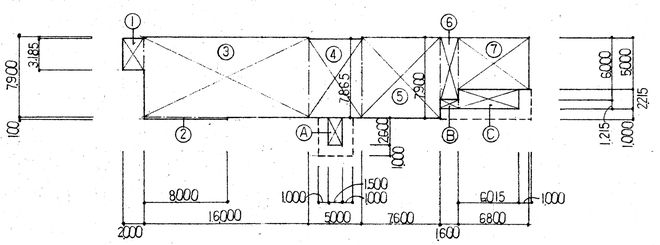
	・小俣シャッター工業㈱　・三和シャッター工業㈱　・鈴木シャッター工業㈱ ・東工シャッター㈱　・東洋シャッター㈱　・文化シャッター㈱ ・大和シャッター㈱

（注）本表に*印のついているメーカーの販売部門会社は次のとおり
近畿車輌㈱ ――――― 近畿工業㈱
日本軽金属㈱ ――――― 新日軽㈱
吉田工業㈱ ――――― YKKアーキテクチュラルプロダクツ(株)（略称：YKK・AP）
セントラルサッシ㈱ ―― ㈱ セントラル硬質

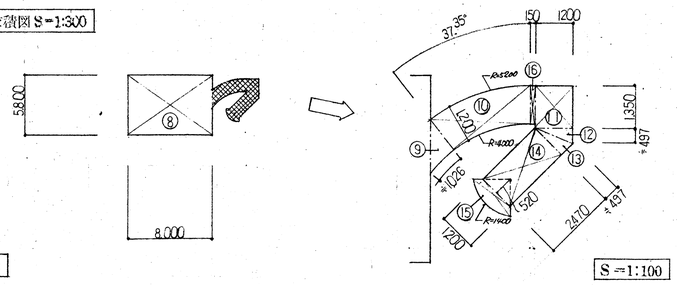
工事名称	久宝寺緑地スポーツハウス新築工事	設計番号	—
図面名称	指定材料表	図面番号	— —
図面年月日	4年 月 日	図面番号	A/2



附近見取図　S=1:14000



1F 床面積求積図・建築面積求積図 S=1:300

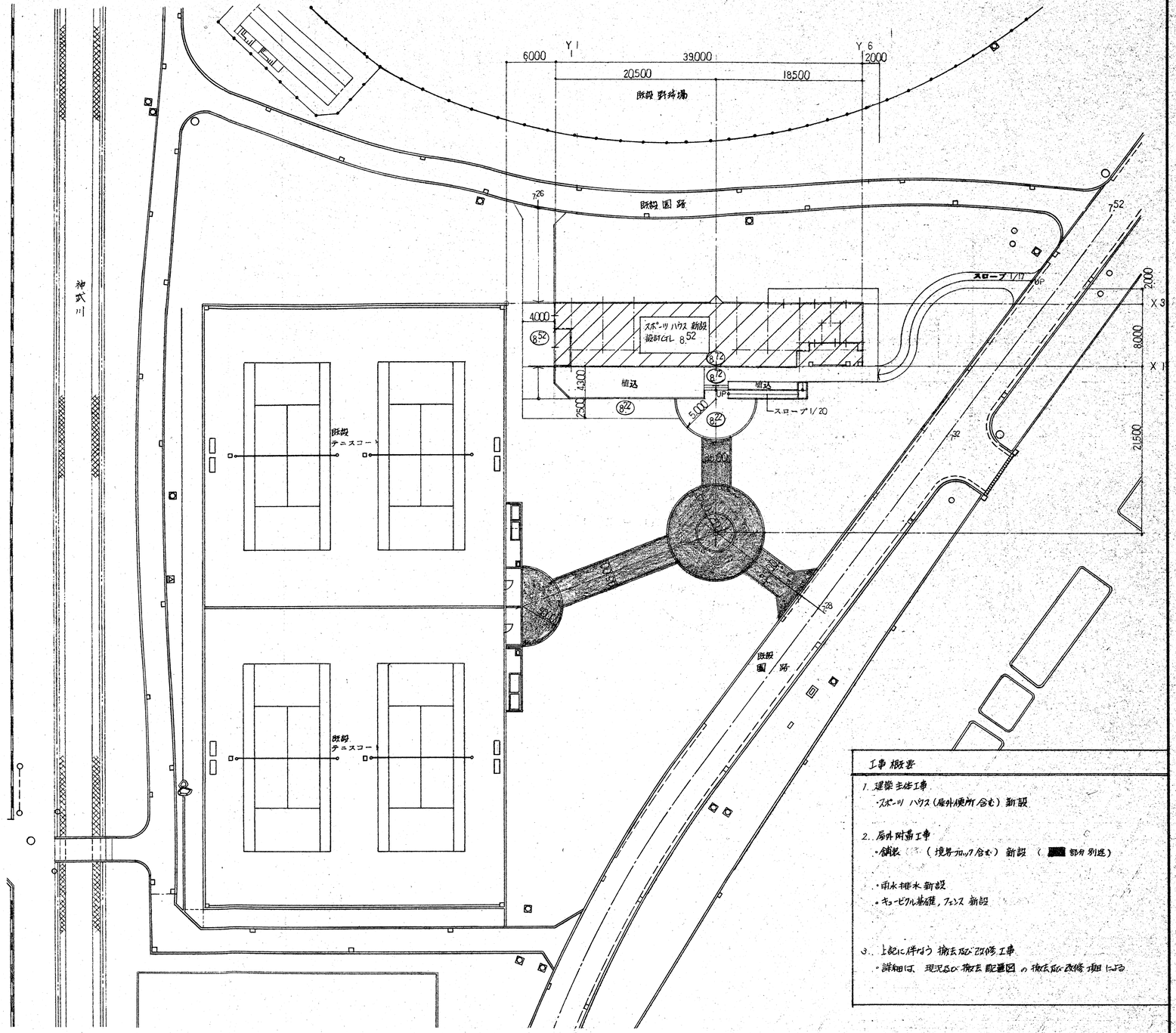


2F 床面積求積図　S=1:300

S=1:100

面積表

記号	算定式		記号	算定式	
①	2.0 × 3.185	6.37	◯		
②	8.0 × 0.1	0.8	◯		
③	16.0 × 7.9	126.4	Ⓐ	1.5 × 2.6	3.9
④	5.0 × 7.865	39.325	Ⓑ	1.6 × 1.215	1.944
⑤	7.6 × 7.9	60.04	Ⓒ	6.015 × 2.215	13.323225
⑥	1.6 × 6.0	9.6	◯		
⑦	6.8 × 5.0	34.0	◯		
⑧	8.0 × 5.8	46.4			
⑨	1.026 × 1.2 × 1/2	0.6156			
⑩	5.2×5.2×3.14×37.35°/360°−0.4×0.4×3.14×37.35°/360°	3.596556	延床面積		
⑪	1.2 × 1.35	1.62	1F床面積 ①+②+③+④+⑤+⑥+⑦		276.535 ㎡
⑫	1.2 × 0.497 × 1/2	0.2982	2F床面積 ⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+⑯		57.199156 ㎡
⑬	同上	0.2982	合計		333.734 ㎡
⑭	1.2 × 2.47	2.964			
⑮	1.4×1.4×3.14×1/4 − 1.2×0.52×1/2	1.2266	建築面積		
⑯	0.15 × 1.2	0.18	1F 床面積 + Ⓐ+Ⓑ+Ⓒ		295.702225 ㎡



工事概要

1. 建築主体工事
   - スポーツ ハウス（屋外便所含む）新設

2. 屋外附帯工事
   - 舗装（境界ブロック含む）新設（[redacted]部分別途）
   - 雨水排水 新設
   - キュービクル基礎，フェンス 新設

3. 上記に伴なう 撤去及び改修工事
   - 詳細は、現況及び撤去配置図 の撤去及び改修 項目による

配置図　S=1:300

凡例

- 7.32 ------ 現況地盤高を示す。
- ◯ ------ 造成計画高を示す。

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツハウス新設工事		
図面種別	附近見取図・面積表・配置図	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:14000 1:100 1:300	A-3

外部仕上表

屋根	フッ素樹脂鋼板 ㊦0.4 瓦棒葺(タテ葺) … R加工品 @435 ＋ポリエチレンフォーム ㊦4.0 ＋アスファルトルーフィング 22段 ＋均しモルタル ㊦20 スラブ 内側 断熱材 ㊦25 打込み
外壁	磁器質 二丁モザイクタイル貼 (ヨコ貼) 一部 〃 〃 (タテ貼)
幕壁	全 上 (タテ貼)
テラス 陸屋根	コンクリート金ごて押えの上 アスファルト防水 (B-1) ＿押エコンクリート ㊦100＿＿伸縮目地 @2000 内外 側溝: 防水モルタル こて押え コンクリート金ごて押えの上 露出アスファルト防水 (D-1)
パラペット	天 端 : 磁器質 二丁モザイクタイル貼 一部 コンクリート金ごて押え AE
軒 樋 谷 樋	内 樋 : 耐酸被覆鋼板 ㊦0.4
竪 樋	SGP 100A SOP 掴み金物 (既製品) @1200 内外 SOP

玄関ポーチ	床 : 磁器質 タイル貼 150°
〃 庇	屋根 : フッ素樹脂鋼板 ㊦0.4 瓦棒葺 (タテ葺) R加工 @435 ＋ポリエチレンフォーム ㊦4.0 ＋袖ゼット板:吸音板 ㊦30, 鼻先 スケール足 焼付塗装 裏 : 耐水石膏ボ ㊦9.0 捨貼の上 岩綿吸音板 ㊦15.0 (リブ付) 軒天用 周囲 ㊦9.0 (平物)
屋外便所 ポーチ	床 : 磁器質 タイル貼 100°, 壁 : 外壁に同じ 天井 : 玄関ポーチ 仮恵に同じ (ポーチのみ 床: モルタル こて押え)
犬走り	モルタル こて押え
スロープ	床 : モルタル こて押え (刷毛引仕上) 立ち : コンクリート打放し の上 AE
屋外機置場	床: モルタルこて押え 壁: 外壁に同じ 一部 コンクリート 打放しの上 AE
パーゴラ	柱 梁受 : 化粧コンクリート型枠 打放しの上 AE 天井 : 一部 テント張り (鉄骨下地) 但し テントのみ 別途
湯沸器置場	床: モルタルこて押え 壁: 外壁に同じ (タイル)

内部仕上表

室名	天井高	床	巾木	壁	天井	備考
玄関ホール・ロビー	2650	塩ビ系 シート貼 ㊦2.5	ソフト巾木 H=100	モルタルこて押え 吹付タイル	石膏ボード ㊦9.0 捨貼の上 岩綿吸音板 ㊦15 (リブ付) 周囲 ㊦9 (平物)	ブラインドBOX (アルミ製), ブラインド, カウンター, 長いす ×3カ所
事務室	2500	同 上	同 上	モルタルこて押え ビニールクロス貼 一部 磁器質タイル貼 100°	化粧石膏ボード ㊦9.0	流し台 L=1200, コンロ台 L=600 吊戸棚 L=1200, 食器棚(別途) ホワイトボード W1200×H 900 (掲示板収納入 (別途) カーテンBOX (アルミ製), カーテンレール, カーテン, 室名札, 水切棚 L=600, 目隠しパネル, 鍵収ロッカー, 事務机・イス 各3カ所
会議室	2650	同 上	同 上	同 上	同 上	ブラインドBOX (アルミ製), ブラインド, 室名札 ホワイトボード W1800×H 900
男子更衣室 女子更衣室	2400 2500(踏込)	複合フローリング ㊦15 一部 塩ビ系シート貼 ㊦2.5 (踏込) 〃 磁器質モザイクタイル貼 50° (シャワー室 全面貼り)	木製 H=100 SOP 一部 ソフト巾木 H=100 (踏込) 一部 磁器質サニタリータイル貼 100° (ﾋﾛｱ巾)	モルタルこて押え VP 一部 磁器質タイル貼 100° (シャワー室)	フレキシブルボード ㊦4 VP (ノンアス)	シャワーブース, カーテンレール, シャワーカーテン, 棚板, スノコ (合皮), 更衣棚, 室名札, 目隠しパネル (アルミパーティション)
倉庫		モルタルこて押え	——	コンクリート打放しのまま	コンクリート打放しのまま	整理棚(別途) 室名札
廊下	2650	塩ビ系 シート貼 ㊦2.5	ソフト巾木 H=100	モルタルこて押え 吹付タイル	石膏ボード ㊦9.0 捨貼の上 岩綿吸音板 ㊦9.0 (平物)	ブラインドBOX (アルミ製), ブラインド,
男子便所 女子便所 身障者便所	※2520~ ※2500	磁器質モザイクタイル貼 50°	磁器質サニタリータイル貼 100°	磁器質タイル貼 100°	フレキシブルボード ㊦4 VP (ノンアス)	紙巻器用手摺, 室名札, FRP製 大便器×6, FRP製小便器×3, FRP製 ハンガン (自動制御式 ×1, 点ボタン式バルブ式 ×10 システンバルブ (T160P), 同左用 ステルスBox, 点写タイル 150°, 化粧床下点検口 600°
警備員詰所	2400 2550(踏込)	タタミ敷 一部 塩ビ系シート貼 ㊦2.5 (踏込)	タタミ 縁 一部 ソフト巾木 H=100	モルタルこて押え ビニールクロス貼 一部 石膏ボ ㊦9.0 ビニールクロス貼	化粧石膏ボード ㊦9.0 (杉柾)	室名札, カーテンレール, カーテン
〃 押入		福台板 ㊦12		モルタルこて押え VP 一部 押入用 福台板 ㊦6 VP	福台板 ㊦4.0	中段, 天袋
物入	2300	塩ビ系シート貼 ㊦2.5	ソフト巾木 H=100	モルタルこて押え VP	石膏ボード ㊦9.0	
プロパン庫		モルタルこて押え	モルタルこて押え H=100	コンクリート打放しのまま	亜鉛鉄板 ㊦0.8 折板葺 H=86	L型フックボルト ×4カ所
掃除具入		モルタルこて押え	——	モルタルこて押え VP 腰: 磁器質タイル貼 100°	コンクリート打放しのまま	

凡例

- SOP ----- 合成樹脂調合ペイント塗
- CL ----- クリヤーラッカー塗
- GP ----- グラファイトペイント塗
- AE ----- アクリル樹脂エナメル塗 (クリヤー)
- VP ----- 塩化ビニール樹脂エナメル塗
- MP ----- マルチプライマー (特殊合成樹脂下塗塗料) 塗
- 吹タイル ---- 合成樹脂エマルション模様吹付け (内壁用)
- PU ----- ポリウレタン樹脂塗料

外部・内部 ダルノ仕様

(外部)

- 外壁, ——— (株) INAX エポセラ前打 ガイシルス パイロセラミック又は同等品以上
- 玄関ポーチ床, ——— 〃 ミスティ-U100, U80 又は同等品以上

(内部)

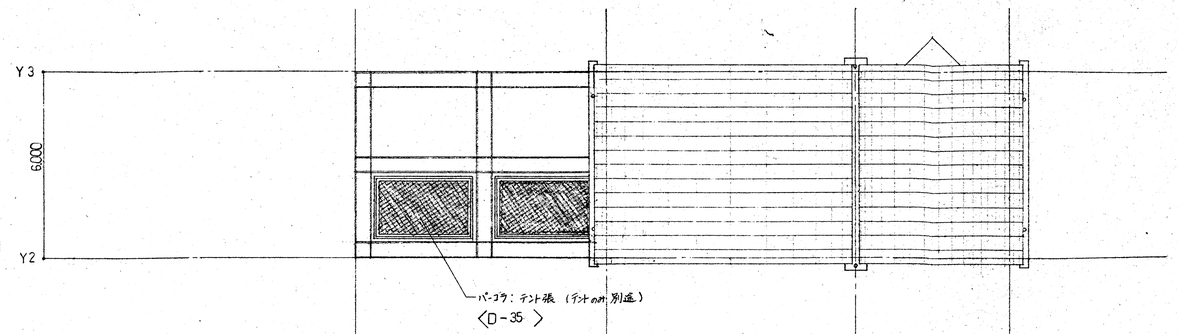
- 便所床, 敷際 ———— 〃 九レン50 又は同等品以上
- 便所幅, 壁, 水廻りﾌﾛｱ ———— 〃 イズU100 又は同等品以上
  シャワー室壁, 福祉具入壁

註)

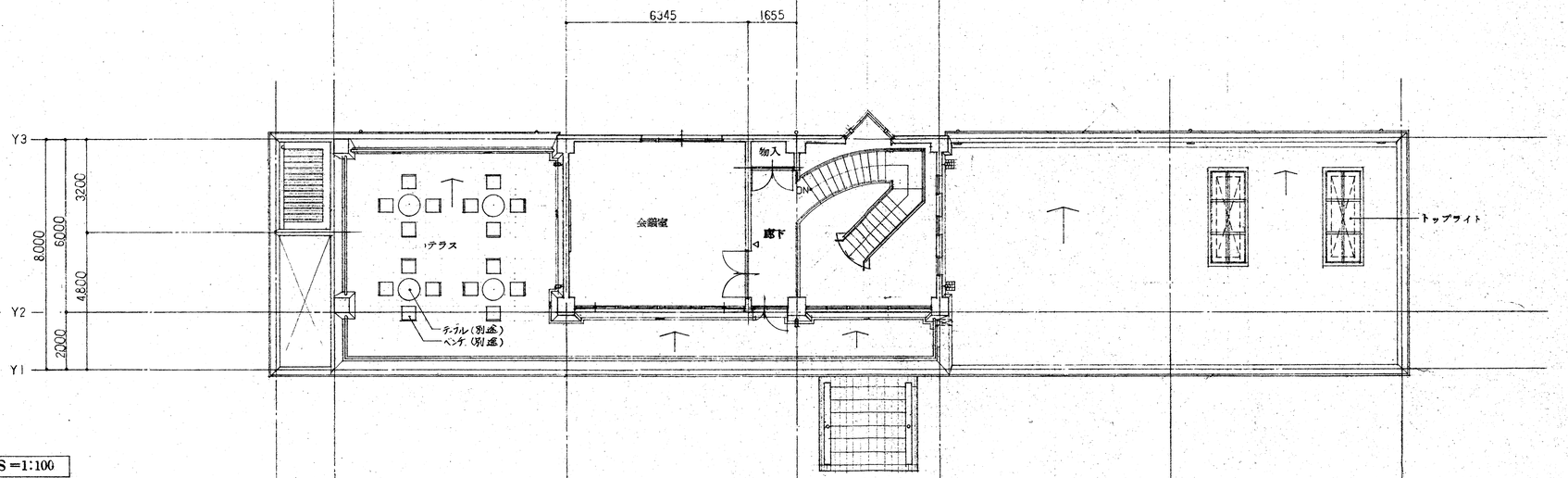
警備員詰所

- 壁: ビニールクロス貼 (1級品) ---------- 建設大臣 認定 不燃 第 QQ05号
- 天井: 化粧石膏ボード ㊦9.0 (杉柾) ------- 建設大臣 認定 準不燃, 第 2016号

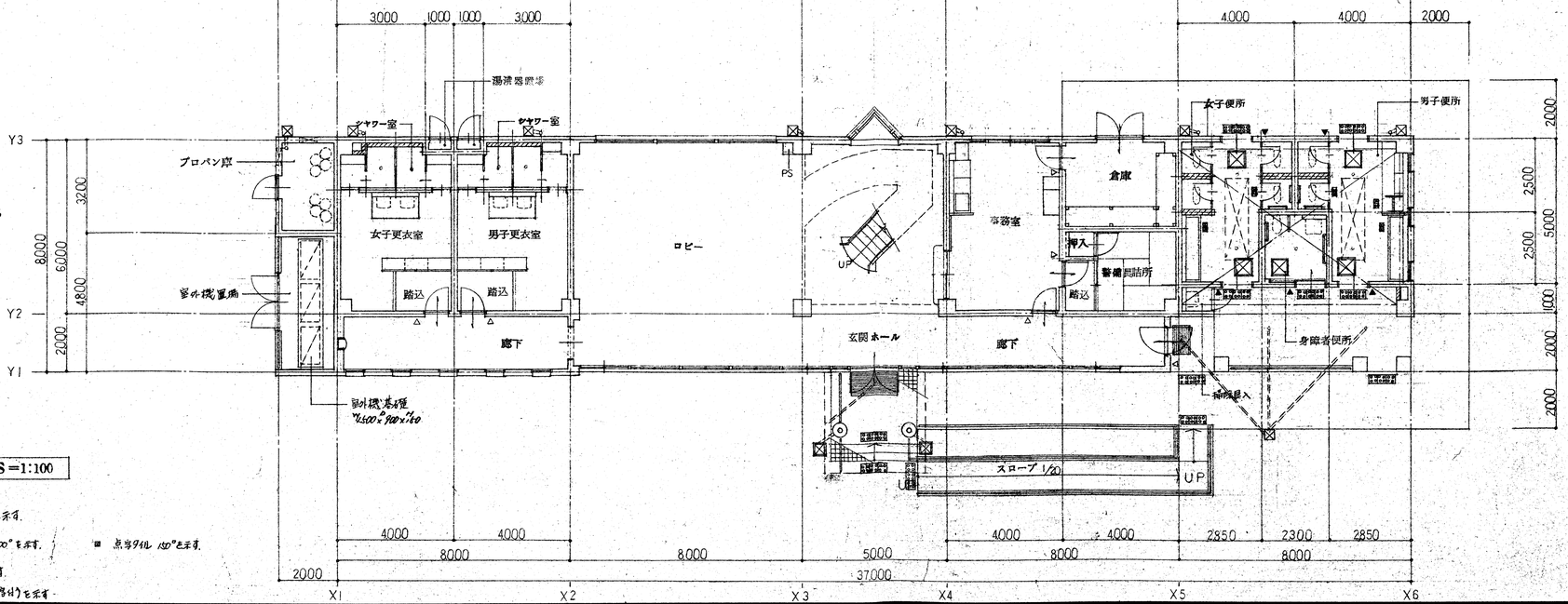
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地(公園管理棟)建築工事		
図面種別	外部仕上表・内部仕上表	縮尺	図番 A-4
大阪府中部公園事務所	設計		



屋根伏図　　S＝1:100



2階平面図　　S＝1:100

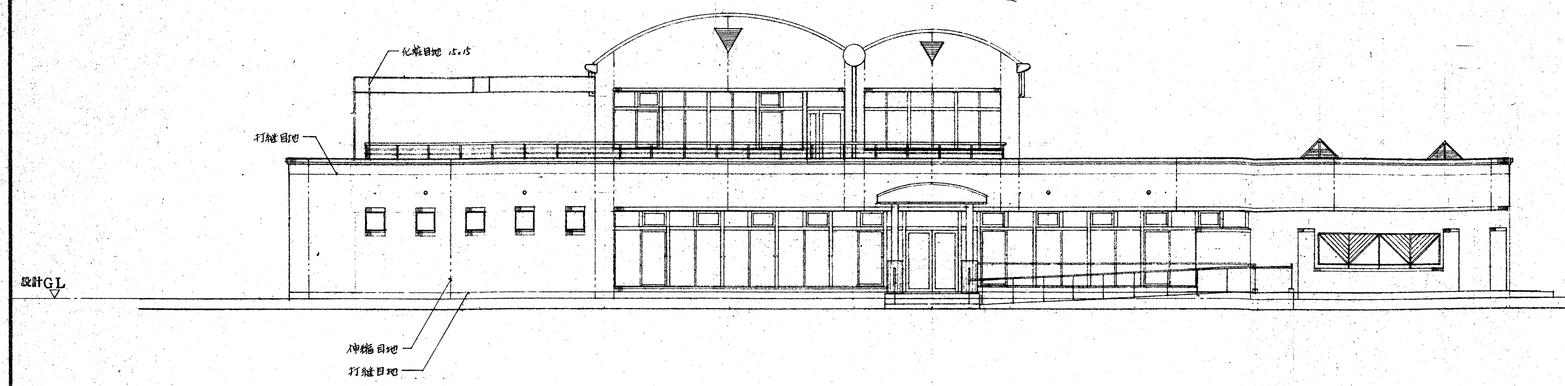


1階平面図　　S＝1:100

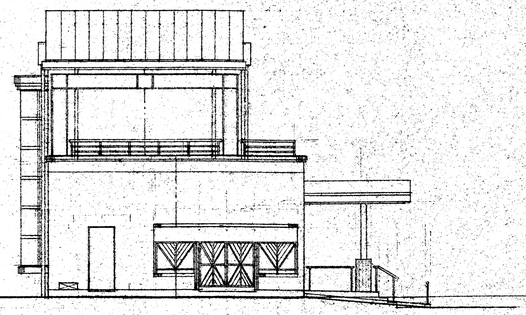
凡例

- 鉄筋コンクリート造
- コンクリートブロック造
- 木造
- 配管ピットを示す。
- 点字タイル 300°を示す。
- 屋外孔を示す。
- ピクトサイン（点字付）を示す。
- 点字タイル 150°を示す。

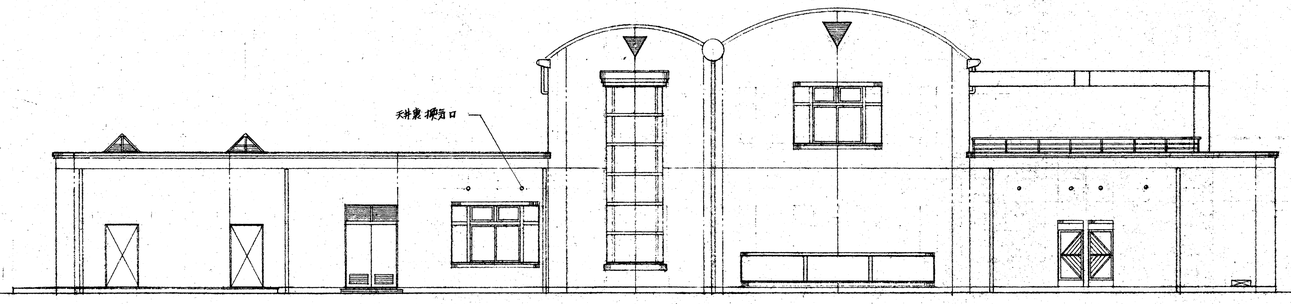
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	大阪市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地公園センター等建築工事		
図面種別	1,2階平面図・屋根伏図	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:100	A-2



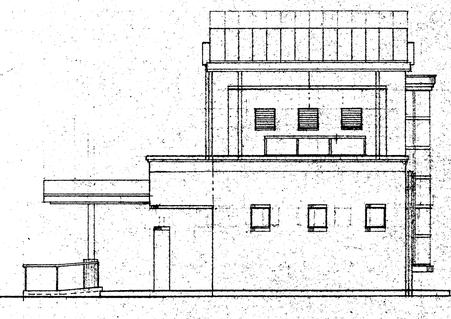
南側立面図　S＝1:100



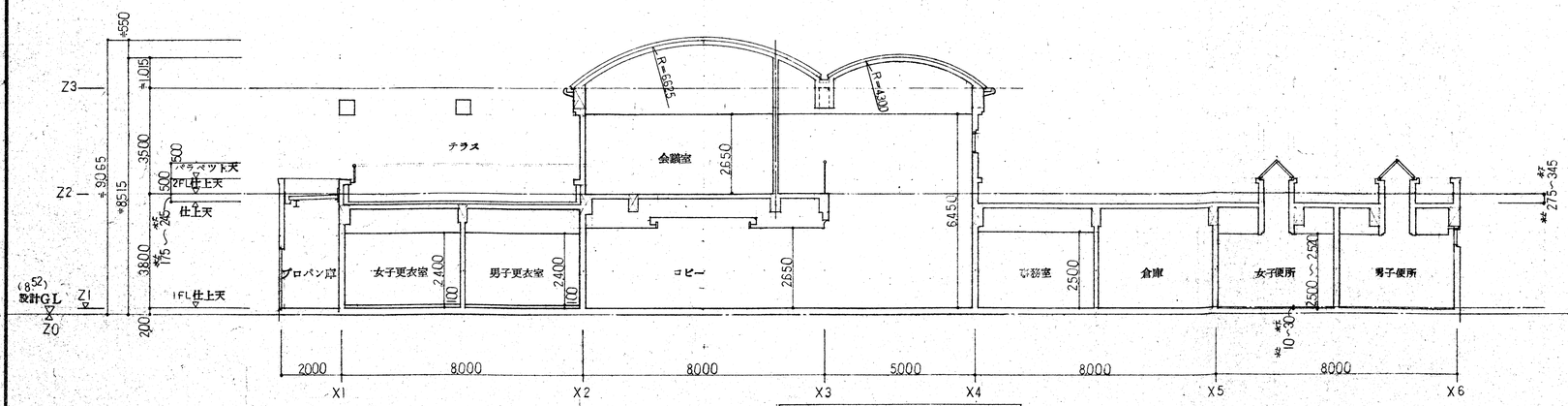
西側立面図　S＝1:100



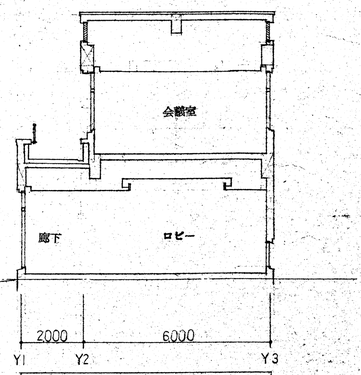
北側立面図　S＝1:100



東側立面図　S＝1:100



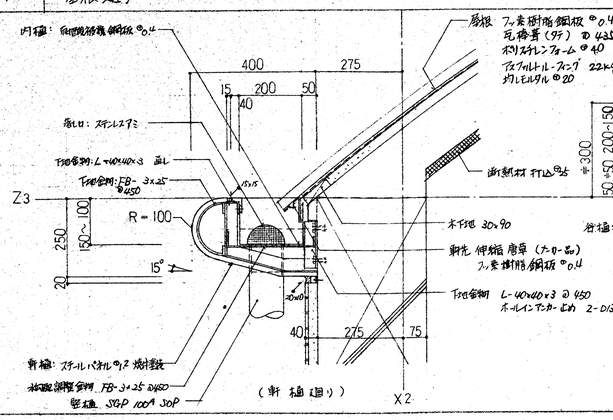
Y2－Y3　断面図　S＝1:100



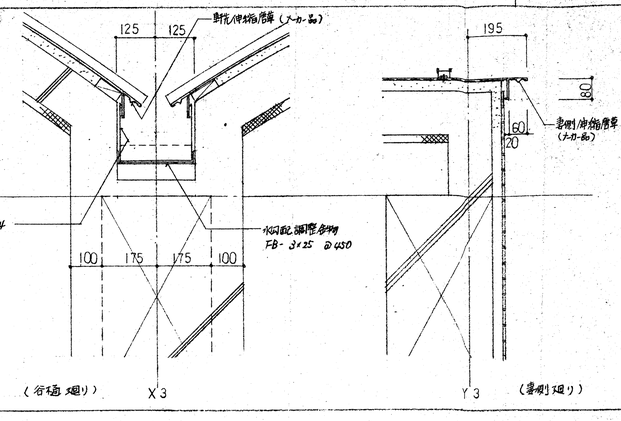
X2－X3　断面図　S＝1:100

年　度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地　名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地ふれあいの丘他整備工事		
図面種別	立面図・断面図	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:100	A/6

D－1　屋根廻り　1:10



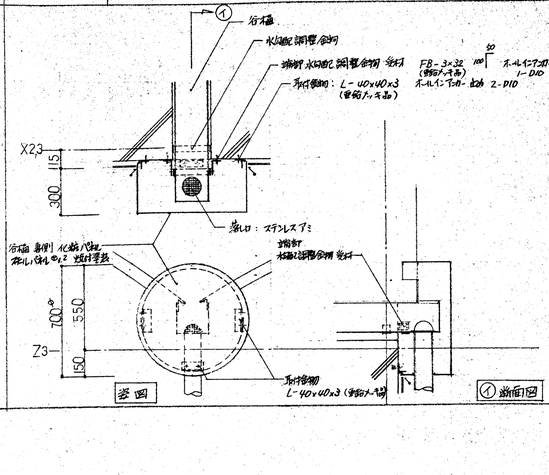
（軒 樋 廻り）



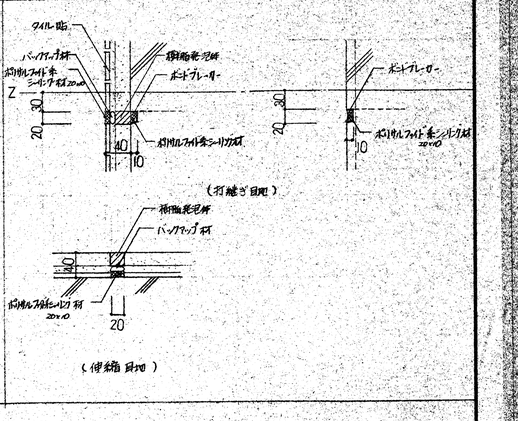
（谷樋 廻り）

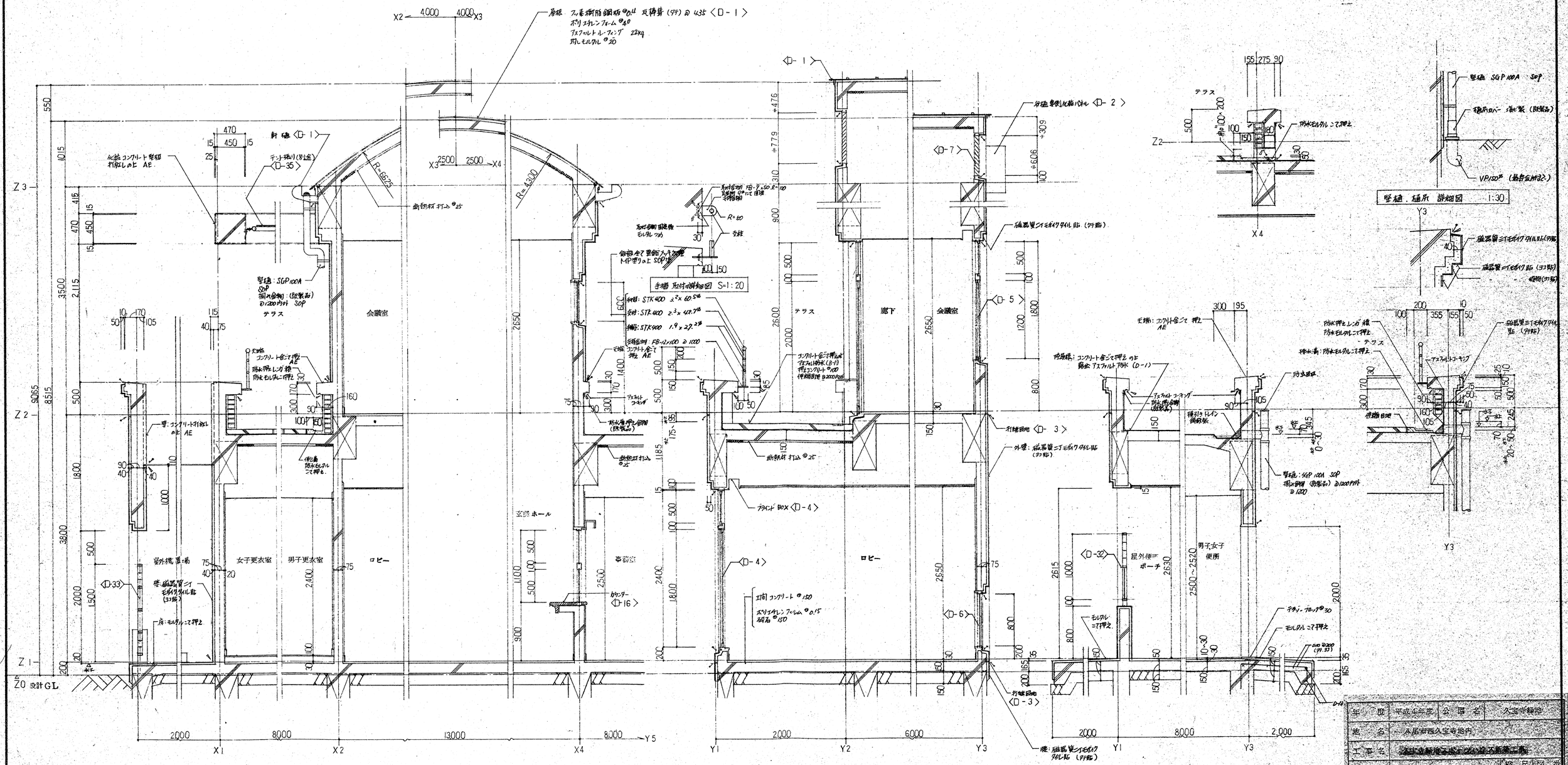
（妻側 廻り）

D－2　谷樋 妻側　1:20



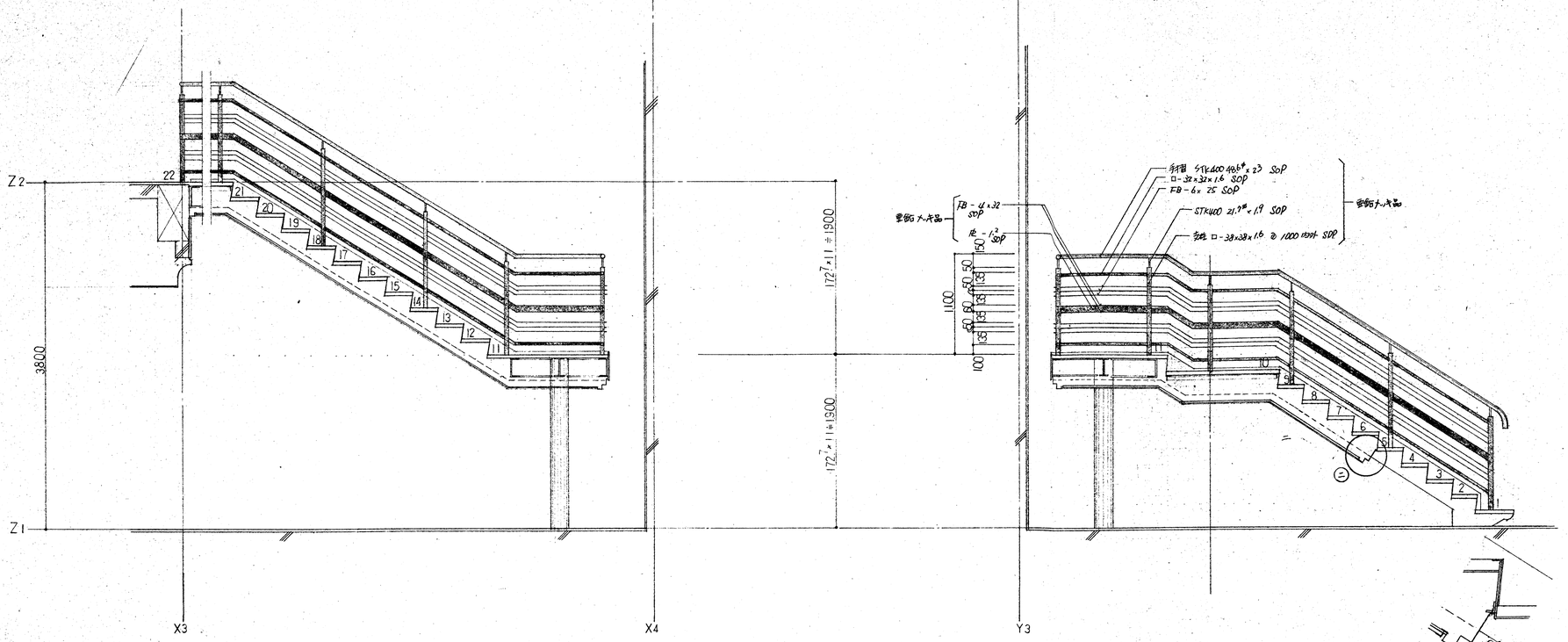
D－3　打継ぎ，伸縮 目地　1:5

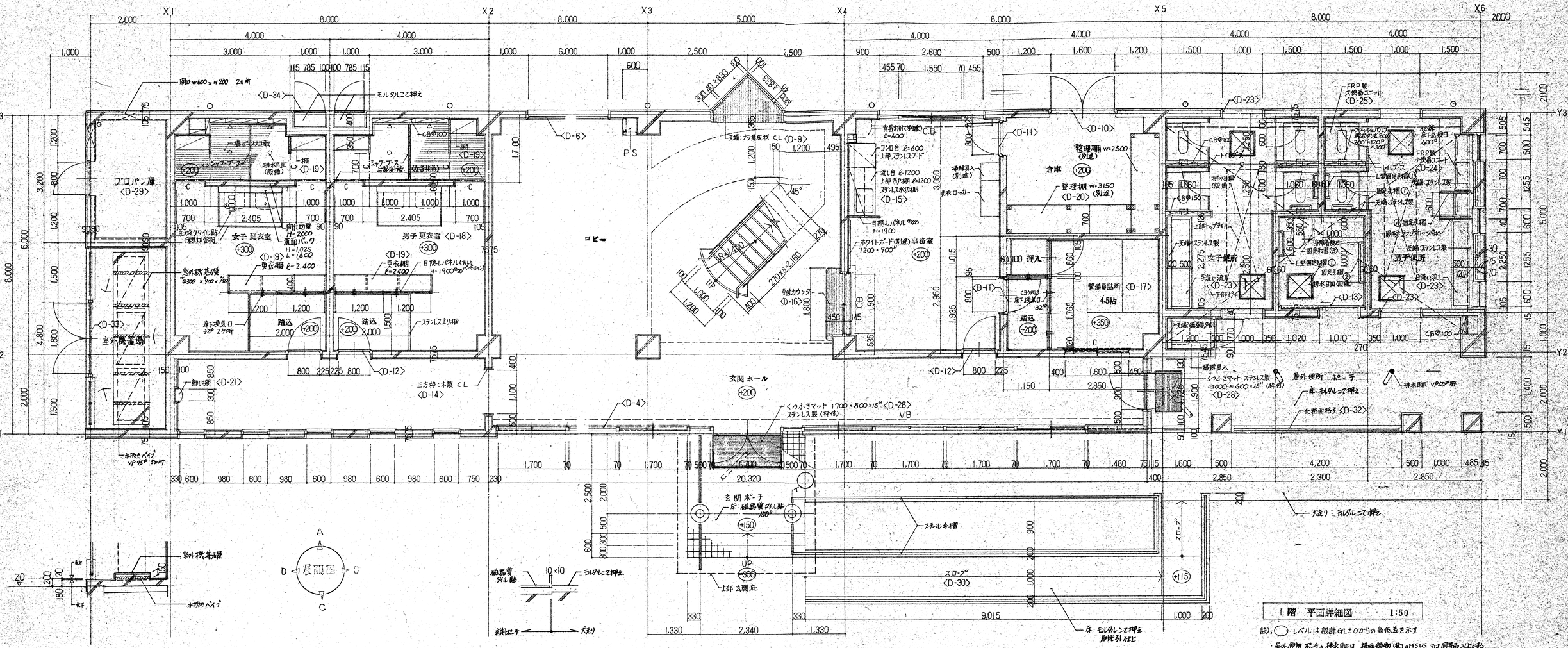




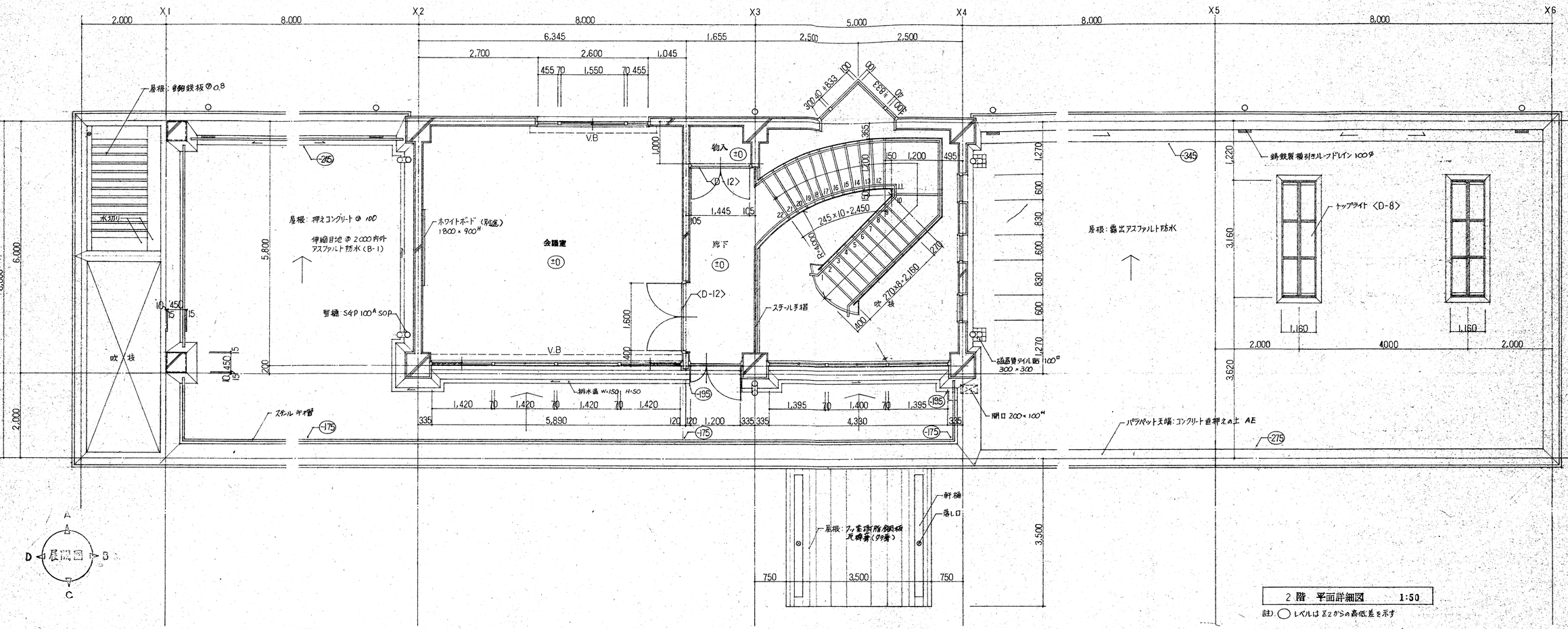
短計図　S＝1:30

年　度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地　名	A居市西久宝寺地内		
工事名	公園施設整備工(A)(建築工事)		
図面種別	短計図，各部詳細図(1)	縮尺	1:10 1:30 1:20
大阪府住宅公園事務所	設　計	図番	A-7


Z2
Z1
3800
X3
X4
Y3
22
21
20
19
18
17
16
15
14
13
12
11
172.7×11＝1900
172.7×11＝1900
1100
100
150
150
150

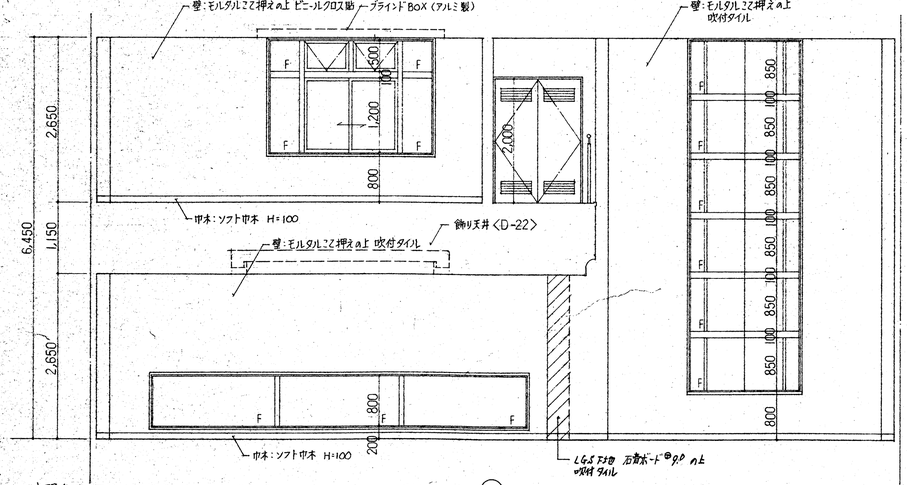


年度	平成4年度	公園名	八尾空港地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	八尾空港地区第一公園その2新設工事		
図面種別	1階平面詳細図・展開図(1)	縮尺	1/50
大阪府中部公園事務所 設計		尺度	A3

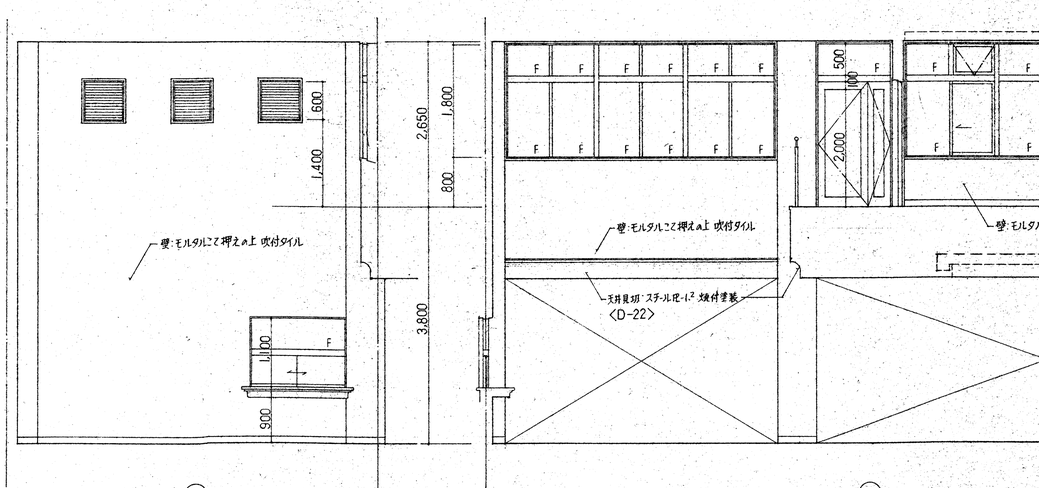


2階 平面詳細図 1:50

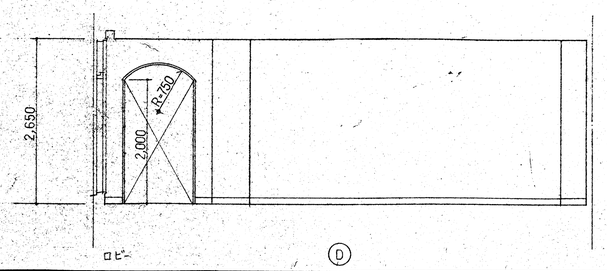
註）○ レベルは FL からの高低差を示す



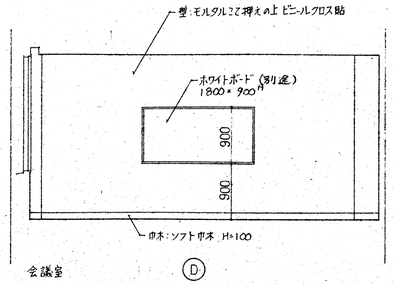
玄関ホール・ロビー、会議室 Ⓐ



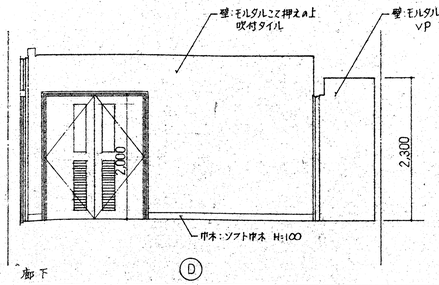
Ⓑ Ⓒ



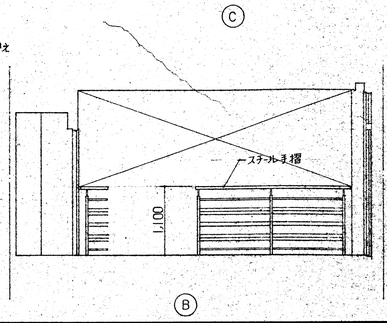
ロビー Ⓓ



会議室 Ⓓ



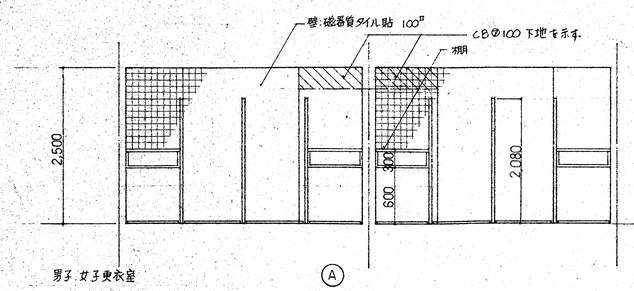
廊下 Ⓓ



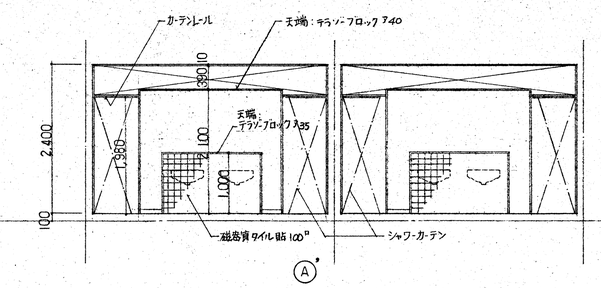
Ⓑ

展開図（2） S=1:50

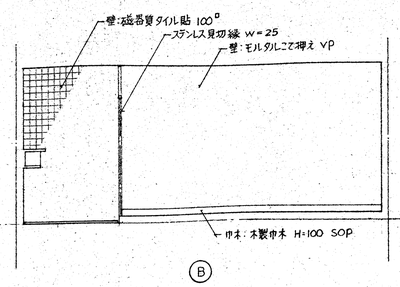
工事名	平成○○年度	公園名	○○宝ヶ丘地区
地区名	○○市西○宝ヶ丘地内		
工事名	○○宝ヶ丘地区○○センター新築工事		
図面種別	2階平面詳細図	縮尺	1/50
大阪府中部公園事務所	設計		150



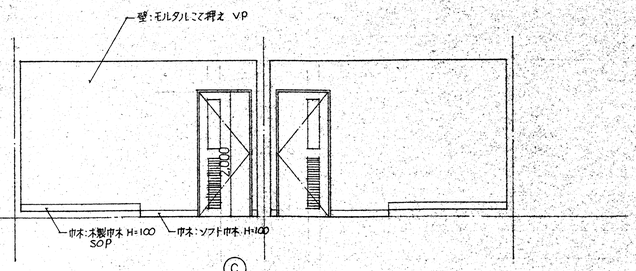
男子・女子更衣室 Ⓐ



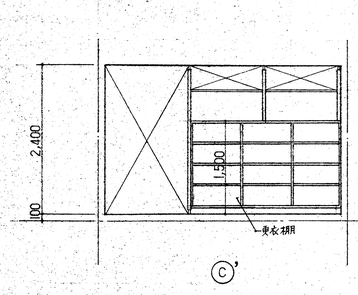
Ⓐ'



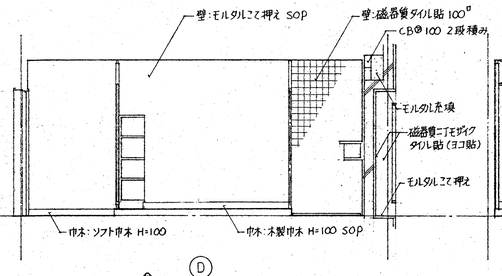
Ⓑ



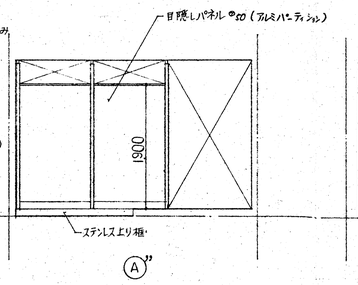
Ⓒ



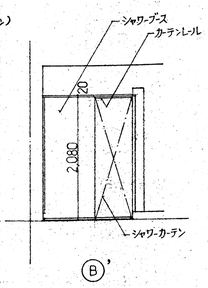
Ⓒ'



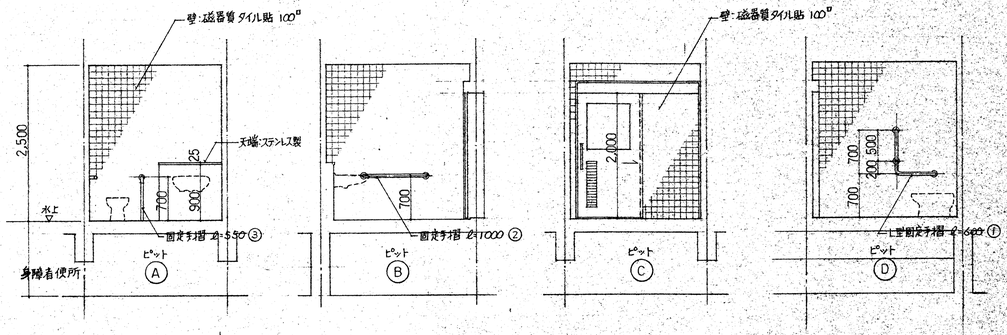
Ⓓ

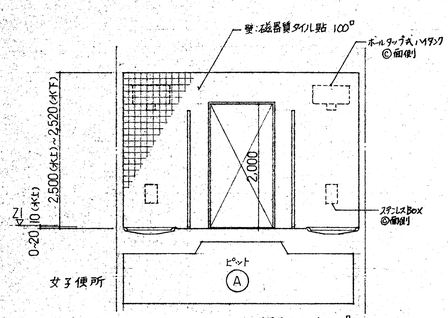


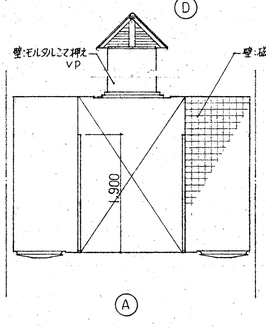
Ⓐ''

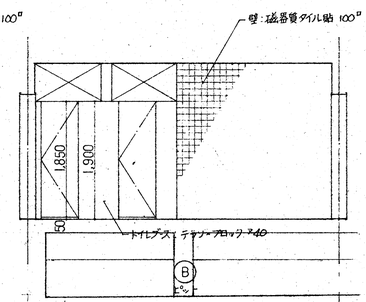


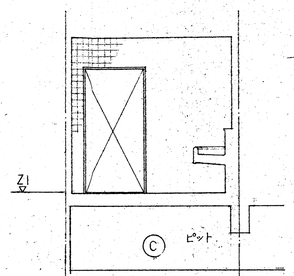
Ⓑ'

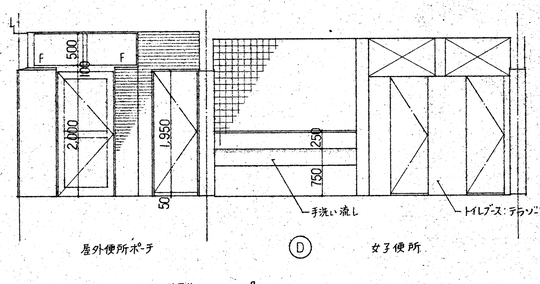






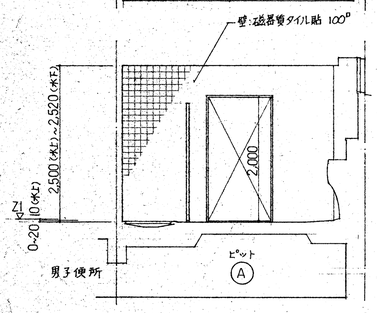


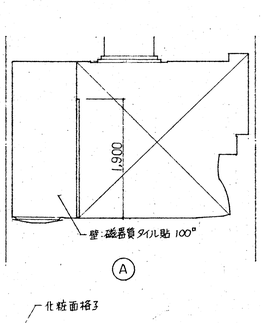


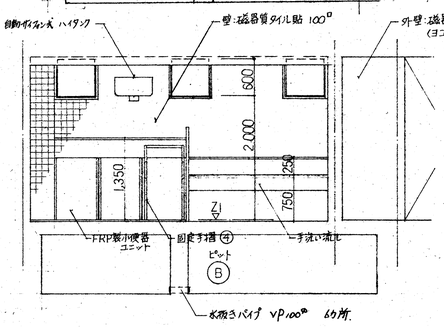


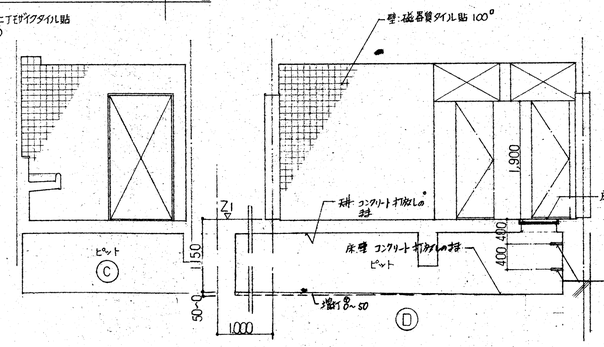
註). 身障手すり リスト (品番はTOTOの品番とし又は同等品)

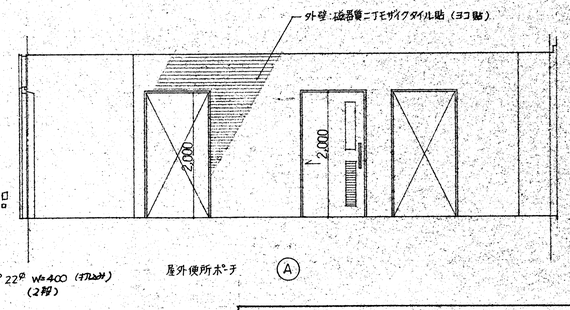
名称		品番
固定手摺	①	T110 BM4
〃	②	T110 BM8
〃	③	T110 BC1
〃	④	<D-24>による
L型固定手摺	①	T110 BML1

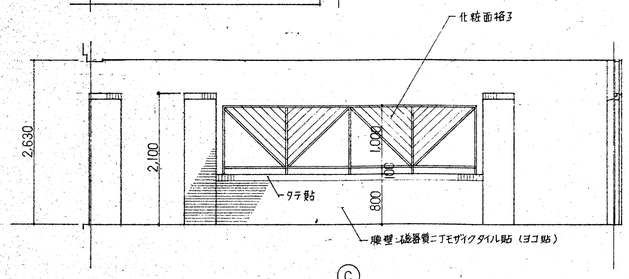


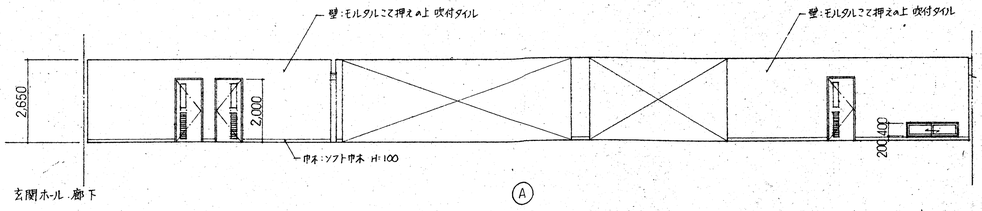


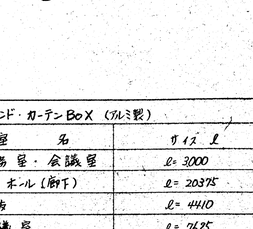












ブラインド リスト (アルミ製 スラット 25ミリ)

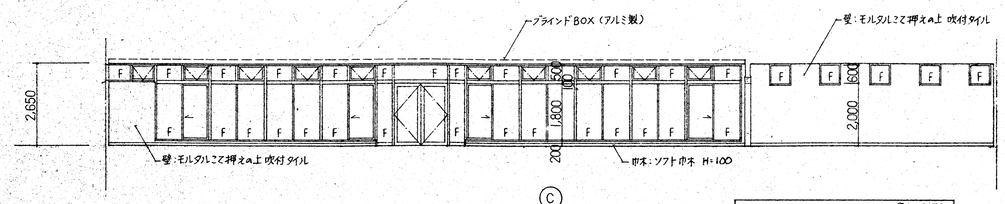
室名	サイズ W×H	数量
玄関ホール・廊下 (今回)	W 1770 × H 2650	9ヵ所
吹抜 (〃)	W 1490 × H 2450	3ヵ所
会議室 (今回)	W 1490 × H 2050	4ヵ所
〃 (〃)	W 2680 × H 2050	1ヵ所

カーテン リスト

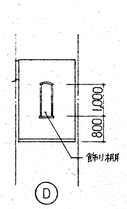
室名	サイズ W×H	数量
事務室	W 1500 × H 2050	2枚
〃	W 850 × H 1300	2枚
警備員詰所	W 850 × H 400	2枚

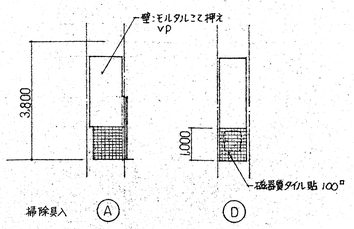
シャワーカーテン リスト

室名	サイズ W×H	数量
シャワー室	W 750 × H 1900	8枚



展開図 (3) S=1:50



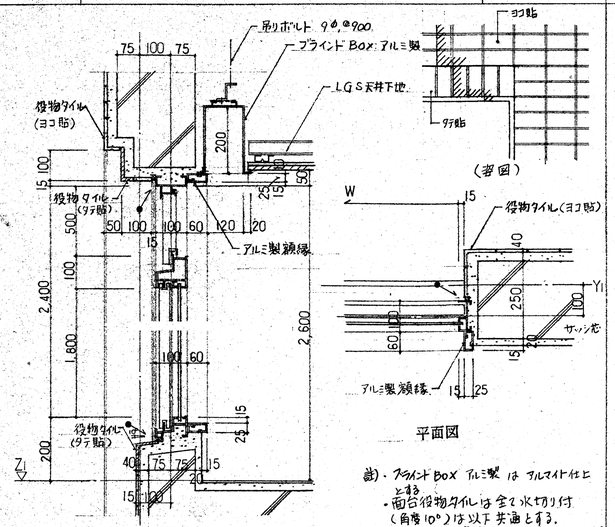


ブラインド・カーテンBOX (アルミ製)

室名	サイズ L	数量
事務室・会議室	L=3000	2ヵ所
玄関ホール(廊下)	L=20375	1ヵ所
吹抜	L=4410	1ヵ所
会議室	L=7625	1ヵ所

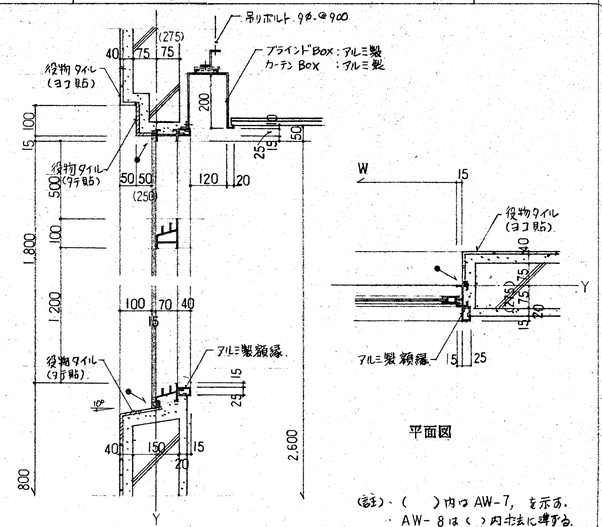
年度	平成4年度 公園名 八尾寺縁地
地名	八尾市西弓八字寺地内
工事名	八尾寺縁地公園(仮称)公衆便所新築工事
図面種別	展開図(2)
大阪府中部公園事務所 設計	縮尺 1:50 1:100

D－4　ADW－1 回り　1:10



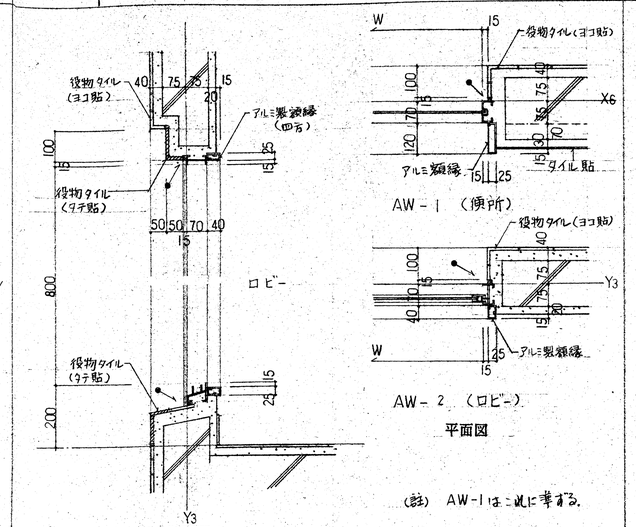
註)・ブラインド Box アルミ製 は アルマイト仕上とする.
・庇台役物タイルは全て水切り付(角落 10°)は以下共通とする.
上部まぐさ 役物タイルは水切り付とする.

D－5　AW－4,7, 回り (外部)　1:10



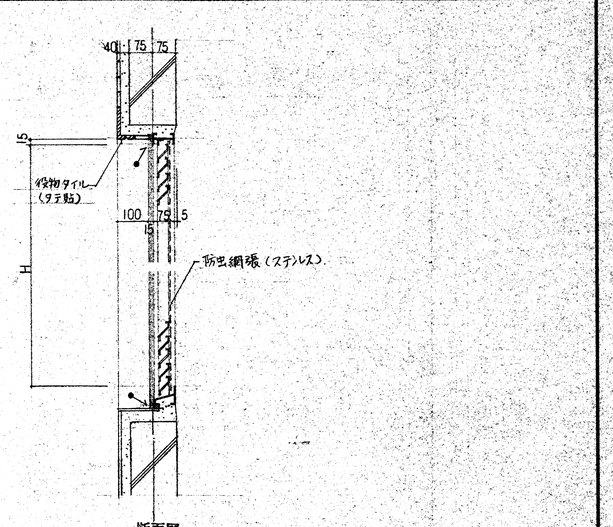
註)・( ) 内は AW-7, を示す.
・AW-8 は ( ) 内右に準ずる.

D－6　AW－1(便所),2 回り. (外部)　1:10

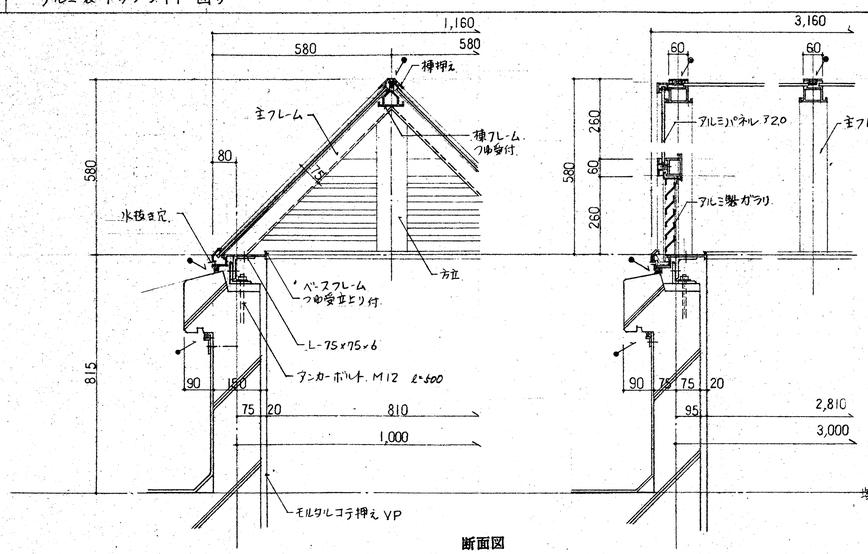


(註) AW-1 は これに準ずる.

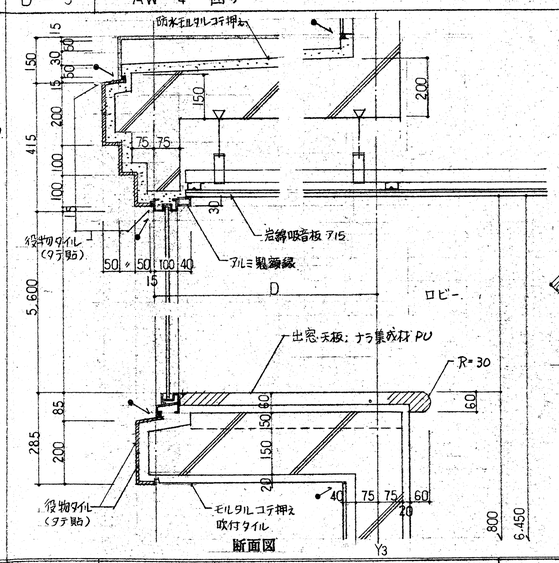
D－7　AG－1,2 回り　1:10



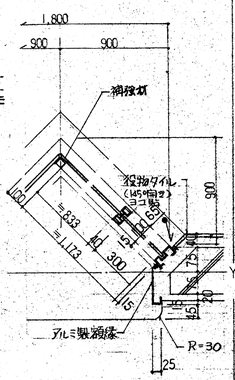
D－8　アルミ製 トップライト 回り　1:10



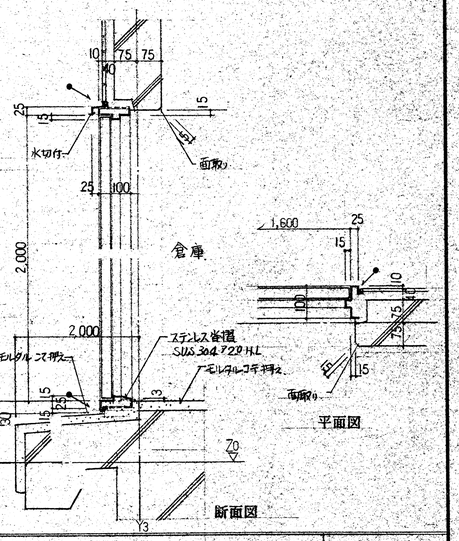
D－9　AW－4 回り　1:10



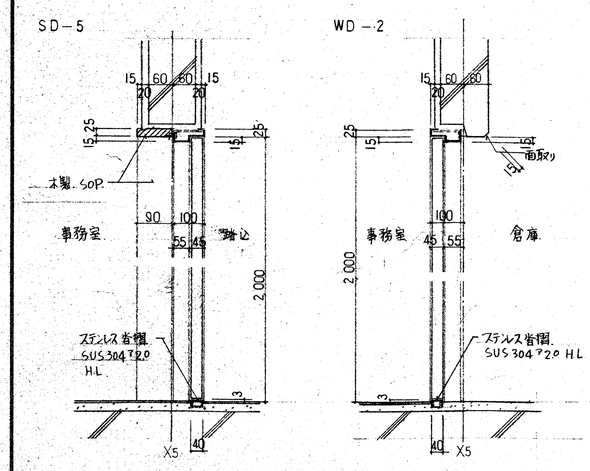
註)・各メーカーにより 補強方法が違うため 施工に先だち 施工図を作成の上 監督員・設計者の承認を得ること.



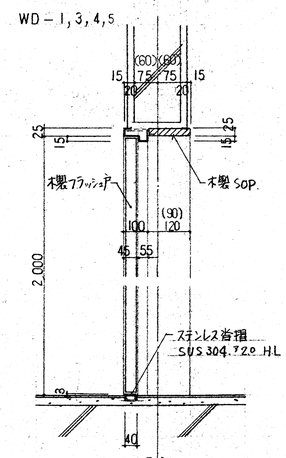
D－10　SD－2 回り.　1:10



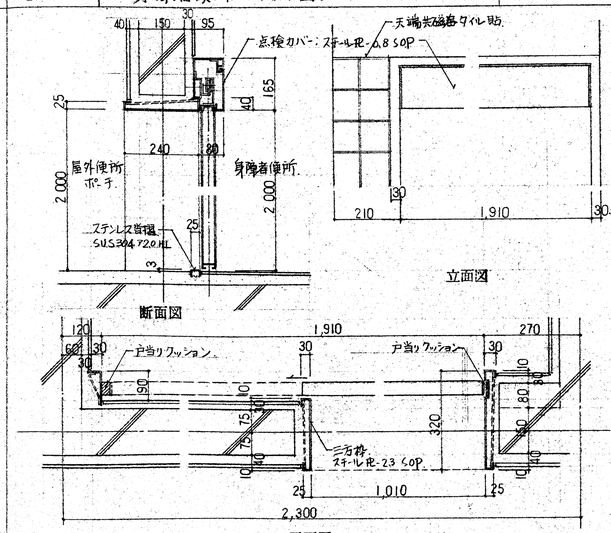
D－11　SD－5 , WD－2 回り　1:10



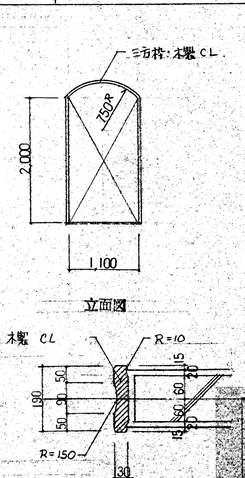
D－12　木製扉 回り.(枠：スチール製)　1:10



D－13　身障者便所 出入口 回り　1:10



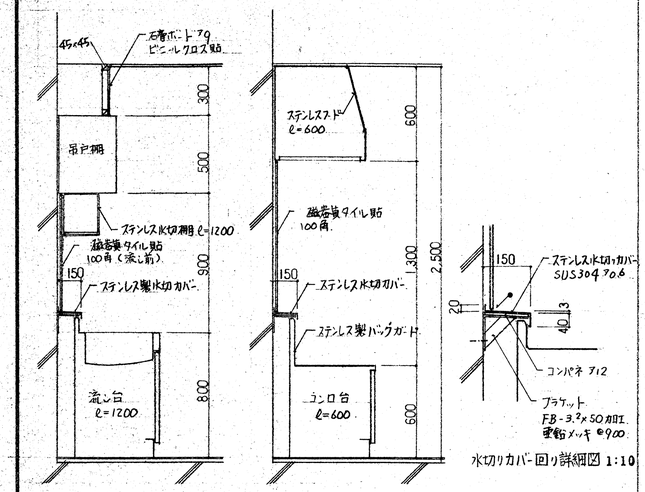
D－14　廊下 三方枠　1:50 1:10



註)・三方枠の材種は 米つがとする.

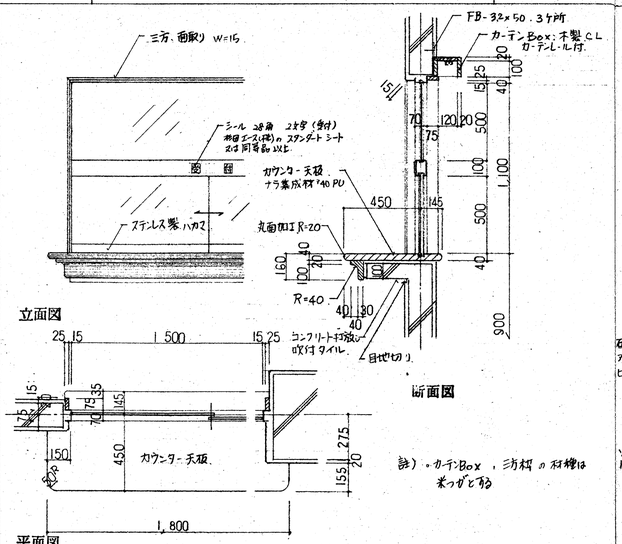
年度	平成4年度	公園名	久宝寺地区
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地水景マンパス等整備工事		
図面種別	各部詳細図(2)	縮尺	1:10 / 1:50
大阪府中部公園事務所	設計	用紙	A2

D－15　湯沸し 回り　1:10　1:20

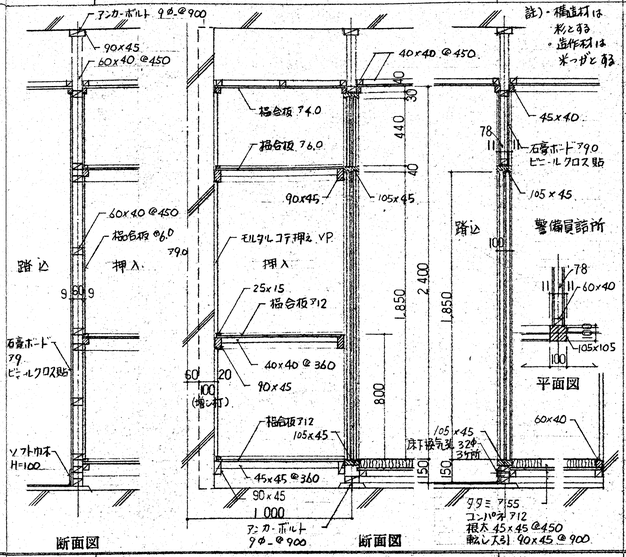


断面図　　断面図

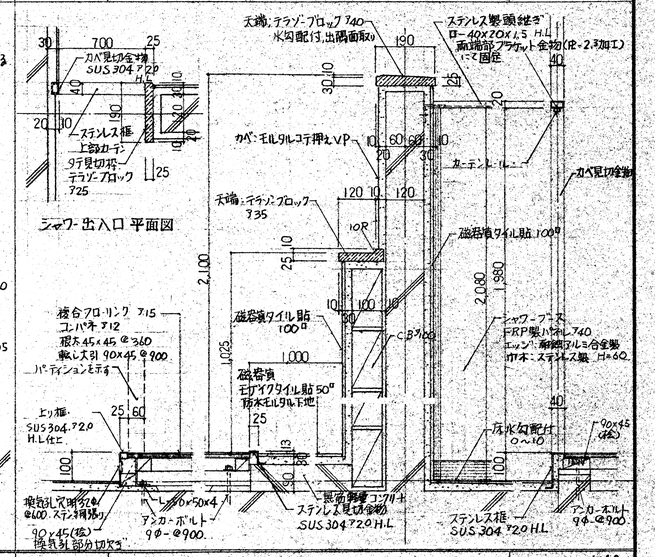
D－16　受付 カウンター 回り　1:20



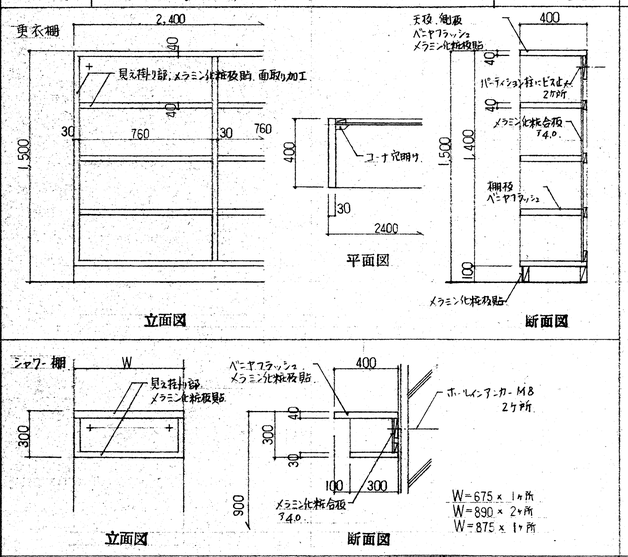
D－17　警備員詰所 回り　1:20



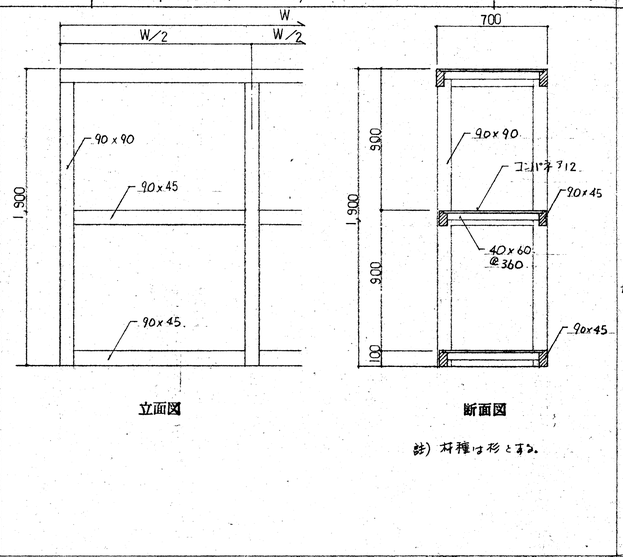
D－18　更衣室 上り框，シャワーブース 回り　1:10



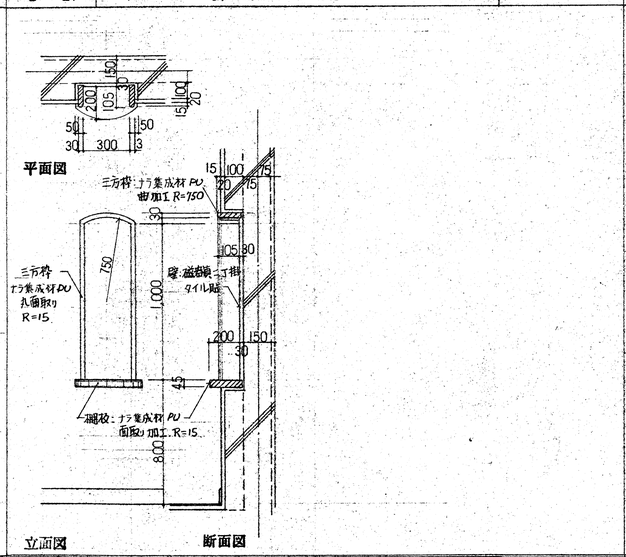
D－19　更衣室 更衣棚，シャワー室 棚



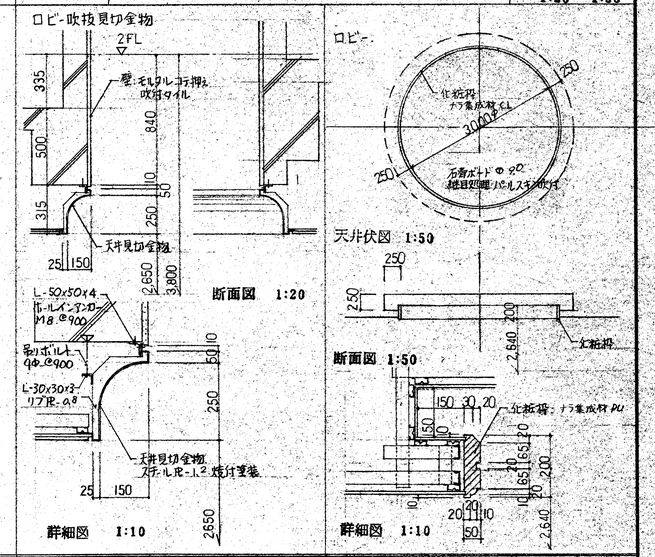
D－20　倉庫 整理棚（別途）　1:20



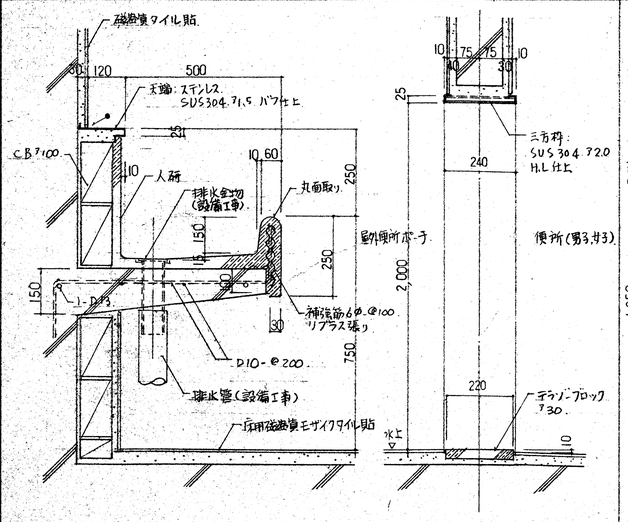
D－21　1階廊下 飾り棚　1:20



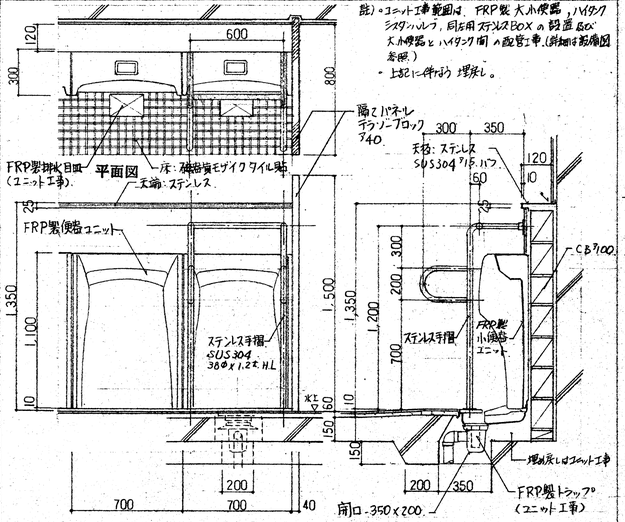
D－22　ロビー 吹抜 天井見切金物，ロビー（1階），天井廻り　1:10　1:20　1:50



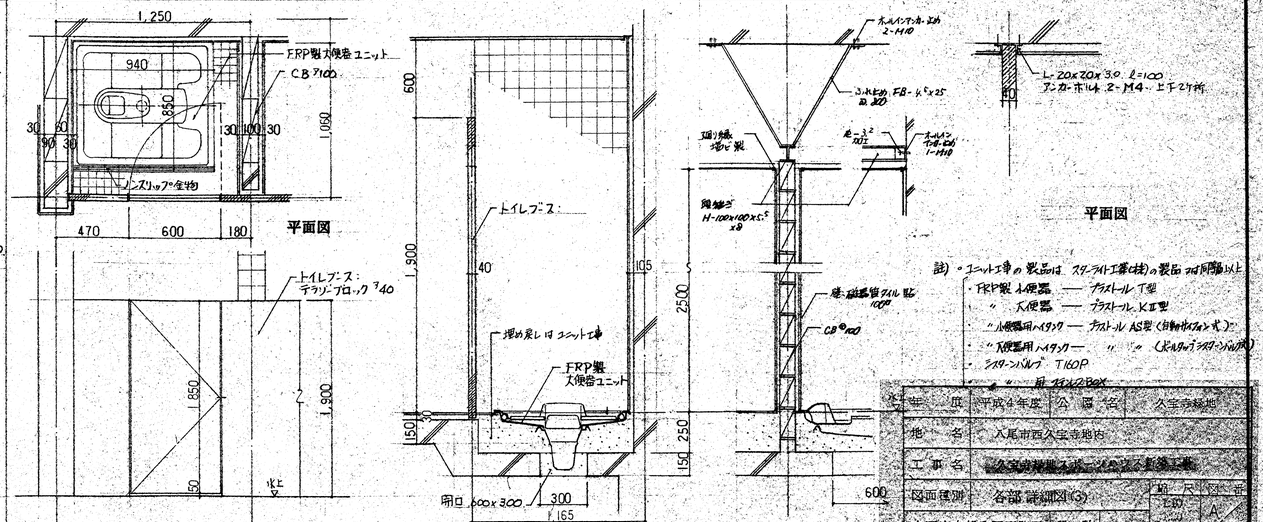
D－23　便所 手洗い流し，三方枠　1:10



D－24　小便器 回り　1:20

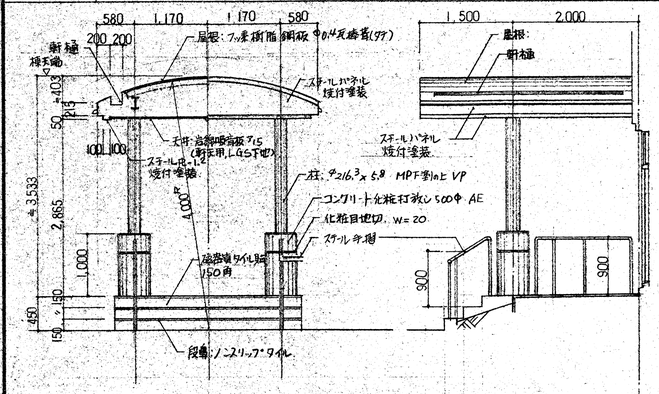


D－25　大便器，トイレブース 回り　1:10　1:20

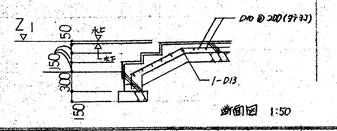

1,250
940
FRP製大便器ユニット
CB t100
850
30
60
90
30
30
100
30
1,050
ノンスリップ金物
平面図
470
600
180
トイレブース：
テラゾーブロック t40
1,850
1,900
150
50
水上
立面図
600
1,900
40
105
埋め戻しはユニット工事
FRP製
大便器ユニット
150
開口 600×300
300
165
断面図
ホールインアンカー M8
2-M10
3.2
FB-6×25
L=300
オールインアンカー M10
1-M10
2,500
250
150
600
L-20×20×3.0 ℓ=100
アンカーボルト 2-M4 上下2ヶ所
40
平面図
註）・ユニット工事の製品は スタンダード工業(株)の製品 又は同等品以上
・FRP製 小便器 ―― プラストール T型
〃 大便器 ―― 〃 K II型
〃 小便器用ハイタンク ―― 〃 AS型（自動サイフォン式）
〃 大便器用ハイタンク ―― 〃 〃 （ピストンフラッシュバルブ）
・シスターンバルブ T16Q P
・前 ライン2Box

工事名	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地区名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地トイレ(公衆)新築工事		
図面種別	各部詳細図(2)	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所 設計		1:20 1:10 1:50	A1 13

D－26　玄関 庇 回り　1:10 1:50

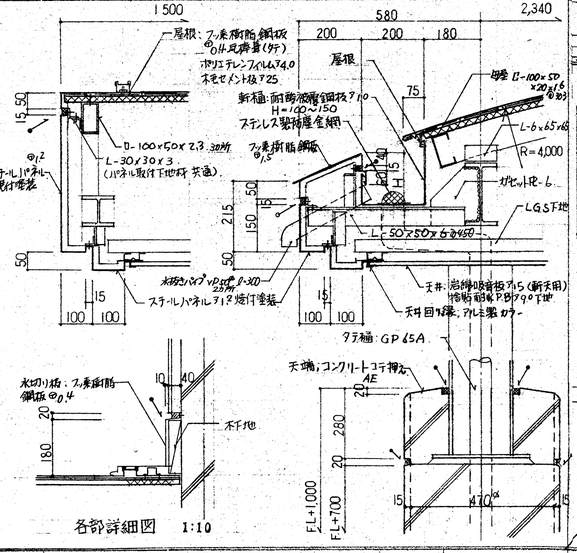


立面図　断面図 1:50　　立面図 1:50



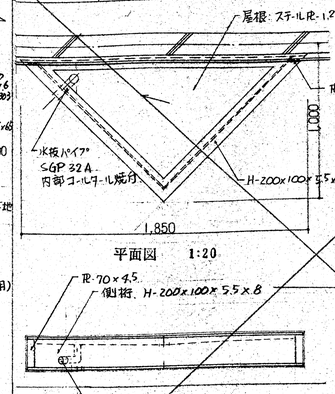
断面図 1:50

註）柱は亜鉛ﾒｯｷ処理

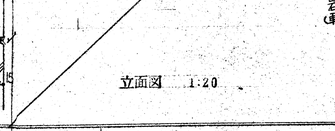


各部詳細図 1:10

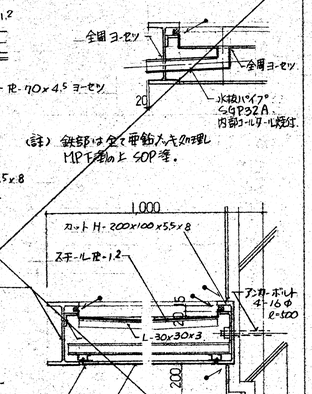
D－27　小庇 回り　1:10 1:20



平面図 1:20

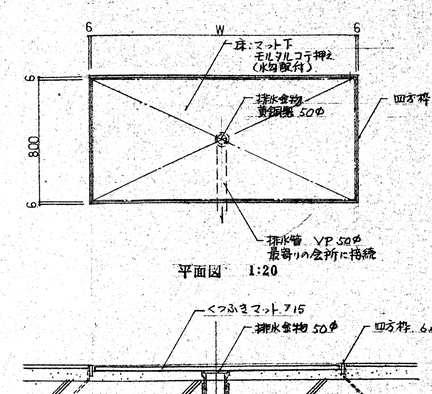


立面図 1:20

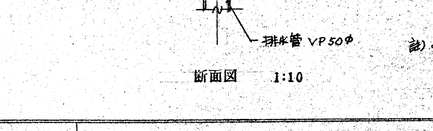


断面図 1:10

D－28　くつふきマット 回り　1:10 1:20



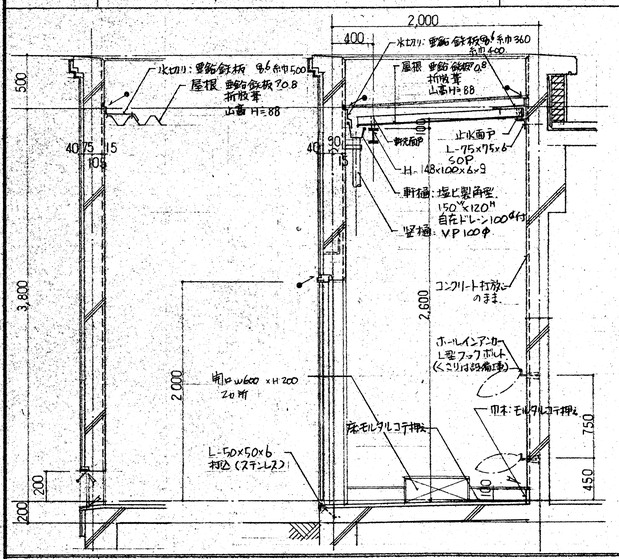
平面図 1:20



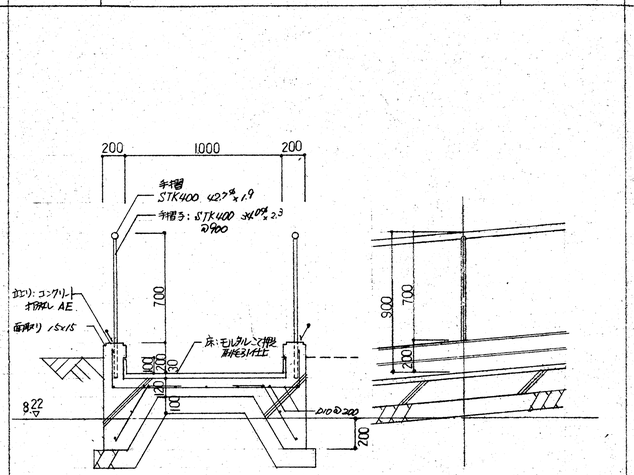
断面図 1:10

註）・排水個所は、福田鋳物(株) M型 VP50φ用 又は 同等品以上とする。

D－29　ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ庫 回り　1:30



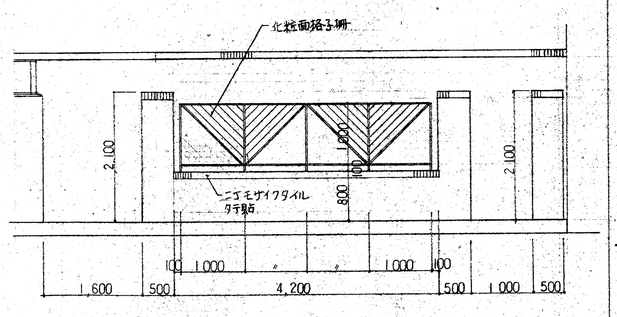
D－30　スロープ 回り　1:20



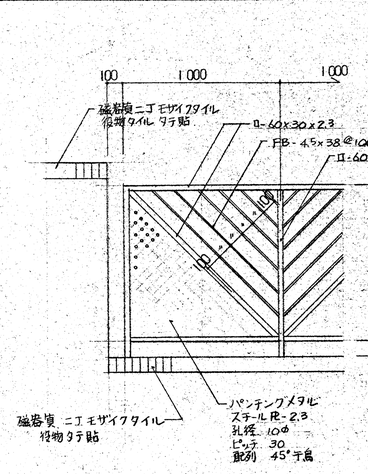
断面図　　立面図　註）・鉄部は全て亜鉛ﾒｯｷ処理し MP下塗のﾄ SOP塗とする。

D－31　屋外便所 ポーチ 回り　1:50

〈註〉・鉄部は全て亜鉛ﾒｯｷ処理し MP下塗以上 SOP塗り仕上げとする。
・D-31, 32, 33, 34の 面格子 及び扉は 施工に先立ち 施工図を作成の上 監督員 承認を得ること。



D－32　ポーチ 化粧面格子　1:20

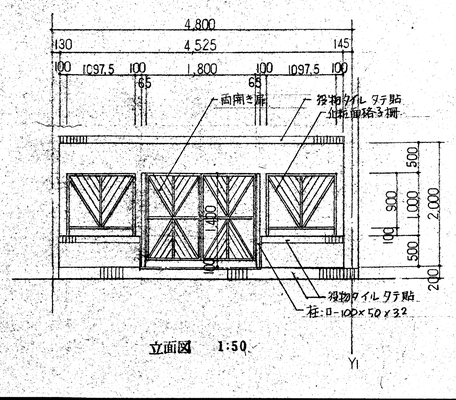


立面図　　断面図

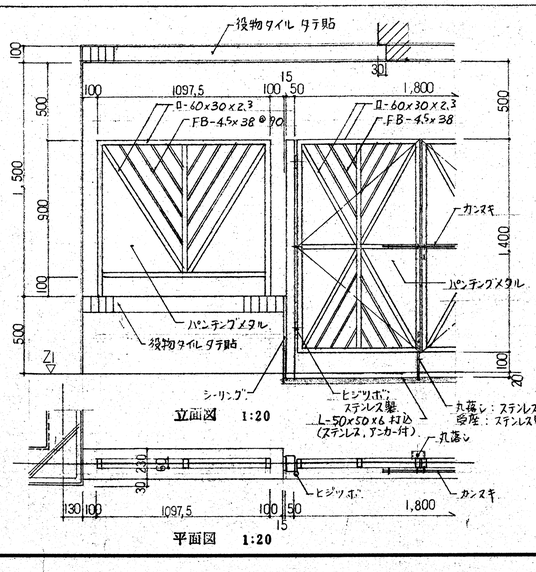
(註) 鉄部は全て亜鉛ﾒｯｷ処理し MP下塗り仕上SOP塗とする。

D－33　室外機 置場 回り　1:10 1:20 1:50

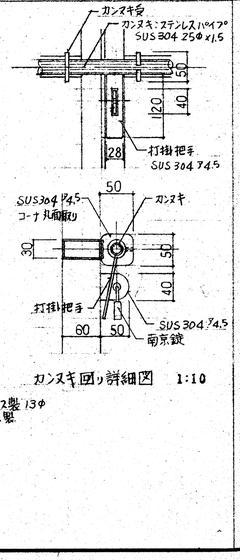
(註) 鉄部は全て亜鉛ﾒｯｷ処理し MP下塗りの上 SOP塗とする。
ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞﾒﾀﾙ及び取付 断面詳細図は D-32 図にならう。



立面図 1:50

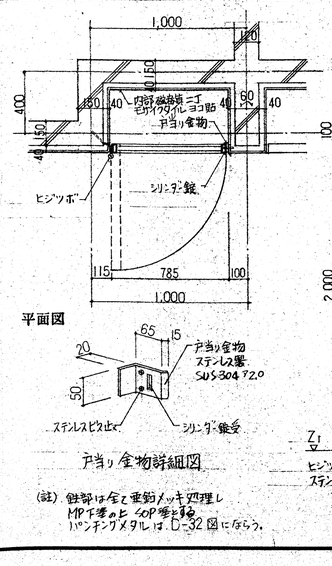


立面図 1:20　　平面図 1:20



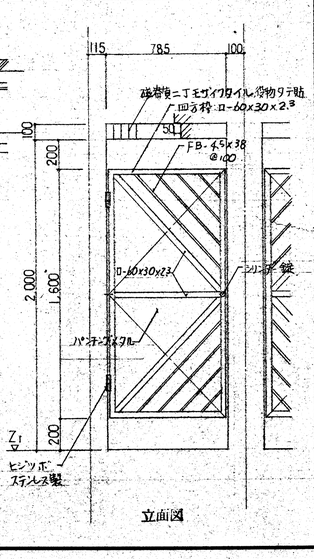
カンヌキ回り詳細図 1:10

D－34　湯沸器 置場 回り　1:20



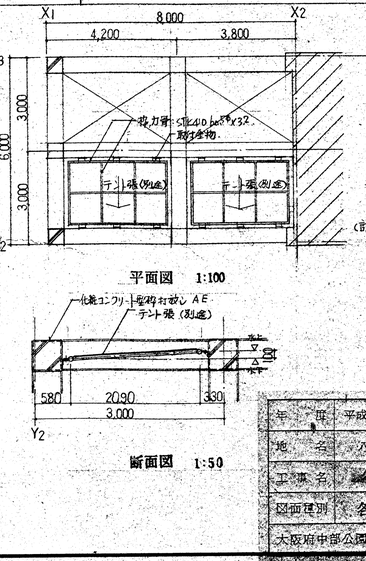
平面図　　戸当り金物詳細図

(註) 鉄部は全て亜鉛ﾒｯｷ処理し MP下塗の上 SOP塗とする。
ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞﾒﾀﾙは D-32 図にならう。



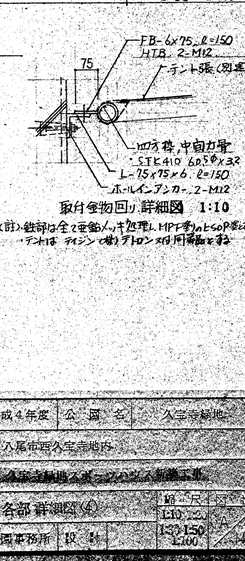
立面図

D－35　テラス パーゴラ、テント張り 回り　1:10 1:50 1:100



平面図 1:100

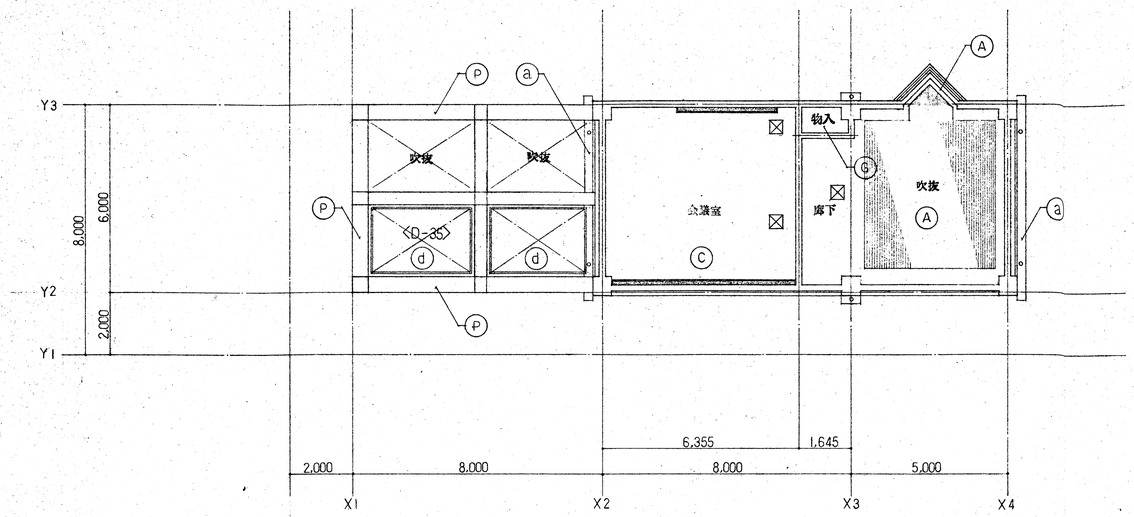
断面図 1:50



取付金物回り詳細図 1:10

(註) 鉄部は全て亜鉛ﾒｯｷ処理し MP下塗のﾄ SOP塗とする。
ﾃﾝﾄは ﾃﾌｼﾝで織り ﾃﾄﾛﾝ糸使用 同等品以上とする。

年度	平成4年度	公園名	入手市緑地
地名	八尾市跡入手市地内		
工事名	入手市緑地スポーツハウス新築工事		
図面種別	各部詳細図(4)	縮尺	1:10 1:20 1:50 1:100
大阪府中部公園事務所	設計	検図	



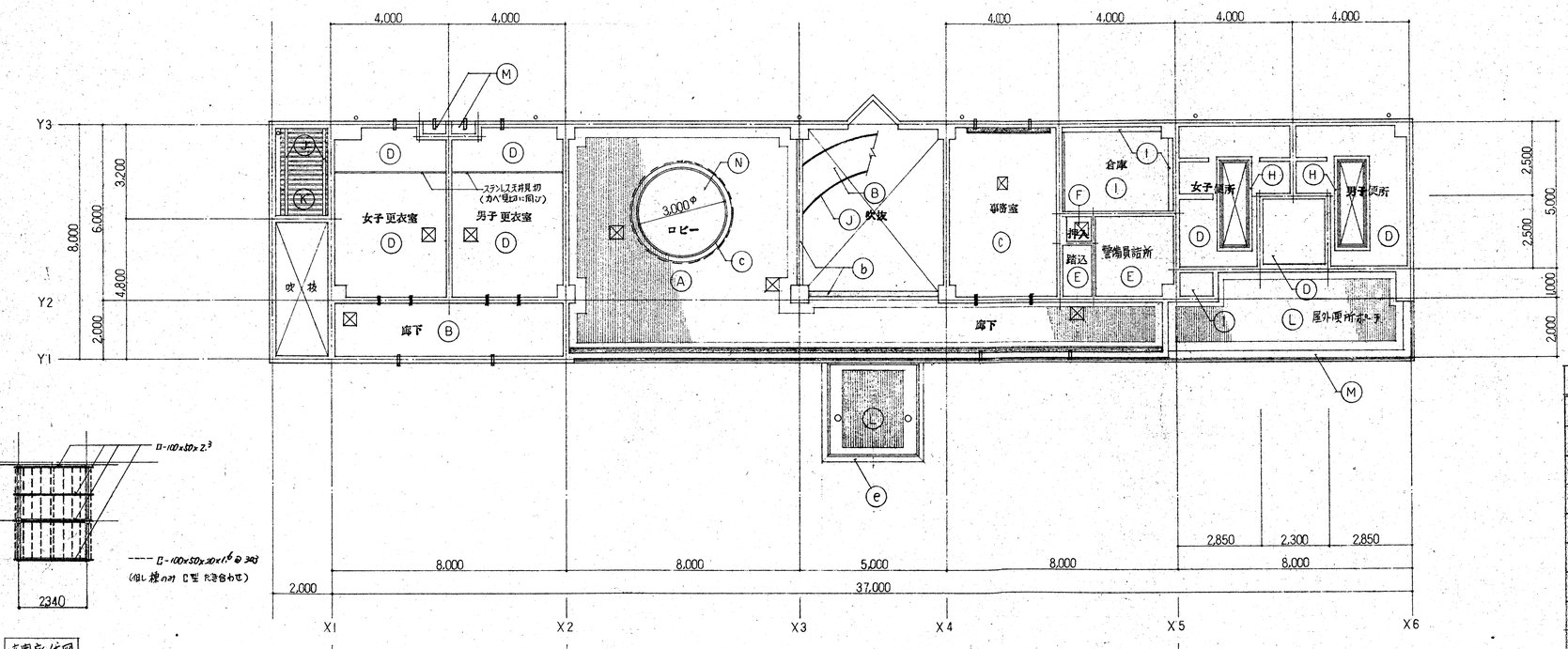
2階 天井伏図 1:100

梁貫通補強リスト ※位置については、設備担当者と打合せの上決定のこと。

位置	サイズ	数量(カ所)
地中梁	100φ	25
	150φ	15
2F床梁	100φ	22
	150φ	4
	200φ	14
RF床梁	200φ	1

凡例

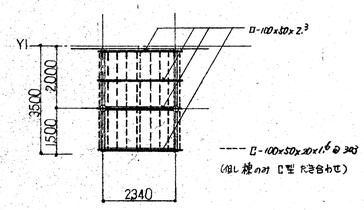
Ⓐ	石膏ボード@9.0+袖貼の上 岩綿吸音板@15(リブ付) 周囲@9.0(平物)
Ⓑ	石膏ボード@9.0+袖貼の上 岩綿吸音板@9.0(平物)
Ⓒ	化粧石膏ボード@9.0
Ⓓ	フレキシブルボード@4.0 VP (ノンアス)
Ⓔ	化粧石膏ボード@9.0(杉柾)
Ⓕ	複合板@4.0
Ⓖ	石膏ボード@9.0
Ⓗ	モルタルこて押え VP
Ⓘ	コンクリート打放しのまま
Ⓙ	鉄部 SOP
Ⓚ	亜鉛鉄板@0.8 折版葺
Ⓛ	耐水石膏ボード9.0袖貼の上 岩綿吸音板15(リブ付 躯体天端)周囲@9.0(平物)
Ⓜ	磁器質ニテモザイクタイル 貼 (ヨコ貼)
Ⓝ	石膏ボード@9.0 継目処理の上 パールスキン吹付
Ⓞ	化粧コンクリート打放しのまま
Ⓟ	化粧コンクリート打放しの上 AE
	ブラインドBOX (アルミ製)・カーテンBOX (アルミ製)
☒	天井点検口 (アルミ製) 450□ ※位置については、設備担当者と打合せの上決定のこと
ⓐ	軒樋:スチール製 焼付塗装
ⓑ	天井見切金物:スチール製 焼付塗装
ⓒ	天井見切縁:木製 CL
ⓓ	テント張り(別途)
ⓔ	スチールパネル 焼付塗装
▬	天井裏 換気パイプ VP 75φ
▭	天井裏 換気吸込ガラリ アルミ製 (フード、防虫網付) VP 75φ用



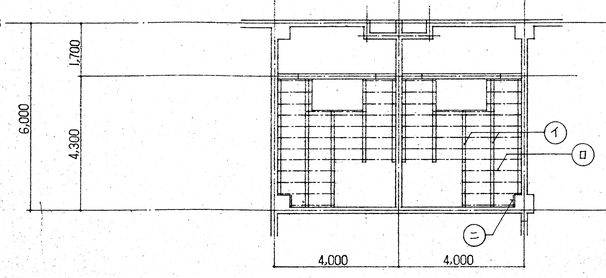
1階 天井伏図 1:100

天井開口補強リスト ※位置については、設備担当者と打合せの上決定のこと。

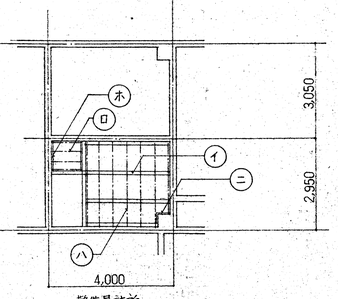
記号	サイズ	数量(カ所)	記号	サイズ	数量(カ所)
①	200 × 200	2			
②	260 × 260	1			
③	310 × 310	15			
④	400 × 400	1			
⑤	500 × 150	1			
⑥	610 × 480	1			
⑦	860 × 480	2			
⑧	1,100 × 180	1			
⑨	1,250 × 560	3			
⑩	1,410 × 480	1			
⑪	1,420 × 560	5			
⑫	2,000 × 100	2			
⑬	300 × 1,250	6			
⑭	300 × 2,500	2			
⑮	900φ	1			
⑯	450φ	4			
⑰	400φ	2			
○					
○					



玄関庇伏図



凡例	断面は形を指す。但し梁下は梁を指す	
イ	転し大引	90×45 @900
ロ	根太	45×45 @360
ハ	根太	45×45 @450
ニ	根太掛	45×45
ホ	根太掛	90×45



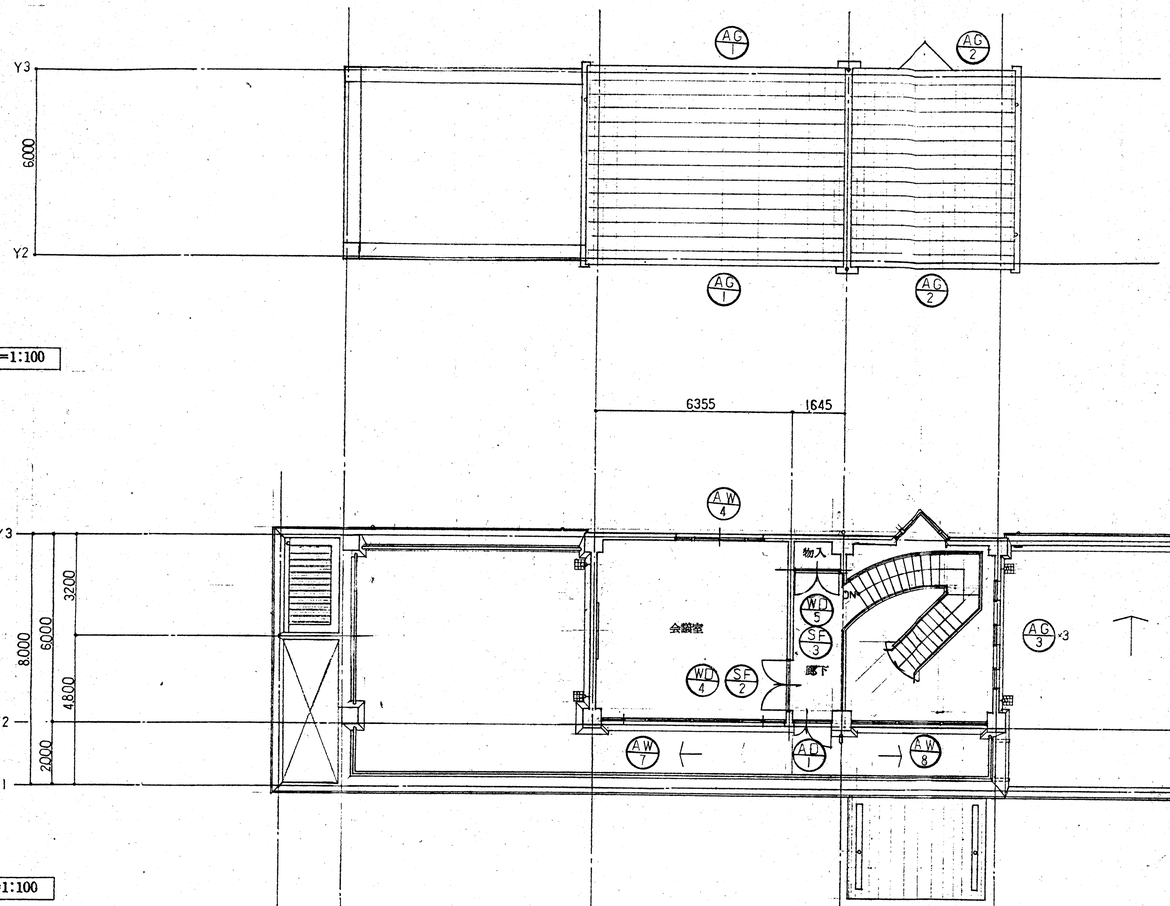
1階 床伏図 1:100

年度	平成4年度	公園名	八尾市西久宝寺地区
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	八尾市西久宝寺地区公園工事		
図面種別	床伏図 天井伏図	縮尺	1:100
大阪府中部公園事務所 設計		図番	A-5

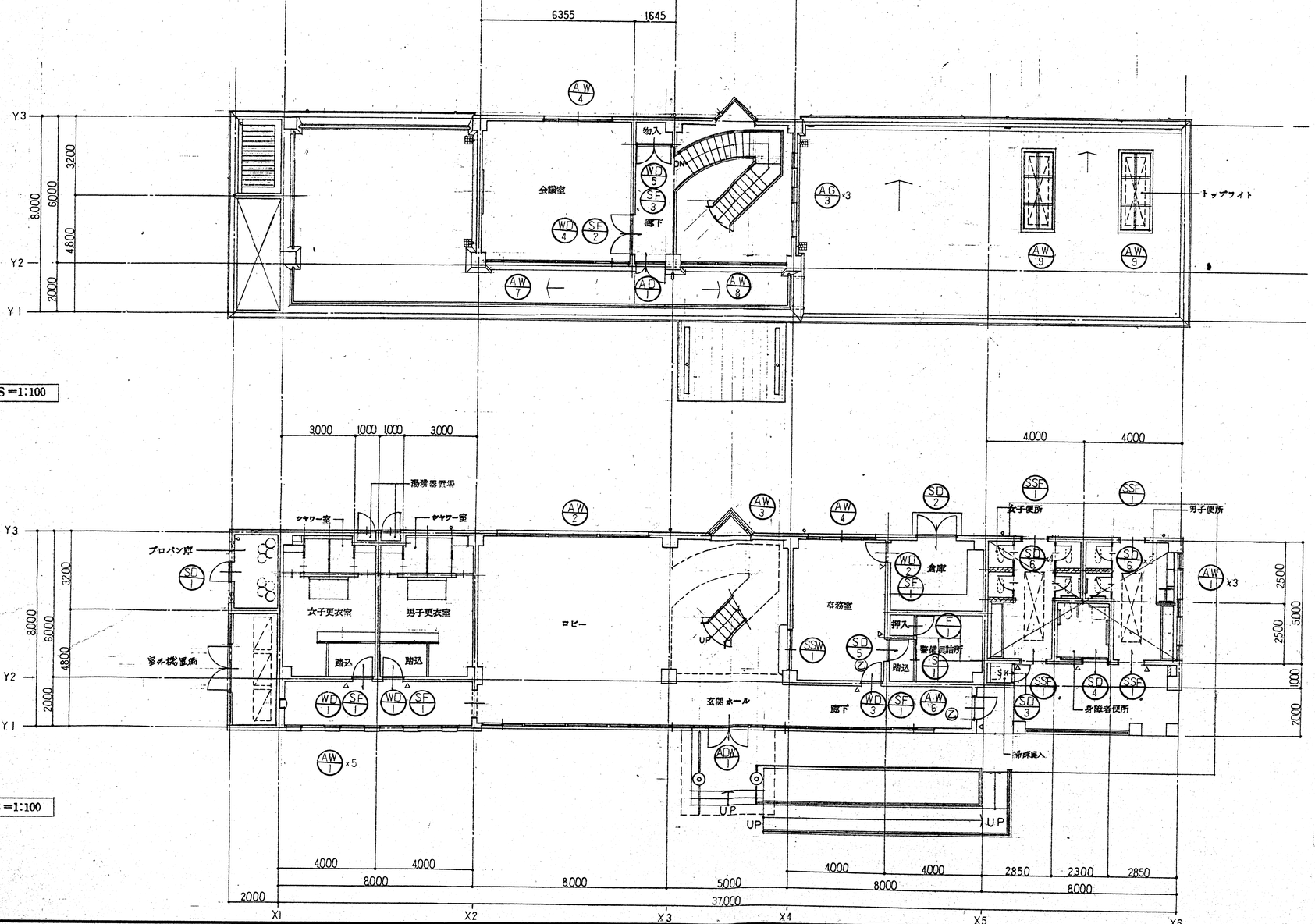
（共通事項）

- アルミ額縁は、アルマイト仕上 とし、下記以外については 巾40とする
  - (AW) 屋外便所のみ 巾120
  - (ADM) 巾60
- 網戸は ステンレスネットとする。

屋根伏図　S=1:100



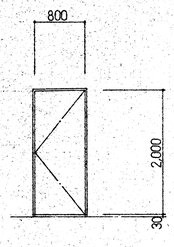
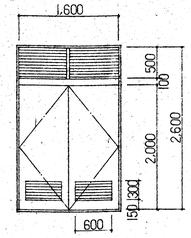
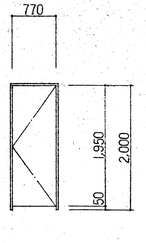
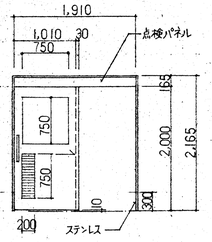
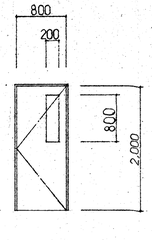
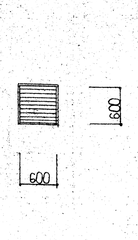
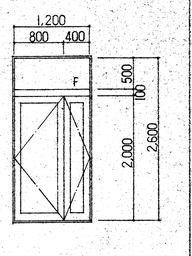
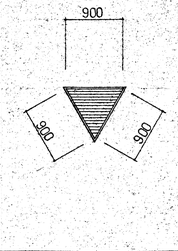
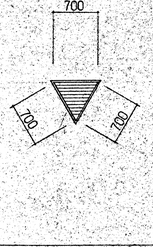
2階平面図　S=1:100

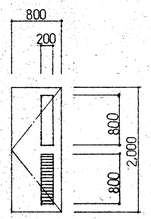
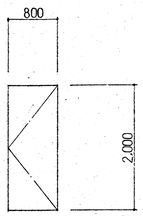
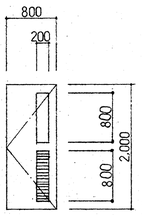
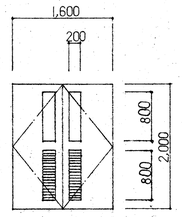
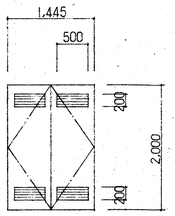
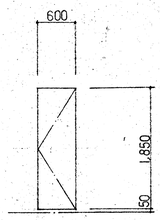
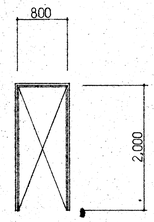
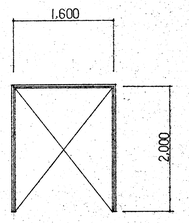
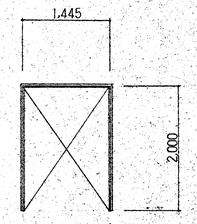
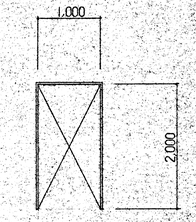


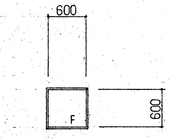
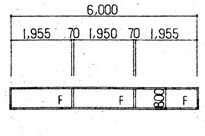
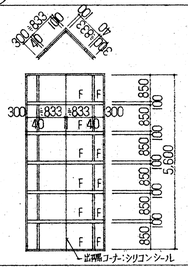
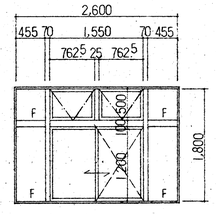
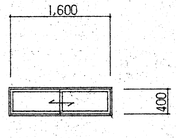
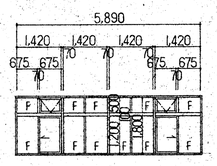
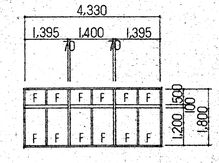
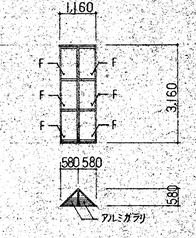
1階平面図　S=1:100

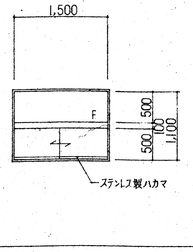
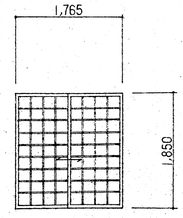
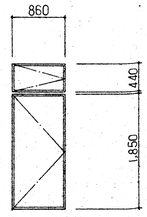
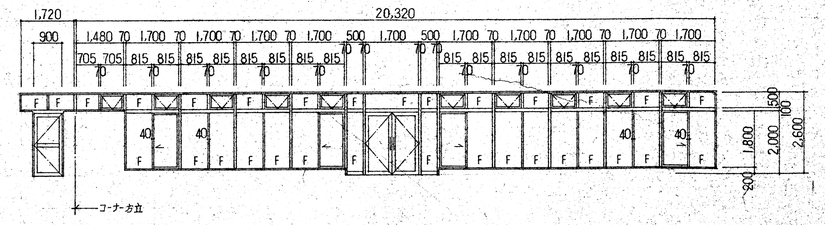
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	[redacted]		
図面種別	建具公図	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:100	A 16

建具表

記号	形式	SD-1 片開きフラッシュ扉	SD-2 両開きフラッシュ扉 固定ガラリランマ付	SD-3 片開きフラッシュ扉	SD-4 片引き自動開鎖フラッシュ扉	SD-5 片開きフラッシュ扉	AG-3 固定ガラリ		AD-1 親子開框扉 嵌殺しランマ付	AG-1 固定ガラリ	AG-2 固定ガラリ
姿図											
取付場所		アロパン庫	倉庫	掃除具入	身障者便所		警備員詰所	ロビー吹抜け		2F廊下	会議室上部	ロビー吹抜け上部
数量	見込	1 / 100 (40)	1 / 全左	1 / 全左	1 / (40)	1 / 100 (40)	3 / 70			1 / 70	2 / 70	2 / 全左
仕上	硝子	スチール SOP / —	全左 / —	全左 / —	スチール、化粧鋼板@0.8 芯材:パーティコア / 網入型板@6.8	スチール、SOP / 網入磨き@6.8	アルミ ジュラクロン焼付 / —			アルミ、アルマイト / 扉:網入磨き@6.8 ランマ:トーメイ@3.0	全左 / —	全左 / —
付属金物		握玉付シリンダー箱錠、丁番、アームストッパー	握玉付シリンダー箱錠、丁番、上げ落し、アームストッパー	シリンダーロック錠、丁番	表示付ラッチ、非常解錠付、付属金物一式	シリンダーロック錠、丁番、ドアチェック、戸当り	—			丁番、握玉付シリンダー箱錠、ドアチェック	—	—
					取手					戸当り(角材)		
備考		首摺:ステンレス L-50×50×6 灯込み <D-29>	首摺:ステンレス @2.0、防虫網(内部) <D-10>		三和シャッタ:スムード 程度 <D-13>	乙種防火戸、アングルピース	アルミ額縁 防虫網(内部)			アルミ額縁、首摺:ステンレス@2.0 / 防虫網(内部) <D-7>		全左 <D-7>

記号	形式	WD-1 片開きフラッシュ扉	WD-2 片開きフラッシュ扉	WD-3 片開きフラッシュ扉	WD-4 両開きフラッシュ扉	WD-5 両開きフラッシュ扉	SD-6 片開きフラッシュ扉	SF-1 片開き枠	SF-2 両開き枠	SF-3 両開き枠	SSF-1 三方枠
姿図											
取付場所		男子、女子更衣室	事務室	事務室	会議室	物入	男子、女子便所	男子、女子更衣室、事務室	会議室	物入	男子、女子便所
数量	見込	2 / 40	1 / 全左	1 / 全左	1 / 全左	1 / 全左	6 / (40)	4 / 100	1 / 全左	1 / 全左	4 / 240
仕上	硝子	メラミン樹脂板@1.2 小口:SOP / 型板@3.0	事務室側:メラミン樹脂板@1.2 小口:SOP 倉庫側:鏡合板 SOP / —	メラミン樹脂板@1.2 小口:SOP / 型板@3.0	全左 / 全左	廊下側:メラミン樹脂板@1.2 小口:SOP 物入側:鏡合板 SOP / —	スチール 化粧鋼板@0.8 芯材:パーティコア / —	スチール SOP / —	全左 / —	全左 / —	ステンレス ヘアライン / —
付属金物		レバーハンドル付シリンダー箱錠、丁番、ドアチェック、戸当り	シリンダーロック錠、丁番、ドアチェック、戸当り	レバーハンドル付シリンダー箱錠、丁番、ドアチェック、戸当り	全左	握玉付空錠、丁番、上げ落し	表示付ラッチ、ストライク、ラバトリーヒンジ 戸当り(床付)	—	—	—	—
備考		首摺:ステンレス@2.0 木製枠(開時 SOP 50%) <D-12>	首摺:ステンレス@2.0 <D-11>	首摺:ステンレス@2.0 木製枠(開時 SOP 50%) <D-12>	全左 <D-12>	全左 <D-12>に準ずる		アングルピース(WD-1、3のみ)	アングルピース	全左	<D-23>

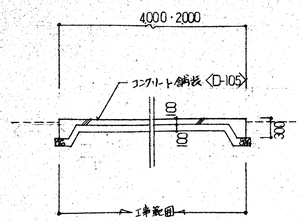
記号	形式	AW-1 散殺し窓	AW-2 3連散殺し窓	AW-3 散殺し出窓	AW-4 散殺し袖付引違い窓 ケ-倒しランマ付	AW-5 欠番	AW-6 引違い窓	AW-7 散殺し付片引き窓 外倒しランマ付	AW-8 3連散殺し窓	AW-9 トップライト
姿図										
取付場所		廊下、男子便所	ロビー	ロビー	事務室、会議室		警備員詰所	会議室	ロビー、吹抜	男子、女子便所
数量	見込	8 / 70	1 / 全左	1 / 100	2 / 70		1 / 全左	1 / 全左	1 / 全左	2 / 60
仕上	硝子	アルミ、アルマイト / 扉下:網入磨き@6.8 腰板:型板@5.0	全左 / 線入磨き@6.8	全左 / 全左	全左 / 事務室:線入磨き@6.8 会議室:フロート@5.0 ランマ:フロート@3.0		全左 / 網入型板@6.8	全左 / フロート@5.0 ランマ:フロート@3.0	全左 / 網入磨き@6.8 ランマ:フロート@3.0	アルミ、アルマイト / 網入型板@6.8
付属金物					クレセント、外倒し用付属金物一式		クレセント、	締付ハンドル、外倒し用付属金物一式		
					フック棒			フック棒		
備考		アルミ額縁 <D-6>に準ずる	全左 <D-6>	全左 <D-9>	全左、可動網戸(下段のみ) <D-5>		アングルピース、乙種防火戸	全左、可動網戸 <D-5>	全左 <D-5>に準ずる	<D-8>

記号	形式	AW-10	SSW-1 引違いガラス窓 散殺しランマ付	S-1 引違い障子	F-1 片開きフスマ	ADW-1 散殺し付片引き窓 両開き自在框扉 外倒しランマ付
姿図		欠番				
取付場所			事務室	警備員詰所	警備員詰所	玄関ホール、廊下
数量	見込		1 / 70	1 / 30	1 / 21	1 / 100
仕上	硝子		ステンレス、ヘアライン / トーメイ@5.0	スプルス、素地 / ビニール和紙	和室:新鳥の子 押入:雲花紙 / —	アルミ、アルマイト / 線入磨き@6.8 ランマ:フロート@3.0
付属金物			戸車付ハカマ、割込引手、シリンダー控錠	角底引手(竪木)	取手、丁番(フスマ用)、ラッチ	両開き戸:シリンダー本締錠、フロアヒンジ、締付ハンドル、ステンレス押棒、片開き戸:握玉付シリンダー箱錠、フロアヒンジ、フック棒
			ステンレスE型レール			外倒し用付属金物一式
備考			アングルピース		枠:桑	アルミ額縁、可動網戸(片引き部分) / ステンレス押棒(株)ユニオン G5600 t=6.00 程度 <D-4>

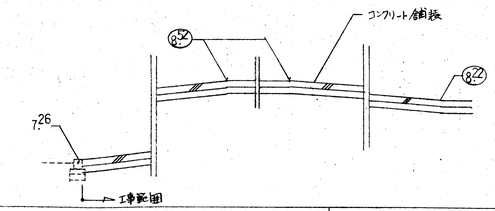
註) ・AW-3 散殺し出窓、は、各メーカーにより、補強方法が違うため、施工に先だち、施工図を作成の上、監督員、設計者の承認、を得ること。

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地ふれあい科学館工事		
設計種別	建築	縮尺	1/50 A1 / 1/100 A3
大阪府南部公園事務所	設計		

① 断面図 S=1:50



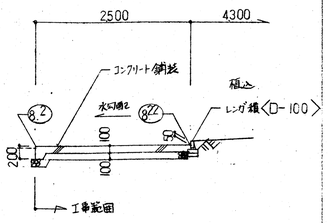
② 断面図 S=1:50



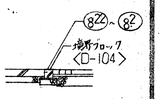
③ 断面図 S=1:50

欠 番

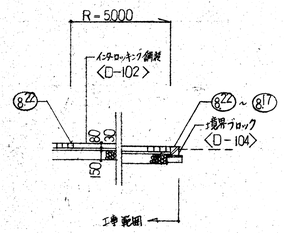
④ 断面図 S=1:50



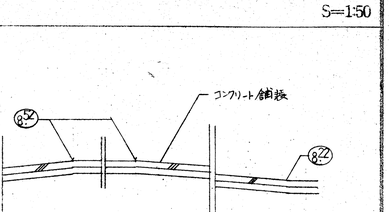
⑤ 断面図 S=1:50



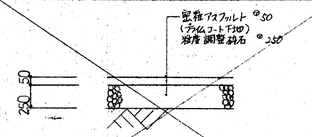
⑥ 断面図 S=1:50



D-100 レンガ積 植込

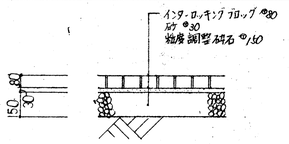


D-101 アスファルト舗装 詳細図 S=1:20



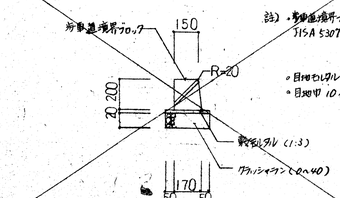
3-2-1

D-102 インターロッキング舗装 詳細図 S=1:20



註)・インターロッキングブロックは、ディエルピー(株)のマイティピア または同等品以上。

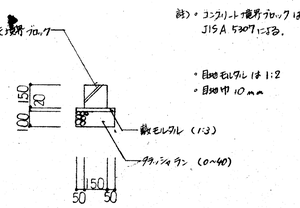
D-103 縁石 詳細図 S=1:20



註)・歩車道境界ブロックは、JIS A 5307 による。
・目地モルタルは 1:2
・目地巾 10mm

4-1-1

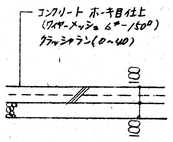
D-104 境界ブロック 詳細図 S=1:20



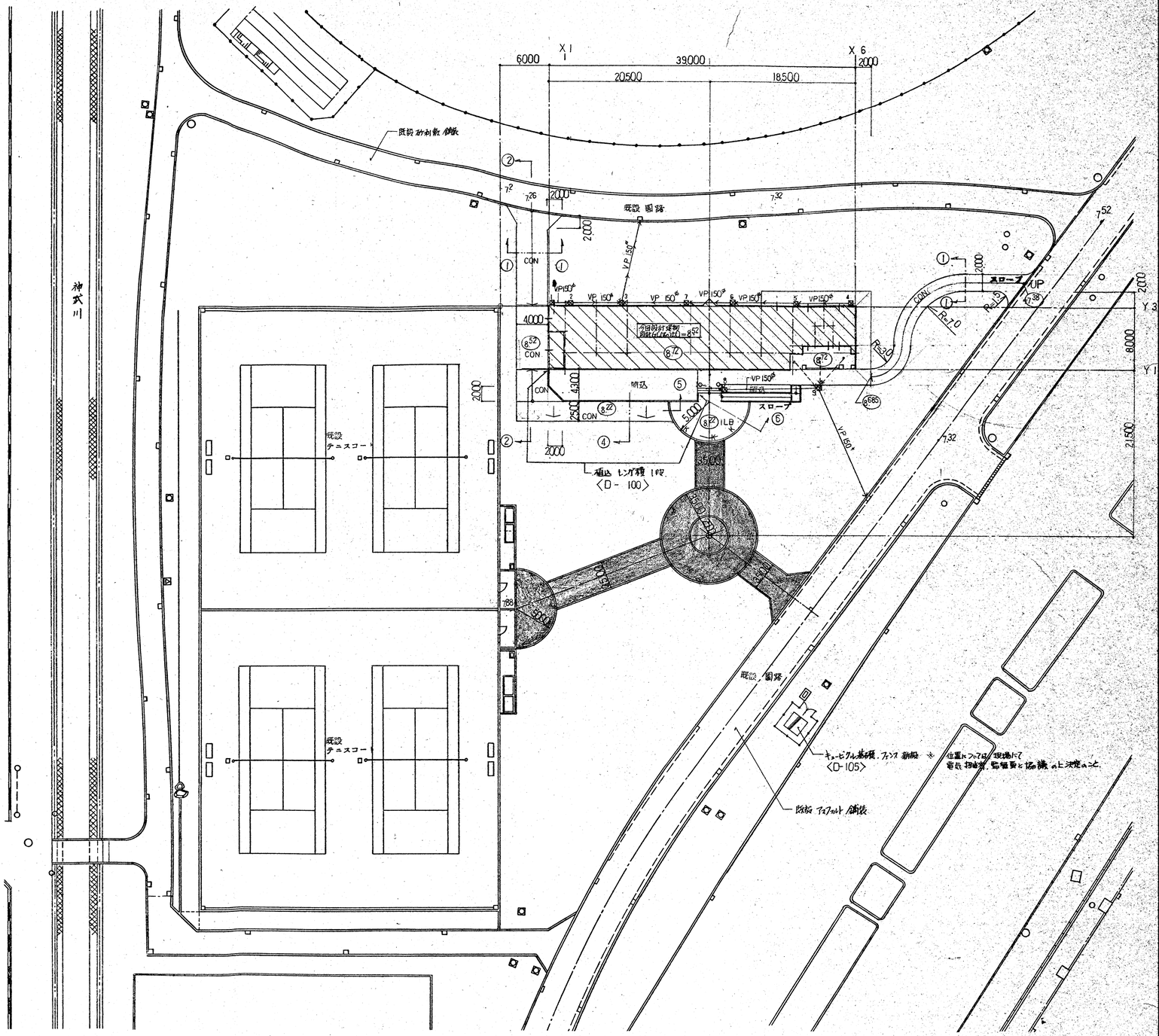
註)・コンクリート境界ブロックは JIS A 5307 による。
・目地モルタルは 1:2
・目地巾 10mm

4-1-1

D-105 コンクリート舗装 S=1:20



註)・コンクリート強度 Fc=150kg/cm²
・スランプ 15cm



外構 配置及び雨水排水図 S=1:300

凡例

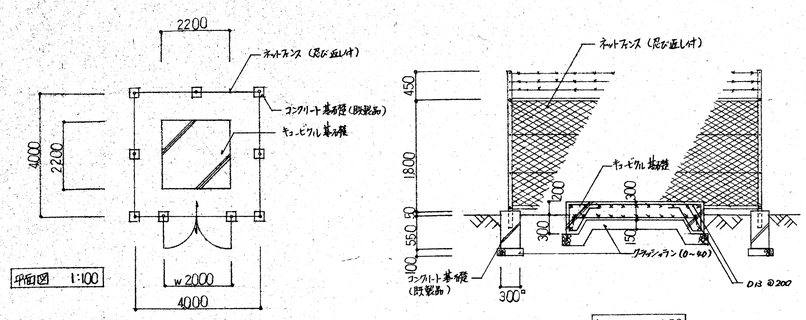
- 732 ------ 現況地盤高を示す
- A7 ------ 造成計画高を示す
- ▪ 別途工事部分を示す

ILB ------ インターロッキング舗装 〈D-102〉
K ------ 境界ブロック 〈D-104〉
CON ------ コンクリート舗装 〈D-105〉
⊠ ------ 雨水 公所
VP ------ 塩化ビニル管,

年度	平成6年度	公園名	八宮寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	八宮寺緑地(くすのき広場)整備工事		
図面種別	外構配置及び雨水排水図	縮尺	1:20 / 1:50 / 1:200
	舗装断面図、各部詳細図(1)	図番	15
大阪府中部公園事務所	設計		

D-105 キュービクル基礎，ネットフェンス詳細図

S=1:50 S=1:100



平面図 1:100

断面図 1:50

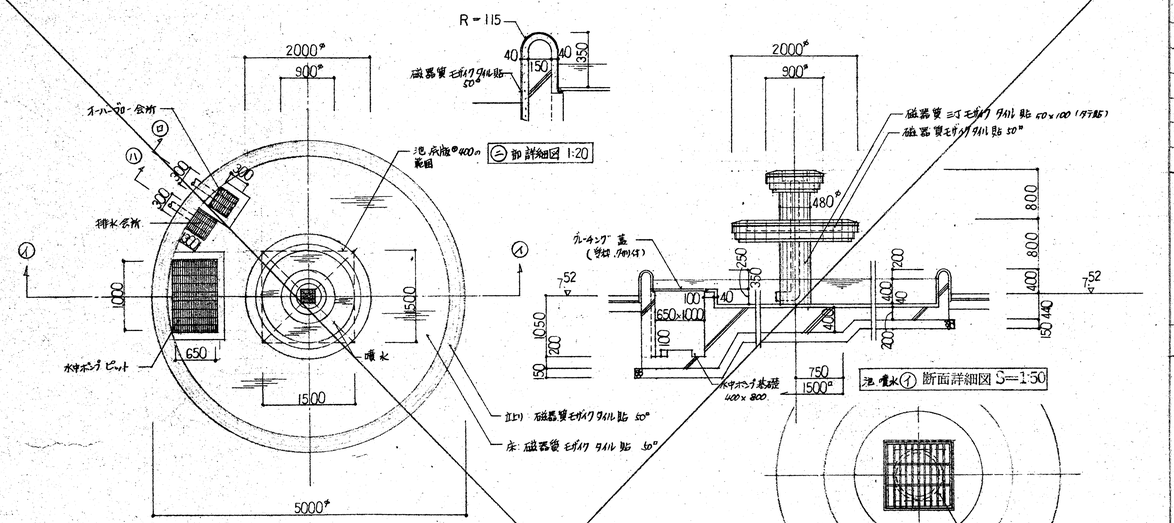
註）・ネットフェンス（見切返し付）は 細目スチール工業(株)の PCフェンス A-1800 見切返し付 又は 同等品 以上

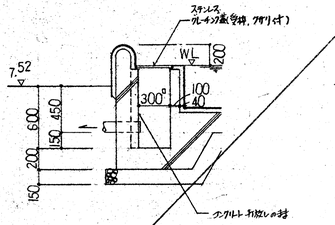
・コンクリート基礎（既製品）は アサヒピーシー工業 又は 同等品

・キュービクル基礎 コンクリート強度 Fc=180kg/cm² スランプ 15cm

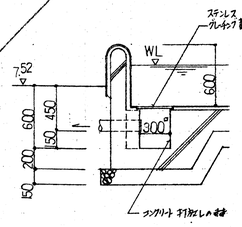
・ネットフェンス，キュービクル基礎の 平面寸法 及び 設置場所 については 電気担当者及び監督員と協議 の上 決定のこと

D-106 池・噴水

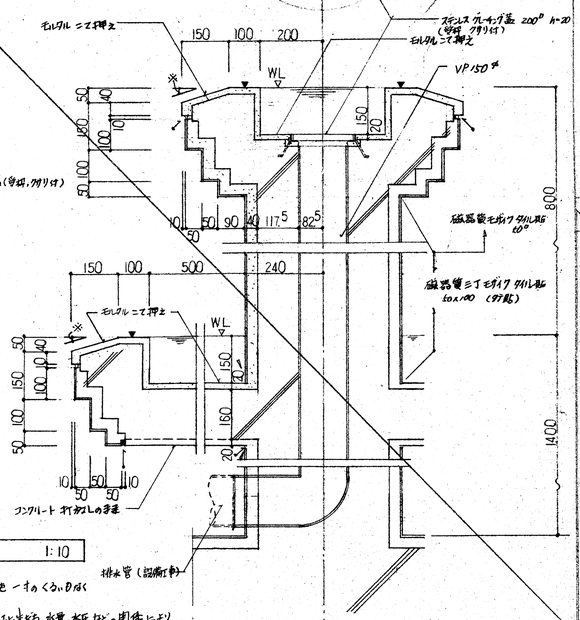




オーバーフロー会所 Ⓑ 詳細図 1:30



排水会所 Ⓐ 詳細図 1:30



噴水 詳細図 1:10

註）・▼は水平レベルを一すのくるいのない所工事之。

・※の箇所は施工上止むを得ず水量，水圧などの関係により調整 調整をイクラこと。

註）コンクリート強度 Fc=180 kg/cm² スランプ 15 cm

・ステンレスグレーチングは 日本ソケツ(株) SH(U) h=20 ピッチ 22 又は 同等品以上とする。

・磁器質モザイクタイル，モザイクは (株) INAX ユーザンモザイク 既製品シリーズ 又は 同等品以上

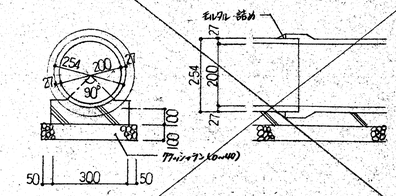
会所リスト

記号	会所 サイズ	管底 レベル H'	会所天レベル	蓋 種類	備考
1	300 × 300	8.07 450	8.52	コンクリート蓋	D-203- a
2	〃 × 〃	8.05 470	〃	〃	〃
3	450 × 450	797 550	〃	〃	〃
4	300 × 300	8.47 450	8.72	細目グレーチング蓋 T-2	受枠付 b
5	450 × 450	8.21 510	〃	〃	〃
6	300 × 300	8.01 450	8.52	コンクリート蓋	a
7	450 × 450	803 490	〃	〃	〃
8	〃 × 〃	7.85 670	〃	〃	〃
9	〃 × 〃	7.73 780	〃	〃	〃
	×				
	×				
	×				
	×				
	×				
	×				
	×				
	×				
	×				
	×				
	×				
	×				
	×				
	×				
	×				

註）・コンクリート蓋，コンクリート受枠は 生コンクリート(株)又は 同等品とする。

・細目グレーチング蓋 T-2（受枠付）は，日本ソケツ(株)の QSC（受枠付）又は 同等品とする。

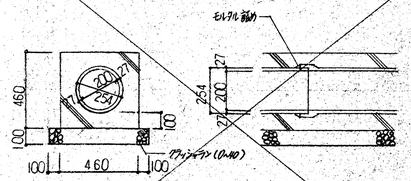
D-201 ヒューム管（90°基礎）詳細図



註）ヒューム管は JIS 5303 B種（ゴムリング付）1種 とする。

・コンクリート強度は Fc=150kg/cm² スランプ 15cm

D-202 ヒューム管（360°根巻き）詳細図

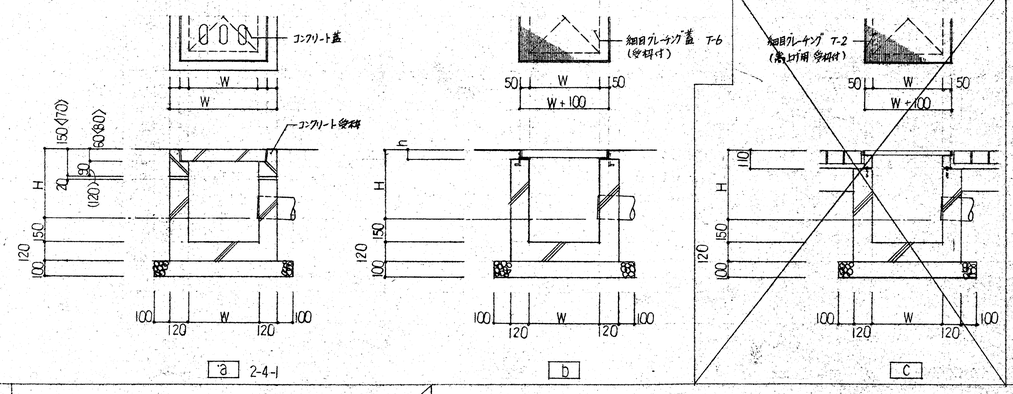


註）・ヒューム管は JIS 5303 B種（ゴムリング付）1種 とする。

・コンクリート 強度は Fc=150 kg/cm² スランプ 15 cm

D-203 会所 リスト詳細図

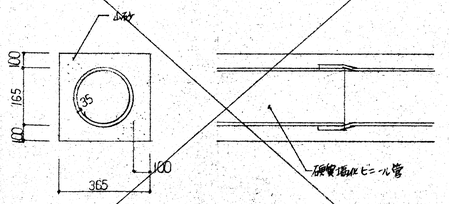
S=1:20



註）・コンクリート強度 Fc=180kg/cm² スランプ 15cm

・○○の寸法は W 450 の場合

D-204 塩化ビニル管（360°根巻き）



註）・硬質塩化ビニル管は JIS K 6741 の製品とする。

・管の接合は 接着剤 接合とする。

・接着剤は 硬質塩化ビニル管専用の Dの を使用する。

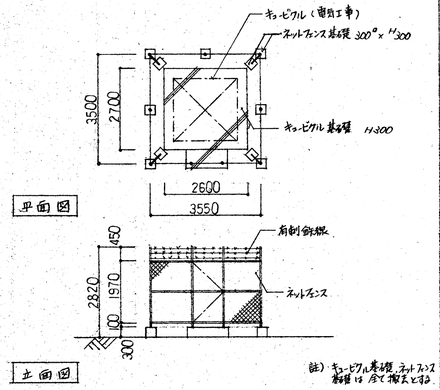
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地ふれあいの丘公園工事		
図面種別	外構各部詳細図 (2)	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:10 1:20	承認

撤去 及び 改修 項目

① 屋外便所 撤去 (別途)
② キュービクル基礎, ネットフェンス 撤去 (別途)
③ 工事用 進入口 ガードフェンス 新設 (有効幅員4.0m) (有効幅員3.0m 撤去)
(詳細は ⑤ による)
④ 車止めフェンス 撤去 復旧, アスファルト舗装 やり替.
⑤ 仮設 仮囲い (ガードフェンス) H1,800 新設
(有効幅員4.0m 撤去).
⑥ 縁石 切り下げ 改修

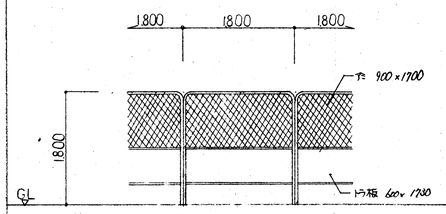
N

② キュービクル基礎, ネットフェンス 撤去 1:100

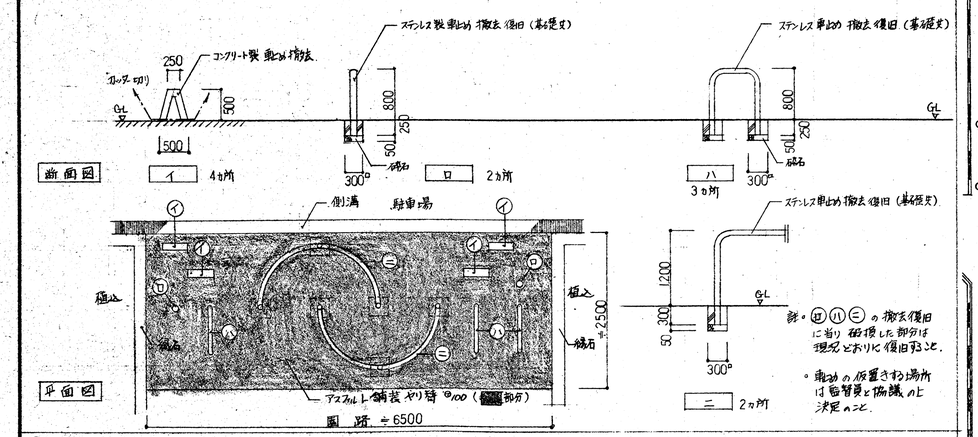


(注) キュービクル基礎, ネットフェンス 基礎は 全て撤去とする.

⑤ 仮設 仮囲い (ガードフェンス) H1800 新設 1:50



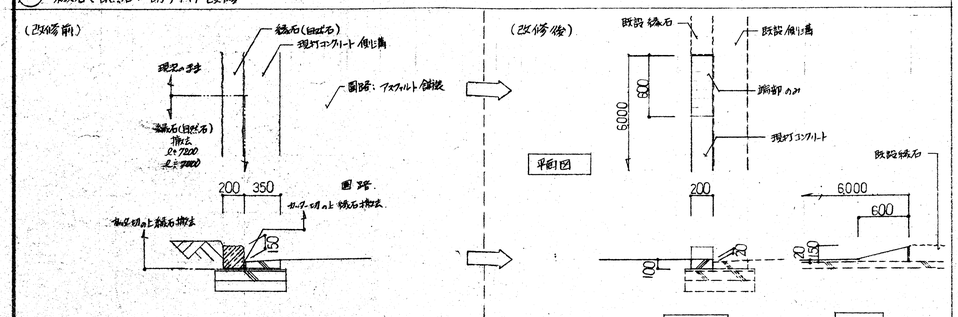
③ 車止めフェンス 撤去復旧 1:50

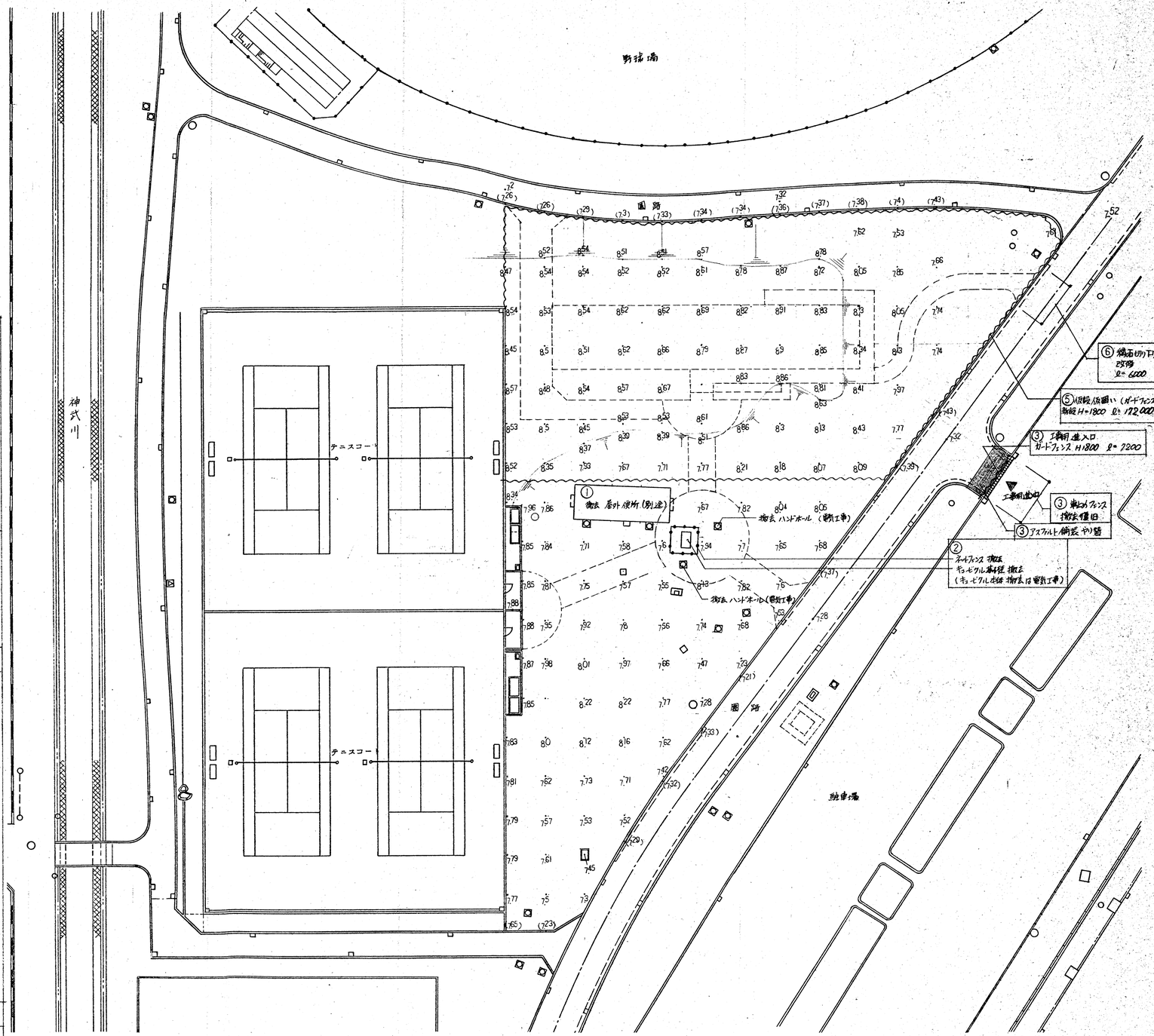


詳。㊁㊂㊃ の撤去復旧に当り 破損した部分は現況どおりに復旧すること.

。車両の仮置きする場所は監督員と協議の上決定のこと.

⑥ 縁石 (自然石) 切り下げ 改修 1:30





現況 及び 撤去 配置図 S=1:300

(注) ・ 7.32 現況地盤レベルを示す.
・ (7.22) 〃 縁石レベルを示す
・ 破線は 今回建設建物及び舗装(一部別途)を示す.
・ 工事用 進入口は 現場にて, 公園事務所担当者と協議の上決定

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地進入口ゲート及び舗装工事		
図面種別	現況及び撤去配置図, 各部詳細図	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:20 1:50 1:100 1:300	4/20

鉄筋コンクリート構造配筋標準図（単位㎜）1990版

§ 1 一般事項

1－1 基礎

直接基礎（ベタ基礎）

1－2 コンクリート

全般を FC=210 ㎏/㎠

（捨てコンクリートは FC=180 ㎏/㎠ とする。）

1－3 鉄筋

D10 ～ D16　SD295

D19 ～ D22　SD345A

1－4 その他

○特記なき場合は、本標準図に従うものとする。
又、本標準図に明記なき場合は、JASS 5による。
○dは丸鋼では径、異形鉄筋では、呼び名に用いた数値とする。

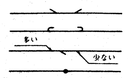
§ 2 共通事項

2－1 鉄筋の表示記号

鉄筋の表示記号は下表による。

記号	•	×	∅	●	○	⊙	𝔘	◎
異形鉄筋	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
丸鋼	9φ	13φ	16φ	19φ	22φ	25φ	—	—

○ フックのない場合
○ フックのある場合
○ 本数に差がある場合
○ 圧接継手表示



2－2 鉄筋の折り曲げ

鉄筋末端部			補助筋の余長は、すべて4d以上		
鉄筋の折り曲げ角度	図	鉄筋の種類	鉄筋の折り曲げうちのり寸法(D)	鉄筋の余長	備考
180°		SR24、SD24	3d以上	4d以上	
		SD295 SD345	4d以上		
135°		SR24、SD24	3d以上	6d以上	
		SD295 SD345	4d以上		
90°		SR24、SD24	3d以上	8d以上	スラブつき梁のキャップタイ
		SD295 SD345	4d以上		

鉄筋中間部					
鉄筋の折り曲げ角度	図	鉄筋の使用箇所による特殊	鉄筋の径による区分	鉄筋の種類	鉄筋の折り曲げうちのり寸法(D)
90°以下		イ）あばら筋 帯筋 スパイラル筋	各種	SR24 SD24	3d以上
				SD30 SD35	4d以上
		ロ）スラブ筋 壁筋	16以下		5d以上
			19以上		(ロ)による
		ハ）イ）ロ）以外の鉄筋	丸鋼は28φ以下 異形鉄筋 D25以下	SR24 SD24 SD295 SD345	6d以上
			丸鋼は32φ以下 異形鉄筋 D29以上 D41以下		8d以上

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度の範囲 (kg/cm²)	定着長さL 一般	定着長さL 下ば筋 小梁	定着長さL 下ば筋 床スラブ 屋根スラブ	重ね継手の長さL
SR24	210以上 270(240)以下	35dフックつき	25dフックつき	15cmフックつき	35dフックつき
	135以上 210未満	45dフックつき			45dフックつき
SD295	210以上 270(240)以下	35dまたは25dフックつき	25dまたは30dフックつき	10dかつ15cm以上	40dまたは30dフックつき
SD345	135以上 210未満	40dまたは30dフックつき	15dフックつき		45dまたは35dフックつき

コンクリートの別captionのおそれのある部分はL*とし、L*=L+5dとする。

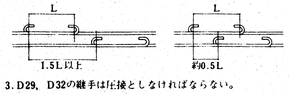
1. 末端のフックは、定着及び重ね継手の長さには含まない。
2. 直径の異なる鉄筋の重ね継手の長さは細いほうの鉄筋の公称直径とする。
3. （ ）内は軽量コンクリートの場合を示す。
4. 表中にない種類の鉄筋を用いる場合、下端筋の定着の長さ以外は日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準」17条による。
5. 梁及びスラブ筋の定着のための中間折り曲げにあっては表中の定着長さL（又はL*）にかかわらず、柱及び梁の中心をこえてから折り曲げる。
6. 軽微な個所については、係員の承認を得て定着長さを20d程度とすることができる。

2－4 継手一般

1. 圧接継手

間隔：$a \geq 400$　　芯ずれ：$e \leq 0.2d$　$d' \geq 1.4d$

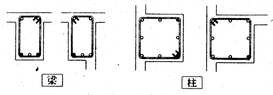
2. 重ね継手　（下記のいずれかとする。）



3. D29、D32の継手は圧接としなければならない。
4. 鉄筋径の差が7をこえる場合は圧接としてはいけない。

2－5 鉄筋のフック

○ 下記の1.～6.に示す鉄筋の末端部にはフックをつける。
1. 丸鋼　2. あばら筋及び帯筋　3. 煙突の鉄筋
4. 柱及び梁（基礎梁を除く）の出すみ部分の鉄筋（下図参照）



上図の●印の鉄筋の末端にはフックが必要。
5. 単純梁の下端筋、片持ちスラブの上端筋の先端
6. 最上階及びこれに準ずる箇所の柱頭の四隅の鉄筋
7. 杭基礎の基礎筋（2本以上の杭のベース筋）

2－6 鉄筋のあき

○ 鉄筋のあきは、原則として下記による。
丸鋼　1.5d以上
異形鉄筋　1.5d以上
粗骨材の最大寸法の1.25倍以上
かつ 25以上

○ 鉄筋径が異なる場合は大きい方による。

2－7 かぶり厚さ

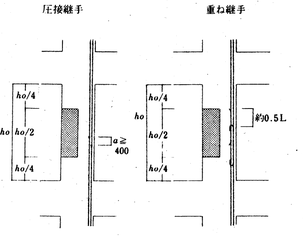
鉄筋に対するコンクリートの設計かぶり厚さと最小かぶり厚さ

構造部分の種類		コンクリートの種類 普通コンクリート	軽量コンクリート
土に接しない部分	床スラブ・屋根スラブ・耐力壁以外の壁	30	30
	柱・梁・耐力壁・擁壁	40	40
土に接する部分	柱・梁・床スラブ・耐力壁	50	60
	基礎・擁壁	70	80
煙突など高熱を受ける部分		60	60

注）1. （ ）内の数値は最小かぶり厚さを示す。
2. 打ち放し仕上に対しては、10以上打増しすること。

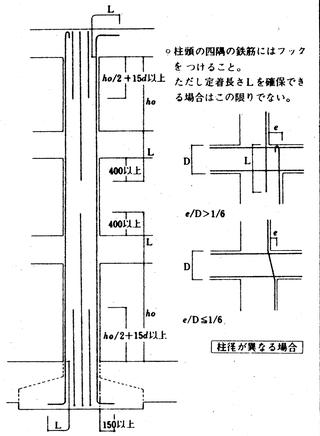
§ 3 柱

3－1 主筋の継手



○ 印内に継手中心部を設けることとする。ただし、圧接継手でやむをえない場合は、梁上端より500以上はなすこと。

3－2 主筋の定着

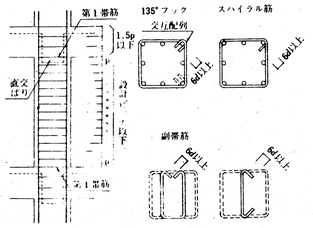


○ 柱頭の四隅の鉄筋にはフックをつけること。
ただし定着長さLを確保できる場合はこの限りでない。

柱径が異なる場合

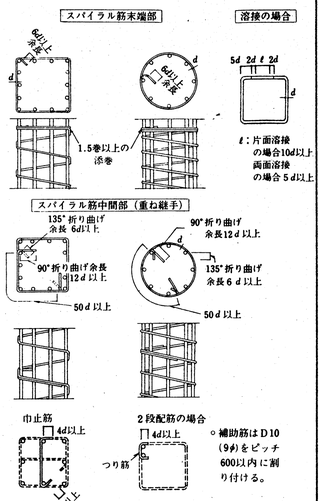
3－3 帯筋 副帯筋

○ 第一帯筋（D13以上使用の事）は、梁面に入れ、その間を設計ピッチ以下に割り付ける。
○ 帯筋の加工は下図による。



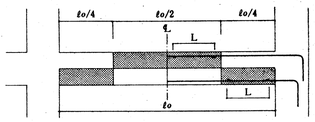
3－4 補助筋

○ スパイラル筋の末端処理及び継手は下記のとおりとする。
1. 末端は1.5巻以上の添巻きをし、6d以上の余長をもつ曲げ角135°のフックをつける。
2. 重ね継手は重ね長さ50d以上とし、12d以上の余長をもつ曲げ角90°のフックをつける。



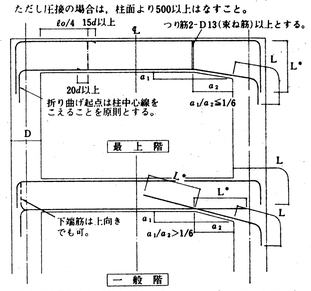
§ 4 梁

4－1 主筋の継手

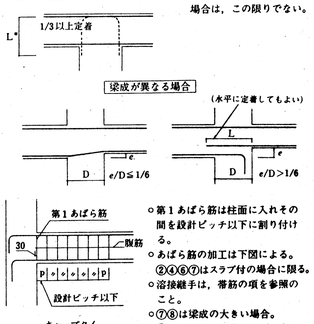


○ 印内に継手中心部を設けること。
ただし圧接の場合は、柱面より500以上はなすこと。

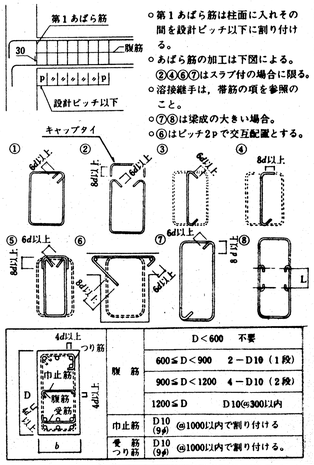
4－2 主筋の定着



○ 梁主筋は原則として通し筋とするが、最上階上端筋は1/3以上柱内に定着すること。ただし柱筋が梁にL以上定着されている場合は、この限りでない。



4－3 あばら筋 副あばら筋



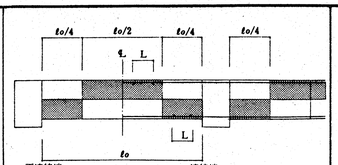
○ 第1あばら筋は柱面に入れその間を設計ピッチ以下に割り付ける。
○ あばら筋の加工は下図による。
②④⑥⑦はスラブ付の場合に限る。
○ 溶接継手は、帯筋の項を参照のこと。
○ ⑦⑧は梁成の大きい場合。
○ ⑥はピッチ2p で交互配置とする。

D＜600	不要
600≦D＜900	2－D10（1段）
900≦D＜1200	4－D10（2段）
1200≦D	D10@300以内
巾止筋	D10（9φ）@1000以内で割り付ける
受筋つり筋	D10（9φ）@1000以内で割り付ける。

4－4 補助筋

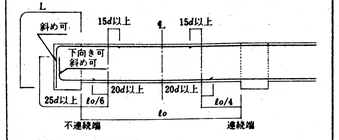
4－5 小梁及び片持梁

a）小梁継手



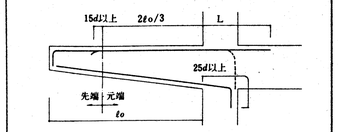
○ 印内に継手中心部を設けること。ただし圧接の場合は梁面より500以上はなすこと。

定着



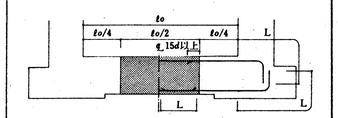
b）片持梁の定着

○ 下端筋は水平定着でも可。

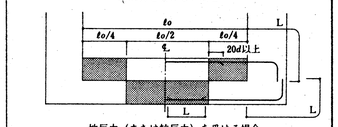


4－6 地中梁及び地中小梁

a）地中梁の継手及び定着

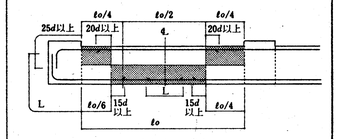


地反力を受けない場合



地反力（または杭反力）を受ける場合

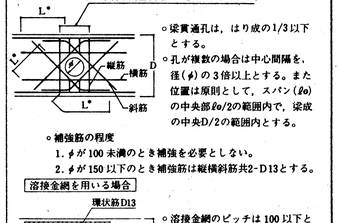
b）地中小梁の継手及び定着



地反力を受ける場合

○ 印内に継手中心部を設けること。ただし圧接の場合は、柱面（地中小梁の場合は、梁面）より500以上はなすこと。
○ 地中小梁で、地反力を受けない場合は、小梁に準ずる。

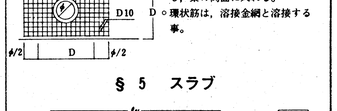
4－7 梁の貫通補強



○ 梁貫通孔は、はり成の1/3以下とする。
○ 孔が複数の場合は中心間隔を、径（φ）の3倍以上とする。また位置は原則として、スパン（ℓo）の中央部ℓo/2の範囲内で、梁成の中央D/2の範囲内とする。

○ 補強筋の程度
1. φが100未満のとき補強を必要としない。
2. φが150以下のとき補強筋は縦横斜筋共2－D13とする。

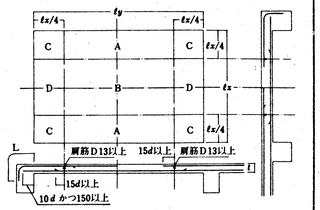
溶接金網を用いる場合



○ 溶接金網のピッチは100以下とし、梁の両面に入れる。
○ 現状筋は、溶接金網と溶接する事。

§ 5 スラブ

5－1 鉄筋の折り曲げ及び定着

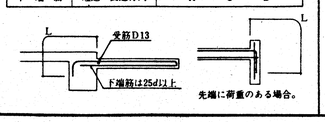


5－2 継手

継手位置は原則として下表による。

		標準継手位置	
		短辺方向	長辺方向
上端筋	短辺方向	B	D
	長辺方向	A	B
下端筋	短辺・長辺方向	A	C D

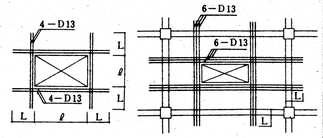
5－3 片持スラブ



5－4 補強筋

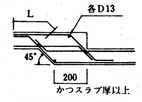
開口補強　A：開口面積

A≦0.3㎡ かつ ℓ≦0.6m　　0.3㎡＜A≦1.0㎡ かつ ℓ≦1.0m

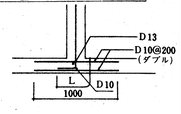


注）スラブ筋を切断しない場合は補強を要しない。

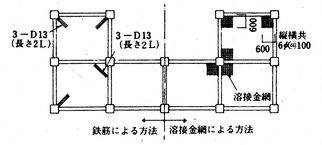
段違床



RC壁・CB壁が床にのる場合

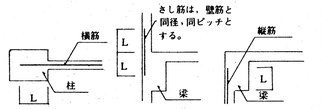


屋上スラブ隅角補強



§ 6 壁

6－1 定着及び継手



○ 定着及び継手長さはLとする。ただし土圧を受ける壁の外側鉄筋の定着はL*とする。

6－2 標準壁リスト

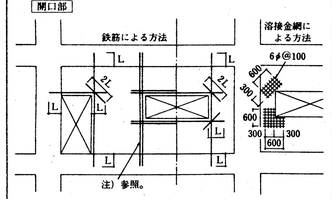
特記なき壁の配筋は下記による。

符号	壁厚	縦筋	横筋	開口部補強筋 縦・横・斜筋共
W10	100	D10 @ 250	（シングル）	1－D13
W12	120	D10 @ 200	（シングル）	1－D13
W15	150	D10 @ 150	（シングル）	2－D13
W18	180	D10 @ 200	（ダブル）	4－D13
W20	200	D10 @ 200	（ダブル）	4－D13
CB		D10 @ 400	（シングル）	—

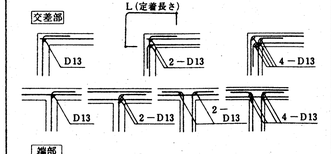
○ ダブル配筋においては巾止筋は縦横共D10@1000以内を標準とする。

6－3 補強筋

開口部

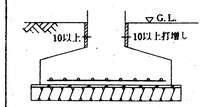


注）○斜筋を、縦・横補強筋で、おきかえる場合は、設計者の指示による。
○壁筋を切断しない場合は、補強を要しない。

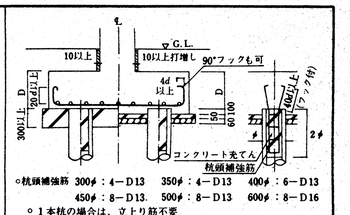


§ 7 基礎

7－1 独立基礎



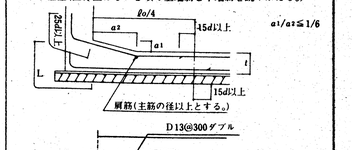
7－2 杭基礎



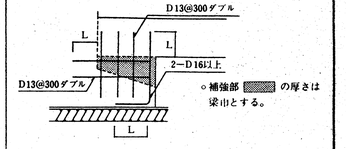
○杭頭補強筋 300φ：4－D13　350φ：4－D13　400φ：6－D13
450φ：8－D13.　500φ：8－D13　600φ：8－D16
○ 1本杭の場合は、立上り筋不要
○ 立上り部が、40d以上の場合は、フック不要

7－3 べた基礎継手及び定着

継手位置（区分図は5－2項で上端筋と下端筋を読みかえる。）

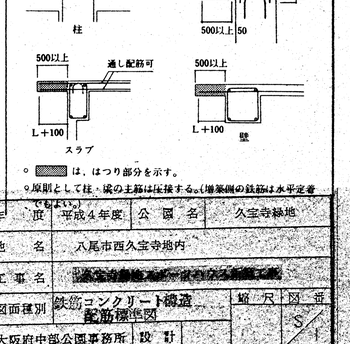


7－4 基礎と地中梁



§ 8 その他

8－1 階段



8－2 土間コンクリート

RC壁・CB壁の補強

8－3 打増し補強

○ 補強筋（定着は20d以上）
$t \leq 50$ 補強なし　　$50 < t \leq 100$　D13 @300
$100 < t \leq 200$　D16 @300　　$200 < t \leq 300$　D16 @200
○ は打増し部分を示す。

8－4 増築予定

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地ボーイスカウト施設工事		
図面種別	鉄筋コンクリート構造配筋標準図	縮尺	図番 S-1
大阪府中部公園事務所	設計		

R 階床梁伏図　1:100

特記なき壁は、W15 とする。

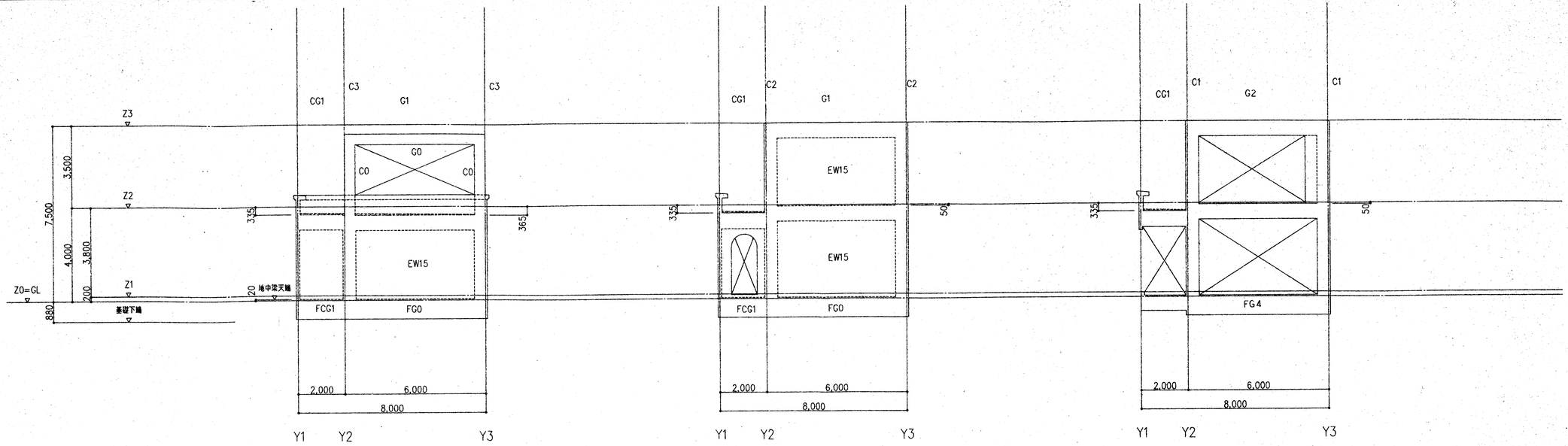
2 階床梁伏図　1:100

- 特記なき壁は、W15 とする。
- 特記なき梁成は、Z2−395 とする。
- ☆印の梁成は、Z2−50 とする。
- ★印の梁成は、Z2−365 とする。
- ※印の梁成は、Z2−335 とする。
- ▨ 印スラブ天端は
  Y1通りZ2−275
  Y3通りZ2−345とする。
  特記なきスラブ天端にZ2−30とする。

基礎伏図　1:100

- ▨ は、土間コンクリートを示す。
  (t=150 ,D10@250 , S.C)
- (FS※)は base 版を示す。
- ☆印付地中梁base版下端まで増打とする。
- ▩ 印の下部は、ピットを示す。
- ▨ 印のスラブ天端は、Z1−250とする。
- 特記なき地中梁天端はZ1+20とする。
- <>印数値は地中梁天端を示す。
- ▨ 印のスラブ天端は Z1−200とする。

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	[redacted]		
図面種別	基礎伏図 2・R階床梁伏図	縮尺	図番 S/2
大阪府中部公園事務所 設計		1:100	



X1 通軸組図 1:100

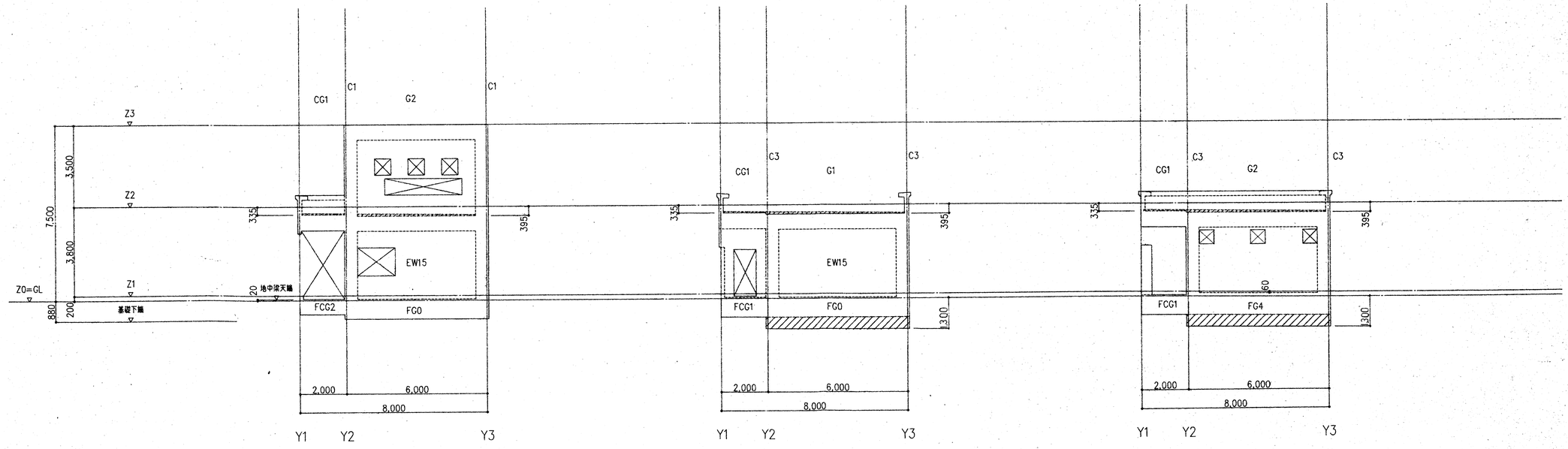
X2 通軸組図 1:100

X3 通軸組図 1:100

共通事項

特記なき壁はW15とする。

▨ は、増打部を示す。



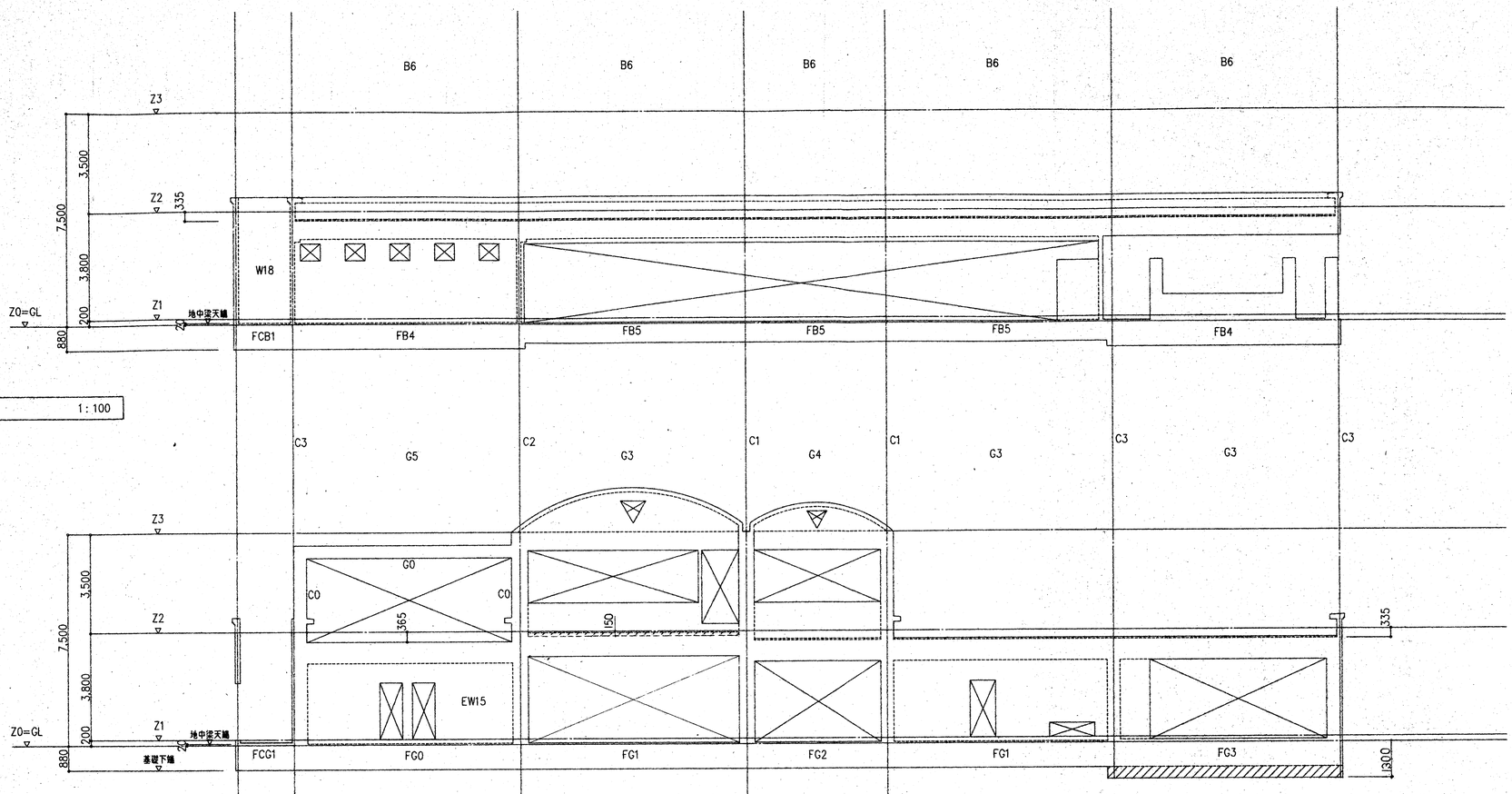
X4 通軸組図 1:100

X5 通軸組図 1:100

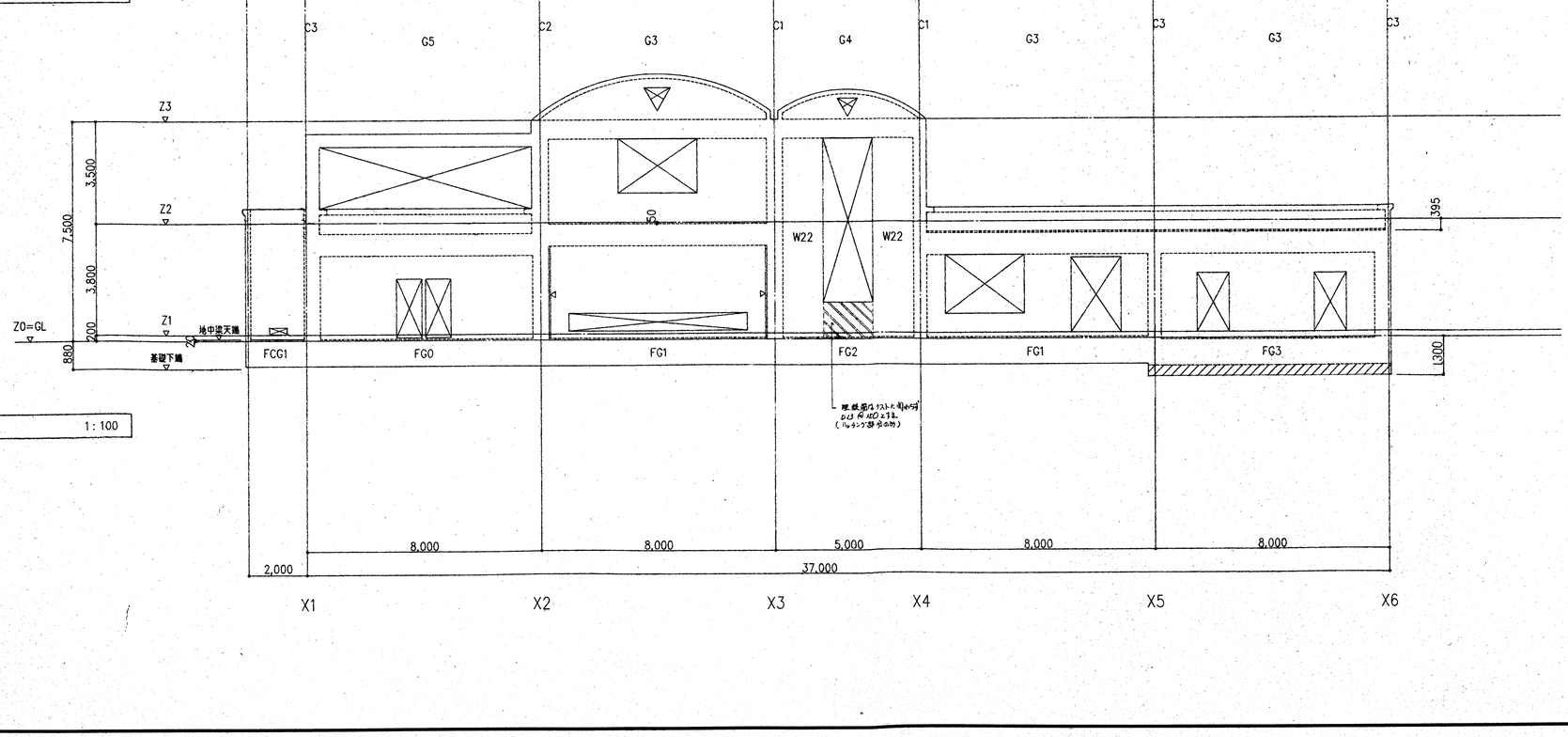
X6 通軸組図 1:100

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地ふれーゆの丘4号棟工事		
図面種別	軸組図(1)	縮尺	1:100
大阪府中部公園事務所	設計		S/S

Y1 通軸組図　1:100



Y2 通軸組図　1:100



Y3 通軸組図　1:100

共通事項

特記なき壁はW15とする。

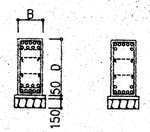
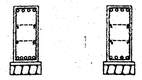
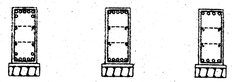
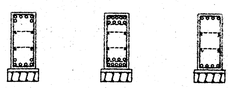
▶◀は、壁スリットの位置を示す。

▨は、増打部を示す。

年　度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地　名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地4号・5号公園建築工事		
図面種別	軸組図(2)	縮尺	S=1/100
大阪府中部公園事務所	設計		

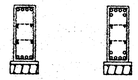
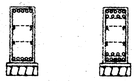
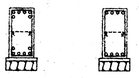
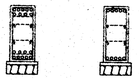
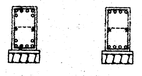
地中梁リスト　1:50

共通事項　・STR □－D10@200　・腹筋 2－D13　・巾止メ筋 D10@600

符号	FG1		FG2		FG3			FG4			FG0
位置	端部	中央	端部	中央	外端	中央	内端	Y2端	中央	Y3端	全断面
断面											
B×D	400×900		400×900		400×900			400×900			400×900
上筋	9－D22	7－D22	4－D22	4－D22	7－D22	5－D22	4－D22	6－D22	9－D22	4－D22	4－D22
下筋	9－D22	7－D22	5－D22	4－D22	7－D22	5－D22	4－D22	6－D22	9－D22	4－D22	4－D22
STR	□－D13@200		□－D13@150		□－D13@200			□－D13@150			□－D13@200
腹筋	4－D13		4－D13		4－D13			4－D13			4－D13

地中小梁リスト　1:50

共通事項　・STR □－D10@200　・腹筋 2－D13　・巾止メ筋 D10@600

符号	FB1		FB2	FB3		FB4		FB5	FB6	FB6A		FCG1		FCG2		FCB1
位置	端部	中央	全断面	端部	中央	端部	中央	全断面	全断面	全断面		端部	中央	端部	中央	全断面
断面																
B×D	350×900		300×900	400×900		400×800		350×650	500×600	500×900	350×900	400×900		400×700		400×800
上筋	4－D22	6－D22	3－D22	5－D22	9－D22	6－D22	4－D22	4－D19	4－D19	4－D19	3－D19	9－D22	5－D22	6－D22	4－D22	6－D22
下筋	4－D22	6－D22	3－D22	5－D22	9－D22	6－D22	4－D22	4－D19	4－D19	4－D19	3－D19	9－D22	5－D22	6－D22	4－D22	6－D22
STR	□－D13@200		□－D13@200	□－D13@200		□－D13@150		□－D13@200	□－D13@200	□－D13@200	□－D13@200	□－D13@150		□－D13@150		□－D13@150
腹筋	4－D13		4－D13	4－D13					2－D13	4－D13		4－D13				

礎版リスト

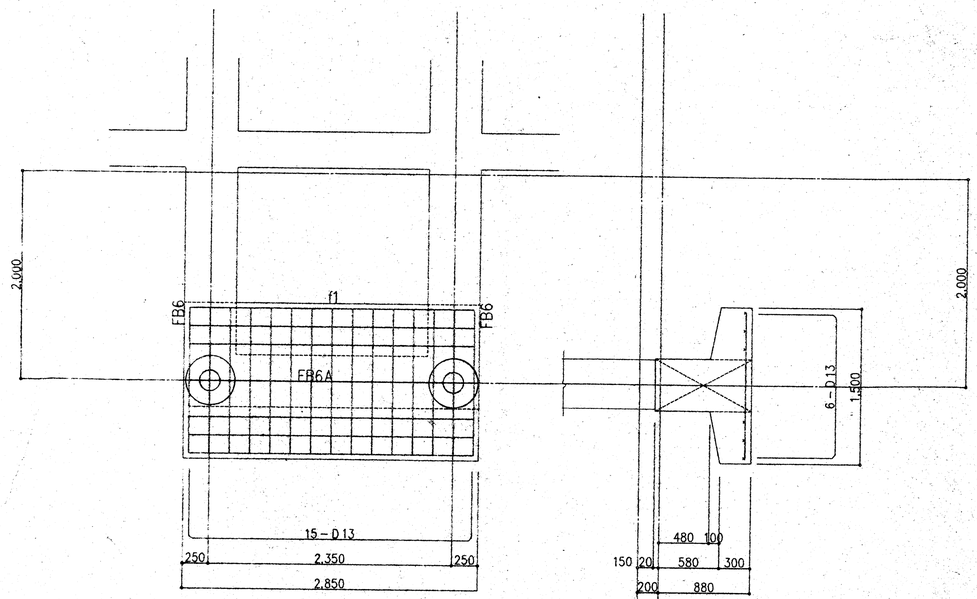
符号	版厚	位置	短辺方向 端部	短辺方向 中央	長辺方向 端部	長辺方向 中央	備考
FS1	300	上筋	D16 @125	———	D16 @200	———	モチアミ配筋
		下筋	D16 @125	———	D16 @200	———	
FS2	300	上筋	D16 @200	———	D13,D16 @200	———	モチアミ配筋
		下筋	D16 @200	———	D13,D16 @200	———	
		上筋					
		下筋					
		上筋					
		下筋					
		上筋					
		下筋					

鉄骨部材リスト

○材質 SS400　HTB　FIOT

符号	主材	仕口 G.L	仕口 HTB	備考
SB2	H－100×100×6×8	6	2－M16	RC梁各部詳細 BB-12 a 200×450　AB 2-M16　P=500 とする。
SCG1	H－200×100×5.5×8	——	——	補強とる。
SG1	H－200×100×5.5×8	——	——	RC梁各部詳細配筋図参照。
SC1	φ－216.3×5.8	——	——	柱脚詳細配筋図参照。

※SB1は2t巻

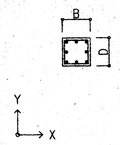


f1 配筋図　1:30

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツレクレーション施設工事		
図面種別	構造 地中小梁礎版リスト 鉄骨部材リスト	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:30 1:50	S-5

柱リスト　1:50

共通事項　・HOOP □－D10@100

符号	C0	C1	C2	C3			
2階							
B×D	450×450	550×550	550×550				
主筋	8－D19	12－D22	12－D22				
HOOP		□－D13@100					
1階							
B×D		550×550	550×550	550×550			
主筋		12－D22	12－D22	8－D22			
HOOP		□－D13@100					

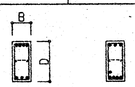
大梁リスト　1:50

共通事項　・STR □－D10@200　・腰筋 2－D10　・巾止メ筋 D10@600

符号	G0	G1	G2			G3		G4		G5
位置	全断面	全断面	中央			端部	中央	端部	中央	全断面
R階										
B×D	450×450	350×650	350×650			350×650		350×500		
上筋	3－D19	3－D22	3－D22	3－D22	3－D22	4－D22	3－D22	5－D22	3－D22	
下筋	3－D19	3－D22	3－D22	4－D22	3－D22	3－D22	3－D22	3－D22	3－D22	
STR	□－D10@250	□－D10@250						□－D13@150		
腰筋	--------							--------		
2階										
B×D		350×650	350×650			350×750		350×500		300×600
上筋		3－D22	6－D22	3－D22	4－D22	6－D22	3－D22	4－D22	3－D22	3－D22
下筋		3－D22	6－D22	3－D22	3－D22	5－D22	4－D22	3－D22	3－D22	3－D22
STR		□－D10@250						□－D13@100		
腰筋								--------		2－D10

小梁リスト　1:50

共通事項　・STR □－D10@200　・腰筋 2－D10　・巾止メ筋 D10@600

符号	B1		B2		B3	B4	B5		B6	CG1	
位置	端部	中央	端部	中央	全断面	全断面	端部	中央	全断面	端部	中央
断面											
B×D	300×650		300×600		300×600	250×500	400×700		300×650	350×750	
上筋	4－D19	3－D19	3－D19	3－D19	3－D19	3－D16	3－D22	5－D22	4－D19	7－D22	4－D22
下筋	3－D19	5－D19	3－D19	4－D19	3－D19	3－D16	3－D22	5－D22	4－D19	7－D22	4－D22
STR							□－D10@150			□－D13@100	
腰筋						--------					

壁リスト　1:50

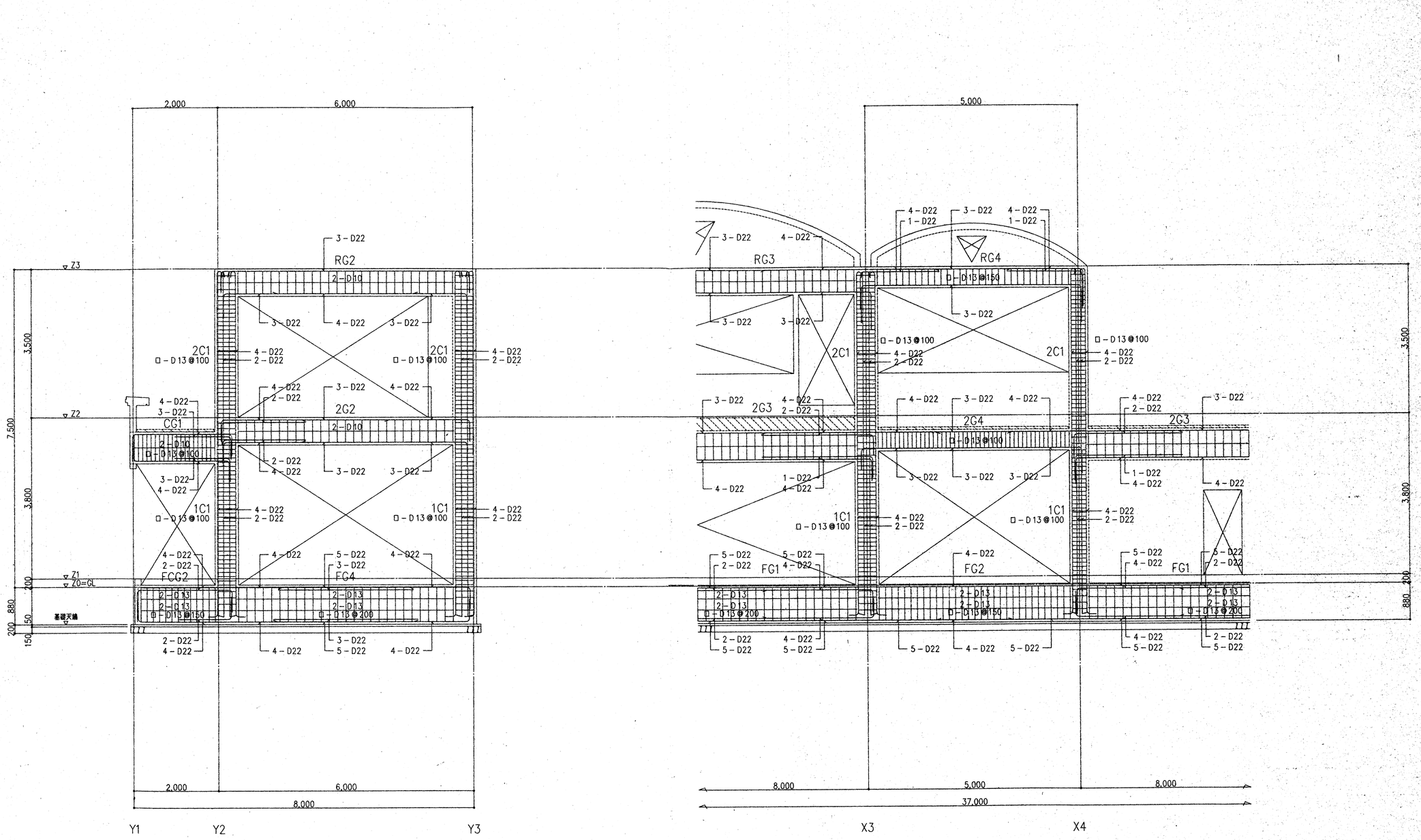
共通事項　・巾止メ筋　D10@1000以内（ダブル配筋壁のみ）

符号	W12	W15	EW15	W18	W22	CB
壁厚	120	150	150	180	220	
断面						
縦筋	D10 @200 シングル	D10 @200 チドリ	D10 @200 チドリ	D13 @200 ダブル	D13 @200 ダブル	D10 @400 シングル
横筋	D10 @150 シングル	D10 @200 チドリ	D10 @200 チドリ	D13 @200 ダブル	D13 @200 ダブル	D10 @400 シングル
開口補強筋 縦筋	1－D13	2－D13	2－D16	2－D16	2－D19	——
開口補強筋 横筋	1－D13	2－D13	2－D16	2－D16	——	——
開口補強筋 斜め筋	1－D13	2－D13	2－D13	2－D13	——	——

床版リスト

符号	版厚	位置	短辺方向 全断面	長辺方向 全断面	備考
S1	150	上筋	D10 @200	D10 @200	モチアミ配筋
		下筋	D10 @200	D10 @200	
S2	150	上筋	D10 @200	D10 @250	モチアミ配筋
		下筋	D10 @200	D10 @250	
S3	150	上筋	D10,D13 @200	D10,D13 @200	モチアミ配筋
		下筋	D10,D13 @200	D10,D13 @200	
		上筋			
		下筋			
		上筋			
		下筋			
		上筋			
		下筋			
CS1	200	上筋	D13 @150	D10 @200	内部床版
		下筋	D13 @150	D10 @200	
		上筋			
		下筋			
		上筋			
		下筋			

年度	平成4年度	公園名	八宝寺緑地
地名	八尾市西八宝寺地内		
工事名	[redacted]		
図面種別	柱・大梁・小梁・壁・床版リスト	縮尺	図番 S-6
大阪府中部公園事務所	設計	1/50	



X3 通架構配筋図　1:50

・共通事項

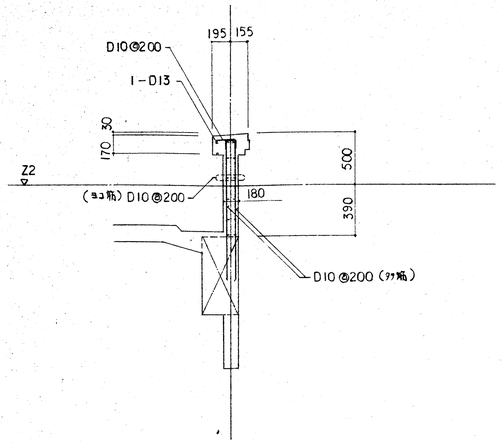
特記なきHOOPは D10 @100 とする。

特記なきSTRは D10 @200 とする。

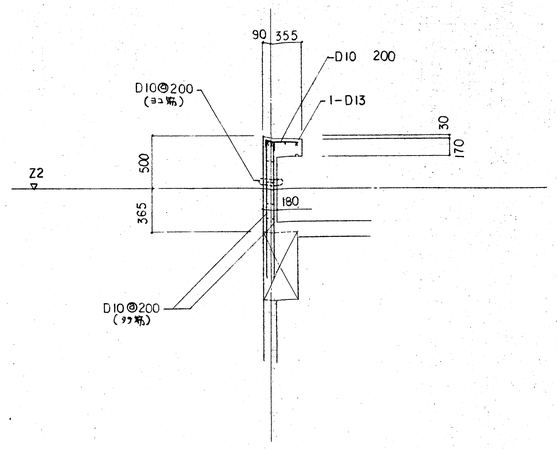
Y2 通架構配筋図　1:50

年度	平成4年度	公園名	八尾市西八宝寺緑地
地名	八尾市西八宝寺地内		
工事名	八尾市西八宝寺緑地公園(その2)整備工事		
図面種別	架構配筋図	縮尺	S=1/50
大阪府中部公園事務所	設計	図番	

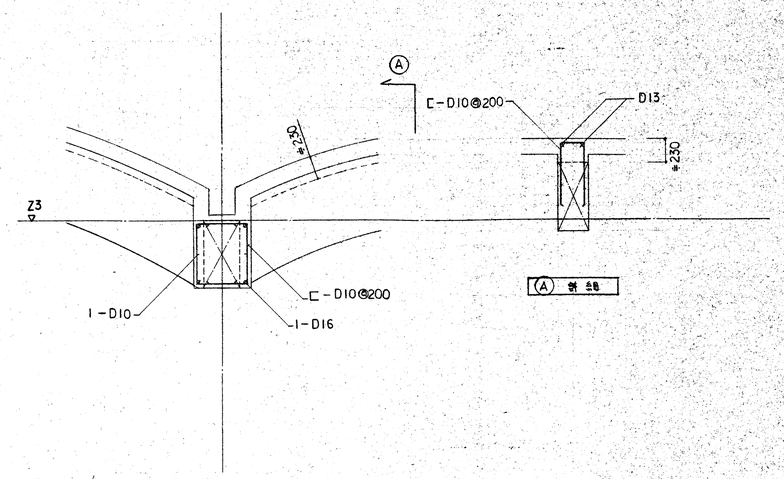
パラペット配筋図 1:30



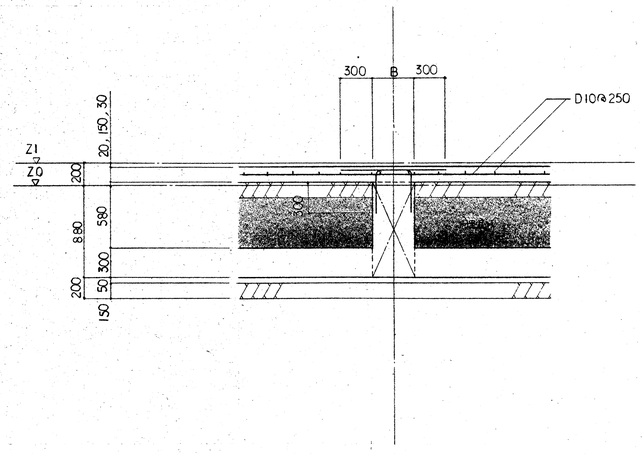
パラペット配筋図 1:30



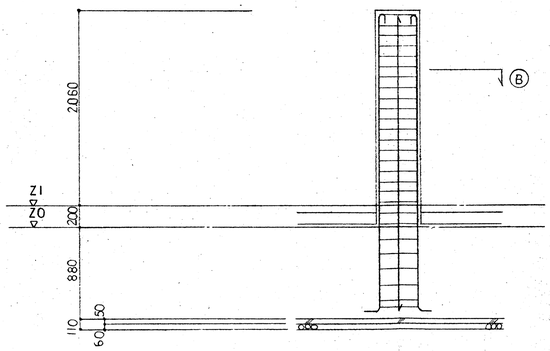
現打増配筋図 1:30

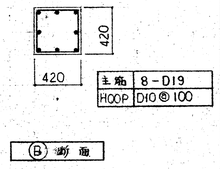


土間取合配筋図 1:30

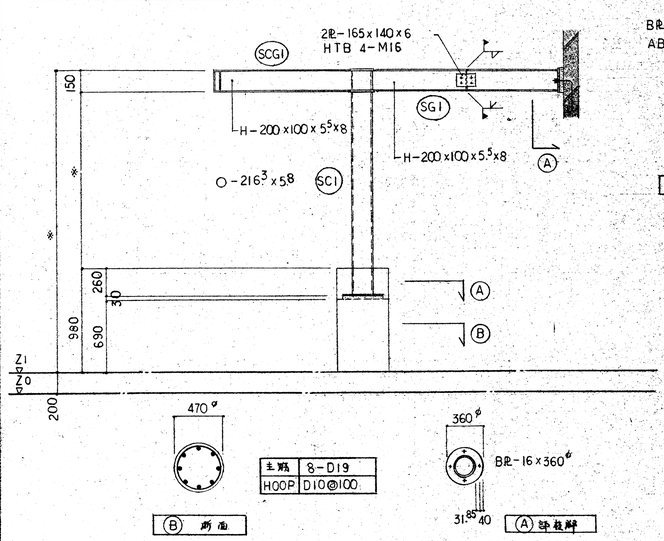


化粧柱配筋図 1:30・1:10

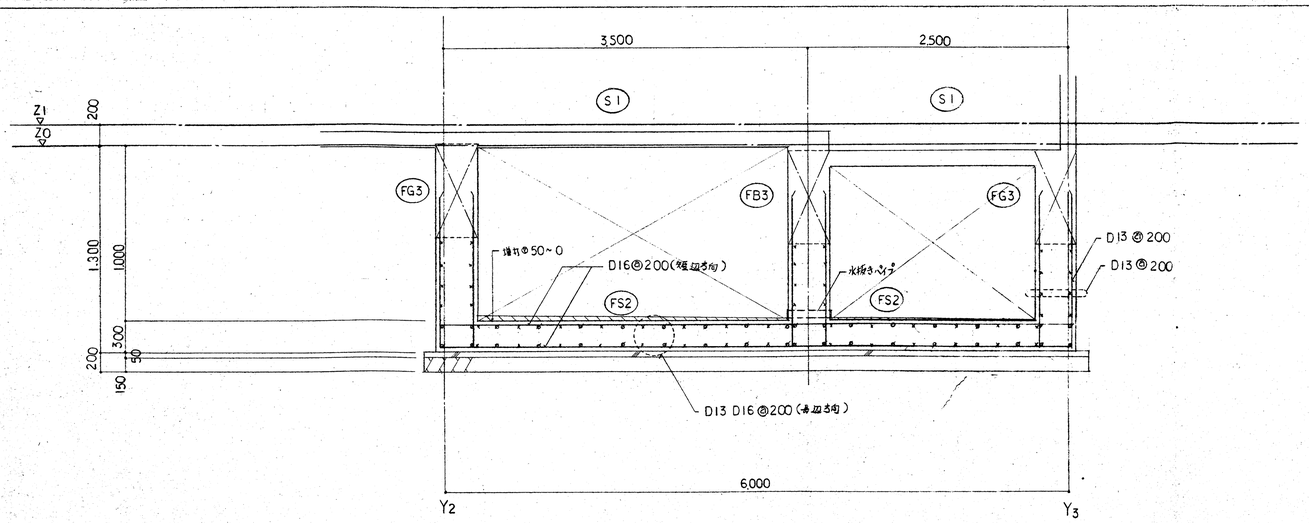




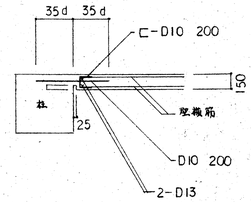
支点詳細図 1:30・1:20



便所ピット配筋図 1:30



スリット詳細図 1:30



年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地フィールドアスレチック整備工事		
図面種別	建築構造 (1)	縮尺	1/30
大阪府中部公園事務所	設計		

SEKISUI パワートレス A1 P-111

久宝寺緑地スポーツハウス設備工事

図面　目次

図面番号	図面名称	縮尺	備考
EM - 0	表紙　図面目次	—	
E - 1	電気設備　特記仕様書(1)	—	
E - 2	電気設備　特記仕様書(2)	—	
~~E - 3~~	~~電気設備　配置図、引込柱、外灯基礎図~~	~~1:100~~	
~~E - 4~~	~~キュービクル　姿図・単線結線図~~	~~1:100~~	
E - 3	分電盤　端子盤　結線図	—	
E - 4	幹線・動力・コンセント　設備配置図	1:100	
E - 5	電灯設備配置図	1:100	
E - 6	照明器具(参考)姿図、外灯ポール基礎図	1:20	
E - 7	弱電設備配置図	1:100	
E - 8	時計・放送　残響姿図	—	

図面番号	図面名称	縮尺	備考
M - 1	給排水設備　特記仕様書(1)	—	
M - 2	給排水設備　特記仕様書(2)	—	
M - 3	空気調和設備　特記仕様書(1)	—	
M - 4	空気調和設備　特記仕様書(2)	—	
M - 5	給排水設備　配置図　部分詳細図	1:100 1:30	
M - 6	給排水設備　平面図	1:100	
M - 7	給排水設備　便所　詳細図	1:50 1:30	
M - 8	給排水設備　更衣室、事務室　詳細図	1:50	
M - 9	空気調和設備　機器表	—	
M - 10	空気調和設備　系統図	—	
M - 11	空気調和設備　平面図	1:100	
M - 12	換気設備　平面図	1:100	
M - 13	電気計装設備　平面図	1:100	
M - 14	空気調和設備　部分詳細図	—	

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツハウス設備工事		
図面種別	表紙　図面目次	縮尺	図番 EM/1
大阪府中部公園事務所	設計	—	

電気設備工事特記仕様書

工事名称　久宝寺緑地スポーツハウス設備工事

Ⅰ 工事概要

1、工事場所　八尾市面久宝寺 334

2、工　期　平成　年　月　日　から　平成　年　月　日まで

3、図面枚数　8 枚

4、建物概要

建物名称	構造	階数	延面積(㎡)	消防法令別表1	備考
スポーツハウス	RC	2	333.734	16(ロ)	

5、工事種目（●印を適用し、各一式とする）

工事種目＼建物別	スポーツハウス						屋外	備考
高圧引込設備							○	
低圧配線設備							●	
弱電配線設備							●	配管工事のみ
屋外照明設備							●	
撤去工事							●	
受変電設備	○	○	○	○	○	○	●	
自家発電設備	○	○	○	○	○	○		
幹線設備	●	○	○	○	○	○		
動力設備	●	○	○	○	○	○		
電灯・コンセント設備	●	○	○	○	○	○		
電話設備	●	○	○	○	○	○		配管工事のみ
電気時計・拡声設備	●	○	○	○	○	○		
表示・電鈴設備	○	○	○	○	○	○		
インターホン設備	○	○	○	○	○	○		
テレビ共同受信設備	●	○	○	○	○	○		
自動火災報知設備	○	○	○	○	○	○		
防火区画連動制御設備	○	○	○	○	○	○		
防犯設備	○	○	○	○	○	○		
ＩＴＶ設備	○	○	○	○	○	○		
避雷設備	○	○	○	○	○	○		
量水器集中検針設備	○	○	○	○	○	○		
非常警報設備	●							

6、工事内容

工事種目	内容
高圧引込設備	
~~低圧配線設備~~	~~新設キュービクルより地中埋設管路（一部既設配管を利用）にて、スポーツハウスの屋外ハンドホールまでのケーブルの布設工事。~~
~~弱電配線設備~~	~~既設電話用ハンドホールより、スポーツハウスの屋外ハンドホールまでの、電話引込用配管工事。~~
~~屋外照明設備~~	~~新設キュービクルより新設及び既設外灯までの配管配線（一部既設利用）、外灯の映像等の工事。~~
~~撤去工事~~	~~図中に示す既設ケーブル及び既設キュービクル・外灯・ハンドホール等の撤去工事。~~
~~受変電設備~~	~~屋外にキュービクルを新設し、既設キュービクルを撤去する。新設キュービクルには既設キュービクルの外灯回路等を設計試験配線に接続する。引込は既設ケーブルを利用。~~
自家発電設備	
幹線設備	屋外ハンドホールよりLMT-1分電盤までの配管配線及び分電盤と、その取付け、並びに接地工事。
動力設備	LMT-1よりエアコン室内及び室外機等に至るまでの配管配線、接続等の工事。 エアコンドコン回路用配管、汚水ポンプ用配管配線（PB以降は弱途工事）も含む。
電灯・コンセント設備	LMT-1より照明器具、配線器具等までの配管配線、器具と、その取付け工事。 給湯器リモコン回路等の空配管工事も含む。
電話設備	屋外ハンドホールよりLMT-1端子盤を経て、各アウトレットに至るまでの配管と接地工事。
電気時計・拡声設備	事務室の卓上アンプより、各スピーカ、アッテネータ、マイクコンセント等までの配管配線器具とその取付け、調整等の工事。電波時計と、その取付けも含む。
表示・電鈴設備	
インターホン設備	
テレビ共同受信設備	屋側の共聴アンテナよりLMT-1機器収納函を経て、各直列ユニットに至るまでの配管配線、機器と、その取付け、調整等の工事。将来のBS受信に対応する。
自動火災報知設備	
防火区画連動制御設備	
防犯設備	

工事種目	内容
ＩＴＶ設備	
避雷設備	
量水器集中検針設備	
非常警報設備	非常警報装置と、それらの電源及び連動用配管配線工事。

Ⅱ 工事仕様

1、共通仕様

（1）図面及び特記仕様に記載されていない事項は、建設大臣官房官庁営繕部監修の電気設備工事共通仕様書（最新版）及び電気設備工事標準図（最新版）による。
（2）本工事は通商産業省「電気設備に関する技術基準を定める省令」、並びに電気技術基準調査委員会編「内線規程」等官庁、会社の定める諸法規に違反しないよう、施工しなければならない。
（3）建築工事、衛生空調設備工事を含む場合は、建設大臣官房官庁営繕部監修の建築工事共通仕様書（最新版）、衛生空調設備工事共通仕様書、標準図（最新版）による。

2、特記仕様

（1）項目及び特記事項は、●印のついたものを本工事に適用する。ただし、●印がない場合は※印を適用する。
（2）衛生空調設備工事及び建築工事の施工業者は、原則として大阪府建築部に「入札参加資格審査申請書」を提出し受理された者（管工事・建築工事）より選ぶこと。
（3）工事種目別仕様は、下記による。

3、一般共通事項

種目	項目	特記事項
一般共通事項	●優先順位	1．現場補足説明事項（質疑 答書を含む） 2．特記仕様書　3．図面　4．共通仕様書及び標準図
	●施工計画書	●要　○不要
	※材料	機材は、大阪府建築部営繕室電気設備工事検用機材指定製作所一覧表（最新版）による。（指定以外は別途特記する。）
	●電気主任技術者	○工事現場におく電気主任技術者は、大阪府建築部制定の保安規程第5条に定める工事監督技術者の職務を補佐し、工事期間中の電気工作物の保安監督を行うものとする。 ●当該の自家用電気工作物保安規程により電気主任技術者の指揮に従うと共に、現場代理人は電気工作物に関する工事施工中の保安を維保する。
	●工事用電力・水その他	●本工事に必要な工事用仮設電力、水などの費用は請負者の負担とする。
	●工事用仮設物	●官公署その他への手続きは、請負者の負担とし遅滞なく行うこと。
	●監督員事務所	構内につくることが　●できる。　○できない。
	●発生材の処理	●別途工事　○本工事　種別　号
	●残土処分等	引渡を要するもの　●ない　○あり（　）
	●引渡しに要する費用	●構内自由処分　○構外処分 （ただし、構外処分の場合は、関係法令等に従い適切に処分すること。）
	●竣工検査	●工事完成後引渡しまでの電力・水等の費用は請負者の負担とする。
	●引渡し及び管理責任	竣工検査当日は、監督員の指示するものを準備する。
	●記録	1．完成検査に合格したときは、書類を添えて引渡しを行う。なお、工事完了後引渡しまで請負者に於いて管理上の責任をもつ。 2．引渡し物品一式を監督員の指示により所定の場所に整理し、側書を添えて施設管理者に引渡す。
	●完成図その他	完成後外部から見えない主要な部分及び各工事の施工段階の工事写真（カラー写真、サービスサイズ以上）を提出する。
	●施工事との取合	1．記載上の注意 （a）すべての設計変更及び現場変更後の状態を明確に記載する。 （b）地中埋設管路等の位置・深さなどは、基準となる位置からの寸法を正確に記載する。 2．完成図書は、下表のとおりとする。 3．完成原図は、監督員に提出する。 完成原図の様式は、トレーシングペーパー（和紙）に鉛筆書きとし、文字、寸法、縮尺、図示記号などは、設計図書に準じ記載する。なお、完成原図は設計図書をトレーシングペーパー（和紙）に焼付、修正したものに代えることができる。 ●はり貫通部の補強及びスリーブ 補強　●別途工事　○本工事 スリーブ　○別途工事　●本工事 ○自動閉鎖装置を取り付ける防火戸の切り込み、補強及びドアチェック、フロアヒンジ、リミットスイッチ(扉次ショック) ○別途工事　○本工事 ●天井埋込器具等の取付箇所の天井ボード類、下地の切込み、下地の補強 ●別途工事　○本工事　※墨出しは本工事 ○軽量鉄骨壁のボックス取付の下地 ○別途工事　○本工事

種別	製本	部数	備考
完成図	左折 二つ折	各 3	陽画複写紙（白写真）
取扱説明書	左折	3	———
試験成績書	左折	3	———

種目	項目	特記事項
一般共通事項		●埋込形分電盤、端子盤、プルボックスの仮枠及び埋込部の補強 仮枠　○別途工事　●本工事 補強　●別途工事　○本工事
		●照明器具、配管等の吊りボルト用インサート ○別途工事　●本工事
		○電気室などの基礎及びピット（ふたを含む） 基礎　○別途工事　○本工事 ピット　○別途工事　○本工事
	○再使用機器	○取り外した上再使用する機器は、清掃し絶縁抵抗測定のうえ取り付ける。なお、照明器具の見えがかり部分は、洗剤を使用するなどして、十分に清掃を行う。
	●塗装	金属管露出の場合　●要　○不要 （ただし、要の場合配線室・共同溝内は除く）
	●銅製電線管	○薄鋼電線管 ●厚鋼電線管 ●ねじなし電線管
	●合成樹脂製可とう管	●ＰＦ管（　）
	●硬質塩化ビニル電線管	●ＶＥ ●ＨＩＶＥ
	●電線	特記ないものはＩＶとする。
	●呼び線	○長さ1m以上の入線しない管路には、屋内は1.6㎜以上のビニル被覆鉄線を、屋外は１Ｖ2.0㎜を挿入する。
	●フラッシュプレートの材質	○樹脂製 ●ステンレス製
	●フロアプレート・ベース	水平高低調整式（空転防止付リング付）とする。 ※鋳鉄製　○アルミ製
	○特殊形コンセント	○２０Ａ以上、３Ｐ，４Ｐ及び特殊形のコンセントは、差込プラグ付とする。（ファンコイル用コンセントは除く。）接地極付コンセントの接地は、パイプアースでもよい。
	○制御盤塗装色	○屋内変電室、機械室、パイプシャフト内等に取り付ける制御盤、分電盤等の仕上げ塗装色は、原則としてマンセル記号５Ｙ　７／１（ＪＥＭ１１３５）とする。 ○現場指定色
	●寸法	盤その他機器類について図示した寸法は、約寸法とする。
	●最上階の埋込配管	最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを、原則とする。
	○耐震施工	設備機器の固定は「建築設備耐震設計・施工指針」（建設省住宅局建築指導課監修）による。 なお、設計用水平地震力は、次に示す設計用水平震度に、機器の重量を乗じたものとする。 また、設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の１／２とする。 設計用水平震度 （ ）内の数値は重要度の高い防振装置付き機器等の場合を示す。 重要機器は、下記による。 ○防災機器　○配電盤　○直流電源装置　○自家発電装置　○交換機　○電算用電源

設置の区分 ＼ 階の区分	地階・1階床	2階床以上	屋上床・塔屋
重要機器	0.6	1.0 (1.3)	1.5 (2.0)
一般機器	0.4	0.6	1.0

4．工事種目別仕様

種目	項目	特記事項
高圧引込設備	○電気方式	○三相３線式　○６ｋＶ
	○施工方法	○地中線　○管路式　○ライニング鋼管 ○直埋式　○硬質塩化ビニル電線管（ＶＥ） ○耐衝撃硬質塩化ビニル電線管（ＨＩＶＥ） ○埋設標示　特記なきはＧＬ－６００以上とする。 ○架空線　電柱　※遠心力プレストレストコンクリートポール 支線　※特記なきは亜鉛めっき鋼線
	○電線	地中線で特記ないものは　○ＣＶＴ　○ＣＶ 架空線で特記ないものは　○ＯＥＸ又はＯＣ
	○ハンドホール	構造寸法は図示による。 蓋の記号表示は図示による。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は接地を省略してもよい。 ケーブル支持材を設ける。
	○余長	高圧ケーブルは引込口及び引出口又は最寄りのハンドホール内で約３ｍの余長をとる。
	○区分開閉器	高圧気中開閉器７.２ｋＶ　Ａ　屋外形　○耐塩形　○方向性 ○ＺＣＴ、引外し装置、過電流ロック、蓄勢トリップ機構付
	○避雷器	○屋外形　○耐塩形
低圧配線設備	●電気方式	●三相３線式　●２００Ｖ　○単相３線式１００／２００Ｖ ●単相２線式　●１００Ｖ　●２００Ｖ
	●施工方法	●地中線　●管路式　○ライニング鋼管 ○直埋式　○硬質ビニル電線管（ＶＥ）　●波付硬質ポリエチレン管 ○耐衝撃硬質ビニル電線管（ＨＩＶＥ） ●埋設標示　特記なきはＧＬ－３００以上とする。 ○架空線　電柱　※遠心力プレストレストコンクリートポール 支線　※特記なきは亜鉛めっき鋼線
	●電線	地中線で特記ないものは　●ＣＶ　○ＶＶＲ 架空線で特記ないものは　○ＯＷ　○ＤＶ
	●ハンドホール	構造寸法は図示による。 蓋の記号は図示による。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は接地を省略してもよい。 ケーブル支持材を設ける。
	●余長	低圧ケーブルは引込口及び引出口又は最寄りのハンドホール内で約３ｍの余長をとる。

訂正 平成　年　月　日	連絡
・　・	
・　・	
・　・	

管轄	土幹	係員	主査	課長	大阪府
代決者			課長		

工事名称	設計年月日	図面番号
久宝寺緑地スポーツハウス設備工事	平成 4年 4月 日	E
図面名称：特記仕様書（1）　縮尺：—	管理番号：— —	1

種目	項目	特記事項
屋外電線路設備	●施工方法	●地中線　●管路式　○ライニング鋼管 ○直埋式　○硬質ビニル電線管（VE）　● FEP ○耐衝撃硬質ビニル電線管（HIVE） ○埋設深さ　特記なきはGL－300以上とする。
		○架空線　電柱　※遠心力プレストレストコンクリートポール 支線　※特記なきは亜鉛めっき鋼線
	○電線	○電話　○CCP　○CPEV　○その他
	●ハンドホール	構造寸法は図示による。 蓋の記号表示は図示による。
屋内電線路設備	●電気方式	●単相2線式　○100V　●200V
	●施工方法等	横内低圧配線設備に準ずる。
	●接地極	●接地棒（銅棒7φ×300以上）　○その他
幹線設備	●電気方式	電灯　○単相2線式 ○100V ○200V ●単相3線式100／200V ○直流2線式　100V 動力　●三相3線式　●200V
	●施工方法	○金属管工事　●ケーブル工事
	●仕様詳細	別記による。
	●電気方式	高圧三相3線式6kV　低圧三相3線式200V 単相3線式　100／200V
受変電設備	●主遮断装置	※PF－S形　電力ヒューズ1種（広域）　[○開閉器との組合せ形とする。]
		○CB形　遮断器　（○直取付形　○引出形）
		遮断容量　●8kA　○12.5kA
	●設備容量	●変圧器総容量　80kVA ○高圧電動機容量　kW×　台
	●遅相コンデンサ	●高圧開設置　○低圧側設置 ○自動力率制御　※設けない　○設ける 三相　15kVA×　1台
	●配電盤	○屋内形　●屋外形 ●キュービクル式配電盤　○高圧閉鎖配電盤 変圧器盤　○自立裏面開放形　○低圧開鎖配電盤　○開放形配電盤 内部照明用の蛍光灯は、盤前後の扉ごとに設ける。 JIS C4620に準ずるキュービクル型 ○JEM 1425による　形　○
	○監視制御	監視　○警報盤による代表監視　○中央監視盤による監視 操作制御　○現場盤による手動操作 ○中央監視盤による遠方操作
	●操作電源	○非常用照明器具の電源と共用　○受変電設備専用 ●ニッケルカドニウム蓄電池［監視制御（警報）のみ］ ○HS形鉛蓄電池　○CS形鉛蓄電池　○アルカリ蓄電池 ○電圧及び容量　直流　○100V　○24V　○48V　○　AH
	●基礎	※本工事　●別途　○既設 ○図示による。
		○下記による。 コンクリート工事は、共通仕様書による。屋外形の場合の寸法は、幅は上記面数（増設分の明記ある場合は増設分を含む）に相当する寸法とし奥行は盤寸法プラス前面300㎜、背面300㎜とする。高さはGL下150㎜，GL上※150㎜，○　とする。GL上の高さが500㎜以上となる場合は、前面に階段をつけること。ぐり石厚さは100㎜とする。屋内形の場合には盤に相当する寸法とし、高さは100㎜とする。コンクリートは特記ない限り無筋とする。
	●換気扇	電源は所内用より供給し、300φ、サーモスタット（5℃～40℃で可変形とし35℃にセット）及び切替スイッチ（自動、手動、断）を設ける。　（注）換気扇の取付面は原則として南、西面は避けること。
	●盤内ヒーター	盤内ヒータ及び同用スイッチは※不要　○設ける。
	●付属品等	予備電力ヒューズは、金属製棚等に収納する。
	●その他	●低圧配電盤の配線用遮断機は取付板組込形で埋込形とする。（直流配電盤を含む。） ○低圧配電盤の裏面に負荷側引出し用端子を設ける。（直流配電盤を含む。） ○低圧配電盤に点検用スペースを設ける。 ●主遮断装置、変圧器、低圧主回路導体にそれぞれサーモラベルを貼付する。 ●課電表示器は引込みケーブルヘッドの2次側と遮断装置の間の適切な場所に設ける。
自家発電設備	○仕様詳細	別記による。
	○発電機	電気方式・三相3線式60Hz・電圧　V・定格出力　kVA以上 原動機定格出力　PS以上・始動方式　○電気式　○空気式 冷却方式　○水冷開環式　○ラジエータ式
	○燃料	種類　○A重油　○軽油　○灯油 小出槽　ℓ・地下貯油槽　ℓ
	○監視制御	監視　○警報盤による代表監視　○中央監視盤による監視 制御　○現場盤による手動操作　○中央監視盤による遠方操作 ○不足電圧継電器による自動起動、自動停止
	○配電盤	○発電機搭載形　○キュービクル形
	○その他	○自家発電設備認定委員会の認定証票が貼付されたものとする。
動力設備	●電気方式	三相3線式　200V
	●施工方法	●金属管工事　○ケーブル工事
	※保護継電器	制御盤結線図の保護継電器で2Eは、熱動形過負荷単相運転防止継電器とする。
	○電流計	○電流計はコンデンサーよりも負荷側に接続する。
	●機器への接続	●電動機などへの接続は本工事とする。接続方法は図示による。
電灯コンセント設備	●電気方式	●単相2線式　●100V　●200V　○直流2線式100V
	●施工方法	●金属管工事　○ケーブル工事
	●配線器具	●タンブラスイッチは埋込大角型とする。 ●壁付コンセントは、原則として連用形とする。ただし、2口の場合は嵌式を使用してよい。（大角型）
	●照明器具	別記による。
	※位置ボックス	(1) 非常照明用白熱灯組込器具（電源別置）には、一般用及び非常用位置ボックスを設ける。 (2) ケーブル配線で末端となる所には、アウトレットボックスは設けなくてよい。 (3) 耐火火電線の接続部は、耐火処理を行う。 (注) 耐火処理とは、露出ボックス又はアウトレットボックスを使用し内部にロックウールを充填する方法又は内部で耐火テープにて処理する方法をいう。

種目	項目	特記事項		
電灯コンセント設備	●蛍光灯	蛍光灯器具の安定器の回路方式及び電圧は、特記以外下記による。		
		蛍光灯の種類	回路方式	電圧（V）
		ホームライト（コード又はチェーン吊りのもの）	GL	100
		現形のランプ（ホームライトを除く）	GH	100
		直管形のランプ　15形以下	GL	100
		直管形のランプ　20形（防雨形・防湿形・電池内蔵形非常照明及び誘導灯）	GL	100
		直管形のランプ　20形（上記以外のもの）	GH	100
		直管形のランプ　40形の連絡口誘導灯	GL	○100 ○200
		直管形のランプ　40形（連絡口誘導灯を除く）及び110形	RH	●100 ○200
		コンパクト形のランプ　13・18・27W	GL	100
		コンパクト形のランプ　36W	GH	●100 ○200
	●白熱灯	白熱灯電球は定格電圧110Vを使用する。		
	●非常照明の形式	●電源内蔵形　○電源別置形		
	●フロアコンセント	形式は回転形又は引出形とし、ボックスは大形四角コンクリートボックス厚さ90㎜以上とする。		
	○遮断器	○遮断容量は安全ブレーカと特記ある場合は1500Aとする。		
	○予備配管	○分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器2個以上の場合（25）を1本、3個以上の場合（25）を2本天井迄立上げる。		
電話設備	○仕様詳細	○別記による。		
	○施工方法	○硬質ビニル管工事　○金属管工事　○ケーブル工事　○フロアダクト工事		
	○電線	○IV　○TIVF　○構内ケーブル		
	●ローテーション アウトレット	個数は線番実数分も含めて下記による。 ○一般形　個　○ボタン電話用　個		
	●保安器用接地	※本工事　○別途工事		
電気時計・拡声設備	●電線	●IV　○HIV　○CPEV		
	○親子時計及び附属装置	※水晶式、壁掛形1回線、Ⅱ線　○水晶式、壁掛形　回線、Ⅱ線 ○プログラムタイマ組込（○カード式　○キー式　○　） ○自立形　回線　線　○図示　○時報子時計（曜日選択装置付） ○チャイム（曲名　）　○付属装置は別箱（鋼板製）でもよい。		
	●子時計	※子時計器具表による。　○種準図　●図示による。		
	○一斉放送用	○消防法による非常放送用		
	●増幅器	※下記による。　○別記による。 形式　※卓上形　○ 定格出力　※15W以上　●　30W以上 性能　※Ⅱ級　○ 入出力回路　※本工事で必要な回路を設ける。 付加機能　○リモコン機能　●コールサイン機能 ○モニター機能（スピーカ） 出力制御スイッチ　※不要　●5個以上 組込みのラジオ受信部　○AM　○FM 増幅器の入出力配線、外部配線（壁ボックス）の接続はコネクター付による ●全出力回路一括スイッチ　全出力制御回路（音量調整器を経由した回路）を開錠しうるもの。 ○時報・休憩放送は音量調整器を経由した回路とする。（一斉回路は使用しない。）		
	●マイクロホン	●ダイナミック形（単一指向性のもの）Ⅱ級×　台　○ ○マイクスタンド（※卓上形×　台　○床上形×　台）		
	●スピーカ	※スピーカ器具表による。　●図示による。		
	○プレーヤ	○組込み　○スペースのみ		
	○テープレコーダ	○卓上形　○ラック組込式　○ラックスペースのみ テープ種類　※カセット式（実装） カセット形式　○ノーマル形　○フィデリパック形（○体操用　○音楽用） 台数　○一般放送用　台　○自動放送用		
	○アンテナ	AM用は　○AMホイップアンテナ　○図示による。 FM用は　○FMアンテナ（5素子）　○図示による。 ○テレビ受信用（VHF）を利用　○図示による。		
表示電鈴設備	○電気方式	表示　○AC　V　○DC　V		
	○電線	○IV　○TIVF　○CPEV		
	○表示盤	○図示による。		
	○発信器	○図示による。		
	○電源装置	○図示による。		
	○電鈴	○BL　○BZ　○図示による。		
	○押ボタン	○押し切り形　○埋掛形　○図示による。		
インターホン設備	○電線	○IV　○TIVF　○CPEV		
	○電線本数	製造業者の方式により電線本数が異なる場合、設備機能を損失し、図面表示と多少相違してもさしつかえない。		
	○電源	※AC100V　○乾電池		
	○機器	下記による。 用途　○夜間受付用　○身障者用　○夜間・身障者兼用　○一般用 親機　○卓上形　○壁掛形 子機　○埋込形　○露出形 種類　○親子式　※電話形同時通話式　○電話スピーカ形同時通話式 ○相互式　※電話形同時通話式　○拡声式		
テレビ共同受信設備	●電線	※高周波同軸ケーブル　○低損失形高周波同軸ケーブル　●BS用		
	●アンテナ及びマスト	●VHF用　●UHF用　○BS用　○図示による。 ●アンテナマスト及びその支持物などは、※亜鉛めっき　○ステンレスパイプ ●アンテナマストの取付は　●壁面　○自立とする。		
	●電界強度	●アンテナ端子の電界強度は、70dB以上とする。 電界強度を測定するのに十分な躯体打ち込み完了時に、アンテナ取付け予定位置及びその周辺の電界強度を測定し、その測定記録を（画質評価を含む）を監督員に遅やかに提出すること。		
自動火災報知設備	○仕様詳細	○別記による		
	○電気方式	DC24V，位置表示灯及び消火ポンプ始動表示灯はAC24V		
	○電線	○IV　○HIV　○HP（380℃，15分）　○CPEV		
	○受信機	○P形　○R形　回線　○壁掛形　○単独形　○複合形		

種目	項目	特記事項
防火区画遮煙制御設備	○仕様詳細	○別記による
	○電気方式	DC24V
	○電線	○HIV　○　○FP（840℃，30分）
	○仕様詳細	○別記による
	○遮煙制御器	回線［予備電源（蓄電池）内蔵形］　○壁掛用　○自立形　○複合形 ○煙感知器が動作した場合その煙感知器に対応する防火扉を閉鎖する。 ○煙感知器が動作した場合その防火区画を閉鎖する。 ○予備電源容量としてダンパー復帰用の容量をもつこと。
	○ガス漏れ警報受信機	○　級　回線　○単独　○火報受信機と一体 ○LGPガス用　○都市ガス用（比重　）
防犯設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付
	○電気方式	DC　V
	○警戒方式	○マイクロスイッチ　○発電式　○電線式　○音波式
	○電源装置	予備電源（蓄電池内臓）
ITV設備	○電気方式	AC100V
	○電線	○IV　○同軸ケーブル5C－2V
	○モニターテレビ	図示による。
	○テレビカメラ	図示による。
避雷設備	○仕様詳細	○別記による
	○受雷部	○突針　○棟上導体　○金属製手摺（別途）等
	○避雷導線	○建築構造体利用　○引き下げ開線　○支持管利用
	○支持管	○亜鉛めっき調管を利用し、指定色塗装仕上げとする。
	○接地極	○建築構造体利用　○銅板埋設
拡声設備	○仕様詳細	○別記による
	○3線式	○3線式　V
	○電気方式	※自動呼出式　回線
	○電線	○IV　○TIVF　○PVC　○CPEV
	○検針盤	※自動呼出式　回線

注意事項

1. 合成樹脂製可とう管（以下PF管という。）を使用する場合一階タイプとし、隠蔽配管及びコンクリート打ち込み配管に使用する。但し、分電盤、端子盤等の2次側で、配管10本以上集中する場合は、第1ボックスまで鋼製電線管で施工する。
   (a) 鋼製電線管を使用する場合は、電線の収容本数を考慮する。
   (b) ボックスはPF管で配管する場合は、合成樹脂製ボックスを使用する。
2. 分電盤・動力盤主回路の導体には、それぞれサーモラベルを貼付する。
3. 屋外に使用するものについては、（ステンレス以外）溶融亜鉛めっき（350g／㎡以上）し、耐塩処理を施すこと。
4. 予備品

電線の色別

	種別			色別		
	電圧種別	配線方式	摘要	接地側		スイッチ側
一般回路	高圧	三相3線式		———	赤 白 青	———
	低圧	三相4線式		白	赤 黒 青	———
		三相3線式		白	赤 白	———
		単相3線式		白	赤 黒	———
		単相2線式	200V		赤 黒	黒
			100V電灯	白	赤	赤
			100Vコンセント	白	黒	———
			100V電灯コンセント共用	白	黒 青	青
発電機回路	高圧	三相3線式		———	赤 黄 青	———
	低圧	三相3線式		黄	赤 白 青	———
		単相3線式		黄	赤 黒	———
		単相2線式	200V		赤 白	青
			100V電灯	黄	黒	赤
			100Vコンセント	黄	赤	———
			100V電灯コンセント共用及び非常照明	黄	黒 青	青
直流				負極 青	正極 赤	———
消火ポンプ（遠方操作）				白（共通線） 赤（起動線） 青（確認ランプ線）		
リモコンスイッチ				白 赤		
電極棒				最も電極より黒、白、赤、緑、黄、青		
誘導灯・非常照明，（3線式）				白	黄（充電側）	赤
誘導灯・非常照明，（2線式）				白	赤	
接地線				緑又は緑／黄		

［備考］電線を分岐する場合は、分岐前の色別による。

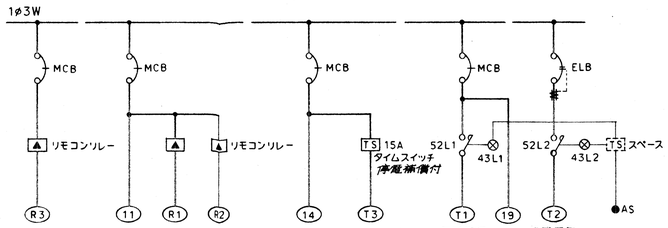
配線種別	色別
電気時計	青，（黄）
拡声	黒（平常線），赤（緊急線），（白）
火災報知	赤（表示線），黒（電話線） 青（ベル線），黄（確認ランプ線） 白（共通線）
防火ダンパー	感知器赤（表示線），（白） レリーズ青（表示線），白（確認ランプ線），（黒） 白（共通線）

［備考］（ ）内の色は、マイナス側又は、共通側を示す。

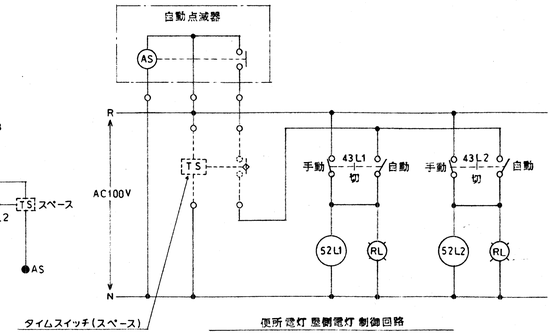
訂正 年月日	連絡
・・	
・・	
・・	

営繕課	主幹	係長	主査	担当	大阪府	工事名称	久宝寺緑地スポーツハウス設備工事	設計番号	設計年月日	図面番号
代表者			担当			図面名称	特記仕様書（2） 縮尺	管理番号	H4年4月日	E／2

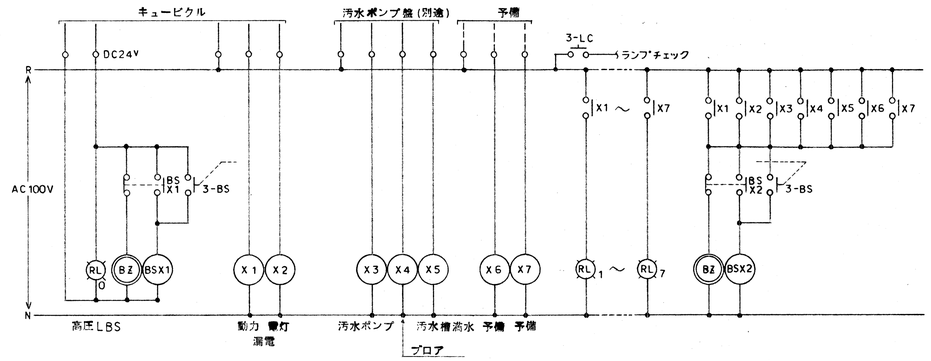
分電盤符号	主開閉器	回路番号	分岐開閉器	電圧	負荷容量	制御機器	備考
LMT-1		①	MCB2P50AF20AT	100V	160VA		誘導灯
（電灯）		⑦	〃 〃	〃	60 〃		非常警報装置
	MCB 3P100AF 100AT						
	1φ3W 38°	(A)(RA)	MCB2P50AF20AT	200V	1,200VA	リモコンリレーx1	電灯 ホール
		(8)	〃 〃	〃	820 〃		エアコン室内機
		(11) (R1)(R2)	MCB1P50AF20AT	100V	1,400VA	リモコンリレーx2	電灯 ポーチ 廊下
		(R3)	〃 〃	〃	1,440 〃	〃 x1	〃 ロビー ホール
		(R4) (R5)(R6)	〃 〃	〃	1,260 〃	〃 x3	〃 ロビー
		(14)(T3)	〃 〃	〃	1,070 〃	タイムスイッチ	〃 事務室他
		(R8)	〃 〃	〃	1,000 〃	リモコンリレーx1	〃 会議室
		(R9)	〃 〃	〃	1,400 〃	〃 x1	〃 会議室他
		(R7)	ELB2P50AF20AT	〃	1,460 〃	〃 x1	〃 更衣室
		(T2)	〃 〃	〃	550 〃	マグネットスイッチ←(タイムスイッチ スペース)	〃 昼側
		(19)(T1)	MCB1P50AF20AT	〃	1,080 〃	マグネットスイッチ←	〃 便所
		(R10)	〃 〃	〃	500 〃	リモコンリレーx1	換気扇 便所
		(R11)	〃 〃	〃	400	〃 x1	天井扇 ホール 更衣室
		(22)	ELB2P50AF20AT	〃			予備
		(31)	ELB2P50AF20AT	100V	100VA		便所 節水電磁弁
		(32)	MCB1P50AF20AT	〃	100 〃		TV ブースタ
		(33)	〃 〃	〃	300 〃		差込 事務室
		(34)	〃 〃	〃	500 〃		〃 事務室 和室
		(35)	〃 〃	〃	600 〃		〃 ホールロビー
		(R12)	〃 〃	〃	600 〃	リモコンリレーx1	〃 会議室他
		(R13)	ELB2P50AF20AT	〃	600 〃	〃 x1	〃 更衣室
		(R14)	〃 〃	〃	600 〃	〃 x1	〃 昼側
		(39)	〃 〃	〃	200 〃		〃 給湯機
		(40)	〃 〃	〃	1.000 〃		〃 自動販売機
		(41)	MCB1P50AF20AT	〃	200 〃	リモコントランス	制御警報 電源
		(42)	〃 〃	〃	100 〃		エアコン集中制御盤
		(43)	〃 〃	〃			予備
		(44)	〃 〃	〃			予備
		合計			18,700VA		
LMT-1							
（動力）							
	3φ3W 60° MF (W)PL	BM0	ELB3P225AF150AT	200V	26.25KW		エアコン室外機
		DP1	ELB3P50AF50AT	〃	2.60 〃		汚水ポンプ ブロア
			〃 3P50AF30AT	〃			予備
			〃 3P50AF30AT	〃			予備
		合計			28.85KW		
LMT-1		警報	警報回路 8回路				
（弱電）	端子盤	動力	エアコン集中制御盤 （空調工事支給品）				
		電灯	リモコンセレクタスイッチ 16回路				
		電話	甲20P + Z5P （スペース）				
		テレビ	U-V ブースタ UV-2(BL) 40dB型 露出コンセント共				
			2 分配器 BS-D2(BL)				
			B S ブースタ （スペース）				
			BS-UV 混合器 （ 〃 ）				



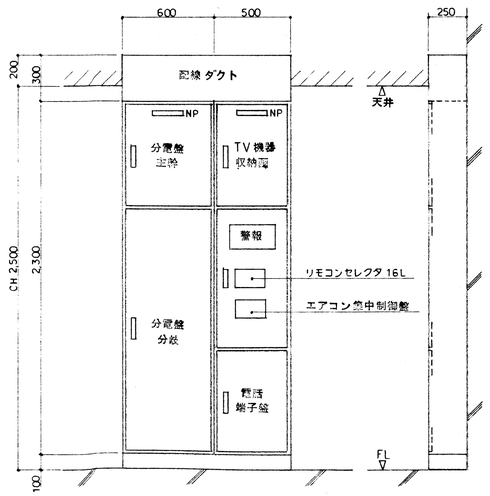
リモコンリレー・タイムスイッチ 回路参考図



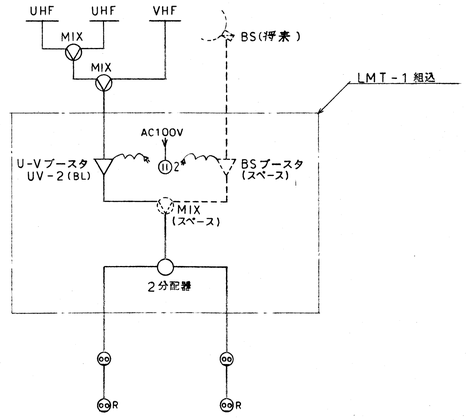
便所 廊灯 昼側電灯 制御回路



警報回路 参考図

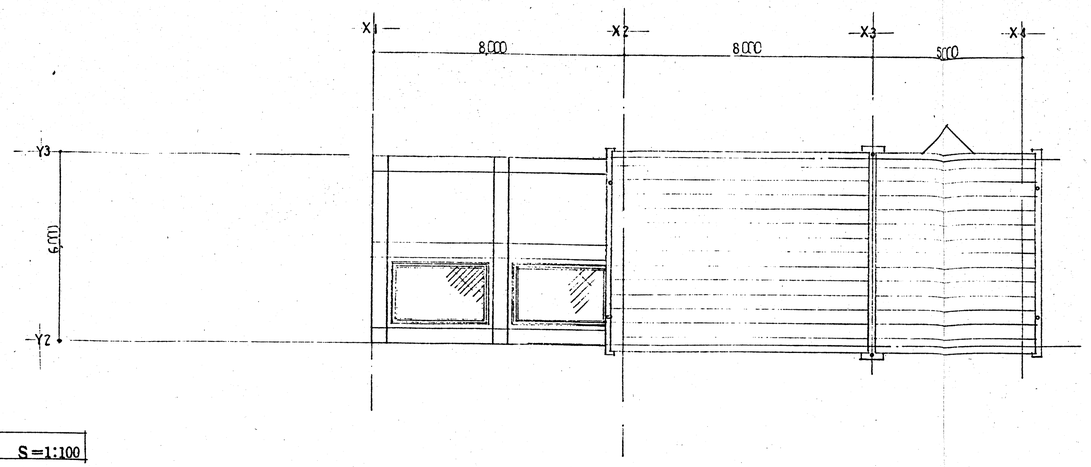


LMT-1 参考外形図 S=1:20

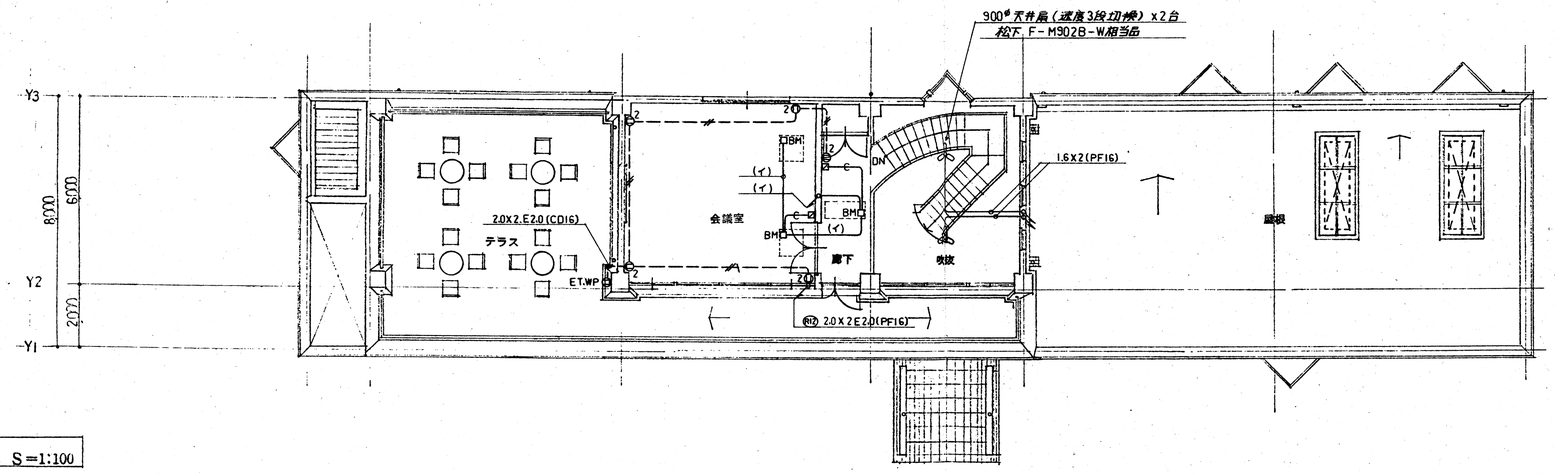


テレビ共聴機器

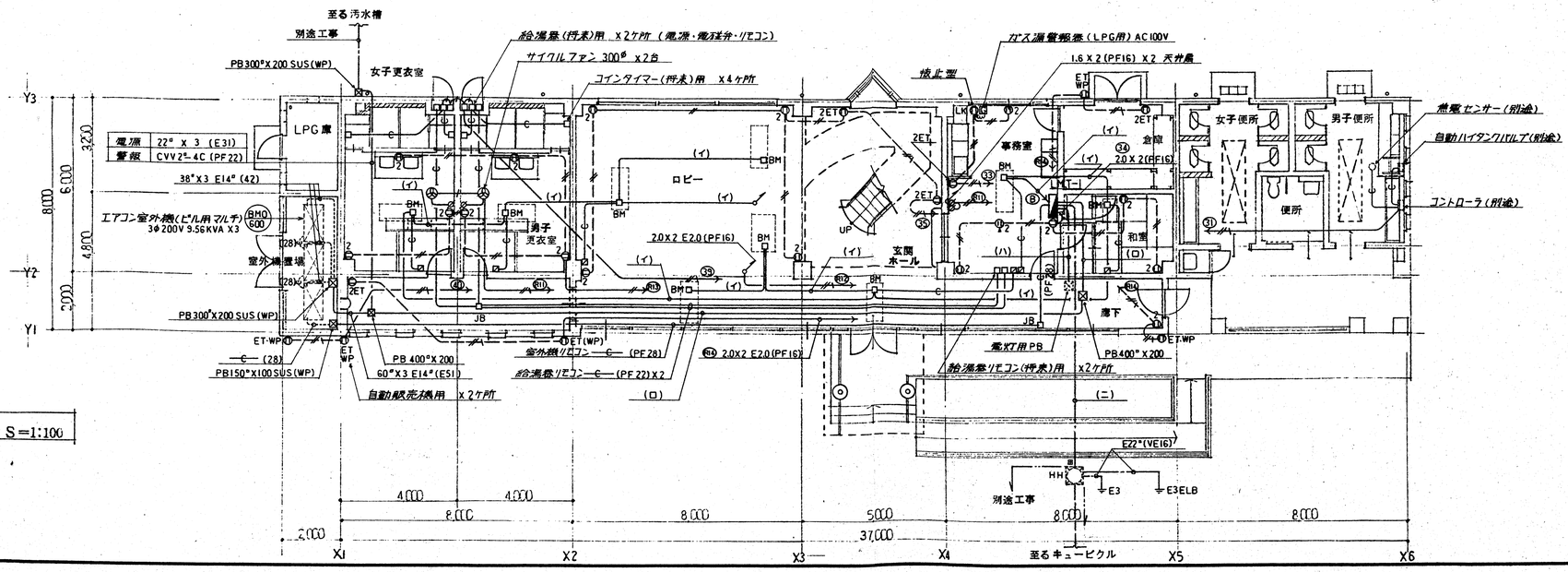
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツハウス設備工事		
図面種別	LMT-1 分電盤 端子盤	縮尺	図番 E/3
大阪府中部公園事務所	設計		



屋根伏図　S=1:100



2 階平面図　S=1:100



1 階平面図　S=1:100

配管 配線 リスト

(イ)	IV 2.0 X 2 E2.0 (PF16)	1φ200V 電源
	—C— (PF22)	リモコン
(ロ)	IV 60° X 3 E14° (E 51)	BMO エアコン室外機
	〃 22° X 3 (E 31)	汚水ポンプ
	CVV 2° — 4C (PF22)	〃 〈警報〉
(ハ)	IV 2.0 X 6 E2.0 (PF22)	(51)(52)(53)
	〃 2.0 X 6 E2.0 (PF22)	(34)(35)(40)
	—C— (PF22)	予 備
(ニ)	—C— (HIVE70)	引込 3φ3W
	—C— (〃 70)	〃 1φ3W
	—C— (〃 28)	警 報
	E 22° X 2 (〃 28)	E3／E3ELB
	—C— (〃 70)	予 備
	—C— (〃 28)	〃

特記なき配線は下記の通りとする

———	IV 1.6 x 2 (PF16)
——//	〃 2.0 x 2 (〃)
——1	〃 1.6 x 2 E16 (〃)
——//1	〃 2.0 x 2 E20 (〃)
—C—	空配管 (PF22)

床インペイ配線は天井インペイ配線に同じ

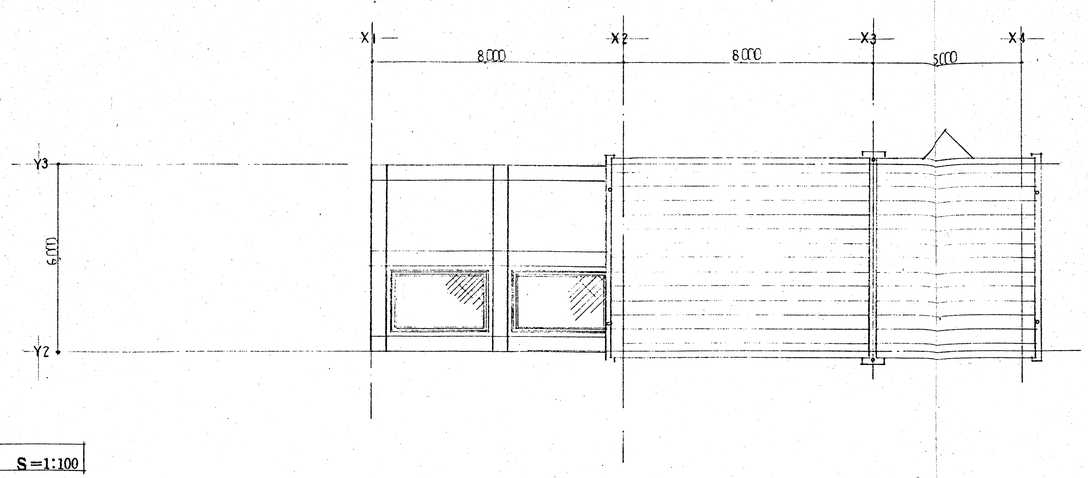
□BM　エアコン室内機用JB　アウトレットボックス x2（電源・リモコン）

◻　エアコン室内機リモコンスイッチ（別途工事）ボックスは本工事.

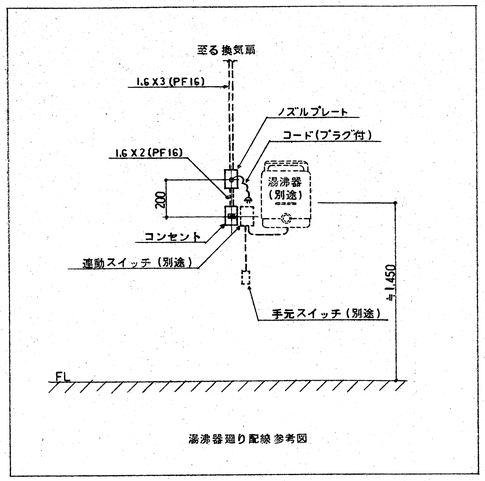
Ø　サイクルファン・天井扇用コントローラ（本体附属品）.

エアコン用多機能集中制御盤（支給品）を分電盤に組込み.

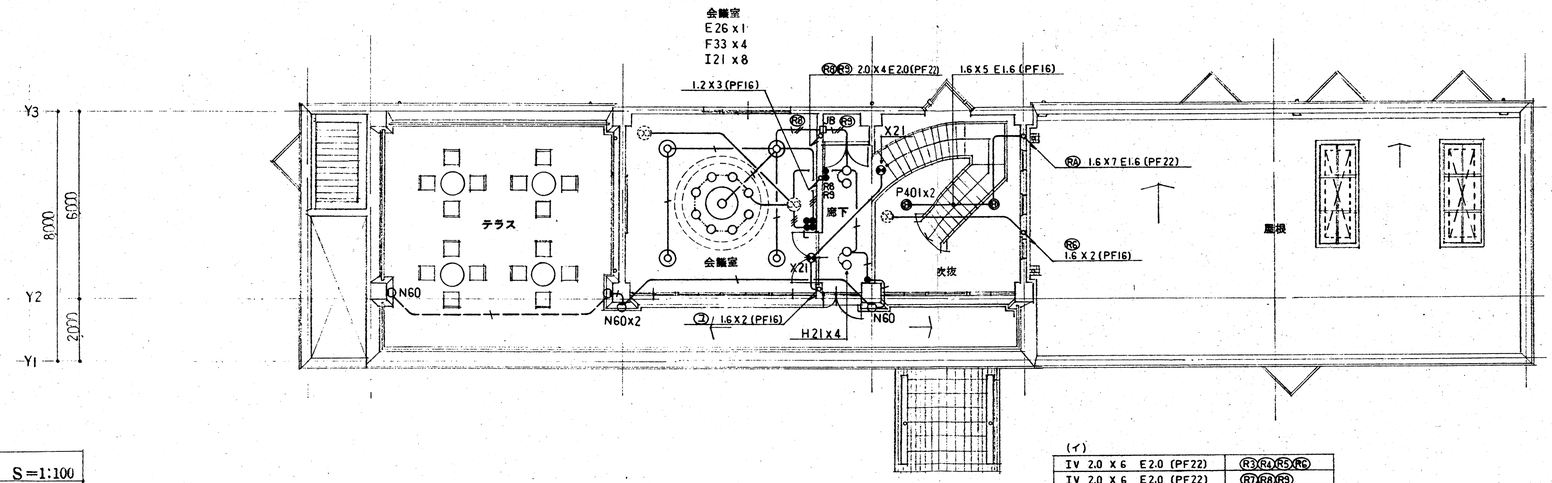
年度	平成4年度	公園名	八尾地区
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地ふれあいセンター新築工事		
図面種別	電線 動力コンセント設備 配線図	縮尺	1:100
大阪府中部公園事務所 設計		図番	E 4



屋根伏図　S=1:100

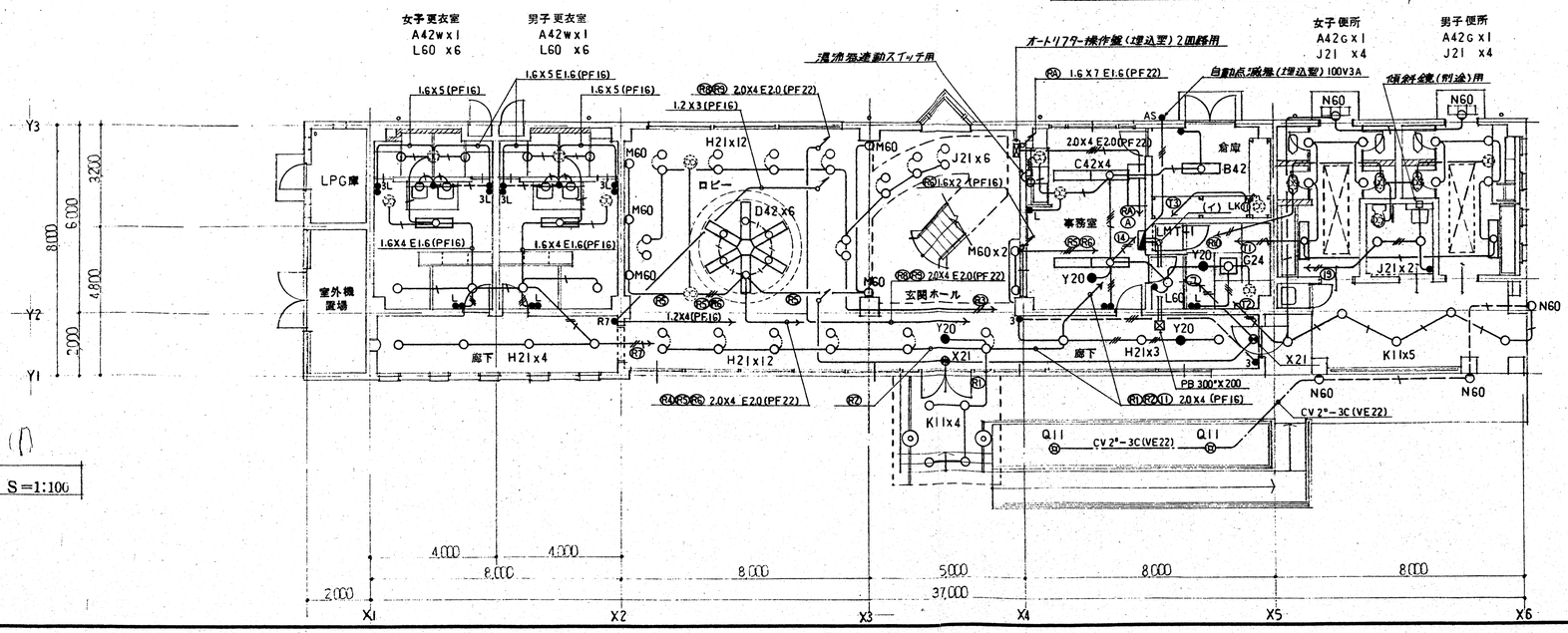


湯沸器廻り配線参考図



2 階平面図　S=1:100

(イ)	
IV 2.0 X 6 E2.0 (PF22)	(R3)(R4)(R5)(R6)
IV 2.0 X 6 E2.0 (PF22)	(R1)(R8)(R9)
IV 1.2 X 4 (PF16)	リモコン



1 階平面図　S=1:100

特記なき配線は下記の通りとする

———	IV	1.6	x 2	(PF16)	
———	〃	2.0	x 2	(〃)	
———	〃	1.6	x 3	(〃)	
———	〃	1.6	x 4	(〃)	
———	〃	1.6	x 2 E1.6	(〃)	
———	〃	2.0	x 2 E2.0	(〃)	
———	〃	1.6	x 3 E1.6	(〃)	
———	VVF	1.6	− 2C	(ころがし)	
———	〃	1.6	− 3C	(〃) アース共	

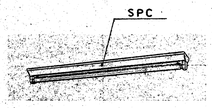
●L ●3L　PL 組込みスイッチ(2線式)　換気扇用

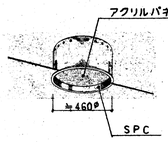
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地公園トイレ新築工事		
図面名称	電灯設備(電熱)	縮尺	1/100
大阪府中部公園事務所 設計		図番	E-5

照明器具姿図

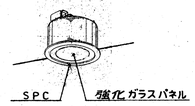
SPC：鋼板製メラミン焼付塗装仕上げとする。

A42G	FLR 40W x 2 + ガード　官電協 FSS4－402	F33	FPL 36W x 3	K11	FDL 18W x 1（防雨型）　低力率	Q1	FDL 13W x 1（防雨型）　低力率
A42W	FLR 40W x 2（防湿型）官電協 FSS4MP－402						

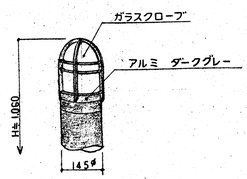




参考 NF33703－ENH〈M〉

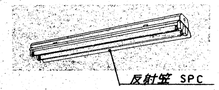


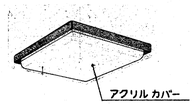
参考 NF11776EL〈M〉



参考 エントランスライト HE757〈M〉

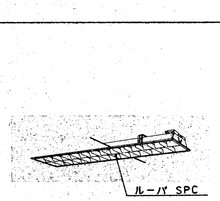
B42	FLR 40W x 2　官電協 FSR1－402	G24	FL 20W x 4　官電協 FSF4－204	L60	IL 60W x 1（防湿型）		

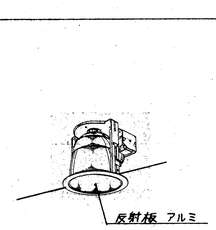


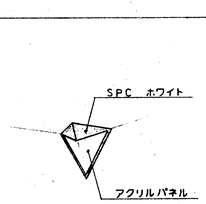


参考 LW56383〈M〉

C42	FLR 40W x 2　官電協 FRL1－402	H21	FDL 27W x 1 低力率　官電協 FRS11－D271	M60	IL 60W x 1	X21	FL 20W x 1 低力率　官電協 SH1－FSF10－201



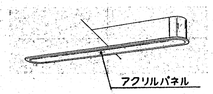




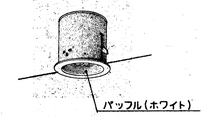
参考 NL80637T〈M〉

誘導灯（電池内蔵）

D42	FLR 40W x 2	I21	FDL 27W x 1 低力率	N60	IL 60W x 1（防雨型）	Y20	LE 20W x 1　官電協 KI－IRS2－20



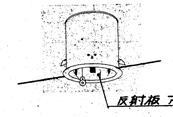
参考 NF42765－SUH〈M〉



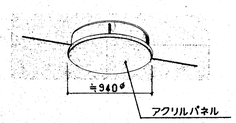
参考 HLA1722TE〈M〉

参考 EB1749〈E〉

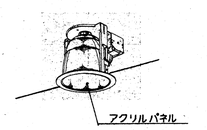
非常照明（電池内蔵）



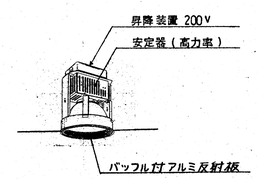
E26	FL 20W x 6	J21	FDL 27W x 1 低力率	P401	MF 400W x 1－200V　安定器・昇降装置付	Z301	HF 300W x 1－200V（防雨型）ポール・基礎共



参考 FA26716－GH〈M〉

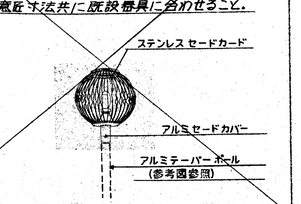


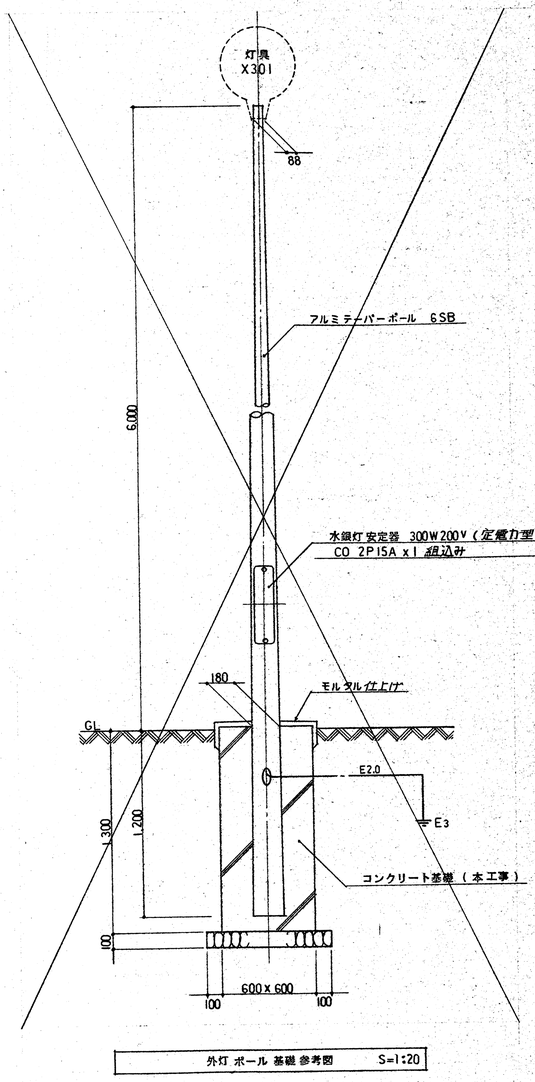
参考 HLA1723TE〈M〉



参考 YB75001H〈M〉

外灯
意匠寸法共に既設器具に合わせること。





外灯 ポール 基礎 参考図　S=1:20

註記

1、照明器具の定格電圧は図中に明記なき限りＡＣ１００Ｖとする。

2、蛍光灯器具は図中に明記なき限り高力率型とする。

3、蛍光灯安定器は直管型４０W以上はﾗﾋﾟｯﾄﾞｽﾀｰﾄ式とし、それ以外はスタータ式とする。

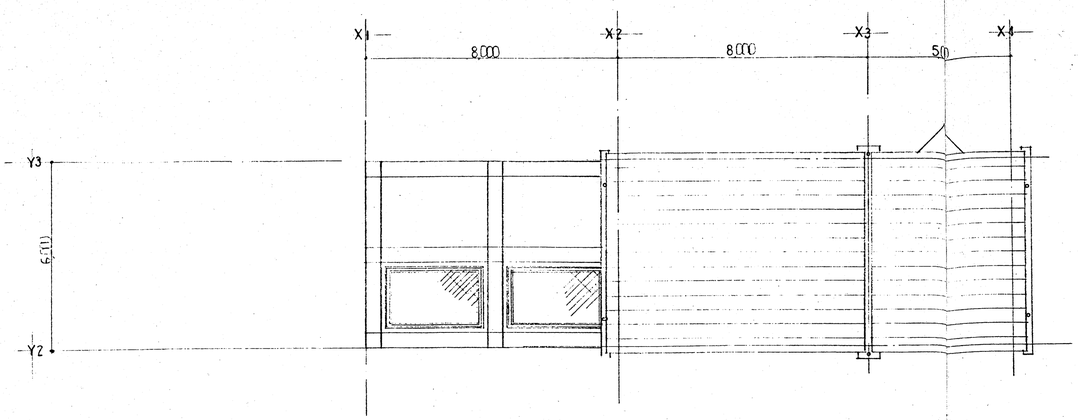
4、直管型４０W以上のラピッド式蛍光灯は省電力高力率型とする。

5、誘導灯・非常照明灯は、すべて予備電源（Ｎｉ－Ｃｄ電池）内蔵型とする。

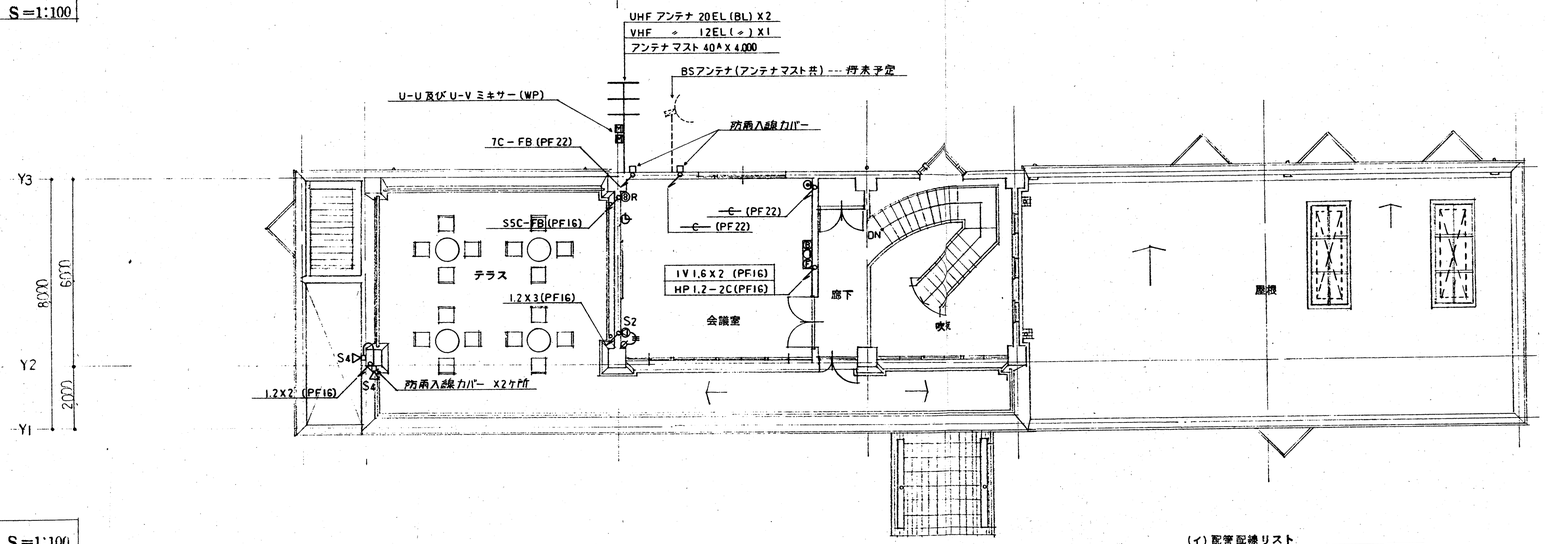
6、上記照明器具の意匠及び寸法は１例を参考に示すものとする。

7、官電協以外の器具は参考品番相当品以上の器具を係員の承諾をうけて使用すること。
＜Ｍ＞松下電工㈱　＜Ｅ＞㈱遠藤照明　の品番を参考に示す。

年度	平成4年度	公園名	入二号緑地
他名	入尾市西公園予定内		
工事名	公共土木施設災害（つり橋）復旧工事		
図面種別	照明器具 姿図・ポール基礎	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:20	E-1



屋根伏図　S=1:100



2 階平面図　S=1:100

特記なき配線は下記の通りとする

電話配管設備

- C　空配管　(PF22)

放送設備

- IV 1.2 x 2 (PF16)
- 〃 1.2 x 3 (〃)
- 〃 1.2 x 4 (〃)

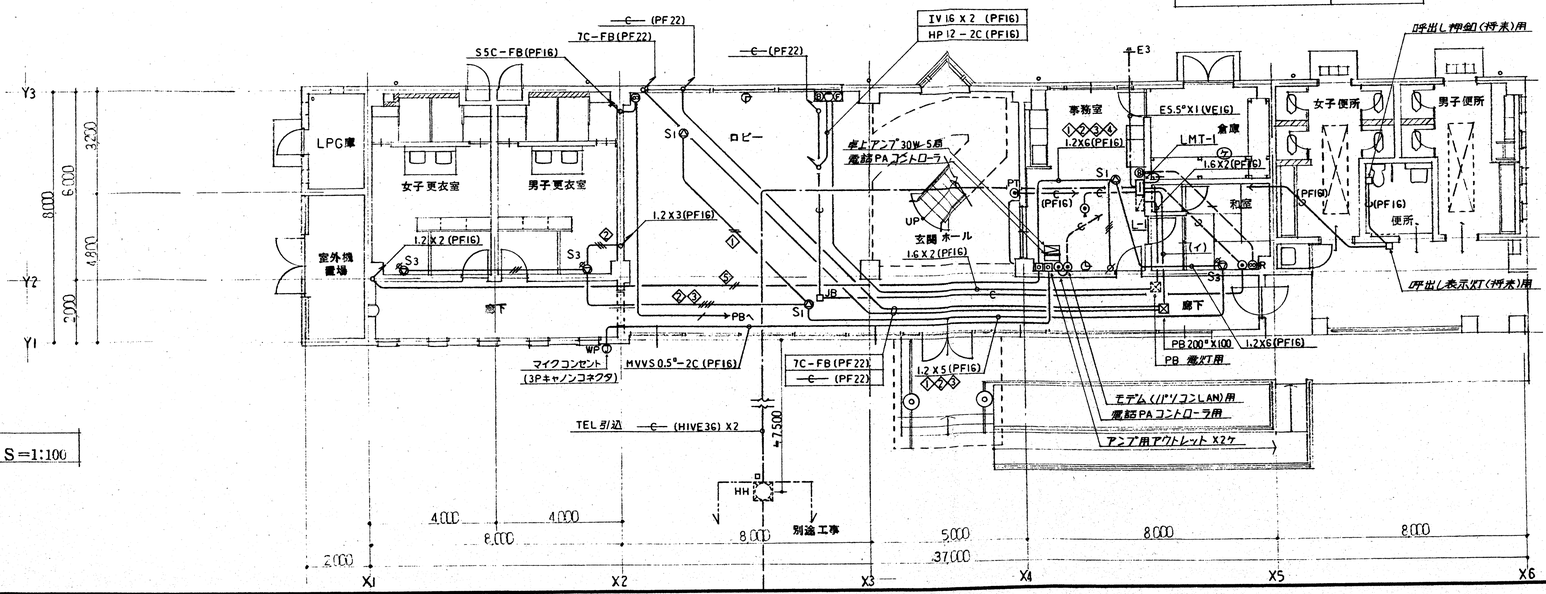
テレビ共聴設備

- S5C-FB (PF16)

床インペイ配線は天井インペイ配線に同じ

(イ) 配管配線リスト

S5C-FB (PF16)	ユニット
7C-FB (PF22)	U-Vアンテナ
C (PF22)	BS 〃

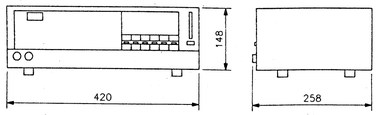


1 階平面図　S=1:100

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地 ふれあいセンター設備工事		
図面種別	電気設備 配線図	縮尺 1:100	図番 E-7
大阪府中部公園事務所 設計			

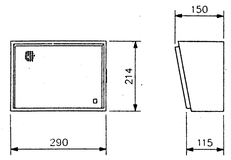
時計 放送機器図

卓上アンプ　1台



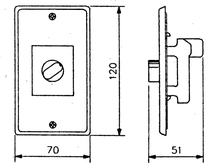
電源電圧	AC100V 50/60Hz
定格出力	30W
出力制御	5局+一斉
入力回路	マイク×3，予備

S2　壁掛スピーカ　1ケ



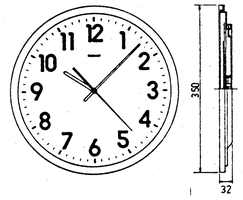
定格入力	3W
出力音圧レベル	92dB/W/m
仕上	枠：木製
	前面：ジャージネット

アッテネータ　2ケ



入力容量	1W
音量切換	4段切換
プレート	ステンレス

壁掛時計　3台

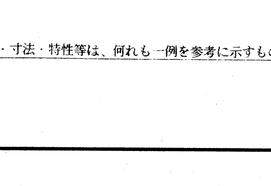


- 寸法／φ350×32
- 外枠／ 鋼板
- 文字板／白色　● 文字／黒色印刷
- 指針／アルミ黒色　● 重量／約1.0kg
- 電源／リチウム電池、寿命約10年(乾電池式)

電話PAコントローラ　1台

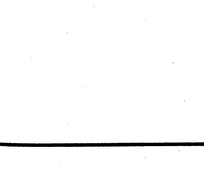
電源電圧	AC100V 50/60Hz又はDC24V
適用回路	単独電話回線，PBX内線，事業所集団電話回線
回線容量	1回線
テレコントロール	制御信号－DTMF信号
チャンネル数	4
網制御機能	自動着信

S3　壁掛スピーカ（ATT付）　3ケ



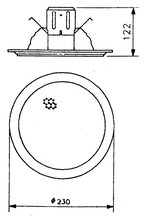
定格入力	3W
出力音圧レベル	91dB/W/m
仕上	樹脂
音量調整器	有

ダイナミックマイクロホン　1本



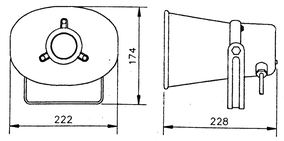
出力インピーダンス	600Ω（不平衡型）
指向性	単一指向性
周波数特性	100Hz～8KHz
出力感度	－72dB
コード	10m
その他	トークスイッチ付

S1　天井埋込スピーカ　3ケ



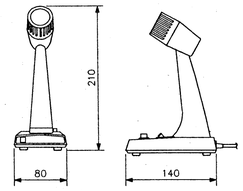
定格入力	3W
出力音圧レベル	92dB/W/m
仕上	枠：樹脂
	前面：アルミパンチング

S4　ホーンスピーカ　2ケ



定格入力	10W
出力音圧レベル	109dB/W/m
仕上	ホーン：アルミ合金
	取付金具：ステンレス

呼出用マイク（スタンド付）　1本



出力インピーダンス	600Ω（不平衡型）
指向性	単一指向性
周波数特性	200Hz～10KHz
出力感度	－76dB
コード	2m
その他	トークスイッチ付

放送系統リスト	
◇1	ロビー
◇2	会議室
◇3	男子女子更衣室
◇4	事務室　和室
◇5	屋外

（註）上記器具の意匠・寸法・特性等は、何れも一例を参考に示すものとする。

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地ふれっずわんぱく設備工事		
図面種別	時計 放送機器	縮尺	図番 E/8
大阪府中部公園事務所	設計		

衛生設備工事特記仕様書

工事名称　久宝寺緑地 スポーツ ハウス 設備 工事

工事概要

1. 工事場所　八尾市西久宝寺　久宝地緑地内
2. 工　　期　平成　年　月　日 より 平成　年　月　日 まで
3. 図面枚数　14 枚
4. 建物概要

建物名称	構造	階数	延床面積（㎡）	備考
スポーツハウス	RC	2	333.734	

5. 工事種目（●印を付したものを適用する。）　＊消防法令 別表第1 16項(ロ)

種目 ＼ 建物名	屋内工事								屋外	
● 衛生器具設備	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
● 給水設備	●	○	○	○	○	○	○	○	●	噴水設備含む
● 排水設備	●	○	○	○	○	○	○	○	●	
● 給湯設備	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
○ 消火設備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
● ガス(LPG)設備	●	○	○	○	○	○	○	○	●	ボンベ室内含む
○ 厨房設備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

工事仕様

1. 共通仕様

（1）本仕様書及び図面に記載されていない事項は、建設大臣官房官庁営繕部監修の機械設備工事共通仕様書・平成元年版（以下「共通仕様書」と言う。）及び機械設備工事標準図・平成元年版（以下「標準図」と言う。）による。

（2）建築工事、電気工事を含む場合は、建設大臣官房官庁営繕部監修の建築工事共通仕様書・平成元年版、電気設備共通仕様書・平成元年版、及び電気設備工事標準図・平成元年版による。

2. 特記仕様

（1）○項目中●印を付けたものを本工事に適用する。但し、※印は●印のない場合に適用する。

（2）工事種目に電気工事及び建築工事を含む場合は、本工事とする。

（3）電気工事並び建築工事の施工業者は、大阪府建築部に「入札参加資格審査申請書」を提出し、受理された業者（電気工事、建築工事）より選ぶこと。

3. 工事区分

種目		工事項目	建築	電気	衛生	空調	別途	備考
工事区分	●	ポンプ類基礎	●	○	○	○	○	
	○	高置水槽・受水槽基礎	○	○	○	○	○	
	○	同上用架台	○	○	○	○	○	
	●	梁・壁・貫通スリーブ用補強	●	○	○	○	○	
	●	梁・壁・貫通口スリーブ入れ及び穴埋補修	○	●	●	●	○	
	●	雨水・排水設備	●	○	○	○	○	
	●	汚水会所	○	○	●	○	○	
	●	流しコンロ台	●	○	○	○	○	
	●	流し類排水金物	●	○	○	○	○	

種目		工事項目	建築	電気	衛生	空調	別途	備考
工事区分	○	浴槽	○	○	○	○	○	
	○	風呂釜	○	○	○	○	○	
	○	小便器板	○	○	○	○	○	
	●	洗面器用鏡、化粧棚ゥ 水石けん入	○	○	●	○	○	
	○	ガソリントラップ	○	○	○	○	○	
	○	煙突	○	○	○	○	○	
	●	機器への給排水ガス配管接続工事	○	○	●	○	○	
	○	下水本管への接続（雨水系統）	○	○	○	○	○	
	●	下水本管への接続（汚水系統）	○	○	○	○	●	
	●	消火器避難器具	○	○	○	○	●	
	○	厨房機器	○	○	○	○	○	
	○	同上配管接続工事	○	○	○	○	○	
	○	冷凍機操作盤の二次側電気工事	○	○	○	○	○	
	○	ボイラー操作盤の二次側電気工事	○	○	○	○	○	
	○	同上故障警報用電気工事	○	○	○	○	○	
	●	排水桝・掃除桝・マンホール蓋及び附工事	○	○	○	○	●	
	●	排水桝、排水ピット	○	○	○	○	●	
	○	油桝外部基礎工事	○	○	○	○	○	
	○	ドラフトチャンバー	○	○	○	○	○	
	○	し尿浄化槽外部	○	○	○	○	○	
	○	同上内部装置（機器配管）	○	○	○	○	○	
	○	吹出口・吸込口下地組及び切込み	○	○	○	○	○	
	○	消火栓箱下地組及び切込み	○	○	○	○	○	
	●	天井吹め口	●	○	○	○	○	
	○	床及び流し等の切込み	○	○	○	○	○	
	○	グリーストラップ	○	○	○	○	○	
	●	ガスコンロ	○	○	●	○	○	
	●	小便器(ブラストル)全自ハイタンク 洗浄管	●	○	○	○	○	
	●	和風大便器(ブラストル)全自ハイタンク洗浄管(分岐)	●	○	○	○	○	

4. 一般共通事項

種目	項目	特記事項
一般共通事項	● 材料	機材は、使用 機材指定製作所一覧表（平成2年度版）による。（指定以外は別途特記とする。）
	● 工事用電力・水その他	●本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用は全て請負者の負担とする。 ●引渡しに要する費用は、請負者の負担とする。
	● 色彩による表示及び指示	監督員の指示による。
	● 埋設管	埋設深度（土被り）： 屋内排水 (75) cm 以上 ／ 敷地内道路 (75) cm 以上 ／ 一般 (30) cm 以上 ／ 公道 (120) cm 以上 給水 (75) cm 以上 ／ (30) cm 以上 消火 (75) cm 以上 ／ (30) cm 以上 ガス (75) cm 以上 ／ (30) cm 以上 油 (75) cm 以上 ／ (30) cm 以上 縁石柱：排水◎要（図示）・不要　消火・要（図示）・不要 ガス◎要（図示）・不要　排水・要（図示）◎不要 油・要（図示）・不要 埋戻し砂：排水◎要（図示）・不要　消火・要（図示）・不要 ガス◎要（図示）・不要　排水◎要（図示）・不要
	○ 斫り	既存のコンクリート床・壁の配管貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンドカッターを使用する。
	● 残土処分	※構外搬出処理　○構内指示場所に堆積　●構内整きならし
	○ 発生材	○引渡を必要とするものは、下記のものとする。　○廃者処分とするものは、下記のものとする。

4. 一般共通事項

種目	項目	特記事項
一般共通事項	● 上工事	※屋外排水管の布設について、根切り深さ2000Hより3000Hまでは木矢板又は鋼鈑鋼矢板、3000Hを越えるものは鋼鈑鋼矢板を使用する。
	● 耐震処置	機器・配管等の固定及び支持については「建築設備耐震設計施工指針」（日本建築センター編最新版）による。
	● その他	工事完成時は各系統毎に銘識銅板（玉ぐさり）表示のこと。（バルブ含む。）
	● 工事優先順位	(1) 特記仕様書及び現場説明事項（質疑回答を含む） (2) 図面 (3) 共通仕様書・標準図
	● 施工計画書	●要　○不要
	● 引渡し及び管理責任	(a) 完成検査に合格したときは、書類を添えて引渡しを行う。尚、工事完了後引渡しまで、請負者において管理上の責任をもつ。 (b) 引渡し物品一式を、監督員の指示により所定の場所に整理し、調書を添えて施設管理者に引渡す。
	● 引渡し物品	注．監督員の指示に従い下記の物品を揃えること。

	品名	数量
●	ポンチン（大1本・中1本）	1組
○	屋外消火栓キー	1本
○	制水弁のキー	1ヶ
○	止水栓のキー	1本
●	マンホール開孔用フッカー	2組
●	掃除口ハンドル	1本
○	ポンプ整備工具及び工具箱 オイル使用の場合オイル1ℓ・工具スパナ3本 ドライバー⊕⊖各1本・モンキー1本 ハンマー1本・油差1個・プライヤー1本 アンギラー1本	1式
●	機器付属工具及び予備品	1式
○	絶縁油20kg入（5%冷媒）	2缶
○	残留塩素測定器	1式
●	鍵（各種）	各種3個

● 記録		完成後外部から見えない主要な部分及び各工事の施工段階の工事写真（カラー写真、サービスサイズ以上）を提出する。
● 完成図書その他	(a) 記載上の注意 (イ) すべての設計変更及び現場変更後の状態を明確に記載する。 (ロ) 地中埋設管路等の位置・深さなどは、基準となる位置からの寸法を正確に記載する。 (b) 完成図書は下表のとおりとする。	

種別	製本	部数	備考
完成図	左折 二つ折	各 2	青焼複写紙（白写真）
取扱説明図	左折	2	―――
試験成績書	左折	2	―――

(c) 完成原図は監督員に提出する。
完成原図の仕様はトレーシングペーパー（和紙）に鉛筆書きとし、文字、寸法、縮尺、図示記号などは、設計図書に準じ記載する。
なお、完成原図は設計図書をトレーシングペーパー（和紙）に焼付、修正したものに代えることができる。

○ 監督員事務所	○別途工事　○本工事 種別 号	

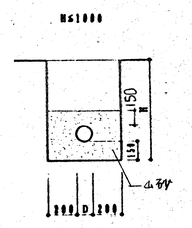
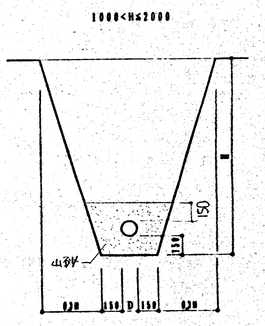
5. 工事種目別仕様

種目	項目	特記事項
衛生器具設備	○ 小便器自動洗浄管	※露出型　○壁埋込型　（○黄銅　○HI管）
	○ 洗浄弁	大便器用洗浄弁はバキュームブレーカー付とする。
	○ 立水栓	洗面器の水栓は　※立水栓　○回転形立水栓
	○ 水石ケン入れ	※横形　○立形

訂正	連絡	営繕監	主幹	係員	主査	検査	大阪府	工事名称	設計番号	設計年月日	図面番号
年 月 日		代表者			補佐			久宝寺緑地スポーツハウス設備工事	―	年 月 日	M-1
								図面名称 特記仕様書（1） 縮尺 ―	整理番号 ― ―		

種目	項目	特記事項
給水設備	● 給水方式	●水道直結式　○高置水槽式　○圧送
	● 量水器	○親メーター（※貸与品　○買取り） ●子メーター（○貸与品　※買取り）
	● 量水器桝	○水道事業者指定品（○貸与　○買取り）　●府型
	● 弁類	水道直結部分　JIS（○5kgf／cm²　※10kgf／cm²） その他の部分　JIS（※5kgf／cm²　○10kgf／cm²） ※揚水ポンプチャッキは、衝撃吸収式とする。
	● 保温	※共通仕様書による。但し、下記の部分のみ本仕様による。 ●ピット内不要。但し、鋼管は塗装。 ○屋外露出で、保温被覆を必要としないゴム製可とう継手は、ステンレス鋼板でカバーすること。
	● 保温材料	※グラスウール　●ポリスチレンフォーム
排水設備	● 排水方式	汚水と雑排水　屋内　※分流式　○合流式 屋外　●分流式　※合流式
	● 放流先 （1）汚水 （2）雑排水	○直放流下水管　○し尿浄化槽　●別途桝（維循主事） ○直放流下水管　○し尿浄化槽　●別途桝（維循主事）
	● 保温	※共通仕様書による。但し、下記の部分のみ本仕様による。 ●ピット内不要。但し、鋼管は塗装。 ○屋外露出で保温被覆を必要としないゴム製可とう継手はステンレス鋼板でカバーすること。
	● 保温材料	※グラスウール　●ポリスチレンフォーム
給湯設備	● 給湯方式	○中央式　●局所式
	○ 給縁継手	※取り付ける（○銅とステンレス　○銅と銅）　○取り付けない
	● 弁類	JIS（※5kgf／cm²　○10kgf／cm²）
	● ガス湯沸器	●使用ガス（※都市ガス　●液化石油ガス）
	○ 煙突その他	○給湯用簡易ボイラー煙突（○本工事　※別途）とする。 ○給湯用簡易ボイラー煙道（※本工事　○別途）とする。 ○鋼板製（※3.2㎜　○　㎜）厚 ○ステンレス製（3.0㎜）厚 ○ガス湯沸器排気筒（※本工事　○別途）とする。 排気筒は厚さ0.3㎜以上のステンレス鋼板製とする。
	● 保温	※共通仕様書による。但し、下記の部分のみ本仕様による。 ●給湯埋設管（コンクリート及び土）は、断熱被覆鋼管とする。 （保温厚さ9t以上） ○排気筒の保温は下記による。 ※天井いんぺい部管所の保温は共通仕様書h・（イ）・Vとする。 ※屋内露出部管所の保温は共通仕様書g_3・（イ）・Vとする。
	● 保温材料	※ロックウール　○グラスウール
消火設備	○ 消火設備の種類	○屋内消火栓　○スプリンクラー　○ハロゲン化物消火 ○泡消火　○粉末消火　○屋外消火栓 ○連結送水管　○連結散水設備　○
	○ 屋内消火栓箱	○1号消火栓（○露出　○埋込） ○2号消火栓（○露出　○埋込）
	○ 消火ポンプ	○制御盤　※付属　○別途電気工事 ○呼水タンク　※要　○不要
	○ 消火栓弁	○減圧機構付消火栓弁　※要（　階以下）
	○ 保温	※共通仕様書による。但し、下記の部分のみ本仕様による。 ○呼水槽の保温（※不要　○要） ○充水槽の保温（※不要　○要 ●消火管の保温（屋外要）e_3・（ロ）・I

種目	項目	特記事項
ガス設備	● 種類	○都市ガス（発熱量　kcal／m³供給事業者名 大阪瓦斯（株）） ●液化石油ガス（発熱量 12000 kcal／kg）
	● ボンベ	●別途（○10kg　○20kg　●50kg） ●転倒防止用鎖（●本工事　○別途）
	● メーター	※貸与品　○買取り
	● 施工	下記ガスの施工方針基準に準ずる。
共通事項	● 管種	区分／種別：給水／雑排水／汚水／通気／給湯／消火／油／全所間／備考
		水道用亜鉛メッキ鋼管：○○○○○○○○○
		配管用炭素鋼鋼管（白）：○○○○○○○○○
		配管用炭素鋼鋼管（黒）：○○○○○○○○○
		圧力配管用炭素鋼鋼管 スケジュール40（白管2種）：○○○○○○○○○
		水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VLP）：○○○○○○○○○　○白管2種　図示 ○黒　管　JWWAG113（3種） モルタルライニング
		水道用ダクタイル鋳鉄管：○○○○○○○○○
		水道用ダクタイル鋳鉄異形管：○○○○○○○○○　粉体塗装
		排水用鋳鉄管（メカニカル形）：○○○○○○○○○
		排水用鋳鉄管（JIS G5525）：○○○○○○○○○　接合はゴム輪による。
		排水及び洗浄用鉛管：○○○○○○○○○
		リン脱酸銅継目無管（Wタイプ）：○○○○○○○○○
		断熱被覆用銅管（リン脱酸銅継目無管 Lタイプ）：○○○○●○○○○
		硬質塩化ビニル管（VP）：○●●●○○○●○
		水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（HIVP）：●○○○○○○○○
		遠心力鉄筋コンクリート管：○○○○○○○○○　B型
		耐熱樹脂ライニング鋼管（HTLP）：○○○○○○○○○　80A以下
		耐熱樹脂コーティング管（HTCPXはナイロンコーティング管）：○○○○○○○○○　100A以上
		配管用ステンレス鋼鋼管：○○○○○○○○○　図示　SUS-304 SCH-40S
		硬質塩化ビニル異形管：○○○○○○○○○
		外面硬質塩化ビニルライニング鋼管（白）：○○○○○○○○○
		ポリエチレンライニング鋼管：○○○○○○○○○
		水道用内外面硬質塩化ビニルライニング鋼管：○○○○○○○○○　SGP-VD
		水道用ポリエチレン管（PP）：○○○○○○○○○
		排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管（DVLP）：○○○○○○○○○　図示
		○○○○○○○○○
		○○○○○○○○○
		○○○○○○○○○
		○○○○○○○○○
		1．ライニング鋼管（VLP，HTLP，HTCP）の100A以上はフランジ接合とし工場加工の溶接フランジとする。 ねじ込み継手はコアー内蔵型とする。 80A以上でフランジ接合を必要とする場合は、ねじ込みフランジ接合部分にコアーを挿入すること。
	○ 機器の保温	※共通仕様書による。但し、下記の部分のみ本仕様による。
	○ 機器の保温材	鋼板製のタンク　○ロックウール　○グラスウール 貯湯タンク　○ロックウール　○グラスウール
	● 弁類	給水設備用弁類については下記による。 ●65以上の鋳鉄製弁はライニング弁とする。 ●50以下はコアー内蔵形の弁とする。

種目	項目	特記事項
共通適用事項	● 防振継手	※共通仕様書による。
	● 可とう継手の長さ	※合成ゴム製は下記による。（フランジ開寸法） 管径（㎜）：40以下 / 50～80 / 100以上 全長（㎜）：300 / 500 / 700 ※ベローズ形（ステンレス製）は下記による。（フランジ開寸法） 但し油管に使用する場合は、共通仕様書による。 管径（㎜）：25以下 / 32～50 / 65～150 / 200以上 全長（㎜）：300 / 500 / 800 / 1000
	● 機械の基礎	基礎の施工要領及び記号は、標準図による。 ●ポンプ　※防振基礎　●標準基礎
	● 管路断面図	H≦1000  1000<H≦2000 

凡例

記号	名称	備考
—G—	ガス管	©空調用
—X—	消火管	屋内消火栓
—S—	〃	スプリンクラー
—O—	油管	
---OV---	油通気管	
—E—	膨張管	
——	給水管	
—·—·—	排水管	
——C——	汚水管	
-------	通気管	
—|—	給湯管	往
—||—	〃	還
⊠	給水栓	
⊠	給湯栓	
⊠	フラッシュ弁	
⊡	散水栓	
●	流し排水金物	
●	床排水金物	
ⓕ	床上掃除口	

記号	名称	備考
CV	仕切弁	BVギヤー式バタフライ弁
CV	逆止弁	
Ⓢ	ストレーナー	Y形
Ⓕ	F号ボールタップ	パイロットBT付
MV	電動ボール弁	
PJ	防振継手	
	可とう継手	FLJ（SUS）SUS304製
	〃	FLJ（ゴム）ゴム製
	1口ガスコック	
	ペアコック	
	ボックスコック	
●	管路標識柱	御装飾は標示ピン

訂正 年月日	連絡

営繕監	主幹	係員	主査	担当	大阪府
代表者			係長		

工事名称　久宝寺緑地スポーツハウス設備工事
図面名称　特記仕様書（2）　縮尺
設計番号　—　設計年月日　年月日
整理番号　—　—
図面番号　M-2

空調設備工事特記仕様書

工事名称

工事概要

1. 工事場所

2. 工　　期　　平成　年　月　日より平成　年　月　日まで

3. 図面枚数　　枚

4. 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積（㎡）	備考

5. 工事種目（●印を付したものを適用する。）

種目 ＼ 建物名	屋内工事				屋外	
● 機器設備	●		○		○	
● 風道設備	●		○		○	
● 配管設備	●		○		○	
● 換気設備	●		○		○	
○ 排煙設備	○		○		○	
○ 自動制御設備	○		○		○	
● 電気計装設備	●		○		○	
○	○		○		○	
○	○		○		○	

工事仕様

1. 共通仕様

（1）本仕様書及び図面に記載されていない事項は、建設大臣官房官庁営繕部監修の機械設備工事共通仕様書・平成元年版（以下「共通仕様書」と言う。）及び機械設備工事標準図・平成元年版（以下「標準図」と言う。）による。

（2）建築工事、電気工事を含む場合は、建設大臣官房官庁営繕部監修の建築工事共通仕様書・平成元年版、電気設備共通仕様書・平成元年版、及び電気設備工事標準図・平成元年版による。

2. 特記仕様

（1）○項目中●印を付けたものを本工事に適用する。但し、※印は●印のない場合に適用する。

（2）工事種目に電気工事及び建築工事を含む場合は、本工事とする。

（3）電気工事並び建築工事の施工業者は、大阪府建築部に「入札参加資格審査申請書」を提出し、受理された業者（電気工事、建築工事）より選ぶこと。

3. 工事区分

種目		工事項目	建築	電気	衛生	空調	別途	備考
工事区分	●	機器基礎（ビル用マルチエアコンの室外ユニット）	●	○	○	○	○	
	○	機器基礎（　　）	○	○	○	○	○	
	○	機器架台（　　）	○	○	○	○	○	
	○	機器架台（　　）	○	○	○	○	○	
	●	梁・壁・貫通スリーブ入れ	○	●	●	●	○	
	●	梁・壁・貫通スリーブ用補強	●	○	○	○	○	
	●	梁・壁・貫通口穴埋め補修	○	●	●	●	○	
	○	煙突	○	○	○	○	○	
	○	煙道	○	○	○	○	○	
	○	機器への給排水、ガス配管接続工事	○	○	○	○	○	

種目		工事項目	建築	電気	衛生	空調	別途	備考
工事区分	●	機器操作盤一次側電気工事	○	●	○	○	○	
	○	同上二次側電気工事	○	○	○	○	○	
	○	同上故障警報用電気工事	○	○	○	○	○	
	○	パッケージ用手元操作盤及び接続電気工事	○	○	○	○	○	
	●	~~パッケージ形~~（ビルマル（室内ユニット））エアコンの操作スイッチ	○	○	○	●	○	
	●	同上取付及び配管配線	○	●	○	●	○	
	○	天井吊ファンコイルユニット（埋蔵形含む）の操作スイッチ	○	○	○	○	○	
	○	同上取付及び配管配線	○	○	○	○	○	
	●	~~セパレート~~（ビルマルエアコン）形空気調和機の室内～室外渡り配線	○	○	○	●	○	
	○	セパレート形空気調和機の室内～室外渡り配管	○	○	○	○	○	
	●	天井埋込換気扇の操作スイッチ	○	●	○	○	○	
	●	同上取付及び配管配線	○	●	○	○	○	
	○	空調用自動制御機器用電気工事	○	○	○	○	○	
	○	換気扇取付工事	○	○	○	○	○	
	○	同上用電線工事	○	○	○	○	○	
	○	換気扇取付枠工事	○	○	○	○	○	
	○	同上ガラリ工事	○	○	○	○	○	
	●	吹出口・吸込口取付枠及び天井穴明補強	●	○	○	○	○	天井扇含む
	●	過渡場のフード及び~~吸込口~~	●	○	○	○	○	
	○	防火区画貫通ダクト配管の防火養生	○	○	○	○	○	
	○	排煙用の立シャフト	○	○	○	○	○	
	○	排煙口及び手動開放装置	○	○	○	○	○	
	○	油槽外郭基礎工事	○	○	○	○	○	
	●	ガラリ及び取付工事	●	○	○	○	○	
	●	~~ウェザーカバー~~（パイプフード）及び取付工事	○	○	○	●	○	
	○	排水槽、排水ピット	○	○	○	○	○	
	○	排水槽・蓄熱槽のマンホール蓋及び取付工事	○	○	○	○	○	
	●	吹出口・吸込口下地組及び切り込み	●	○	○	○	○	
	●	天井改め口	●	○	○	○	○	
	●	屋中制御盤より2次側電源	○	●	○	○	○	
	●	空ピ二次側電気工事	○	●	○	●	○	
	○		○	○	○	○	○	

4. 一般共通事項

種目	項目	特記事項
一般共通事項	● 機材	機材は、使用機材指定製作所一覧表（平成　年版）による。（指定以外は別途特記とする。）
	● 工事用電力・水その他	●本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用は全て請負者の負担とする。 ●引渡しに要する費用は、請負者の負担とする。
	● 色彩による表示及び指示	監督員の指示による。
	○ 斫り	既存のコンクリート床・壁の配管貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンドカッターを使用する。
	● 残土処分	※構外搬出処理　○構内指示場所に堆積　●構内均きならし
	○ 発生材	○引渡を必要とするものは、下記のものとする。 ●廃棄処分とするものは、下記のものとする。
	● 耐震処理	機器・配管等の固定及び支持については「建築設備耐震設計施工指針」（日本建築センター最新版）による。
	● その他	工事完成時は各系統毎に樹脂製板（玉ぐさり）表示のこと。（バルブ含む。）

種目	項目	特記事項
一般共通事項	● 工事着手順位	（1）特記仕様書及び現場説明事項（質疑回答を含む） （2）図面 （3）共通仕様書・標準図
	● 施工計画書	●要　○不要
	● 引渡し及び管理責任	（a）完成検査に合格したときは、書類を添えて引渡しを行う。尚、工事完了後引渡しまで、請負者において管理上の責任をもつ。 （b）引渡し物品一式を、監督員の指示により所定の場所に整理し、調書を添えて施設管理者に引渡す。
	● 引渡し物品	注．監督員の指示に従い下記の物品を揃えること。 ● 吹出口用シャッター及び風向調整ハンドル　各3本 ● 鍵（各種）　各種3個 ○ ポンプ整備工具及び工具箱 オイル使用の場合オイル1ℓ・工具スパナ3本 ドライバー⊕⊖各1本・モンキー1本 ハンマー1本・油差1個・プライヤー1本 アンギラー1本　1式 ● 機器付属工具及び予備品　1式
	● 記録	完成後外部から見えない主要な部分及び各工事の施工段階の工事写真（カラー写真、サービスサイズ以上）を提出する。
	● 完成図書その他	（a）記載上の注意 （イ）すべての設計変更及び現場変更後の状態を明瞭に記載する。 （ロ）地中埋設管路等の位置・深さなどは、基準となる位置からの寸法を正確に記載する。 （b）完成図書は下表のとおりとする。 完成図：左折二つ折　各2部　隔画複写紙（白写真） 取扱説明図：左折　2部　—— 試験成績書：左折　2部　—— （c）完成原図は監督員に提出する。完成原図の仕様はトレーシングペーパー（和紙）に鉛筆書きとし、文字、寸法、縮尺、図示記号などは、設計図書に準じ記載する。なお、完成原図は設計図書をトレーシングペーパー（和紙）に貼付、修正したものに代えることができる。
	○ 監督員事務所	○別途工事　○本工事　種別　号

5. 工事種目別仕様

種目	項目	特記事項
空気調和設備	● 方式　●空気調和機　○温風暖房	●パッケージ型空気調和機　○ダクト方式（○中央　○各階ユニット） ○ファンコイルダクト併用方式 ○温風暖房機　○空気調和機（○冷房考慮）
		場所／条件／期間：屋外 温度(DB)・湿度(RH)／屋内 一般系統 温度(DB)・湿度(RH)／屋内 ——— 温度(DB)・湿度(RH) 冬期：2.3℃ 49% ／ 22℃ 40% ／ ℃ % 夏期：34.5℃ 54% ／ 26℃ 50% ／ ℃ %
	● 機器付属の制御及び操作盤	●共通仕様書を適用する。但し、 （イ）パッケージ型空気調和機（ウインドクーラー及びセパレート型を含む。）で圧縮機の電動機出力3.7kW未満のものは補機を含めて、製造者標準品でよい。この場合機器の総合力率が90%未満のものは進相コンデンサーを取り付ける。 （ロ）停止ランプは、運転表示ランプと兼用してもよい。 （ハ）パッケージ型空気調和機は一括して運転又は故障表示してもよい。 ○往復動冷凍機、パッケージ型空気調和機、遠心冷凍機には、ポンプ発停用及びポンプインターロック用端子を設ける。 ●主要機器には第3種接地工事に必要な配線を行い外部接続端子を設ける。
	○ 煙監視装置	排煙濃度計を　○設けない　○設ける　（電源はボイラー制御盤より取り出し、配管、配線共本工事に含む。）
	○ 煙道検査口	○煙道に80φ以上のフランジ付の検査口を設ける。
	○ 煙道	鋼板厚（※3.2㎜　○4.5㎜　○6.0㎜） ○ステンレス製3.0㎜（SUS-304）
	● 風道の板厚	※低速風道　○高速風道
	○ 風量測定口	※下記の位置に設ける（取付辺300以下は1個、300を越え700以下は2個、700を越えるものは3個とする）。送風機に近接した部分、外気取入風道及び特記したダンパーの部分（前又は後）

訂正 年 月 日	連絡

営繕監	主幹	係長	主査	技師	大阪府
代決者			担当		

工事名称	設計番号	設計年月日	図面番号
久宝寺緑地スポーツハウス設備工事	——	年 月 日	M-3
図面名称：特記仕様書（1）　縮尺	整理番号 —— ——		

和風設備 空気調

種目	項目	特記事項
空気調	● チャンバー	●内張りを施すチャンバーの表示寸法は外寸を示す。 ○空気調和機・温風暖房機に、取り付けるサブチャンバー、レタンチャンバー及び風道系の特記したチャンバーには各々、点検口（450×450）を設ける。尚、マリンランプ取り付けのこと。 ○外壁に面するガラリに直接取り付けるチャンバー及びネッパーには、排水コック（25㎜）を設ける。
	● 消音内貼り	※施工方法は標準図による。 ●消音内貼り部分の外部保温は　※不要　○要
	○ 防煙ダンパー及び防火防煙ダンパー	復帰方式　※遠方復帰式　○手動復帰式 ただし遠方復帰式の場合、遠方復帰式機構は下記による。 ○電動式（定格入力DC24V0.6A以下） ○空気式（空気圧　kgf／cm²）
	○ 防振継手	※共通仕様書による。
	○ 可とう継手の長さ	※合成ゴム製は下記による。（フランジ間寸法） 管径（㎜）：40以下 / 50～80 / 100以上 全長（㎜）：300 / 500 / 700 ※ベローズ形（ステンレス製）は下記による。（フランジ間寸法）但し油管に使用する場合は、共通仕様書による。 管径（㎜）：25以下 / 32～50 / 65～150 / 200以上 全長（㎜）：300 / 500 / 750 / 1000
	○ ファンコイルユニット用流量調節弁	※流量の設定が可能なもの。
	● 管種	区分／種別　冷却水　冷温水　冷媒　ドレン　振注　給水　油　備考
		水道用亜鉛メッキ鋼管　○　○　○　○　○　○　○
		配管用炭素鋼鋼管（白）　○　○　○　○　○　○　○
		配管用炭素鋼鋼管（黒）　○　○　○　○　○　○　○
		圧力配管用炭素鋼鋼管 スケジュール40　○　○　○　○　○　○　○　○白管2種 ○黒
		圧力配管用炭素鋼鋼管 スケジュール80　○　○　○　○　○　○　○　○白管2種 ○黒
		水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VLP）　○　○　○　○　○　○　○　○白管2種 ○黒
		リン脱酸銅継目無管　○　○　○　○　○　○　○　○L型 ○M型
		水道用銅管　○　○　○　○　○　○　○
		硬質塩化ビニル管（VP）　○　○　○　●　○　○　○
		水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（HI）　○　○　○　○　○　○　○
		耐熱樹脂ライニング管（HTLP）　○　○　○　○　○　○　○　80A以下
		耐熱樹脂コーティング管（HTCP又はナイロンコーティング管）　○　○　○　○　○　○　○　100A以上
		一般配管用ステンレス管　○　○　○　○　○　○　○
		冷媒用断熱銅管　○　○　●　○　○　○　○
		冷媒用銅管　○　○　○　○　○　○　○
		○　○　○　○　○　○　○
		○　○　○　○　○　○　○
		○　○　○　○　○　○　○
		○　○　○　○　○　○　○

1. 膨張管及び膨張タンクよりの補給水管及びドレン管（バルブ迄）は、冷温水管に準じる。
2. エアー抜き管及び水抜き管は、取出部の管材に準じる。
3. ライニング鋼管（VLP, HTLP, HTCP）の100A以上はフランジ接合とし工場加工の溶接フランジとする。（直管、異型管共）
   ねじ込み継手は、コアー内蔵型とする。
   80A以下でフランジ接合を必要とする場合は、ねじ込みフランジ接合部にコアーを挿入すること。
   冷媒用断熱銅管の保温材はメーカー標準とし、厚さは9.52φ以下8t以上、12.7φ以上は10t以上とする。

和風設備 空気調

種目	項目	特記事項
空気調	○ 弁類	区分／種別　冷却水　冷温水　冷媒　ドレン　振注　給水　油　備考 青銅5kgf/cm²ねじ込仕切弁　○　○　○　○　○　○　○ 鋳鉄5kgf/cm²フランジ型外ねじ仕切弁　○　○　○　○　○　○　○ 青銅10kgf/cm²ねじ込仕切弁　○　○　○　○　○　○　○ 鋳鉄10kgf/cm²フランジ型外ねじ仕切弁　○　○　○　○　○　○　○ 鋳鋼10kgf/cm²フランジ型内ねじ仕切弁　○　○　○　○　○　○　○ 青銅10kgf/cm²ねじ込玉型弁　○　○　○　○　○　○　○ 鋳鉄10kgf/cm²フランジ型玉型弁　○　○　○　○　○　○　○ 鋳鉄 5kgf/cm²レバー式バタフライ弁　○　○　○　○　○　○　○ 鋳鉄 5kgf/cm²ギヤー式バタフライ弁　○　○　○　○　○　○　○ 鋳鉄10kgf/cm²レバー式バタフライ弁　○　○　○　○　○　○　○ 鋳鉄10kgf/cm²ギヤー式バタフライ弁　○　○　○　○　○　○　○ 青銅10kgf/cm²ねじ込スイング逆止め弁　○　○　○　○　○　○　○ 鋳鉄10kgf/cm²フランジ型スイング逆止め弁　○　○　○　○　○　○　○ ○　○　○　○　○　○　○ ○　○　○　○　○　○　○ ○　○　○　○　○　○　○
	● 保温	※共通仕様書による。但し、下記部分のみ本仕様による。 ●還り風道の保温　※不要　○要（範囲　） ○外気風道の保温　※不要　○要（範囲　） ●消音内貼り部分の外部保温　※不要　○要（範囲　） ○膨張水槽の保温　※施工する　○施工しない ○建物内の空気抜き管の保温は、共通仕様書の温水管の項による。 ●空気調和機、ファンコイルユニットの排水管の保温は、共通仕様書の排水管の項による。 ○屋外露出で保温材を必要としないゴム製可とう継手はステンレス鋼板でカバーすること。 ○冷媒用断熱銅管の保温（施工方法は標準図による。） 屋内露出 a・(ロ)・I 屋外露出 e₃・(ロ)・I 天井内・パイプシャフト内　ビニールテープで固定する。
	○ 機械の基礎	施工要領及び記号は標準図による。 ○ポンプ　※防振基礎　○標準基礎 ○送風機　○床置形　※防振基礎　○標準基礎 ○天吊形　架台に防振ゴム取付 ○空気調和機　※防振基礎　○標準基礎 ○遠心冷凍機及びチリングユニット　※防振基礎　○標準基礎 ○直だき吸収冷温水機　※標準基礎
	● 電気工事の範囲	○自動制御の配管配線は本工事とする。但し電源の供給は別途工事とする。 ○膨張形ファンコイルユニットの操作スイッチは、電線表示灯を設ける。 ●セパレート形空気調和機の電源供給箇所は、 ●屋外機　3φ200V ●屋内機　1φ200V
	● 保温材	グラスウール / ロックウール 温水管　※　○ 蒸気管　○　※ 冷水・冷温水管　※　○ タンク　※　○ 蒸気ヘッダー　○　※ 温水ヘッダー　※　○ 空調矩形ダクト　※　○ 空調スパイラルダクト　※　○

和風設備 換気設備

種目	項目	特記事項
換気設備	● 風道の板厚	※低速風道　○高速風道 ○下記の部分の板厚は、一番手厚いものを使用する。 幅凹（　）
	○ 風量測定口	※送風機に近接した部分、特記したダンパーの部分（前又は後）取付個数は、空気調和設備の風量測定口の項に準じる。
	○ 防煙ダンパー	※空気調和設備の防煙ダンパーの項に準じる。
	○ 多湿箇所の風道幅凹	○厨房　○浴室　○トレンチ ○二重ピット内
	○ 風動の特殊方法	※コーナーボルト工法についても可とする。（但し使用範囲は建設省共通仕様書による。）
	● 円形ダクト	※特記以外は亜鉛鉄板製スパイラルダクト

和風設備 排煙設備

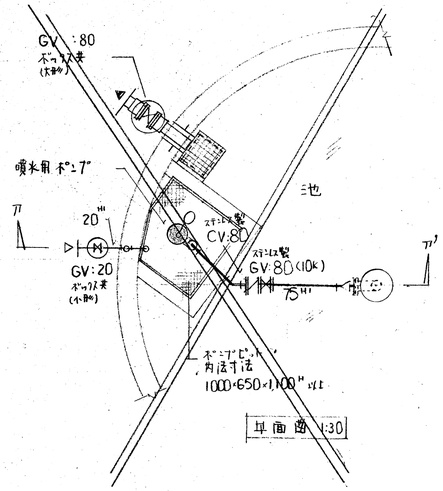
種目	項目	特記事項
排煙設備	○ 風道用材料	※亜鉛メッキ鉄板製　○普通鋼板製（厚1.6㎜）
	○ 排煙風道測定	※建築設備定期検査業務基準指導書（日本建築設備安全センター）の排煙風量の検査方法に準じる。 ※ダンパー本体及び操作箱の渡り配線を本工事とし、それ以降制御配線配管は別途（電気工事）とする。
	○ 排煙口	(1)形状　○スリット形　○スイング形 (2)排煙口の作動は手動及び煙感知器連動とする。 (3)復帰装置　※手動復帰　○自動復帰 (4)ダンパー本体及び操作箱との渡り配線は本工事とし、それ以降の制御配管配線は別途（電気工事）とする

凡例

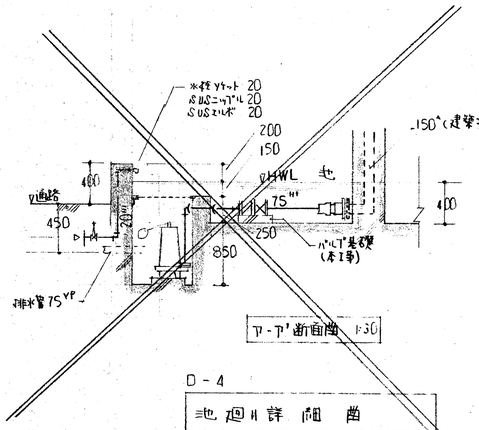
記号	名称	備考	記号	名称	備考
—CD—	冷却水管	往	—OA—	外気	
—CDR—	〃	還	—SA—	送気	
—CH—	冷温水管	往	—RA—	還気	
—CHR—	〃	還	—EA—	排気	
—E—	膨張管			風量調整ダンパー	VD
—D—	ドレン管			モーターダンパー	MD
—A—	エアー抜き管			防火ダンパー	FD
—R—	冷媒管	ガス管・液管共		防煙防火ダンパー	SFD
—GV—	仕切弁	BV：ギヤー式バタフライ弁		消音内貼部	
—CV—	逆止弁	スイング形		たわみ継手	
—S—	ストレーナー	Y形			
—FJ—	防振継手				
—FLJ—	可とう継手	FLJ（ゴム）ゴム製			
—EXJ—	伸縮継手	EXJ(S)ベローズ形単式			
—EXJ—	〃	EXJ(W)ベローズ形複式			

訂正 年 月 日	連絡
・ ・	
・ ・	
・ ・	

管轄監	主幹	係長	主査	担当	大阪府	工事名称	久宝寺緑地スポーツハウス設備工事	設計番号 —	設計年月日 年 月 日	図面番号 M-4
代決者				担当		図面名称	特記仕様書（2） 縮尺	整理番号 — —		



平面図 1:30



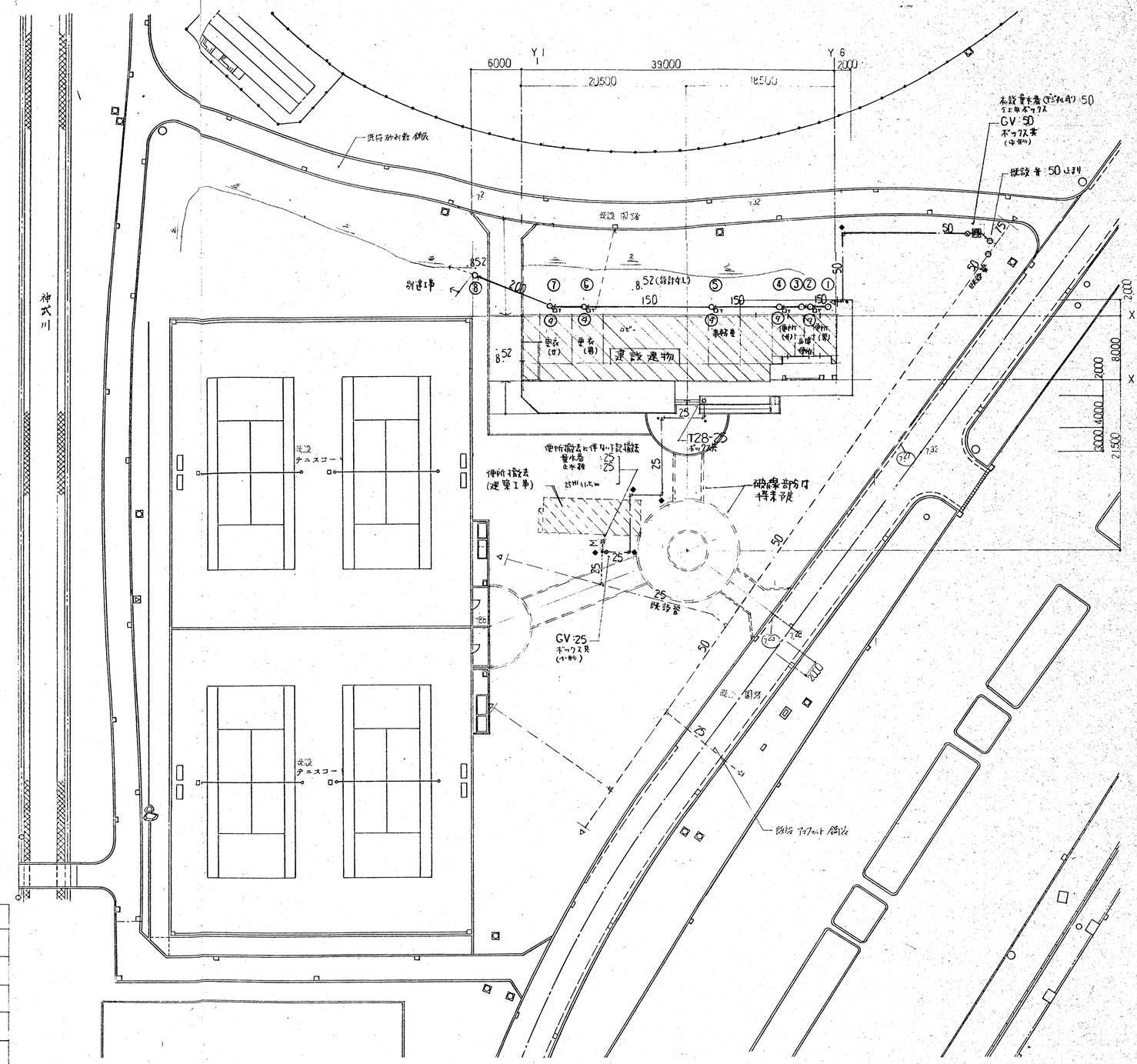
T-T'断面図 1:30

D-4

地廻り詳細図

噴水用ポンプ	汚水排水兼雨水ポンプ	
	自動排水装置付利用 65Φ×450ℓ/min×6m 3Φ200V 1.5kw 1800rpm 水中ケーブル他共	1台

噴水水量
Q=KB$h^{3/2}$ =137×6.28×0.006$^{3/2}$
≒400ℓ/min



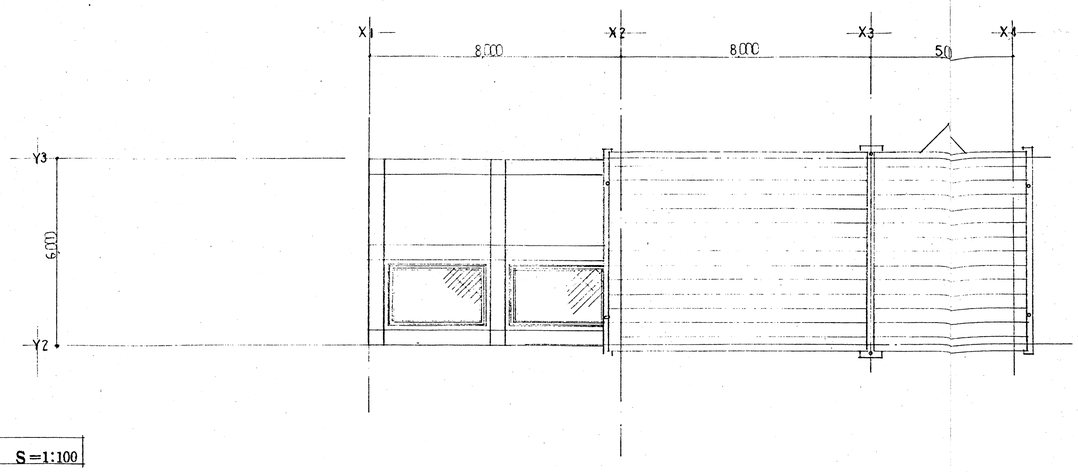
配置図 S=1:300

凡例:
- ◆ 地中埋設標(コンクリート): 5ヶ所
- ● 〃 (ビニ): 3 〃

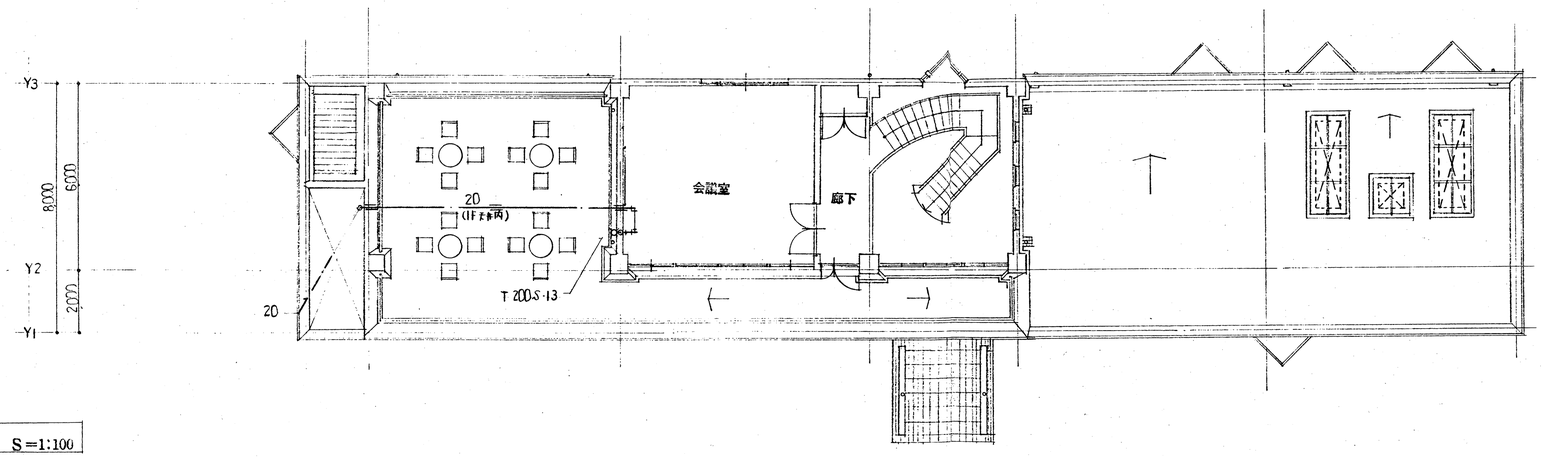
汚水桝リスト

NO.	記号	内法×内法	地盤高 m	材質ヨウ m	管径 m/m	勾配 ‰	管底高 m	桝深サ m/m	マンホール蓋	数量	備考
1	C	600×600	8.72	2.2	150	10	8.06	660	OM-60M	1	インバート桝
2	C	600×600	〃	1.0	〃	〃	8.0	720	〃 〃	1	〃
3	C	〃×〃	〃	3.0	〃	〃	7.99	730	〃 〃	1	〃
4	C	〃×〃	〃	7.8	〃	〃	7.96	760	〃 〃	1	〃
5	C	〃×〃	8.52	16.0	〃	〃	7.88	640	〃 〃	1	〃
6	C	〃×〃	〃	4.0	〃	〃	7.72	800	〃 〃	1	〃
7	C	〃×〃	〃	10.6	200	8	7.68	840	〃 〃	1	〃
8	E	〃×〃	8.52				7.54	980	〃 〃	1	〃
9	B	450×450						600	OM-45M	5	トラップ桝

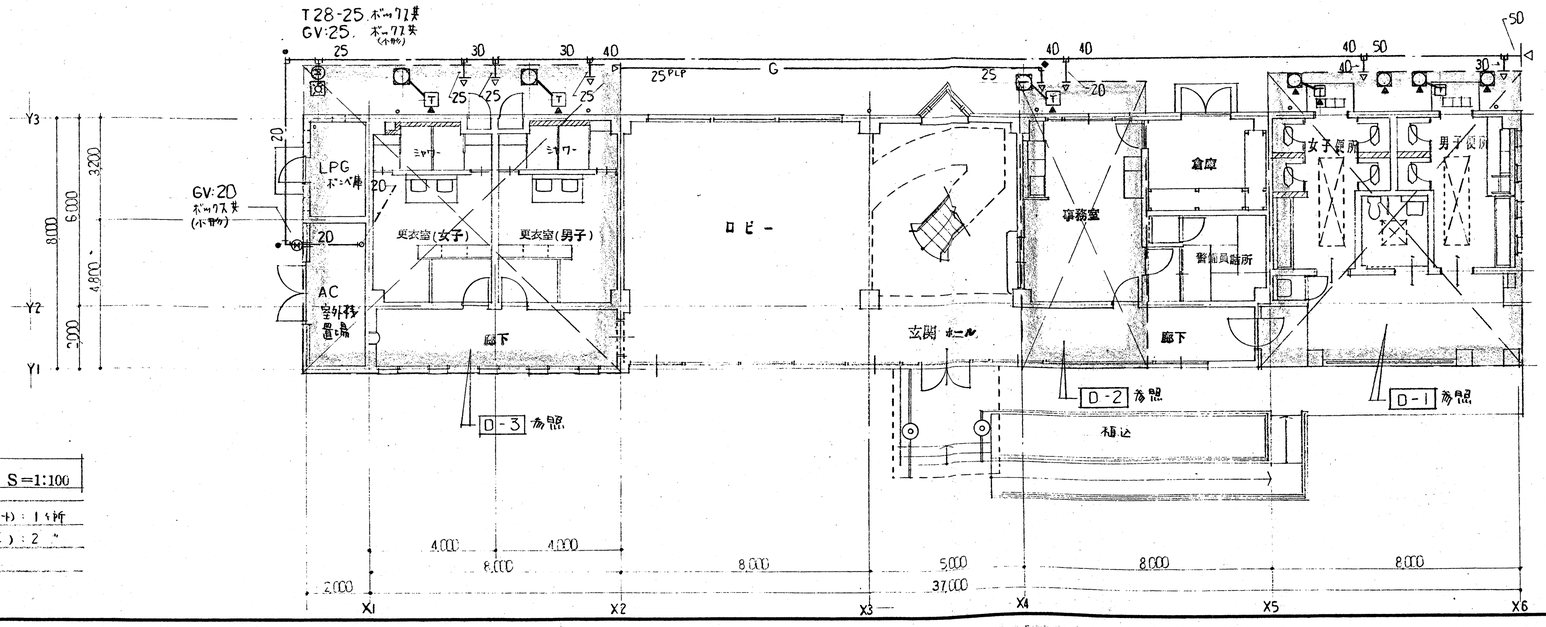
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地子供プール及び管理棟建築工事		
図面種別	給排水衛生設備 曲線番図 部分詳細図	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:300 1:30	M-5



屋根伏図　S=1:100



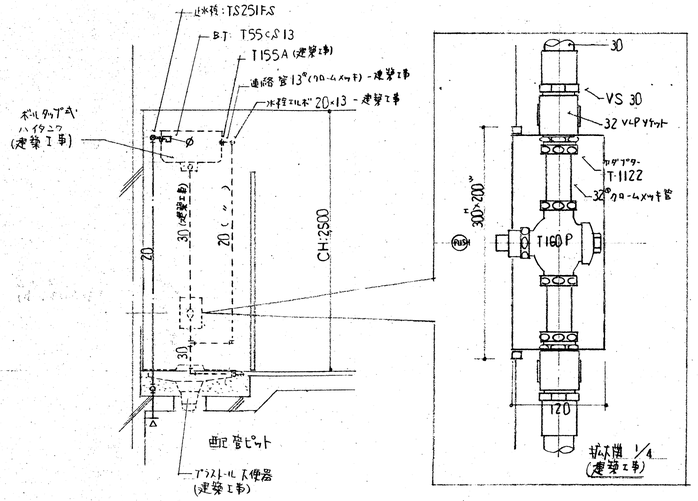
2 階平面図　S=1:100



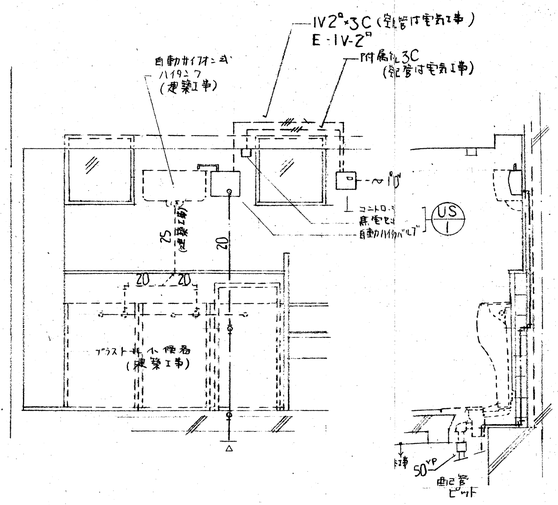
1 階平面図　S=1:100

凡例
- ● 工地申理設機 (ｺﾝｾﾝﾄ) : 1ヶ所
- ● 〃 (ﾋﾟｯﾄ) : 2 〃

年度	平成4年度	公園名	八宝寺緑地
地名	八尾市西八宝寺地内		
工事名	八宝寺緑地スポーツふれあい広場整備工事		
図面種別	設計	縮尺	図番
	平面図	1:100	N. 6.
大阪府中部公園事務所	設計		



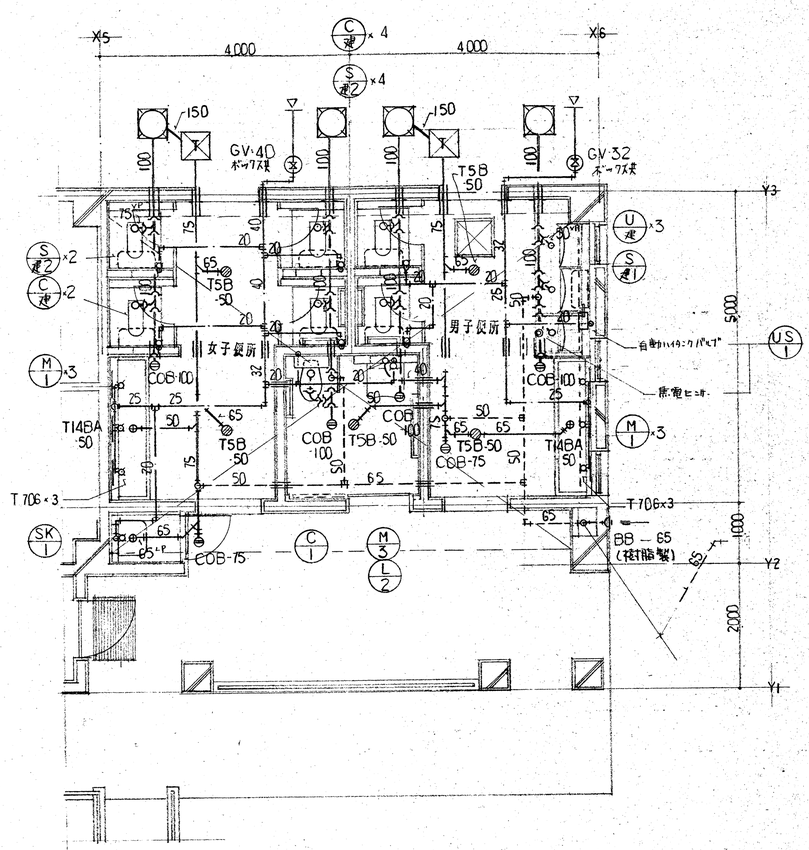
大便器 ハイタンク洗浄システム 立面図 1:30



小便器 洗浄システム 立，断面図 1:30

器具表

記号	名称	品番	附属品	節水容量	男子便所	女子便所	身障便所	屋外他	計	備考
C 1	身障者用腰掛便器	C-48TA	S520BTJ, TS520AVZS, TS520CZRV2, T50EZAYV4, T50FSV2, TS171DV25, T82C38, TC27IN, T53WR75, TS30SAY, T50EZSV1, TS116RAY				1		1	
L 2	身障者用洗面器	L-103D	T705, TL340CR, TL103BG, TL, 220DAY				1		1	
M 3	傾斜化粧カガミ（照明付）	LM481		7 100V			1		1	
SK 1	掃除流し	SK22A	TK22, T37SN, T23AE20, T9RAY					1	1	
M 1	化粧鏡	TS119FEAY3			3	3			6	
C 建	プラストール大便器（建築工事）				2	4			6	
U 建	プラストール小便器（建築工事）				3				3	
S 建 1	自動カイフォニック ハイタンク（建築工事）	15ℓ			1				1	
	立上洗浄管（建築工事）	3×立	25A, 20A		1				1	
S 建 2	ボールタップ式ハイタンク（建築工事）	15ℓ			2	4			6	
	立上洗浄装置（建築工事）	30A, 20A	T160P, T1122×2, ソケット32VLP×2, VS30×2, クロームメッキ管32, T155A, クロームメッキ管13, 水栓エルボ 20×13		2組	4組			6	
	立上給水管類		TS25IFS, T55CS13		2〃	4〃			6	
US 1	小便器節水洗浄システム	TEH 10	TEH 10CN, TES5B（ケーブル共）	7 100V	1				1	
	自閉式減水栓	T706			3	3			6	
	流しトラップ	T14BA 50			1	1			2	
	床排水トラップ	T5B-50			2	2	1		5	
	床上掃除口	COB-100			1	1	2		4	
	〃	〃 75			1			1	2	
	ベンドキャップ	BB-65（樹脂製）						1	1	
	仕切弁	GV(10K):40	ボックス共（中形）					1	1	
	〃	〃 32	ボックス共（中形）					1	1	

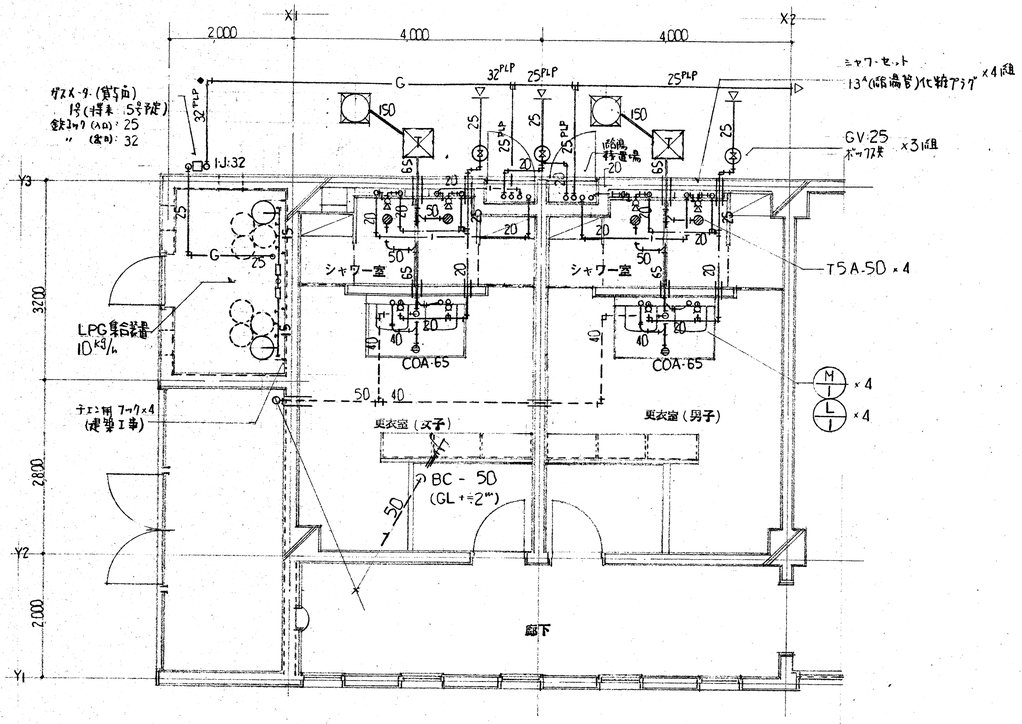


D-1

便所 配管図 1:50

＊便所下部（ ）部分：配管ピット。
：梁貫通スリーブ。
：立上りスリーブ付。

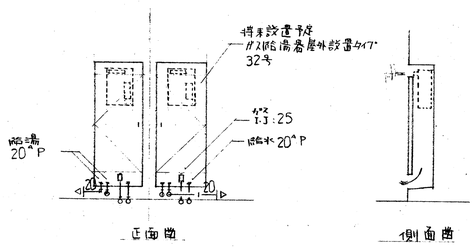
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツハウス設備工事		
図面種別	衛生設備 便所 詳細図	縮尺	1:50 1:30
大阪府中部公園事務所	設計	図番	M／7



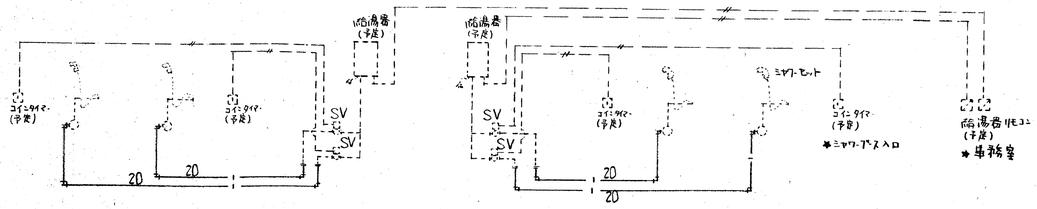
D-3

更衣室廻り 配管図 1:50

(ﾊﾟｲﾛﾘ)
◆：地中埋設標(ｺﾝｸﾘｰﾄ製) 1ヶ所

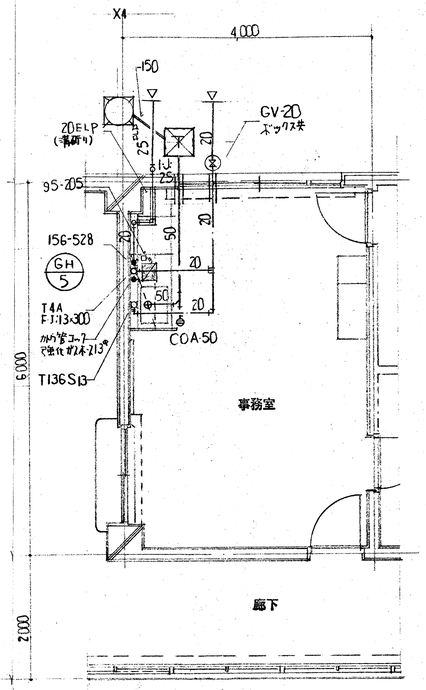


給湯器置場 1:50



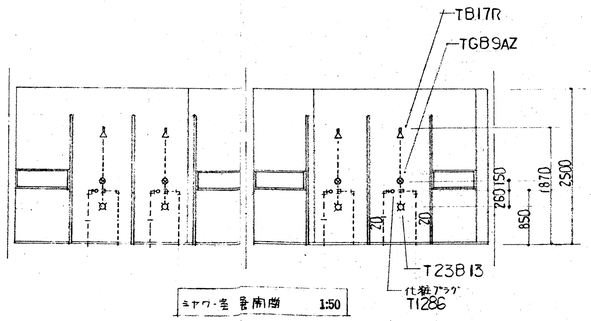
給湯設備の将来対応 系統図

＊破線は将来予定



D-2

事務室 配管図 1:50



ｼｬﾜｰ金具廻り 1:50

＊破線は金具設置部を示す。

記号	名称	適要	事務室	更衣室	屋外他	計	備考
GH 5	ガス瞬間湯沸器5号	33-045 元止 ソフトブッシュ式 LPG:0.8kg/h	1			1	
	カクウ管コック	13A 156-608	1			1	
	強化ガスホース	13A×400	1			1	
	換気扇連動スイッチ	95-205 1A100V	1			1	
	ベアコック	156-528	1			1	
	ガステーブルコンロ	ニロコンロ ガス消費量 0.4kg/h 強度	1			1	ホース1m ゴム管止め共
	LPG集合装置	50kgボンベ(別途)4本×2 自動切換装置,圧力調整器(10kg/h) 他配管弁類1式			1式	1式	
	ガスメーター(マイコンメーター)	貸与品 1号			1	1	
	散コック	32A			1	1	
	〃	25A			1	1	
	絶縁Yセット	32			1	1	
	〃	25			3	3	
L I	洗面器	L2210, TL605A, T7PLR T4A, TL2200AY		4	1	4	
M I	化粧鏡	TS119FEAY3		4		4	
	シャワーセット	TB17R, TGB9AZ, T23B13		4		4	
	自在水栓	T136S13	1			1	
	止水栓	T4A	1			1	
	フレキチューブJ	13φ×300ℓ	1			1	
	床上掃除口	COA-50	1			1	
	〃	〃 -65		2		2	
	床排水トラップ	T5A-50		4		4	
	ベンドキャップ	BC-50 (樹脂製)			1	1	
	ゲート弁	JIS 10K 25A			3	3	
	〃	〃 20A			1	1	
	弁ボックス	小形			4	4	
	化粧プラグ	13φ T1286		4		4	

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツプラザ設備工事		
図面種別	設備 更衣室・事務室 詳細図	縮尺 1:50	図番 M/8
大阪府中部公園事務所 設計			

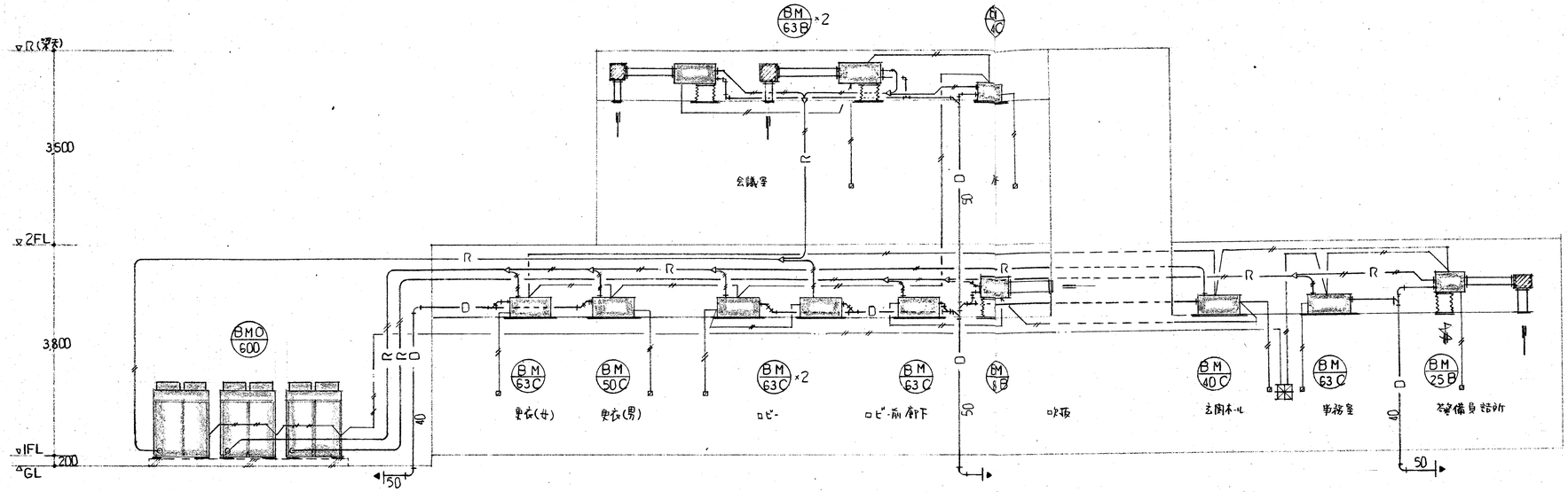
機器表（空調）

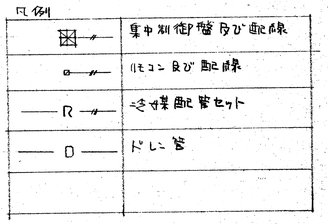
記号	名称	仕様							装備附属品	電気		他	台数	備考
		冷房能力 KCal/H	暖房能力 KCal/H（参考）	機器外形寸法 W	D	H	室内ユニット風量（参考） CMM	室内ユニット型式		電源	機器定格容量 KW			
BMO 600	空気熱源ヒートポンプビルマル干エアコン（インバータタイプ）室外ユニット(24HP)	60,000	67,200	下記×3台 1,280	690	1,200			防振用ゴムパッド	3φ200V	圧縮機 55kW×3台 FAN 0.36kW×3台		1	機器重量 260kg×3
BM 63C	ビルマル干エアコンインバーターターイプ室内ユニット	6,300	7,100	1,460	600	410	17	天埋カセットダブルフロー	化粧パネル ロングライフフィルター ドレンアップメカ 配管ジョイント	1φ200V	60W（ヒーターレス）		5	
BM 50C	〃	5,000	5,600	1,290	全上	全上	13	全上	全上	全上	40W（ヒーターレス）		1	
BM 40C	〃	4,000	4,500	1,290	〃	〃	13	〃	〃	〃	40W（ヒーターレス）		2	
BM 80B	ビルマル干エアコンインバーターターイプ室内ユニット	8,000	9,000	1,350	800	375	28×10mmAq	天井ビルトインタイプ	吸込パネル（キャンバスダクト共） ロングライフフィルター ドレンアップメカ 配管ジョイント	1φ200V	160W（ヒーターレス）	フアンモーターHiタップにセカ接続	1	
BM 63B	〃	6,300	7,100	800	全上	全上	19・10	全上	全上	〃		全上	2	
BM 25B	〃	2,500	2,800	550	〃	〃	9.5・4	〃	〃	〃			1	

機器表（換気）

記号	名称	仕様				形式	装備附属品	電気		台数	備考
		径（ダクト接続径）	風量 CMH	静圧 mmAq	他			電源	消費電力（参考）W		
FE 1	天井埋込形換気扇	150φ	260	8	強弱運転型	低騒音形インテリアタイプ	化粧パネル 天吊脱着枠	1φ100V	50.5	5	
FE 2	全上	全上	340	10	全上	全上	全上	全上	62	3	
FE 3	〃	〃	150	5		〃	〃	〃	20.5	1	
FE 4	〃	100φ	60	6		〃	〃	〃	18.5	1	
FE 5	〃	150φ	570	11	強弱運転型	静音形台所用	化粧パネル 天吊脱着枠 グリスフィルター	〃	104.5	1	
FE 6	〃	全上	250	8		低騒音形トイレ用	化粧パネル 天吊脱着枠	〃	50.5	4	
FE 7	〃	〃	150	4		低騒音形浴室用	全上	〃	20.5	3	

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツハウス設備工事		
図面種別	空調 機器表	縮尺	図番 M/9
大阪府中部公園事務所	設計	—	



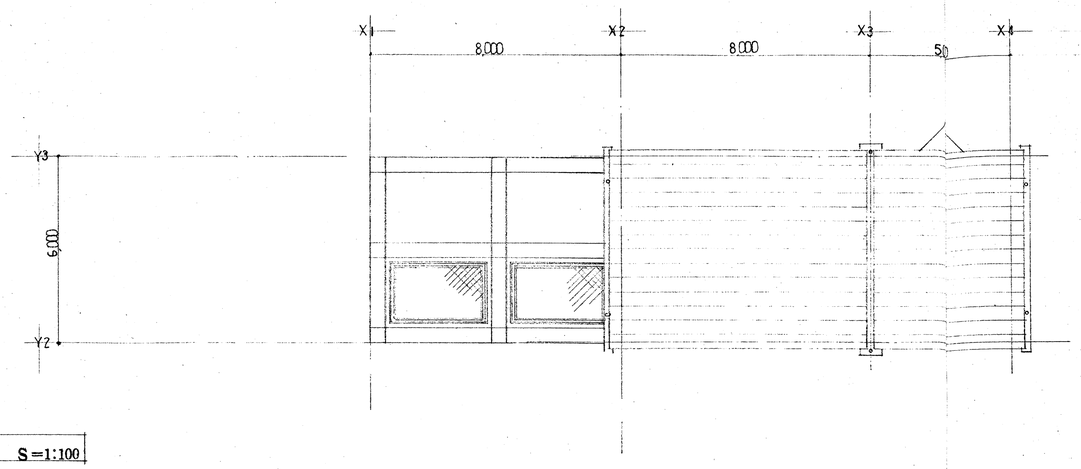


凡例	
	集中制御盤及び配線
	リモコン及び配線
R	冷暖房配管セット
D	ドレン管

冷暖房　系統図

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツ利用施設建築工事		
図面種別	空調系統図	縮尺	図番 M 10
大阪府中部公園事務所	設計	—	

(株)明電舎 ハウトレス A1 P=111

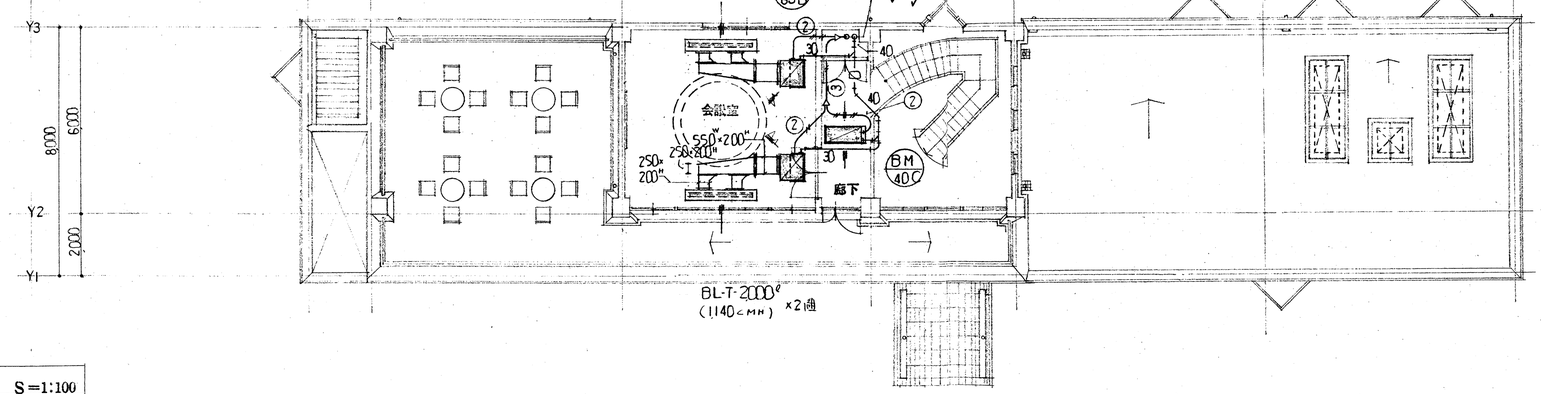


屋根伏図　S=1:100

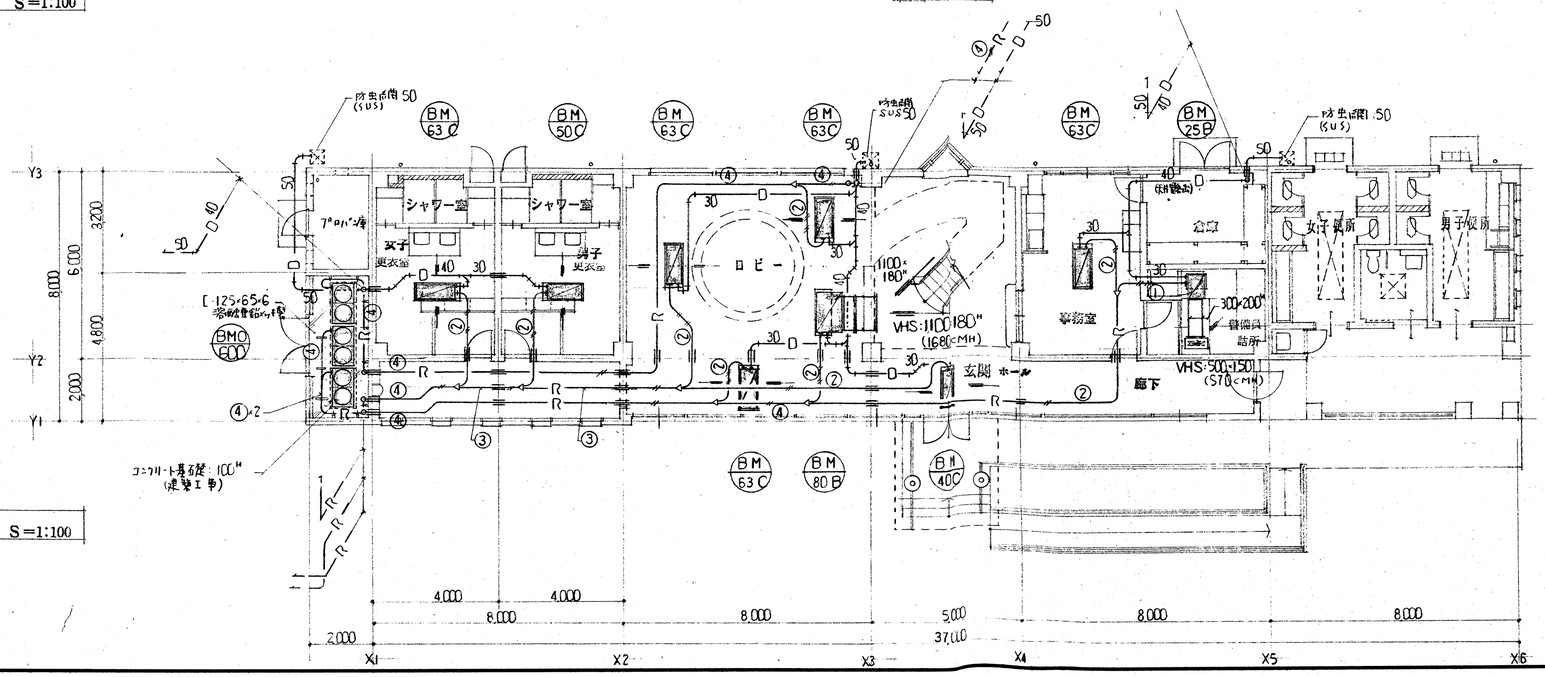
制気口リスト

吹出口	風量 CMH	数量	寸法 鋼鈑0.6t	内貼	数量	室名	備考
VHS-500×150	570	1	750×400×300H	GW25t	1	警備員詰所	
〃 -1,100×180	1,680	1				ロビー	
BL-T 2000ℓ	1,140	2	2,100×300×350H	なし	2	会議室	

ダクトボックス



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

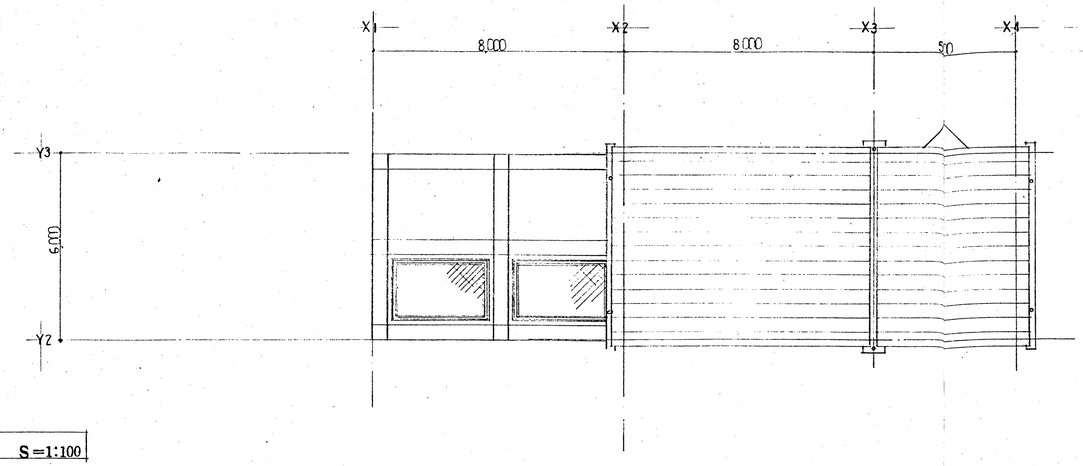
冷媒管サイズ

記号	液管	ガス管	室内-外間渡り配線(本工事)
①	6.4φ	12.7φ	CVV-125°×2C 冷媒管と共巻
②	9.5φ	15.9φ	〃
③	12.7φ	19.1φ	〃
④	12.7φ	25.4φ	〃

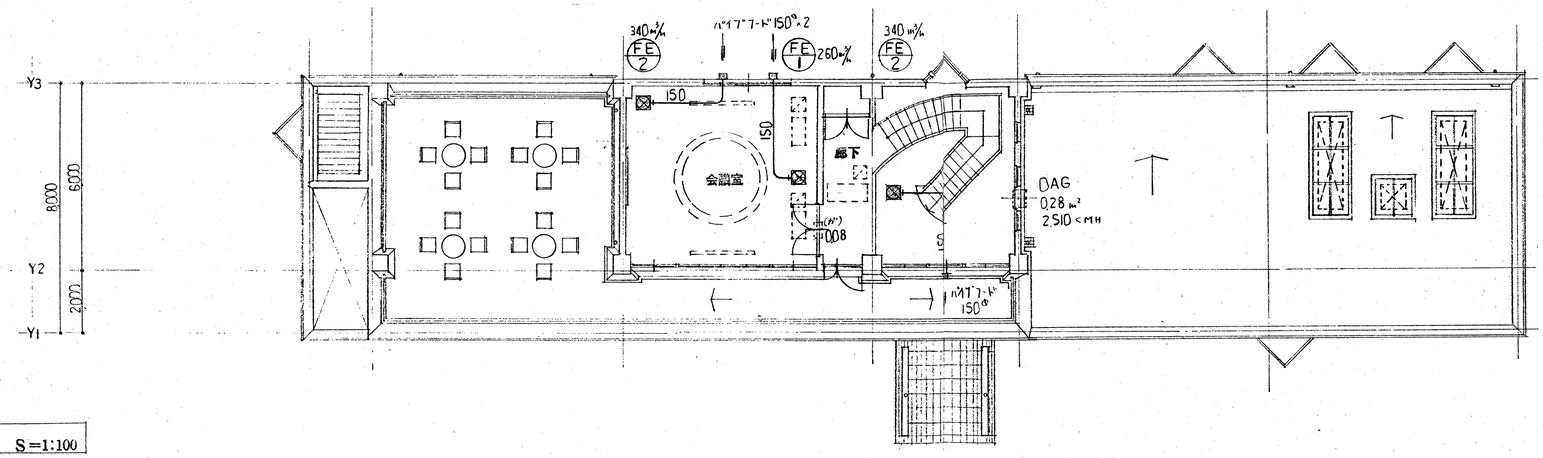
凡例

——R——	冷媒管セット
——D——	ドレン管
——═——	梁貫通 スリーブ

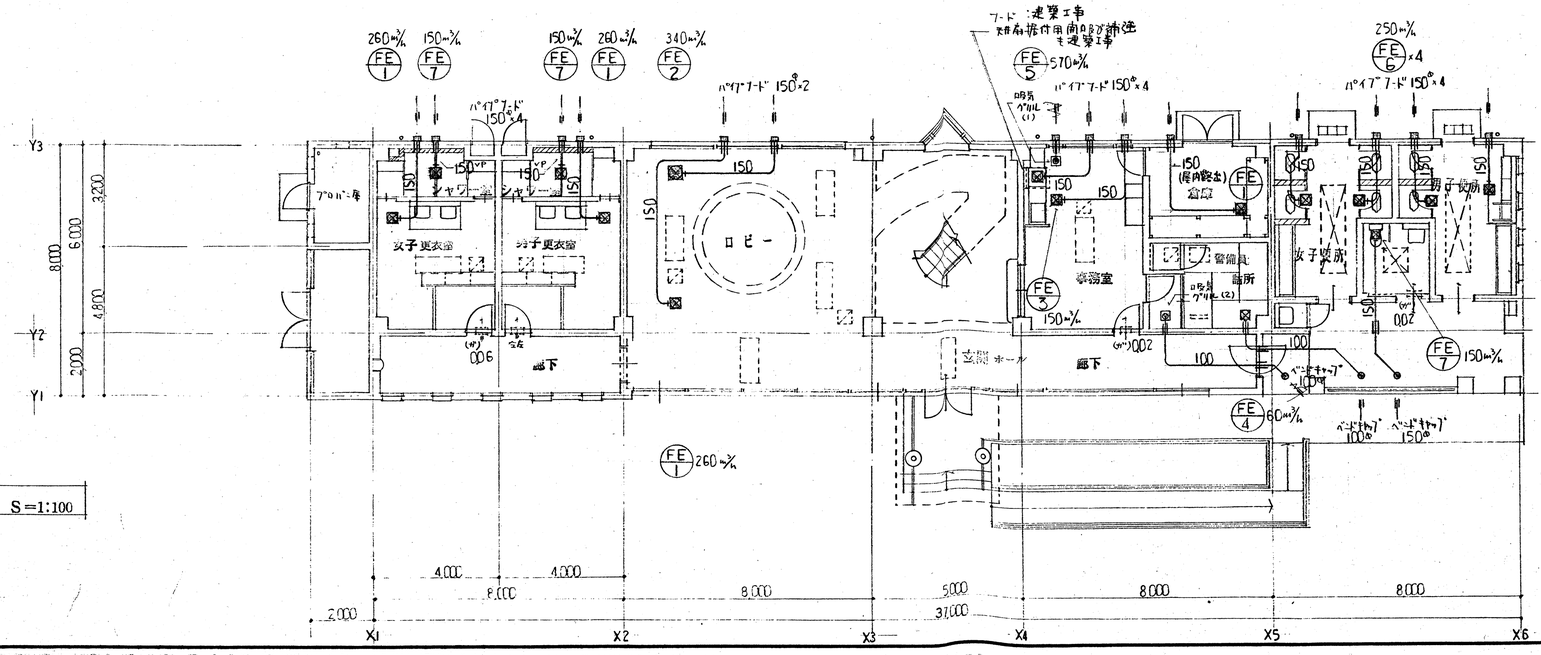
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地ふれこうの設置工事		
図面種別	空調平面図	縮尺 1:100	図番 M-11
大阪府中部公園事務所	設計		



屋根伏図　S=1:100



3階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

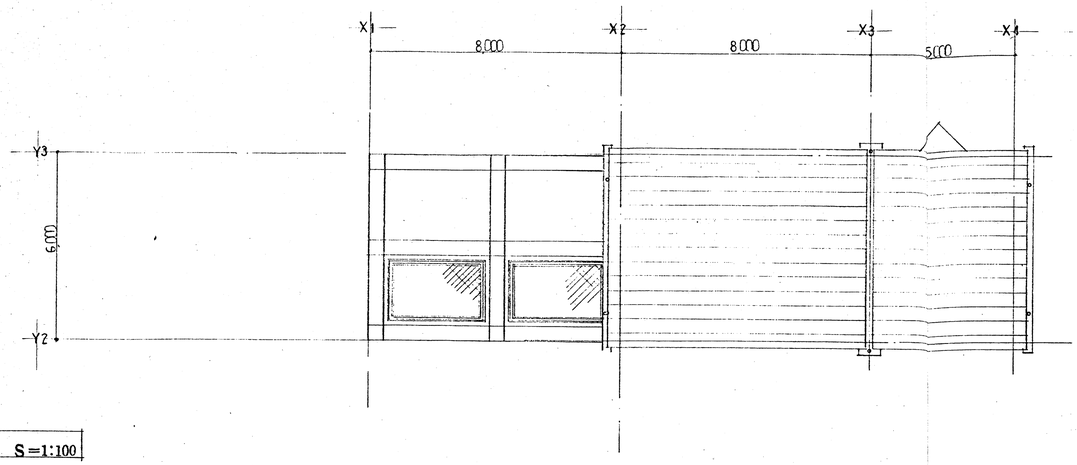
器具表

名称	適要	数量	備考
パイプフード	ステンレス製ヤラル付 150φ	17	
吸気グリル (1)	150φ横限タイプ 補助グリル	1	天井自由部材
吸気グリル (2)	100φ横限タイプ 補助グリル	1	全上
ベンドキャップ	ステンレス製 低圧損タイプ 150φ	1	
〃	〃 100φ	2	

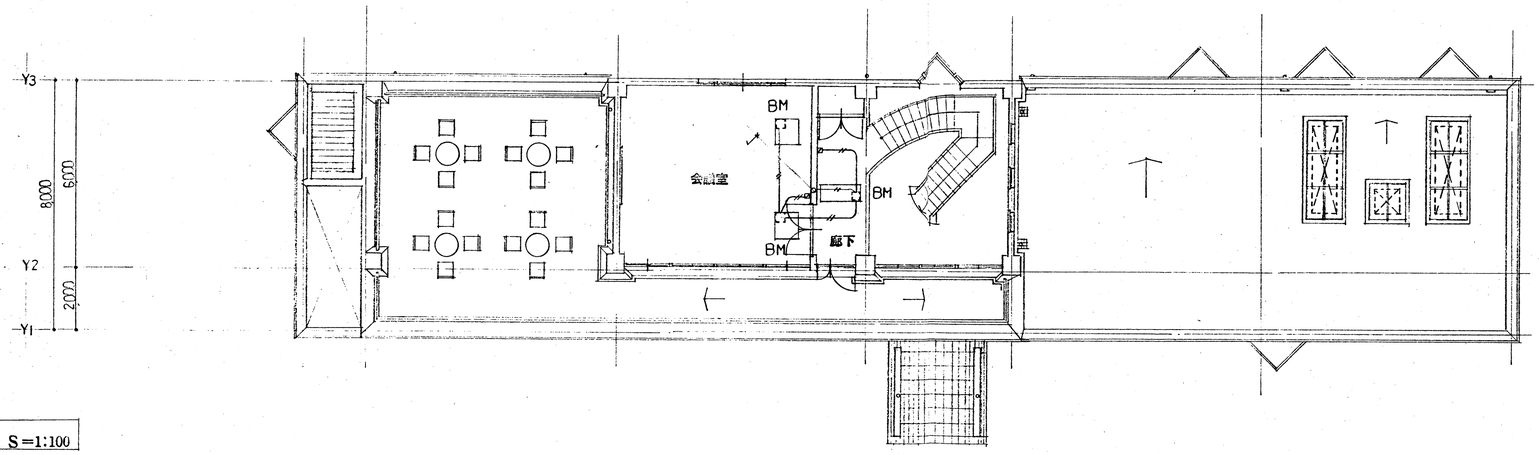
FL 係り

(W)1000	ドアガラル．※室の数字は有効開口面積㎡	建築工事
DAG 000	外気取入れガラリ．以下も上	〃
	天井点検口	〃

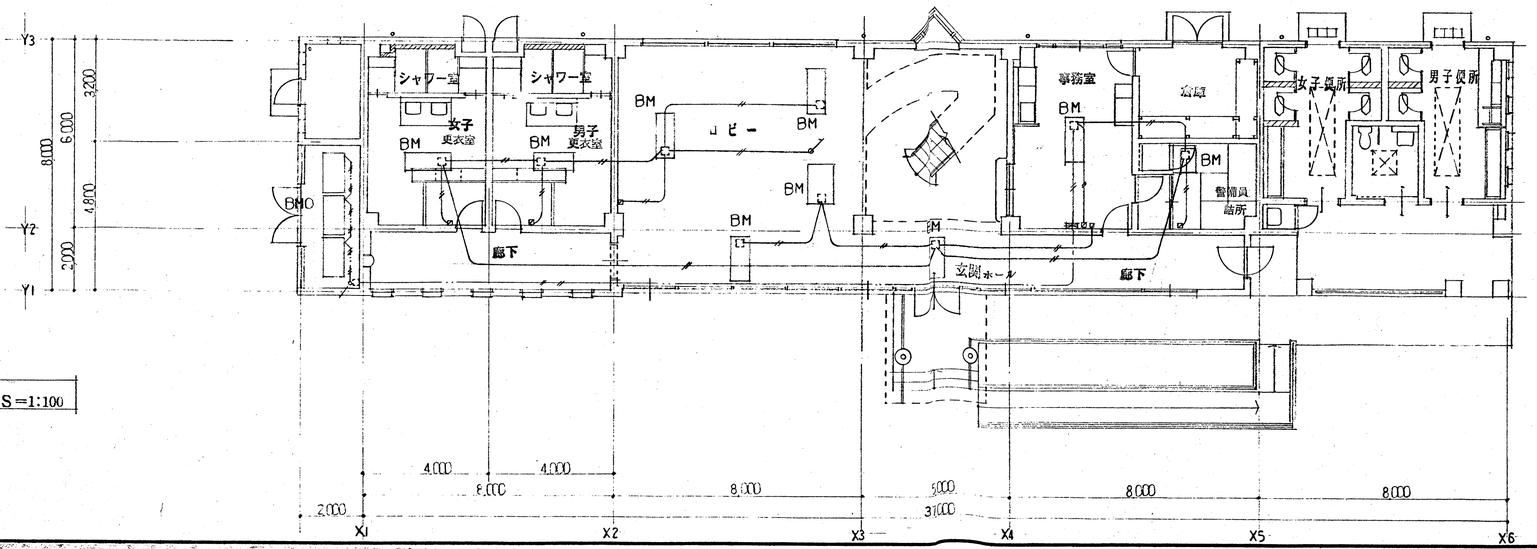
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地入口ロックなる設備工事		
図面種別	機械設備図	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:100	M/12



屋根伏図　S=1:100



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

器具リスト

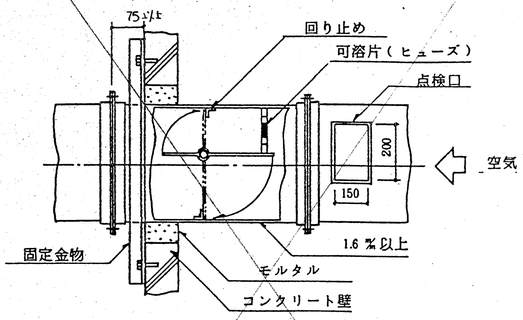
名称	仕様	数量	備考
多機能集中制御盤	空調機システム部材面 機能 ・室内ユニット(マルチタイプ)の個別制御 室温温度設定予約他制御 管理 ・週間スケジュール運転制御 ・室内ユニットON・OFF ・他 電源 P100V	1	
空調機用 液晶リモコン		8	

凡例

⊠	空調機用液晶リモコン	黄ボックスは電気工事
▭	多機能集中制御盤	電気工事の制御盤に組込む
——//	制御用ケーブル CVV-1.25°×2C	電気工事範囲内入線
—//···//	予備用制御ケーブル CVV-1.25°×2C ×2	〃

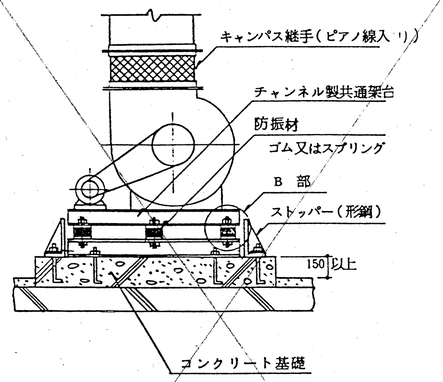
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツハウス設備工事		
図面種別	電気 計装 平面図	縮尺 1:100	図番 M-13
大阪府中部公園事務所	設計		

防火ダンパー　参考図



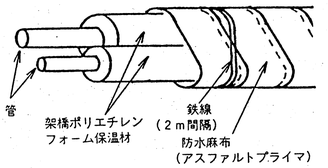
注）点検口は可溶接片の取替が十分出来る寸法とする。

防振基礎　参考図



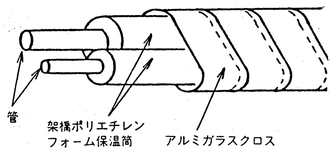
冷媒管保温（1）

床下，暗渠内



呼び径	40未満
保温厚	20mm以上

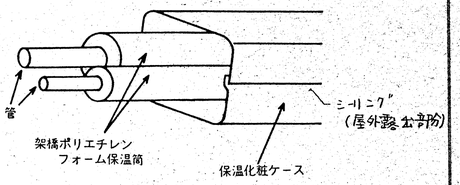
屋内インペイ



呼び径	40未満
保温厚	20mm以上

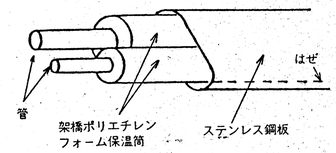
冷媒管保温（2）

屋内，外露出



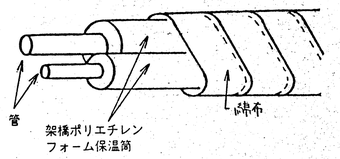
呼び径	～20未満
保温厚	20mm以上

屋外露出



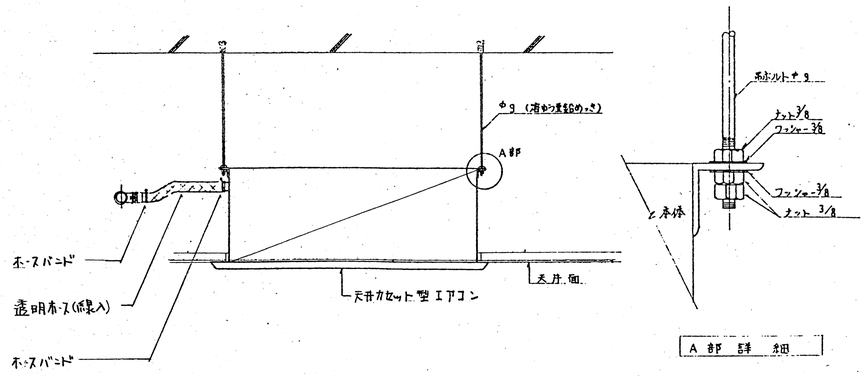
呼び径	20～40未満
保温厚	20mm以上

屋内露出



呼び径	20～40未満
保温厚	20mm以上

空調機取付要領図



A部詳細

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地ふれ・ライフ設備工事		
図面種別	部分詳細図	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	—	M 14

久宝寺緑地スポーツハウス キュービクル工事

図面目次

図面番号	図面名称	縮　尺	備考
EA－1	特記仕様書 (1)	——	
EA－2	〃 (2)	——	
EA－3	配置図　現況屋外配線図	1：300	
EA－4	照明器具　外灯ポール基礎	1：20	
EA－5	キュービクル	1：20	

電気設備工事特記仕様書

工事名称　　久宝寺緑地スポーツハウス ｷｭｰﾋﾞｸﾙ 工事

Ⅰ 工事概要

1、工事場所　　八尾市西久宝寺 334

2、工　期　　平成　年　月　日　から　平成　年　月　日まで

3、図面枚数　　4 枚

4、建物概要

建物名称	構造	階数	延面積（㎡）	消防法令別表1	備考
~~スポーツハウス~~	~~RC~~	~~2~~	~~333.734~~	~~16(ロ)~~	

5、工事種目（●印を適用し、各一式とする）

工事種目＼建物別	スポーツハウス						屋外	備考
高圧引込設備							○	
低圧配線設備							●	
弱電配線設備							●	配管工事のみ
照明設備							●	
撤去工事							●	
受変電設備	○	○	○	○	○	○	●	
自家発電設備	○	○	○	○	○	○		
幹線設備	●	○	○	○	○	○		
動力設備	●	○	○	○	○	○		
電灯・コンセント設備	●	○	○	○	○	○		
電話設備	●	○	○	○	○	○		配管工事のみ
電気時計・拡声設備	●	○	○	○	○	○		
表示・電鈴設備	○	○	○	○	○	○		
インターホン設備	○	○	○	○	○	○		
テレビ共同受信設備	●	○	○	○	○	○		
自動火災報知設備	○	○	○	○	○	○		
防火区画連動制御設備	○	○	○	○	○	○		
防犯設備	○	○	○	○	○	○		
ＩＴＶ設備	○	○	○	○	○	○		
避雷設備	○	○	○	○	○	○		
量水器集中検針設備	○	○	○	○	○	○		
非常警報設備	●							

6、工事内容

工事種目	内容
高圧引込設備	
低圧配線設備	新設キュービクルより地中埋設管路（一部既設配管を利用）にて、スポーツハウスの屋外ハンドホールまでのケーブルの布設工事。
弱電配線設備	既設電話用ハンドホールより、スポーツハウスの屋外ハンドホールまでの、電話引込用配管工事。
屋外照明設備	新設キュービクルより新設及び既設外灯までの配管配線（一部既設利用）、外灯の設置等の工事。
撤去工事	図中に示す既設ケーブル及び~~撤去キュービクル~~、外灯・ハンドホール等の撤去工事。
受変電設備	屋外にキュービクルを新設し、既設キュービクルを撤去する。新設キュービクルには既設キュービクルの外灯回路等を設け既設配線に接続する。引込は既設ケーブルを利用。
自家発電設備	
~~幹線設備~~	~~屋外ハンドホールより~~ＥＭＴ~~一分電盤までの配管配線及び分電盤とその取付け、並びに接地工事。~~
~~動力設備~~	~~ＥＭＴ~~一~~より~~エアコン室内及び室外機等に至るまでの配管配線、接続等の工事。~~
~~電灯・コンセント設備~~	~~エアコンリモコン回路用配管、汚水ポンプ用配管配線（ＰＦ以降は別途工事）も含む。~~ ~~ＥＭＴ~~一~~より照明器具、配線器具等までの配管配線、器具とその取付け工事、~~ ~~台湯場リモコン回路等の空配管工事も含む。~~
~~電話設備~~	~~屋外ハンドホールより~~ＥＭＴ~~一ボス盤を経て各アウトレットに至るまでの配管と接地工事。~~
~~電気時計・拡声設備~~	~~事務室の壁とアンテナより各スピーカ、アッテネータ、マイクロコンセント等までの配管配線~~ ~~器具とその取付け、調整等の工事。電波時計とその取付けも含む。~~
表示・電鈴設備	
インターホン設備	
~~テレビ共同受信設備~~	~~屋側の共聴アンテナより~~ＥＭＴ~~一携帯収納箱を経て、各壁外ユニットに至るまでの配~~ ~~管配線、器具とその取付け、調整等の工事。将来のＢＳ受信に対応する。~~
自動火災報知設備	
防火区画連動制御設備	
防犯設備	

工事種目	内容
ＩＴＶ設備	
避雷設備	
量水器集中検針設備	
~~非常警報設備~~	~~非常警報装置と、その電源及び連動用配管配線工事。~~

Ⅱ 工事仕様

1、共通仕様

（1）図面及び特記仕様に記載されていない項は、建設大臣官房官庁営繕部監修の電気設備工事共通仕様書（最新版）及び電気設備工事標準図（最新版）による。
（2）本工事は通商産業省「電気設備に関する技術基準を定める省令」、並びに電気技術基準調査委員会編「内線規程」等官庁、会社の定める諸規に違反しないよう、施工しなければならない。
（3）建築工事、衛生空調設備工事を含む場は、建設大臣官房官庁営繕部監修の建築工事共通仕様書（最新版）、衛生空調設備工事共通仕様書、標準図（最新版）による。

2、特記仕様

（1）項目及び特記事項は、●印のついたものを本工事に適用する。ただし、●印がない場合は※印を適用する。
（2）衛生空調設備工事及び建築工事の施工者は、原則として大阪府建築部に「入札参加資格審査申請書」を提出し受理された者（管工事・建築工事）より選ぶこと。
（3）工事種目別仕様は、下記による。

3、一般共通事項

種目	項目	特記事項
一般共通事項	●優先順位	1．現場補足説明事項（図面　答書を含む） 2．特記仕様書　3．図　面　4．共通仕様書及び標準図
	●施工計画書	●要　○不要
	※材料	機材は、大阪府建築部営繕電気設備工事使用機材指定製作所一覧表（最新版）による。 （指定以外は別途特記する。）
	●電気主任技術者	○工事現場におく電気主任技術者は、大阪府建築部制定の保安規程第5条に定める工事監当技術者の職務を補佐し、工事期間中の電気工作物の保安業務を行うものとする。 ●当該の自家用電気工作物保安規程により電気主任技術者の指揮に従うと共に、現場代理人は電気工作物に関する工事施工中の保安を確保する。
	●工事用電力・水その他	●本工事に必要な工事用仮設電力、水などの費用は請負者の負担とする。 ●官公署その他への手続きは、請負者の負担とし遅滞なく行うこと。
	●工事用仮設物	構内につくることが　●できる。　○できない。
	●監督員事務所	●別途工事　○本工事　種別　号
	●発生材の処理	引渡を要するもの　●ない　○あり（　）
	●残土処分等	●構内自由処分　○構外処分 （ただし、構外処分の場合は、関係法令等に従い適切に処分すること。）
	●引渡しに要する費用	●工事完成後引渡しまでの電力・水等の費用は請負者の負担とする。
	●竣工検査	竣工検査当日は、監督員の指示するものを準備する。
	●引渡し及び管理責任	1．完成検査に合格したときは、書類を添えて引渡しを行う。なお、工事完了後引渡しまで請負者に於いて管理上の責任をもつ。 2．引渡し物品一式を監督員の指示により所定の場所に整理し、調書を添えて施設管理者に引渡す。
	●記録	完成後外部から見えない主要な部分及び各工事の施工段階の工事写真（カラー写真、サービスサイズ以上）を提出する。
	●完成図その他	1．記載上の注意 （a）すべての設計変更及び現場変更後の状態を明確に記載する。 （b）地中埋設管路等の位置・深さなどは、基準となる位置からの寸法を正確に記載する。 2．完成図書は、下表のとおりとする。 種別：図面　製本：二つ折　部数：各3　備考：陰画複写紙（白写真） 取扱説明書：左折　3 試験成績書：左折　3 3．完成原図は、監督員に提出する。 完成原図の様式は、トレーシングペーパー（和紙）に鉛筆書きとし、文字、寸法、縮尺、図示記号などは、設計図書に準じ記載する。なお、完成原図は設計図書をトレーシングペーパー（和紙）に焼付、修正したものに代えることができる。
	●他工事との取合	●はり貫通部の補強及びスリーブ 補強　●別途工事　○本工事 スリーブ　○別途工事　●本工事 ○自動閉鎖装置を取り付ける防火戸の切り込み、補強及びドアチェック、フロアヒンジ、リミットスイッチ（~~ホルダーソレノイド~~） ○別途工事　○本工事 ●天井埋込器具等の取付箇所の天井ボード類、下地の切込み、下地の補強 ●別途工事　○本工事　※墨出しは本工事 ○軽量鉄骨壁のボックス取付の下地 ○別途工事　○本工事

種目	項目	特記事項
一般共通事項		●埋込形分電盤、端子盤、プルボックスの仮枠及び埋込部の補強 仮枠　○別途工事　●本工事 補強　●別途工事　○本工事
		●照明器具、配管等の吊りボルト用インサート ○別途工事　●本工事
		○電気室などの基礎及びピット（ふたを含む） 基礎　○別途工事　○本工事 ピット　○別途工事　○本工事
	○再使用機器	○取り外した上再使用する機器は、清掃し絶縁抵抗測定のうえ取り付ける。なお、照明器具の見えがかり部分は、洗剤を使用するなどして、十分に清掃を行う。
	●塗装	金属管露出の場合　●要　○不要 （ただし、要の場合配線室・共同構内は除く）
	●絶縁電線管	○薄鋼電線管 ●厚鋼電線管 ●ねじなし電線管
	●合成樹脂製可とう管	●ＰＦ管（　）
	●硬質塩化ビニル電線管	●ＶＥ ●ＨＩＶＥ　※屋外に埋設管はＦＥＰ
	●電線	特記ないものはＩＶとする。
	●呼び線	○長さ1ｍ以上の入線しない管路には、直内は1.6㎜以上のビニル被覆鉄線を、屋外はＩＶ2.0㎜を挿入する。
	●フラッシュプレートの材質	○樹脂製 ●ステンレス製
	●フロアプレート・ベース	水平高低調整式（空転防止付リング付）とする。 ●鋳鋼金製　○アルミ製
	○特殊形コンセント	○２０Ａ以上、３Ｐ、４Ｐ及び特殊形のコンセントは、差込プラグ付とする。（ファンコイル用コンセントは除く。）接地極付コンセントの接地は、パイプアースでもよい。
	○制御盤塗装色	○屋内実電室、機械室、パイプシャフト内等に取り付ける制御盤、分電盤等の仕上げ塗装色は、原則としてマンセル記号5Ｙ　7／1（ＪＥＭ1135）とする。 ○現場指定色
	●寸法	盤その他機器類について図示した寸法は、約寸法とする。
	●最上階の埋込配管	最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるのを、原則とする。
	○耐震施工	設備機器の固定は「建築設備耐震設計・施工指針」（建設省住宅局建築指導課監修）による。 なお、設計用水平地震力は、次に示す設計用水平震度に、機器の重量を乗じたものとする。 また、設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1／2とする。 設計用水平震度 重要度の区分／設置場所：地階・1階床　2階床以上　屋上床・塔屋 重要機器：0.6　1.0（1.3）　1.5（2.0） 一般機器：0.4　0.6　1.0 （　）内の数値は重要度の高い防振装置付き機器等の場合を示す。 重要機器は、下記による。 ○防災機器　○配電盤　○直流電源装置　○自家発電装置　○交換機　○電算用電源

4、工事種目別仕様

種目	項目	特記事項
高圧引込設備	○電気方式	○三相3線式　○6ｋＶ
	○施工方法	○地中線　○管路式　○ライニング鋼管 ●直埋式　○硬質塩化ビニル電線管（ＶＥ） ○耐衝撃硬質塩化ビニル電線管（ＨＩＶＥ） ○埋設標き　特記なきはＧＬ－６００以上とする。
		○架空線　電柱　※遠心力プレストレストコンクリートポール 支線　※特記なきは亜鉛めっき鋼線
	○電線	地中線で特記ないものは　○ＣＶＴ　○ＣＶ 架空線で特記ないものは　○ＯＥ又は○Ｃ
	○ハンドホール	構造寸法は図示による。 蓋の記号表示は図示による。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は接地を省略してもよい。 ケーブル支持材を設ける。
	○余長	高圧ケーブルは引込口及び引出口又は最寄りのハンドホール内で約３ｍの余長をとる。
	○区分開閉器	高圧気中開閉器7.2ｋＶ　Ａ　屋外形　○耐塩形　○方向性
	○避雷器	○ＺＣＴ、引外し装置、過電流ロック、瞬時トリップ機構付 ○屋外形　○耐塩形
低圧配線設備	●電気方式	●三相3線式　●２００Ｖ　○単相3線式１００／２００Ｖ ●単相2線式　●１００Ｖ　●２００Ｖ
	●施工方法	●地中線　●管路式　○ライニング鋼管 ○直埋式　○硬質ビニル電線管（ＶＥ）　●波付硬質ポリエチレン管 ○耐衝撃硬質ビニル電線管（ＨＩＶＥ） ●埋設標き　特記なきはＧＬ－３００以上とする。
		○架空線　電柱　※遠心力プレストレストコンクリートポール 支線　※特記なきは亜鉛めっき鋼線
	●電線	地中線で特記ないものは　●ＣＶ　○ＶＶＲ 架空線で特記ないものは　○ＯＷ　○ＤＶ
	●ハンドホール	構造寸法は図示による。 蓋の記号は図示による。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は接地を省略してもよい。 ケーブル支持材を設ける。
	●余長	低圧ケーブルは引込口及び引出口又は最寄りのハンドホール内で約３ｍの余長をとる。

訂正 平成　年　月　日	連絡
・　・	
・　・	
・　・	

管轄課	主幹	係長	主査	係員	大阪府	工事名称	久宝寺緑地スポーツハウス ｷｭｰﾋﾞｸﾙ 工事	設計番号	設計年月日	図面番号
代決者			係員			図面名称	特記仕様書（1）	縮尺	管理番号	EA 1

種目	項目	特記事項
弱電配線設備	●施工方法	●地中線　●管路式　○ライニング鋼管 ○直埋式　○硬質ビニル電線管（VE）　● FEP ○耐衝撃硬質ビニル電線管（HIVE） ○埋設標き　特記なきはGL－300以上とする。
		○架空線　電柱 支線　※遠心力プレストレストコンクリートポール ※特記なきは亜鉛めっき鋼線
	○電線	○電話　○CCP　○CPEV　○その他
	●ハンドホール	構造寸法は図示による。 蓋の記号表示は図示による。
照明設備	●電気方式	●単相2線式　○100V　●200V
	●施工方法等	構内低圧配線設備に準ずる。
	●接地極	●接地棒（鋼棒7φ×300以上）　○その他
幹線設備	●電気方式	電灯　○単相2線式　○100V　○200V　●単相3線式100／200V ○直流2線式　100V 動力　●三相3線式　●200V
	●施工方法	○金属管工事　●ケーブル工事
受変電設備	●仕様詳細	別記による。
	●電気方式	高圧三相3線式6kV　低圧三相3線式200V 単相3線式　100／200V
	●主遮断装置	※PF－S形　電力ヒューズ1種（広域）　〔○開閉器との組合せ形とする。〕 ○CB形　遮断器　（○蓄取付形　○引出形） 遮断容量　●8kA　○12.5kA
	●設備容量	●変圧器総容量　　80kVA ○高圧電動機容量　　kW×　　台
	●過相コンデンサ	●高圧側設置　○低圧側設置 ○自動力率制御　※設けない　○設ける 三相　15kVA×　1台
	●配電盤	○屋内形　●屋外形 ●キュービクル式配電盤　○高圧閉鎖配電盤 ○変圧器盤　○自立裏面開放形　○低圧閉鎖配電盤　○開放形配電盤 内部照明用の蛍光灯は、盤前後の扉ごとに設ける。 JIS C4620に準ずるキュービクル型 ○JEM 1425による　形　○
	○監視制御	監視　○警報盤による代表監視　○中央監視盤による監視 制御　○現場盤による手動操作　○中央監視盤による遠方操作 ○不足電圧継電器による自動起動、自動停止
	○配電盤	○発電機搭載形　○キュービクル形
	○その他	○自家発電設備認定委員会の認定証票が貼付されたものとする。
動力設備	●電気方式	三相3線式　200V
	●施工方法	●金属管工事　○ケーブル工事
	※保護継電器	制御盤結線図の保護継電器で2Eは、熱動形過負荷単相運転防止継電器とする。
	○電流計	○電流計はコンデンサーよりも負荷側に接続する。
	●機器への接続	●電動機などへの接続は本工事とする。接続方法は図示による。
電灯コンセント設備	●電気方式	●単相2線式　●100V　●200V　○直流2線式100V
	●施工方法	●金属管工事　○ケーブル工事
	●配線器具	●タンブラスイッチは埋込大角型とする。 ●壁付コンセントは、原則として2口用形とする。ただし、2口の場合は複式を使用してよい。（大角型）
	●照明器具	別記による。
	※位置ボックス	（1）非常照明用白熱灯組込器具（電源別置）には、一般用及び非常用位置ボックスを設ける。 （2）ケーブル配線で末端となる所には、アウトレットボックスは設けなくてよい。 （3）耐火火電線の接続部は、耐火処理を行う。 （注）耐火処理とは、露出ボックス又はアウトレットボックスを使用し内部にロックウールを充填する方法又は内部で耐火テープにて処理する方法をいう。
自家発電設備	○図示による。	
	○下記による。 コンクリート工事は、共通仕様書による。屋外形の場合の寸法は、幅は上記面数（増設分の明記ある場合は増設分を含む）に相当する寸法とし奥行は壁寸法プラス前面300㎜、背面300㎜とする。高さはGL下150㎜、GL上※150㎜、○　とする。GL上の高さが500㎜以上となる場合は、前面に階段をつけること。ぐり石厚さは100㎜とする。屋内形の場合には盤に相当する寸法とし、高さは100㎜とする。コンクリートは特記ない限り無筋とする。	
	●換気扇	電源は所内用より供給し、300φ、サーモスタット（5℃～40℃可変形とし35℃にセット）及び切替スイッチ（自動、手動、断）を設ける。　（注）換気扇の取付面は原則として南、西面は避けること。
	●壁内ヒーター	盤内ヒータ及び同用スイッチは※不要　○設ける。
	●付属品等	予備電力ヒューズは、金属製箱等に収納する。
	●その他	●低圧配電盤の配線用遮断機は取付板組込形で埋込形とする。（直流配電盤を含む。） ○低圧配電盤の裏面に負荷側引出し用端子を設ける。（直流配電盤を含む。） ○低圧配電盤に点検用スペースを設ける。 ●主遮断装置、変圧器、低圧主回路導体にそれぞれサーモラベルを貼付する。 ●課電表示器は引込みケーブルヘッドの2次側と遮断装置の間の適切な場所に設ける。
	○仕様詳細	別記による。
	○発電機	電気方式・三相3線式60Hz・電圧　V・定格出力　kVA以上 原動機定格出力　PS以上・始動方式　○電気式　○空気式 冷却方式　○水冷開放式　○ラジエータ式
	●燃料	種類　○A重油　○軽油　○灯油 小出槽　ℓ・地下貯油槽　ℓ
	○監視制御	監視　○警報盤による代表監視　○中央監視盤による監視 制御　○現場盤による手動操作　○中央監視盤による遠方操作 ○不足電圧継電器による自動起動、自動停止
	○配電盤	○発電機搭載形　○キュービクル形
	○その他	○自家発電設備認定委員会の認定証票が貼付されたものとする。
動力設備	●電気方式	三相3線式　200V
	●施工方法	●金属管工事　○ケーブル工事
	※保護継電器	制御盤結線図の保護継電器で2Eは、熱動形過負荷単相運転防止継電器とする。
	○電流計	○電流計はコンデンサーよりも負荷側に接続する。
	●機器への接続	●電動機などへの接続は本工事とする。接続方法は図示による。
電灯コンセント設備	●電気方式	●単相2線式　●100V　●200V　○直流2線式100V
	●施工方法	●金属管工事　○ケーブル工事
	●配線器具	●タンブラスイッチは埋込大角型とする。 ●壁付コンセントは、原則として2口用形とする。ただし、2口の場合は複式を使用してよい。（大角型）
	●照明器具	別記による。
	※位置ボックス	（1）非常照明用白熱灯組込器具（電源別置）には、一般用及び非常用位置ボックスを設ける。 （2）ケーブル配線で末端となる所には、アウトレットボックスは設けなくてよい。 （3）耐火火電線の接続部は、耐火処理を行う。 （注）耐火処理とは、露出ボックス又はアウトレットボックスを使用し内部にロックウールを充填する方法又は内部で耐火テープにて処理する方法をいう。

種目	項目	特記事項		
電灯コンセント設備	●蛍光灯	蛍光灯器具の安定器の回路方式及び電圧は、特記以外下記による。		
		蛍光灯の種類	回路方式	電圧（V）
		ホームライト（コードまたはチェーン吊りのもの）	GL	100
		環形のランプ（ホームライトを除く）	GH	100
		直管形のランプ　15形以下	GL	100
		直管形のランプ　20形（防雨形・防湿形・電池内蔵形非常照明及び誘導灯）	GL	100
		直管形のランプ　20形（上記以外のもの）	GH	100
		直管形のランプ　40形（避難口誘導灯を除く）及び110形	GL	○100 ○200
		直管形のランプ　40形（避難口誘導灯を除く）及び110形	RH	●100 ○200
		コンパクト形のランプ　13・18・27W	GL	100
		コンパクト形のランプ　36W	GH	●100 ○200
	●白熱灯	白熱灯電球は定格電圧100Vを使用する。		
	●非常照明の形式	●電源内蔵形　○電源別置形		
	●フロアコンセント	形式は回転形又は引出形とし、ボックスは大形四角コンクリートボックス深さ90㎜以上とする。		
	○遮断器	○遮断容量は安全ブレーカと特記ある場合は1500Aとする。		
	○予備配管	○分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器2個以上の場合（25）を1本、3個以上の場合（25）を2本天井迄立上げる。		
電話設備	○仕様詳細	○別記による。		
	○施工方法	○硬質ビニル管工事　○金属管工事　○ケーブル工事　○フロアダクト工事		
	○電線	○IV　○TIVF　○構内ケーブル		
	●ローテーション アウトレット	個数は機器実数分も含む。下記による。 ○一般形　個　●ダイヤル電話用　個		
	●保安器用接地	※本工事　○別途工事		
電気時計・拡声設備	●電線	●IV　○HIV　○CPEV		
	○親子時計及び附属装置	※水晶式、壁掛形1回線、1級　○水晶式、壁掛形　回線、1級 ○プログラムタイマ組込（○カード式　○キー式　○　） ○自立形　回線　単　○壁示　○時報子時計（曜日選択装置付） ○チャイム（曲名　　）　○付属装置は別箱（鋼板製）でもよい。		
	●子時計	※子時計器具表による。　○標準図　●図示による。		
	○一般放送用	○消防法による非常放送用		
	●増幅器	※下記による。　○別記による。 形式　※卓上形　○ 定格出力　※15W以上　●　30W以上 性能　※1級　○ 入出力回路　※本工事で必要な回路を設ける。 付加機能　○リモコン機能　●コールサイン機能 ○モニター機能（スピーカ） 出力制御スイッチ　※不要　●5個以上 組込みのラジオ受信部　○AM　○FM 増幅器の入出力配線、外部配線（壁ボックス）の接続はコネクター付による ●全出力回路一括スイッチ　全出力制御回路（音量調整器を経由した回路）を開閉しうるもの。 ○時報・体操放送は音量調整器を経由した回路とする。（一斉回路は使用しない。）		
	●マイクロホン	●ダイナミック形（単一指向性のもの）1個×　台　○ ○マイクスタンド（※卓上形×　台　○床上形×　台）		
	●スピーカ	※スピーカ器具表による。　●図示による。		
	○プレーヤ	○組込み　○スペースのみ		
	○テープレコーダ	○卓上形　○ラック組込式　○ラックスペースのみ テープ録頻　※カセット式（実装） カセット形式　○ノーマル形　○フィデリパック形（○体操用　●音楽用）		
	○アンテナ	台数　○一般放送用　台　○自動放送用 AM用は　○AM※イッチアンテナ　○図示による。 FM用は　○FMアンテナ（5素子）　○図示による。 ○テレビ受信用（VHF）を利用　○図示による。		
表示電鈴設備	○電気方式	表示　○AC　V　○DC　V		
	○電線	○IV　○TIVF　○CPEV		
	○表示盤	○図示による。		
	○発信器	○図示による。		
	○電源装置	○図示による。		
	○電鈴	○BL　○BZ　○図示による。		
	○押ボタン	○押し切り形　○銘板形　○図示による。		
インターホン設備	○電線	○IV　○TIVF　○CPEV		
	○電線本数	製造業者の方式により電線本数が異なる場合、設備機能を優先し、図面表示と多少相違してもさしつかえない。		
	○電源	※AC100V　○蓄電池		
	○機器	下記による。 用途　○夜間受付用　○身障者用　○夜間・身障者兼用　○一般用 個数　○卓上形　○壁掛形 子機　○埋込形　○引出形 種類　○親子式　※電話形同時通話式　○電話スピーカ形同時通話式 ○相互式　※電話形同時通話式　○復合式		
テレビ共聴受信設備	●電線	※高周波同軸ケーブル　○低損失形高周波同軸ケーブル　●BS用		
	●アンテナ及びマスト	●VHF用　●UHF用　○BS用　○図示による。 ●アンテナマスト及びその支持物などは、※亜鉛めっき　○ステンレスパイプ ●アンテナマストの取付は　●壁面　○自立とする。		
	●電界強度	電界強度を測定するのに十分な躯体打ち込み完了時に、アンテナ取付け予定位置及びその周辺の電界強度を測定し、その測定記録を（画質評価を含む）を監督員に遅やかに提出すること。		
自動火災報知設備	○仕様詳細	○別記による		
	○電気方式	DC24V、位置表示灯及び消火ポンプ始動表示灯はAC24V		
	○電線	○IV　○HIV　○HP（380℃、15分）　○CPEV		
	○受信機	○P形　級　回線　○壁掛形　○単独形　○複合形		

種目	項目	特記事項
防火区画連動制御設備	○仕様詳細	○別記による
	○電気方式	DC24V
	○電線	○HIV　○　○FP（840℃、30分）
	○仕様詳細	○別記による
	○連動制御器	回線〔予備電源（蓄電池）内蔵形〕　○壁掛用　○自立形　○複合形 ○煙感知器が動作した場合その煙感知器に対応する防火扉を閉鎖する。 ○煙感知器が動作した場合その防火区画を閉鎖する。 ○予備電源容量としてダンパー復帰用の容量をもつこと。
	○ガス漏れ警報受信機	○　級　回線　○単独　○火報受信機と一体 ○LGPガス用　○都市ガス用（比重　）
防犯設備	○工事範囲	○配管　○配線　○機器取付
	○電気方式	DC　V
	○警戒方式	○マイクロスイッチ　○先電式　○電線式　○音線式
	○電源装置	予備電源（蓄電池内蔵）
ITV設備	○電気方式	AC100V
	○電線	○IV　○同軸ケーブル5C－2V
	○モニターテレビ	図示による。
	○テレビカメラ	図示による。
避雷設備	○仕様詳細	○別記による
	○受雷部	○突針　○棟上導体　○金属製手摺（別途）等
	○避雷導線	○建築構造体利用　○引き下げ銅線　○支持管利用
	○支持管	○亜鉛めっき鋼管を利用し、指定色塗装仕上げとする。
	○接地極	○建築構造体利用　○銅板埋設
給水設備	○仕様詳細	○別記による
	○電気方式	○3線式　V
	○電線	○IV　○TIVF　○PVC　○CPEV
	○検針盤	※自動呼出式　回線

注意事項

1. 合成樹脂製可とう管（以下PF管という。）を使用する場合一種タイプとし、耐燃配管及びコンクリート打ち込み配管に使用する。但し、分電盤、端子盤等の2次側で、配管10本以上集中する場合は、第1ボックスまで鋼製電線管で施工する。
   （a）鋼製電線管を使用する場合は、電線の収容本数を考慮する。
   （b）ボックスはPF管で配管する場合は、合成樹脂製ボックスを使用する。
2. 分電盤・動力盤主回路の導体には、それぞれサーモラベルを貼付する。
3. 屋外に使用するものについては、（ステンレス以外）溶融亜鉛めっき●（350g／㎡以上）し、耐塩処理を施すこと。
4. 予備品

電線の色別

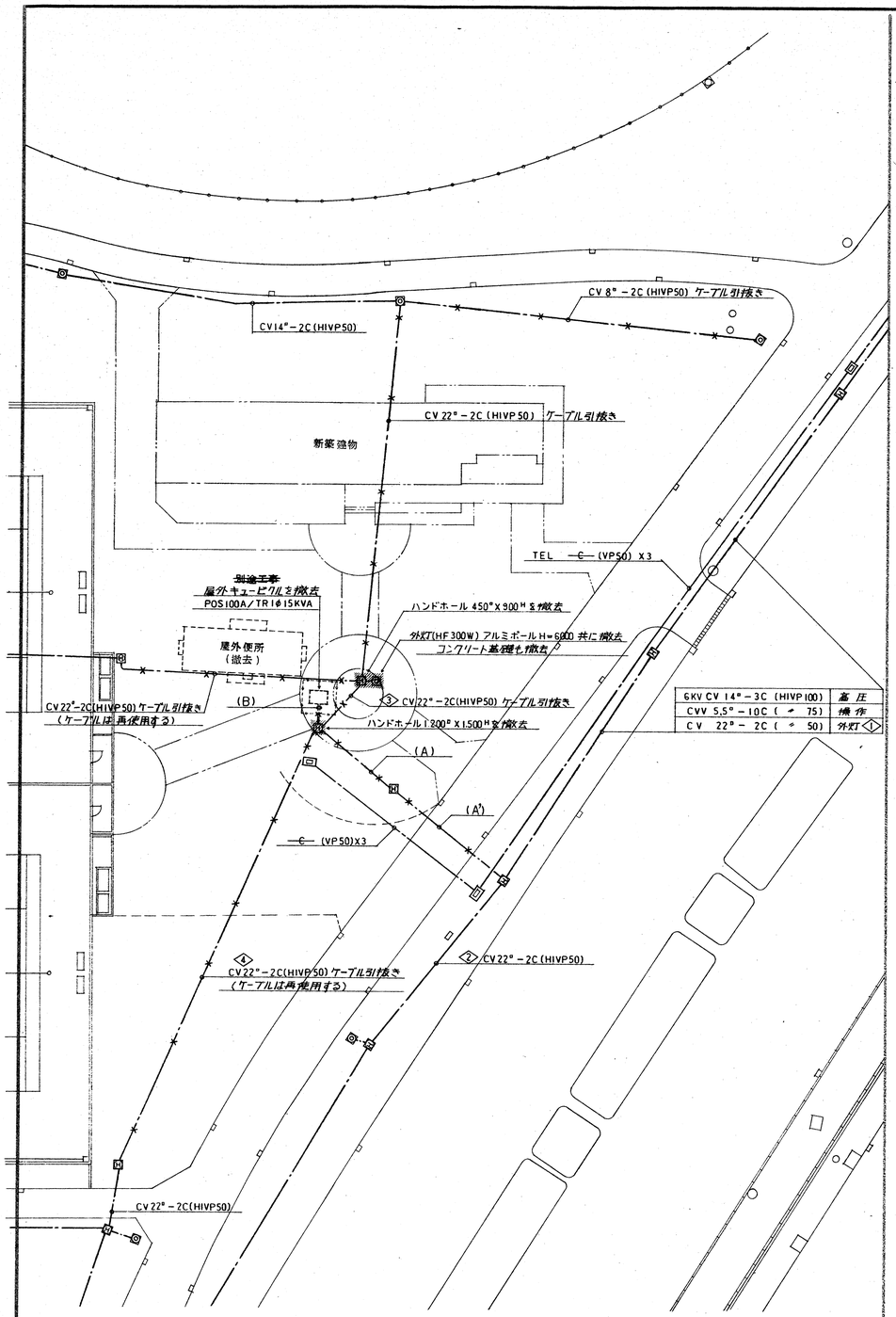
		種別			色別		
		電圧種別	配線方式	摘要	接地側	電圧側	スイッチ側
一般回路		高圧	三相3線式		———	赤 白 青	———
		低圧	三相4線式		白	赤 黒 青	———
			三相3線式		白	赤 黒	———
			単相3線式		白	赤 黒	———
			単相2線式	200V		赤 黒	黒
				100V電灯	白	赤	赤
				100Vコンセント	白	黒	———
				100V電灯コンセント共用	白	青	青
発電機回路		高圧	三相3線式		———	赤 黄 青	———
		低圧	三相3線式		黄	赤 黄 青	———
			単相3線式		黄	赤 黒	———
			単相2線式			赤 黒 青	青
				200V			赤
				100V電灯	黄	黒	———
				100Vコンセント	黄	赤	青
				100V電灯コンセント共用及び非常電源	黄	青	
独立電設備		直流			負極 青	正極 赤	———
		消火ポンプ（遠方操作）			白（共通線）		
					赤（起動線）		
					青（確認ランプ線）		
					黒（表示線）		
		リモコンスイッチ			白 赤		
		電鈴用			黒い電線より順、白、赤、緑、黄、青		
		誘導灯・非常照明、（3線式）			白	黄（充電側）	赤
		誘導灯・非常照明、（2線式）			白	赤	
		接地線			緑又は緑／黄		

〔備考〕電線を分岐する場合は、分岐前の色別による。

	配線種別	色別
弱電設備	電気時計	青、（黄）
	拡声	黒（平衡線）、赤（緊急線）、（白）
	火災報知	赤（表示線）、黒（電話線）
		青（ベル線）、黄（確認ランプ線）
		白（共通線）
	防火ダンパー	感知器赤（表示線）、（白）
		レリーズ青（表示線）、白（確認ランプ線）、（黒）
		白（共通線）

〔備考〕（ ）内の色は、マイナス側又は、共通側を示す。

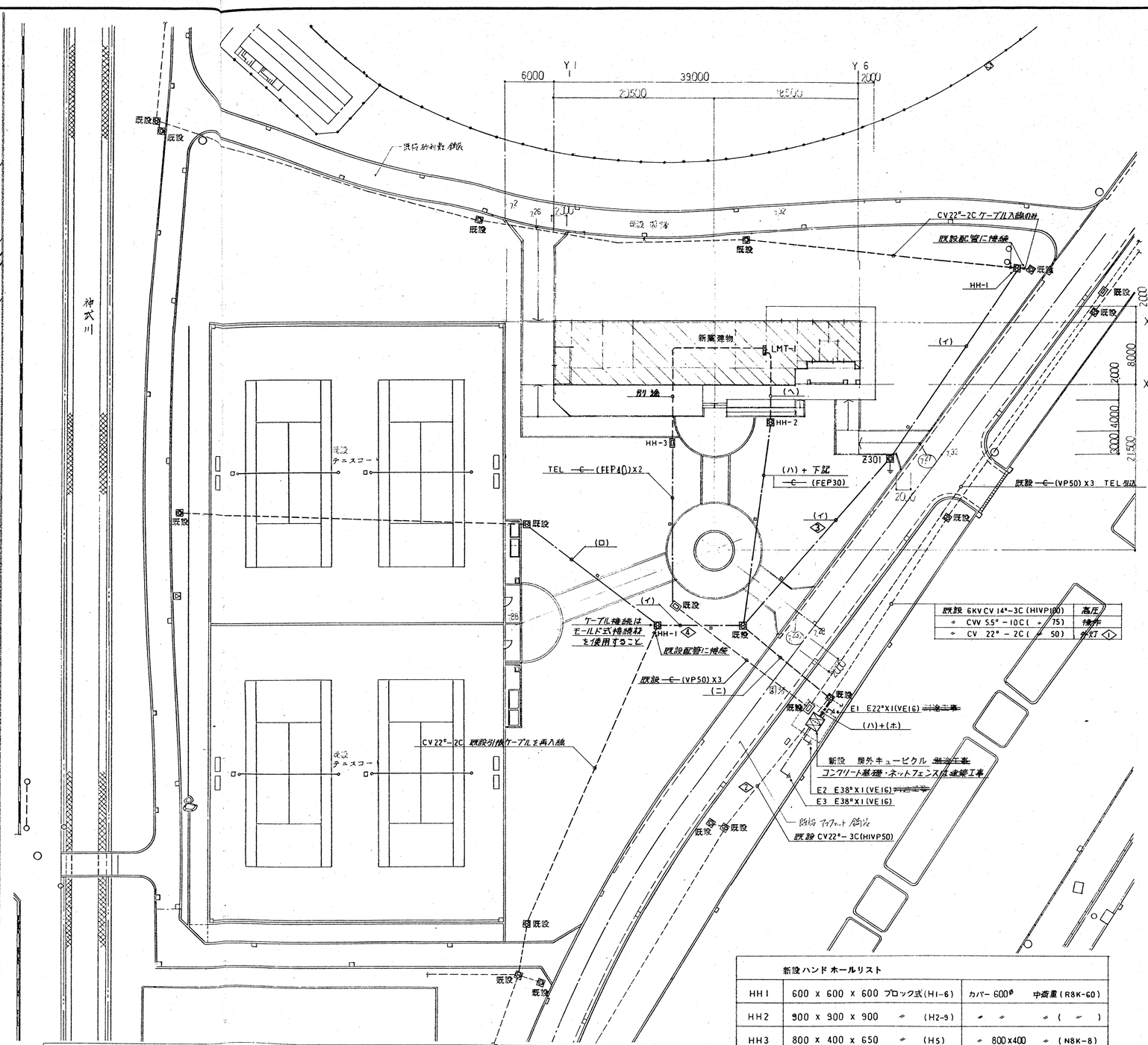
訂正 年 月 日	連絡	営繕課	金 幹	係 長	主 査	担 当	大阪府	工事名称	久宝寺緑地スポーツハウス ギュービクル工事	設計番号 —	設計年月日 H4年 4月 日	図面番号 EA／2
		代表者			担 当			図面名称	特記仕様書（2） 縮尺	管理番号 — —		



現況　　屋外配線図　S=1:300

凡例	
◎	外 灯　HF300W200V
⊠	ハンドホール (電力用)
▭	〃 (電話用)
———	地中埋設配線
－･－･－	〃 (ケーブル引抜)

既設配管配線リスト			
(A) (A')	6KV CV 14°－3C (HIVP100) ケーブル引抜	高圧引込
	CVV 5.5°－10C (〃) 〃	POS操作
	CV 22°－2C (〃) 〃	外灯 ◇1
	CV 22°－2C (〃) 〃	〃 ◇2
	CV 22°－3C (〃) 〃	駐車場電灯
	－C－ (〃)	
	注、(A')の引抜ケーブルは再使用(新設キュービクルに接続替え)	
(B)	(A)＋下記	
	CV 22°－2C (HIVP50) ケーブル引抜	外灯 ③
	CV 22°－2C (〃) 〃	〃 ④



配管配線リスト					
(イ)	CV 22°－2C (FEP 40)	外灯		(ヘ)	CV 60°－3C ケーブル入線のみ	3φ3W引込
(ロ)	CV 22°－2C (FEP 40)	外灯	ケーブルは既設品を再使用		CV 38°－3C 〃	1φ3W 〃
(ハ)	CV 60°－3C (FEP 65)	3φ3W引込			CVV 2°－5C 〃	警報
	CV 38°－3C (〃 65)	1φ3W 〃				
	－C－ (〃 65)	予備				
	CVV 2°－5C (〃 30)	警報				
(ニ)	CV 60°－3C ケーブル入線のみ	3φ3W引込	既設配管は(HIVP100)			
	CV 38°－3C 〃	1φ3W 〃	〃 〃			
	CV 22°－2C 〃	外灯 ◇3	〃 〃			
	CV 22°－2C 〃	〃 ◇4	〃 〃			
	CVV 2°－5C 〃	警報	〃 〃			
(ホ)	6KVCV14°－3C (FEP 65)	高圧引込	ケーブルは既設品を再使用			
	CVV 5.5°－10C (〃 65)	操作(予備)	〃 〃			
	CV 22°－3C (〃 40)	駐車場電灯	〃 〃			
	CV 22°－2C (FEP40) X2	外灯 ◇1 ◇2	〃 〃			
	CV 22°－2C (〃 40) X2	〃 ◇3 ◇4	〃 〃			
	－C－ (FEP 40)	予備				

配置図　S=1:300

凡例	
◎	外 灯　HF300W200V
⊠	ハンドホール (電力用)
▭	〃 (電話用)
———	地中埋設配線 (既設)
————	〃 (新設)

新設ハンドホールリスト			
HH1	600 x 600 x 600 ブロック式(H1-6)	カバー 600φ	中荷重(R8K-60)
HH2	900 x 900 x 900 〃 (H2-9)	〃 〃	〃 (〃)
HH3	800 x 400 x 650 〃 (H5)	〃 800x400	〃 (N8K-8)

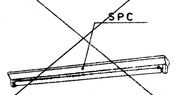
地中埋設管路には埋設表示シート(3.5倍折込み)を敷くこと。

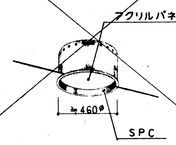
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツハウス キュービクル工事		
図面種別	配置図・現況屋外配線図	縮尺	1:300
大阪府中部公園事務所	設計	図番	EA/3

照明器具姿図

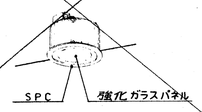
SPC：鋼板製メラミン焼付け塗装仕上げとする。

A42G	FLR 40W x 2 + ガード　官電協 FSS4－402	F33	FPL 36W x 3	K11	FDL 18W x 1（防雨型）　低力率	Q11	FDL 13W x 1（防雨型）　低力率
A42W	FLR 40W x 2（防湿型）官電協 FSS4MP－402						

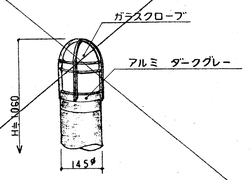




参考 NF33703－ENH（M）

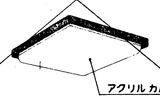


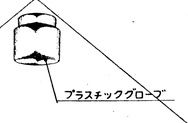
参考 NF11776EL（M）



参考 エントランスライトHE757（M）

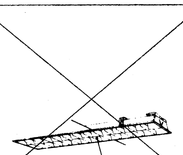
B42	FLR 40W x 2　官電協 FSR1－402	G24	FL 20W x 4　官電協 FSF4－204	L60	IL 60W x 1（防湿型）		

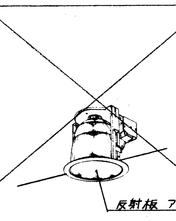


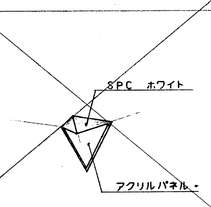


参考 LW56383（M）

C42	FLR 40W x 2　官電協 FRL1－402	H21	FDL 27W x 1 低力率　官電協 FRS11－D271	M60	IL 60W x 1	X21	FL 20W x 1 低力率　官電協 SH1－FSF10－201



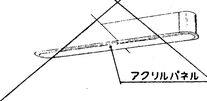




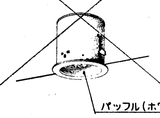
参考 NL80637T（M）

誘導灯（電池内蔵）

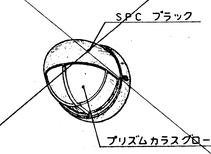
B42	FLR 40W x 2	I21	FDL 27W x 1 低力率	N60	IL 60W x 1（防雨型）	Y20	LE 20W x 1　官電協 KI－IRS2－20



参考 NF42765－SUH（M）



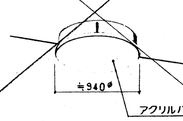
参考 HLA1722TE（M）



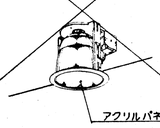
参考 EB1749（E）

非常照明（電池内蔵）

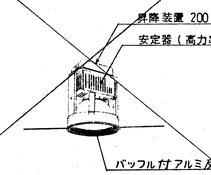
E26	FL 20W x 6	J21	FDL 27W x 1 低力率	P401	MF 400W x 1－200V　安定器・昇降装置付	Z301	HF 300W x 1－200V（防雨型）ポール・基礎共



参考 FA26716－GH（M）

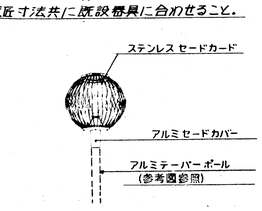


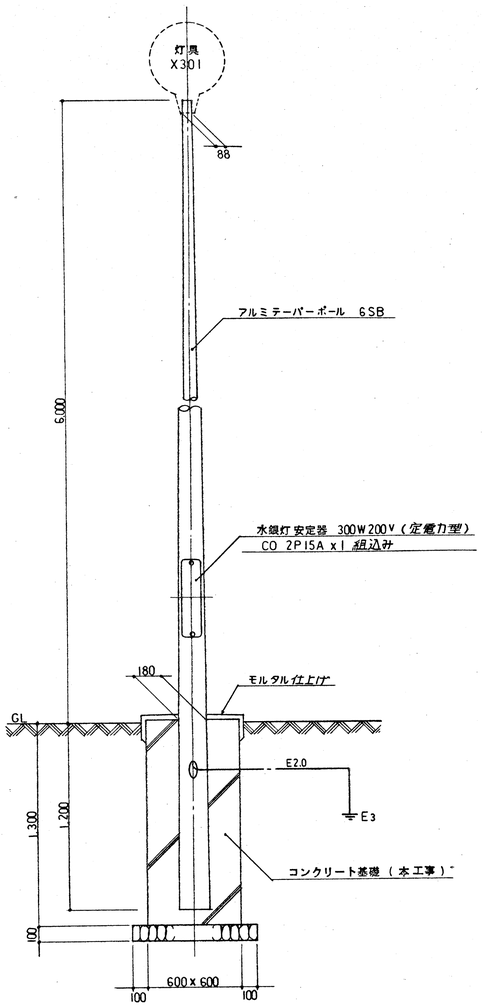
参考 HLA1723TE（M）



参考 YB75001H（M）

外灯
意匠寸法共に既設器具に合わせること。





外灯 ポール 基礎 参考図　S=1:20

註記

1、照明器具の定格電圧は図中に明記なき限りＡＣ１００Ｖとする。

2、蛍光灯器具は図中に明記なき限り高力率型とする。

3、蛍光灯安定器は直管型４０Ｗ以上はﾗﾋﾟｯﾄｽﾀｰﾄ式とし、それ以外はスタータ式とする。

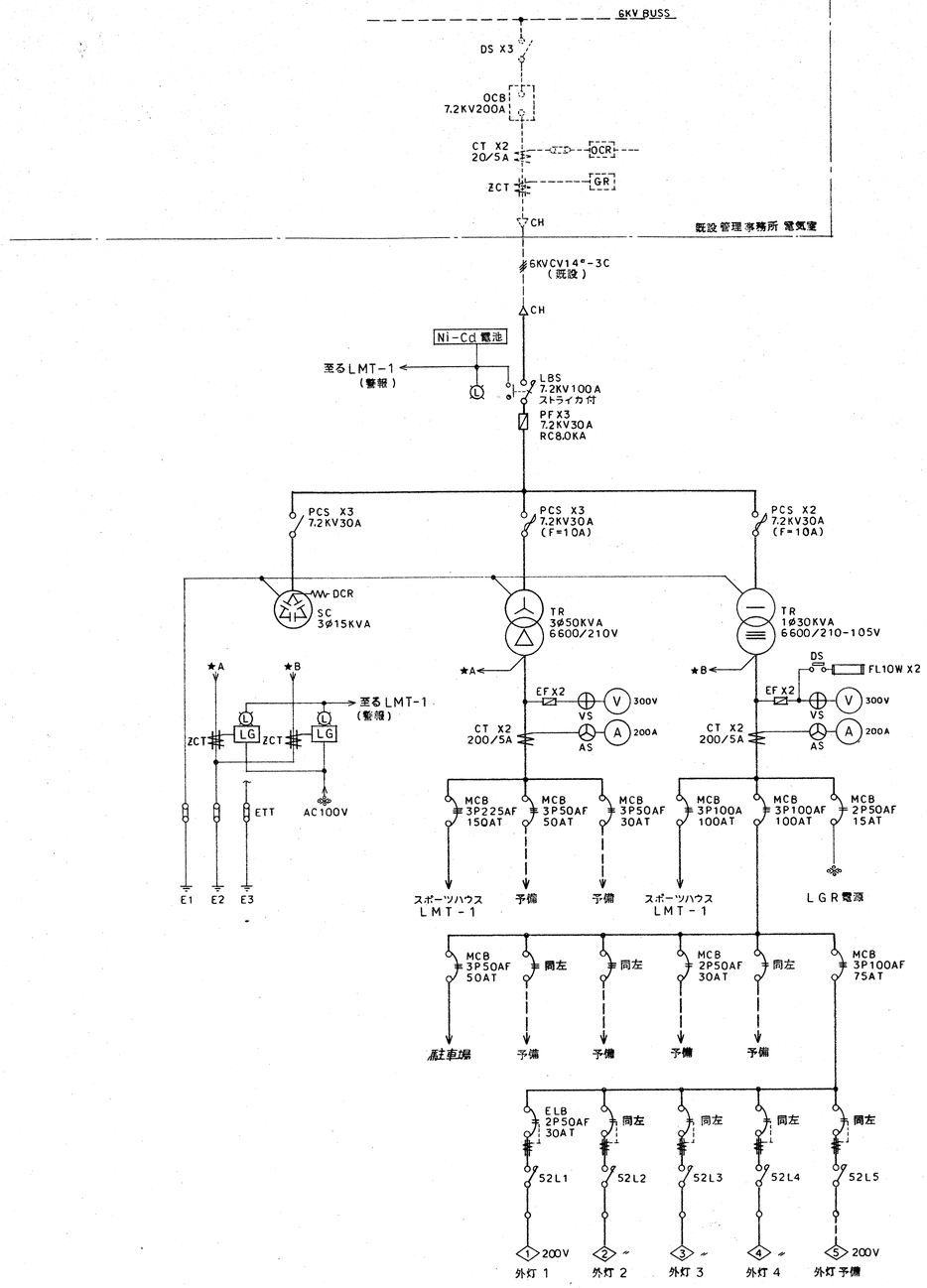
4、直管型４０Ｗ以上のラピッド式蛍光灯は省電力高力率型とする。

5、誘導灯・非常照明灯は、すべて予備電源（Ｎｉ－Ｃｄ電池）内蔵型とする。

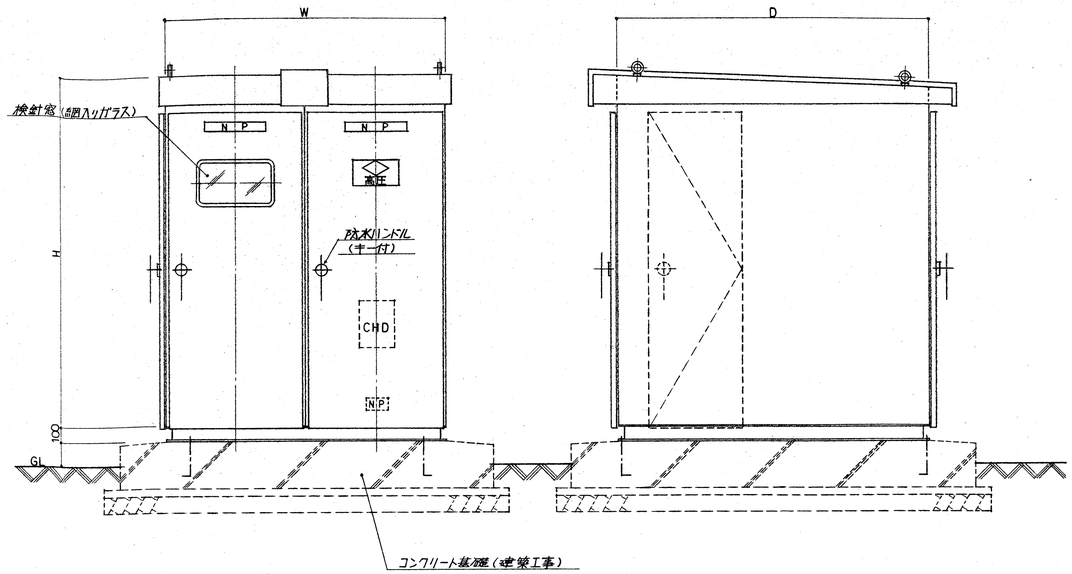
6、上記照明器具の意匠及び寸法は１例を参考に示すものとする。

7、官電協以外の器具は参考品番相当品以上の器具を係員の承諾をうけて使用すること。
＜Ｍ＞松下電工㈱　＜Ｅ＞㈱遠藤照明　の品番を参考に示す。

年度	平成４年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツハウス ｷｭｰﾋﾞｸﾙ工事		
図面種別	照明器具　外灯 ポール基礎	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:20	EA/4

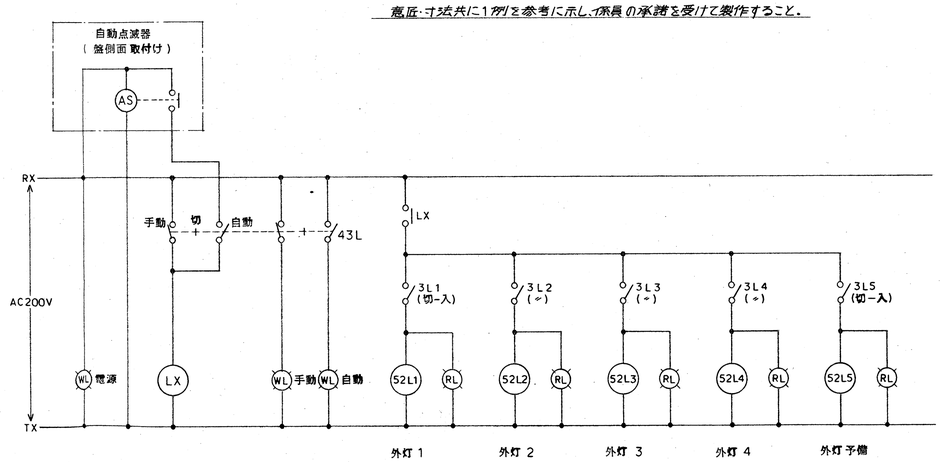


キュービクル結線図



キュービクル参考外形図 S=1:20

意匠・寸法共に1例を参考に示し、係員の承諾を受けて製作すること。



外灯制御回路

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツハウス キュービクル等		
図面種別	キュービクル	縮尺	図並
大阪府中部公園事務所	設計	1:20	EA/5

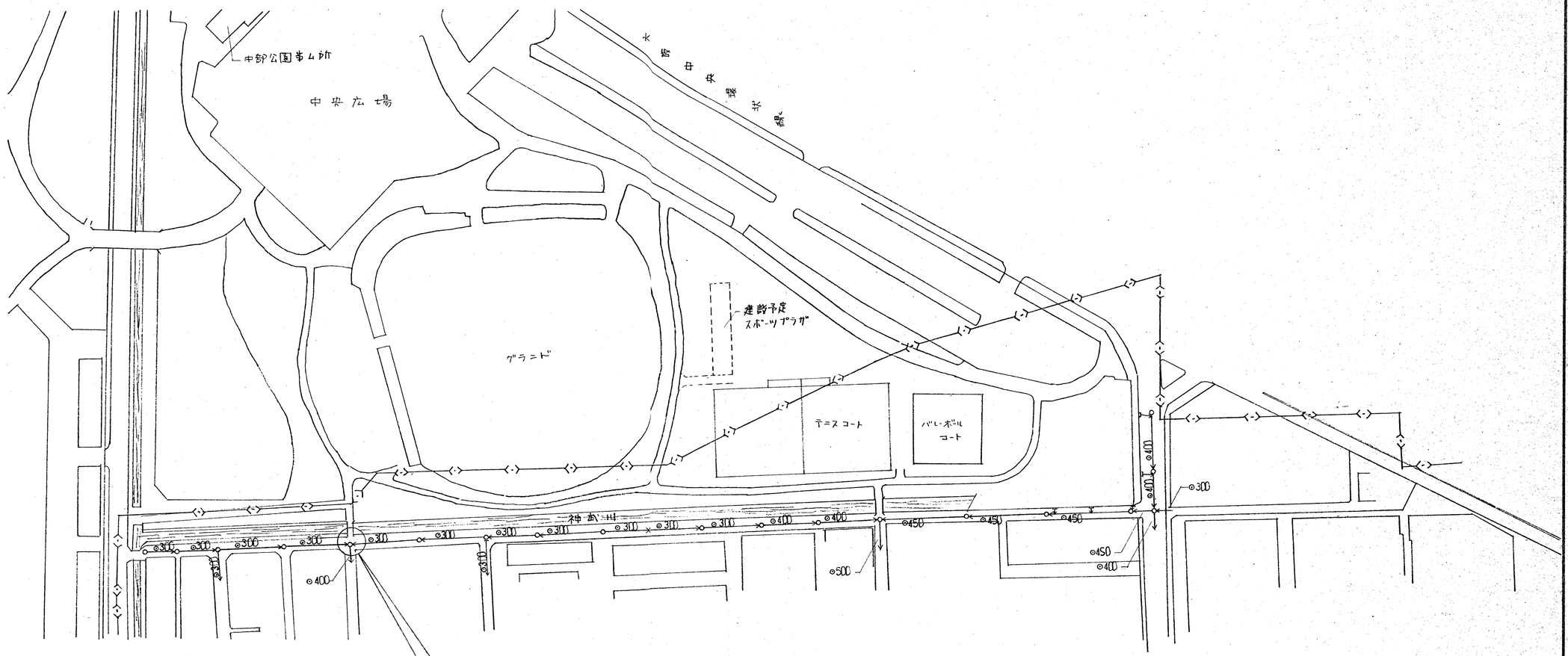
SEKISEI パワートレス A1 P=0.1

久宝寺緑地スポーツハウス排水管工事

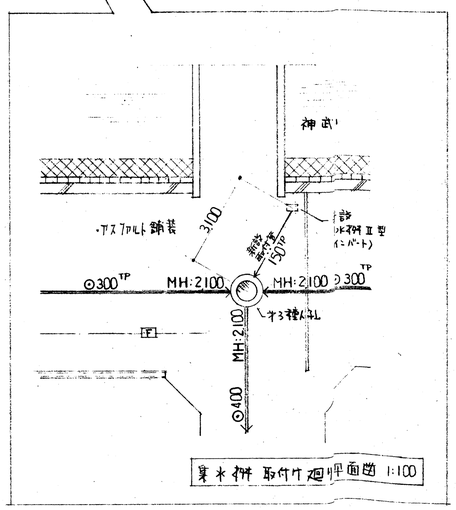
図面　目次

図面番号	図面名称	縮　尺	備考
W－0	表紙　　図面目次	—	
W－1	現況図	1:1000 1:100	
W－2	排水計画図　　部分詳細図	1:1000 1:100 1:30	
W－3	縦断面図　弁リスト　掘削断面図	1:30	
W－4	電気配線図	1:1000	
W－5	汚水槽　詳細図	1:50	

年　度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地　名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツハウス排水管工事		
図面種別	図面 目次　表紙	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	—	W/0



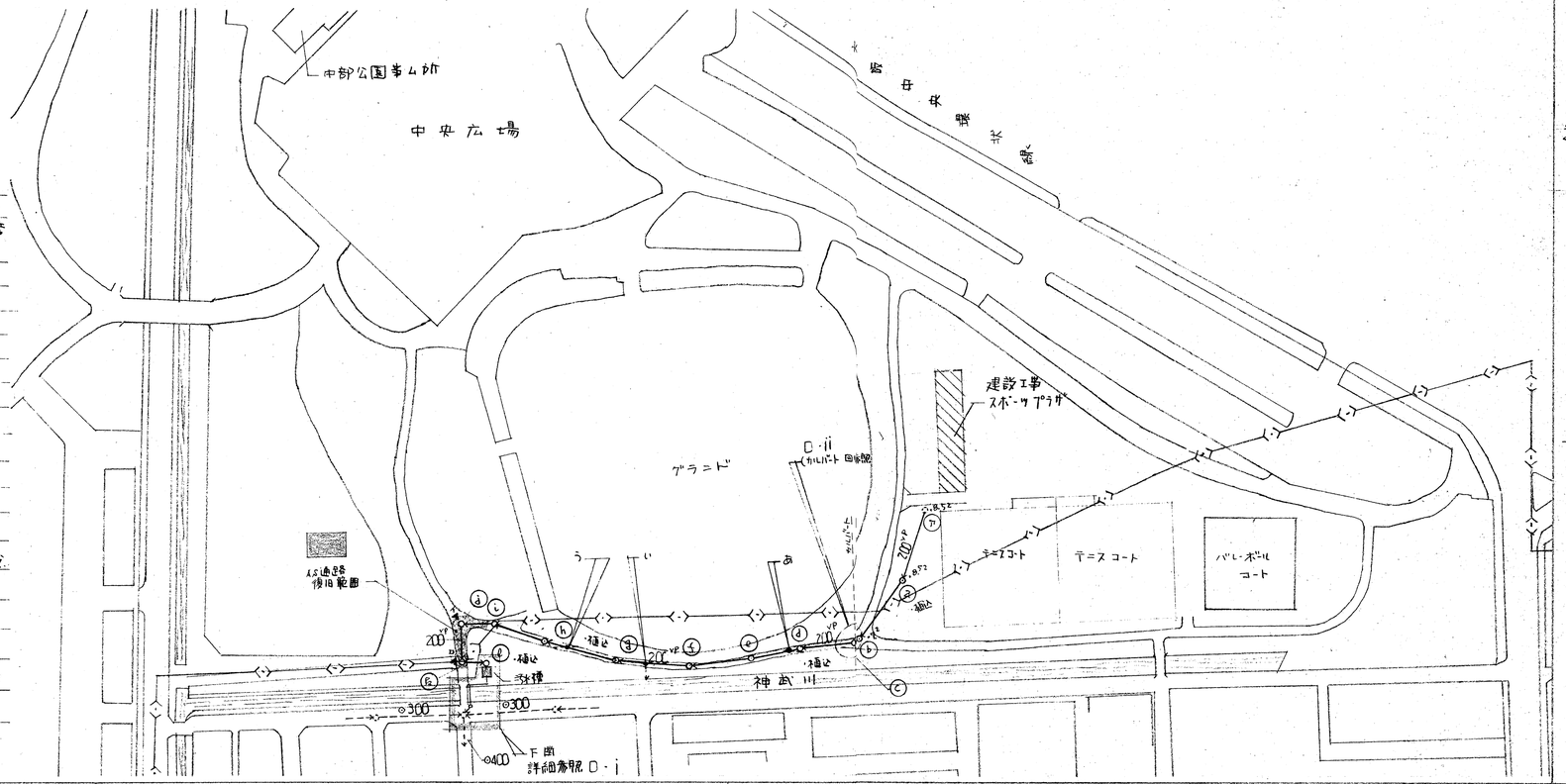
平見三兄 図 1:1000



集水桝 取付け廻り平面図 1:100

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	公久宝寺緑地スポーツハウス他改築工事		
図面種別	平見図、集水桝、雨水廻り平面図	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:1000 1:100	W-1

配置図　1:1000



注)

◇ 図中 あ、い、う 部分は既設雨水管との交差部分を示し、作業影響部分の既設管撤去及び復旧を行なう事。

あ：250HP　管芯＝550M

い：300HP　〃　〃

う：250HP　〃　〃

◇ 排水管布設場所はおよそ如

・ヤードと長以降りまでは植込(芝生)部分で掘削後芝生復旧の事。

・b～cはグリ舗装通路で掘削後復旧の事。

・c～eはアスファルト舗装通路で掘削後復旧の事。

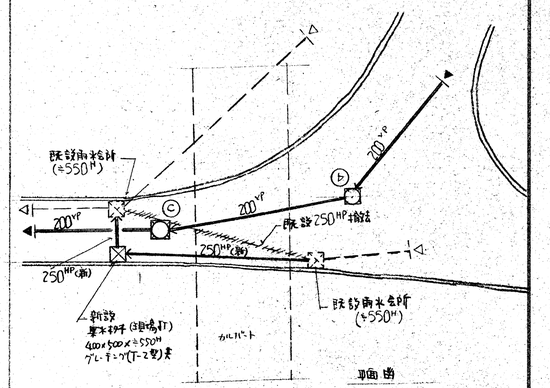
◇ 排水管布設は凸釘等ではり凝加欠雪みは管の上下150%。

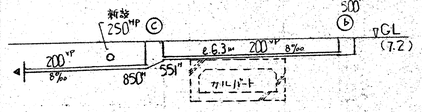
◇ イ▶：将来接続予定200VP栓管プラグ止。

◇ ロ◀：将来延長予定200VP　〃

◇ 根切深さ2000M以上は矢板又は簡易鋼矢板使用。

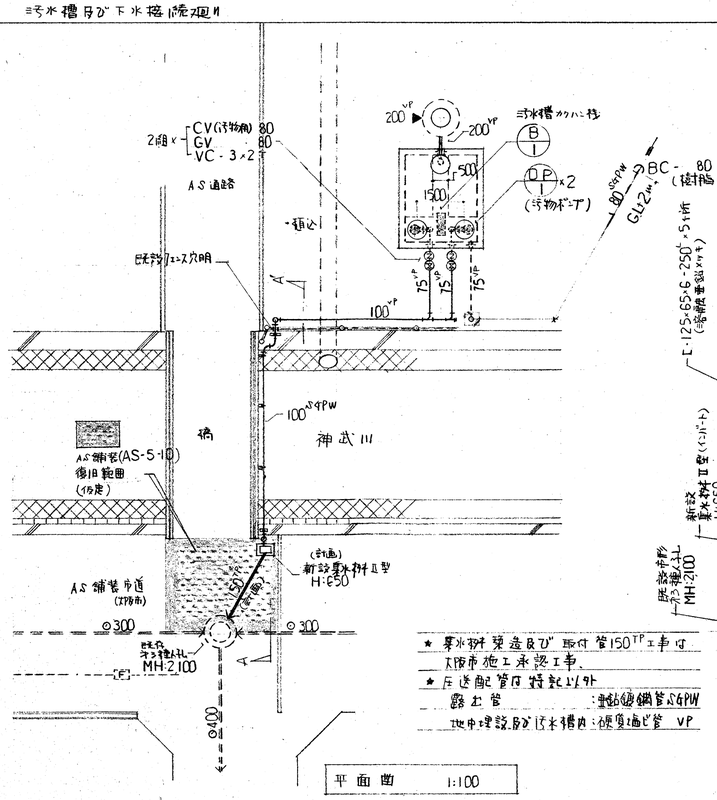
D-ii カルバート回り詳細　1:100





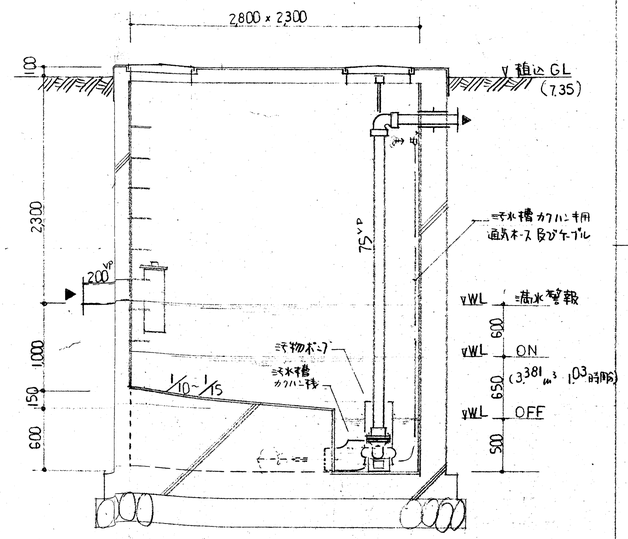
断面図

D-i　汚水槽及び下水接続廻り



平面図　1:100

汚水槽 断面図　1:30

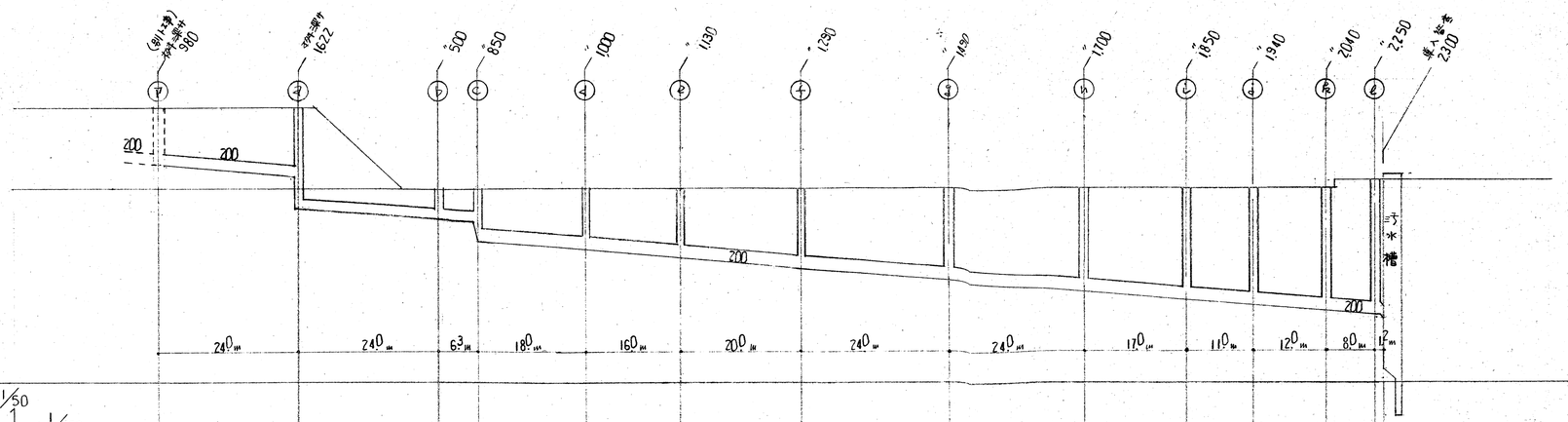


特記表

記号	名称	仕様	台数	備考
DP-1	排水ポンプ	汚物用排水水中ポンプ(ノンクロッグ) 80Φ×500ℓ/min×9M 3φ200V 2.2kW ×2台(自動交互) 自動運転交互形 着脱装置、SUSガイドパイプ(≒3.6M) 汚物チェックバルブ(80A) 水中ケーブル 10M 他共	1組 2set	
B-1	汚水槽カワハギ	3φ200V×0.4kW 機能：曝気、攪拌、破砕 外形寸法：746Φ×270W×300H 制御盤(電気工事　　) 運転：タイマーによる間欠運転 切換入力：連続、間欠運転 通気ホース、ケーブル他1式	1	自立形 ゴルピットエース BPA-604N参照

年度	平成4年度	図面名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地ふれあい広場整備工事		
図面種別	排水計画図、部分詳細図	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:1000 1:100 1:30	W/2

雨水断面図



1/50
1/500

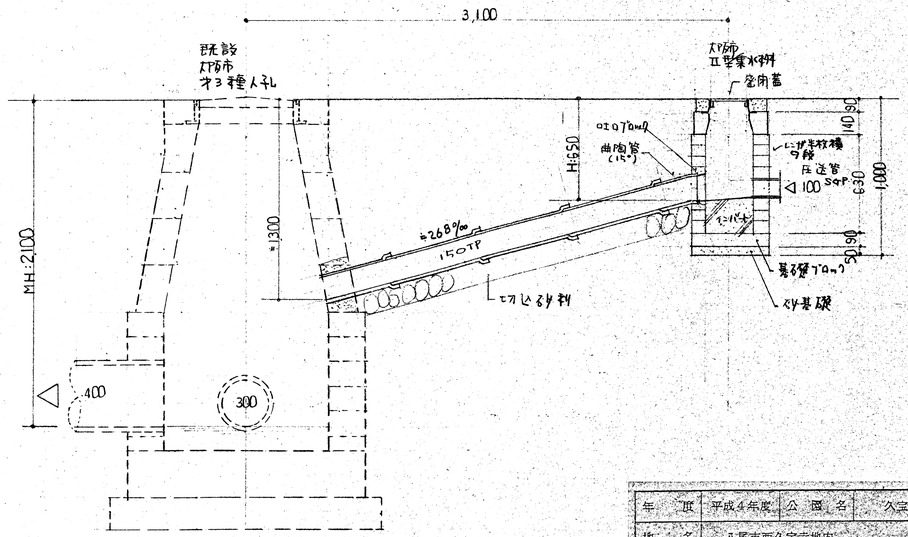
管径	m/m	200												
勾配	‰	8												
地盤高	m	8.52	8.52	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.21	7.21	7.21	7.21	7.35
管底高	m	7.54 / 7.54	7.348 / 6.898	6.706 / 6.7	6.649 / 6.35	6.206 / 6.2	6.07 / 6.07	5.91 / 5.91	5.71 / 5.71	5.51 / 5.51	5.37 / 5.36	5.272 / 5.27	5.174 / 5.17	5.06 / 5.10
土被	m	0.78 / 0.78	0.972 / 1.322	0.294 / 0.3	0.351 / 0.65	0.794 / 0.8	0.93 / 0.93	1.09 / 1.09	1.29 / 1.29	1.5 / 1.5	1.64 / 1.65	1.738 / 1.74	1.836 / 1.84	2.044 / 2.05
単距離	m	0.00	24.0	24.0	6.3	18.0	16.0	20.0	24.0	24.0	17.0	11.0	12.0	8.0 / 1.2
追加距離	m	0.00	24.0	48.0	54.3	72.3	88.3	108.3	132.3	156.3	173.3	184.3	196.3	204.3 / 205.5

汚水桝(インバート)リスト

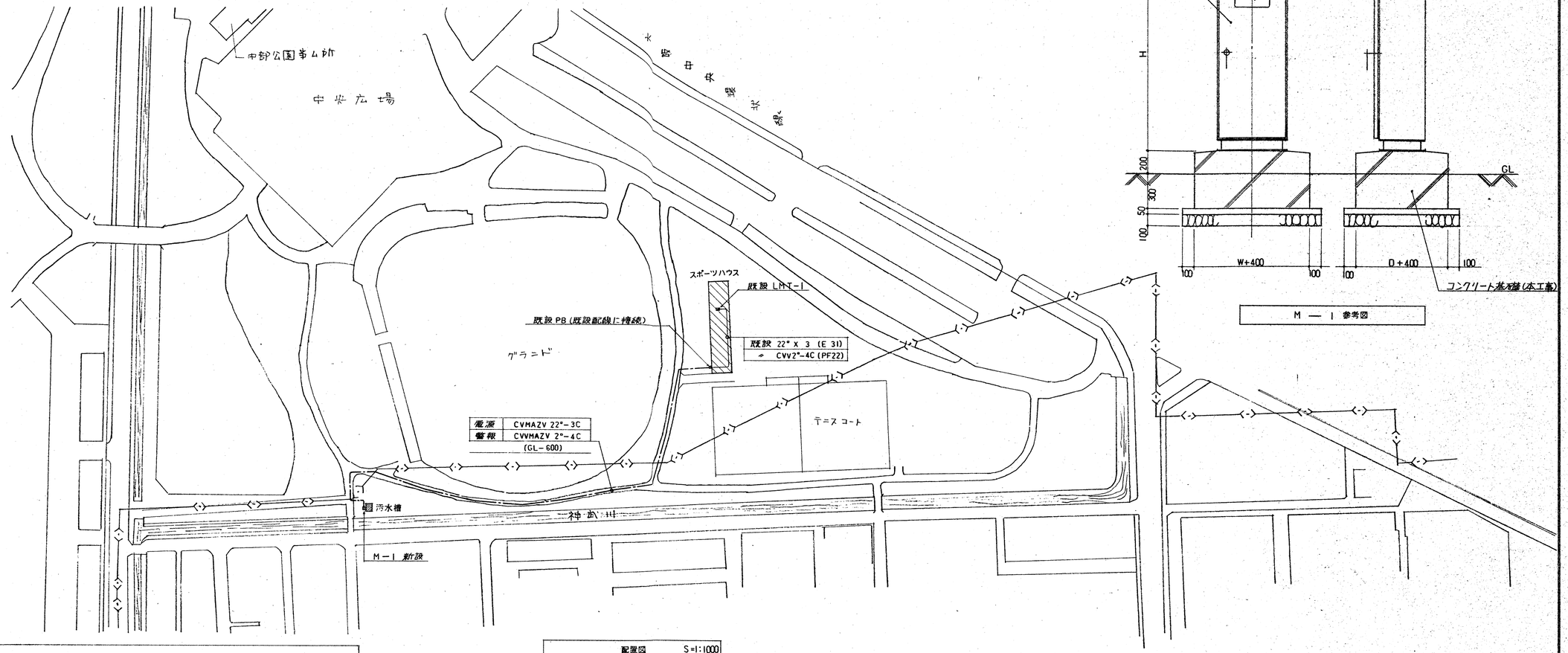
NO.	記号	内法 × 内法	地盤高 m	桝間距離 m	管径 A	勾配 ‰	管底高 m	桝深 m/m	汚水マス蓋	数量
a	F	600φ × 900φ	8.52	24.0	200	8	6.898	1.622	M-60M	1
b	B	450 × 450	7.2	6.3	〃	〃	6.7	500	〃-45M	1
c	C	600 × 600	7.2	18.0	〃	〃	6.35	850	〃-60M	1
d	D	〃 × 〃	〃	16.0	〃	〃	6.2	1,000	〃	1
e	D	〃 × 〃	〃	20.0	〃	〃	6.07	1,130	〃	1
f	E	〃 × 〃	7.2	24.0	〃	〃	5.91	1,290	〃	1
g	E	〃 × 〃	7.2	24.0	〃	〃	5.71	1,490	〃	1
h	F	600φ × 900φ	7.21	17.0	〃	〃	5.51	1,700	〃	1
i	G	〃 × 〃	〃	11.0	〃	〃	5.36	1,850	〃	1
j	G	〃 × 〃	〃	12.0	〃	〃	5.27	1940	〃	1
k	G	〃 × 〃	7.21	8.0	〃	〃	5.17	2040	〃	1
l	H	〃 × 〃	7.35		200	8	5.10	2250	〃	1

下水 接続断面図

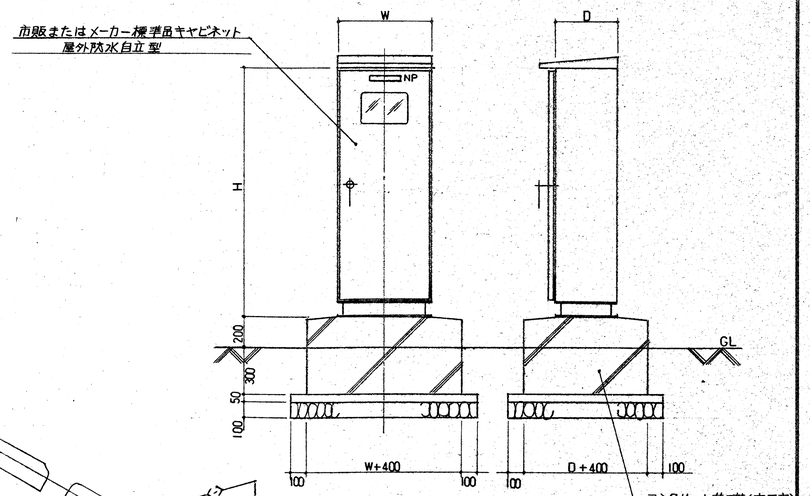
1:30



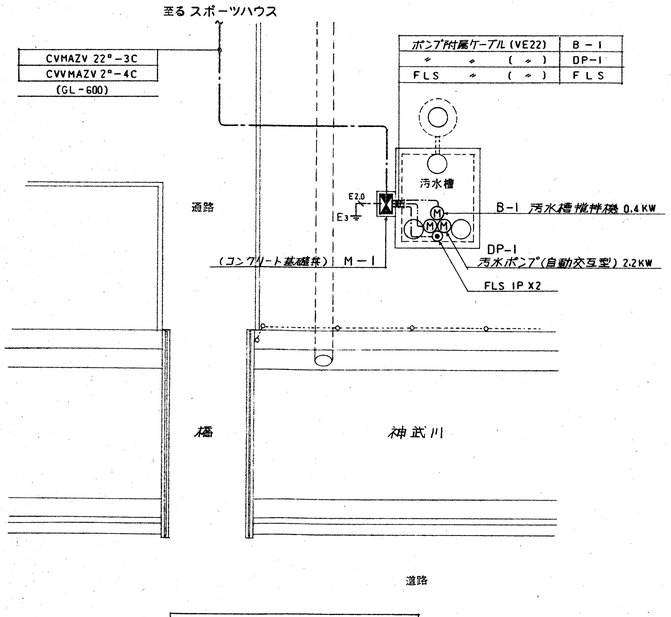
年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地ベターリビングハウス排水管工事		
図面種別	雨水断面図・汚水リスト・汚水断面図	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	1:30	W/3



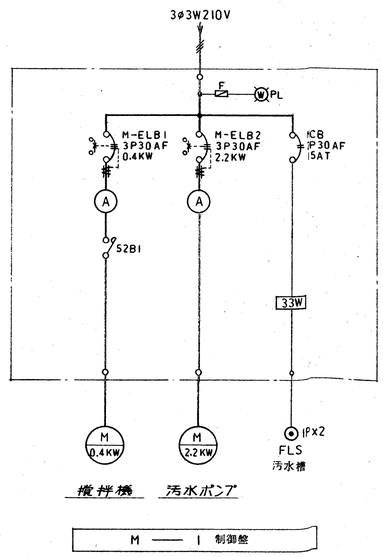
配置図 S=1:1000



M — 1 参考図

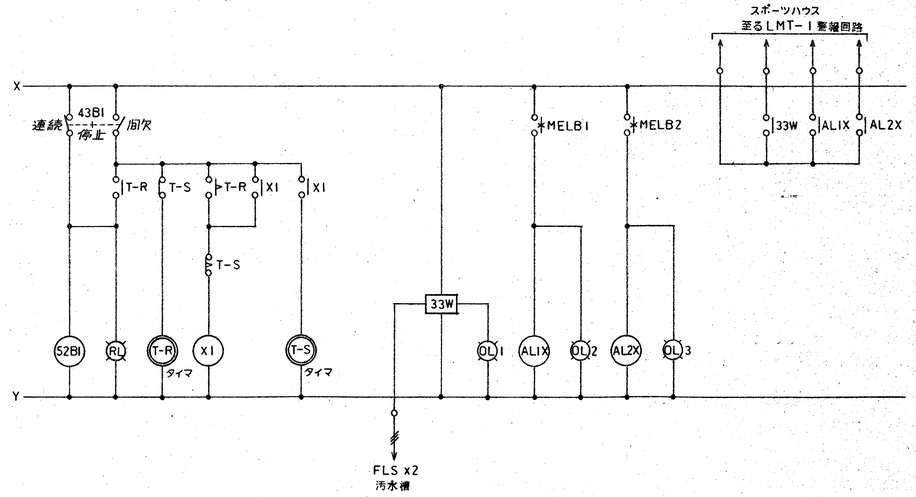


汚水槽廻り配線図 S=1:100



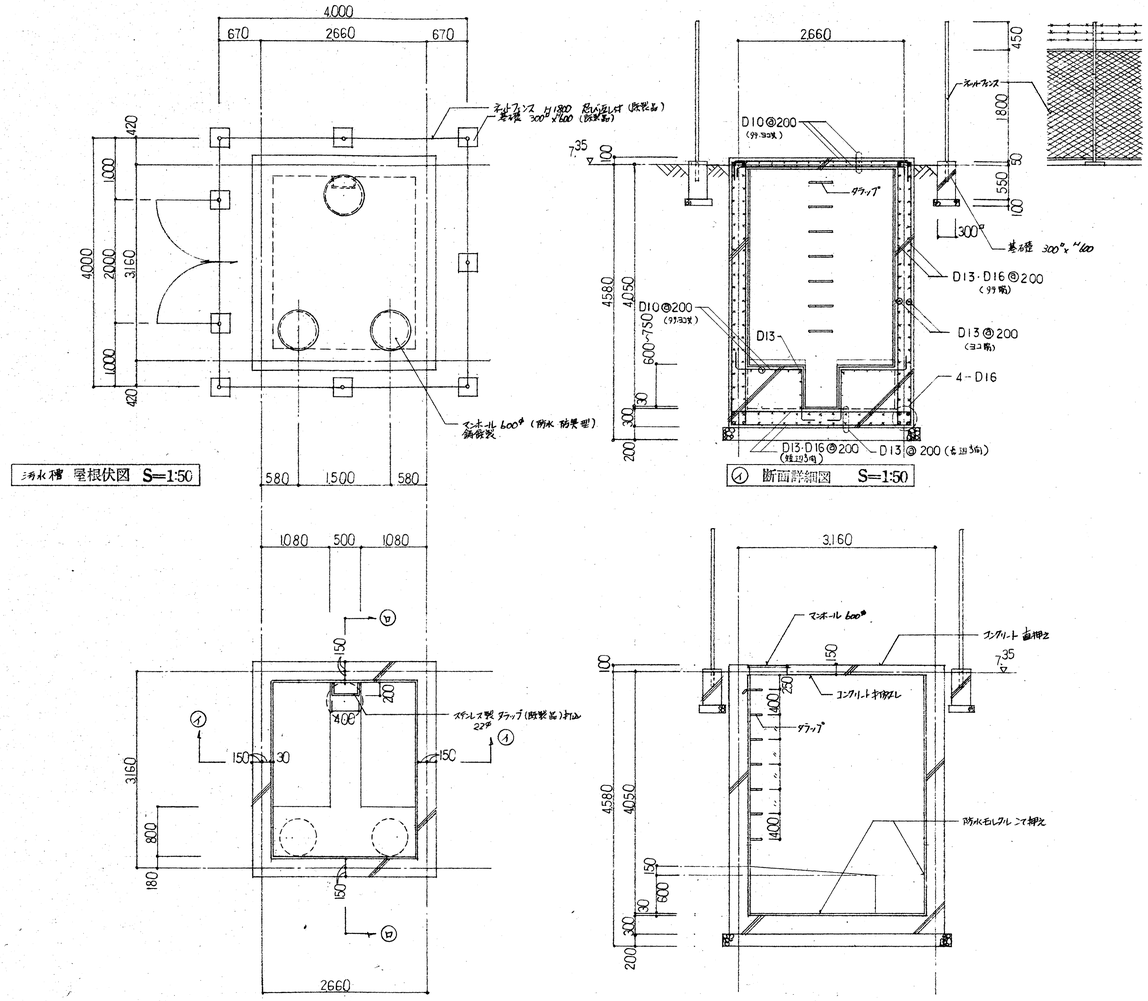
攪拌機 汚水ポンプ

M — 1 制御盤



制御回路参考図

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツハウス其の他工事		
図面種別	電気配線図	縮尺	1:1000 / 1:100
大阪府中部公園事務所	設計	図番	W / 4



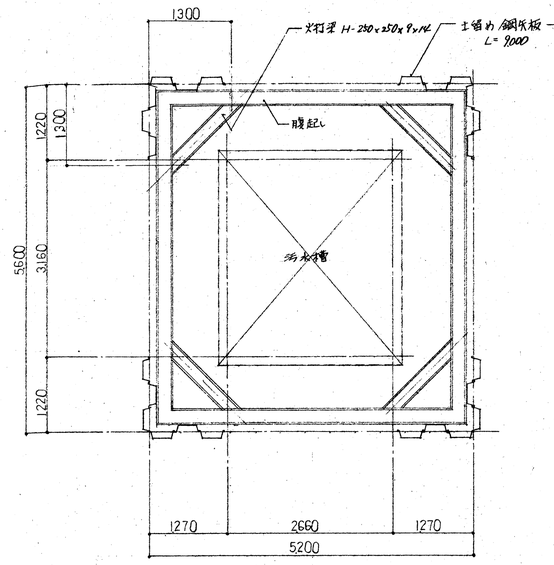
汚水槽 屋根伏図 S=1:50

Ⓐ 断面詳細図 S=1:50

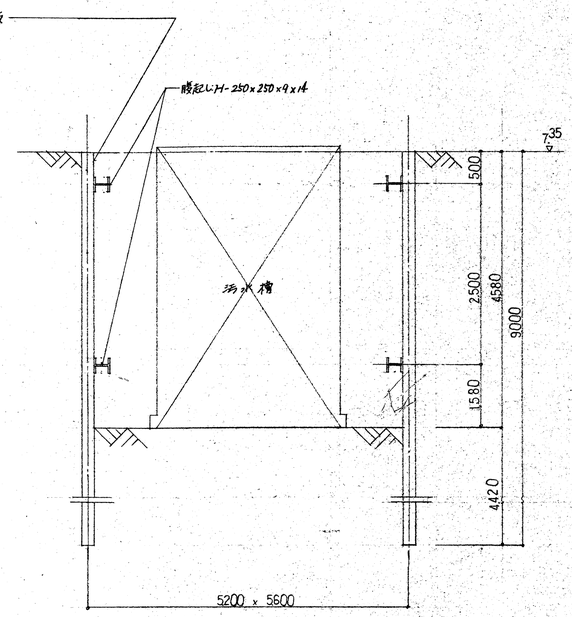
汚水槽 平面詳細図 S=1:50

Ⓑ 断面詳細図 S=1:50

註) ・ネットフェンス H=1800 忍び返しは 朝日スチール工業(株) PCフェンス (忍び返し付) 又は同等品以上とする.
・基礎は、アサヒ・シー工業(株) 又は同等品以上とする
・マンホール 600φ (防水防臭型) 鋳鉄製 は、日本ソウケ(株) MkH-2 T-2 (水封型) 又は同等品以上とする.



山止め 平面詳細図 S=1:50



山止め 断面詳細図 S=1:50

註) ・鋼矢板 は、住友金属工業(株) の SKSP-II型 又は、同等品以上とし、
無振動 無騒音 圧入工法 とする. 施工に当っては 土留計算書
施工計算書 施工図 を作成の上 監督員 の承認を得ること.

年度	平成4年度	公園名	久宝寺緑地
地名	八尾市西久宝寺地内		
工事名	久宝寺緑地スポーツハウス給水管工事		
図面種別	汚水槽 詳細図	縮尺	図番
大阪府中部公園事務所	設計	S=1:50	W 5